

桐生地区における 住民意識調査結果

ー水害に関するアンケート

桐生地区水害に強いまちづくり研究会
平成22年3月

【目 次】

第1章 水害に関するアンケート(住民意識調査)	1
1-1 調査の目的	1
1-2 調査の視点	1
1-3 調査の実施概要	4
1-4 アンケート調査の結果	6
1-4-1 回収数および回収率	6
1-4-2 調査結果まとめ	7
1-4-3 過去との比較	9
1-4-4 桐生市の防災に関わる現状の課題抽出	21
1-4-5 災害時対応行動に関するメタメッセージ効果の検証	29
1-4-6 自由回答にみる洪水災害や防災対策に対する住民意識の実態	31

資料編

資料1:水害に関するアンケート(住民意識調査)資料編

単純集計結果	資料 1-1
クロス集計結果-年齢別集計表	資料 1-119
クロス集計結果-地区別集計表	資料 1-153

❖ 水害に関するアンケート(住民意識調査)調査票

第1章 水害に関するアンケート(住民意識調査)

1-1 調査の目的

対象地域である桐生地区が、『行政・住民が主体的に防災に取り組み、かつ災いをやり過ぎず知恵を備えた地域』になるという目標に向けて、住民、行政、それぞれが災害対応力向上に向けた取り組みを実施するプロセスの第1段階として基礎データを収集を目的として調査を実施した。

1-2 調査の視点

地域住民のアンケート調査票を設計するにあたり、目的に基づく以下の5つの視点を設定し、視点毎に調査で確認すべき内容を検討した。

【視点1】過去との比較

→住民にここ10年の変化を住民に提示するための情報収集

- ・H11年5月に実施したアンケート調査結果との比較により、ここ10年間の災害多発が住民の意識や行動に与えた影響を把握する。

【視点2】将来との比較

→本プロジェクトの実施効果を計測するための原初状態の把握

- ・本プロジェクトを通じて、今後住民には様々な情報を提供していくことになる。それらに情報によって、住民の態度や行動がどのように変化したのかを計測するために、原初状態を把握する。

【視点3】避難シミュレーションに反映する意向データの収集

→現状再現のためのデータ収集

- ・次年度以降に開発する避難シミュレーションにおいて、現状の桐生市民が被災した場合を再現するために、避難に関する意向データを収集する。

【視点4】桐生市の防災に関わる現状の課題抽出

→今後のあるべき姿を提示するための根拠の収集

- ・避難勧告に対する過剰な依存、避難場所や洪水避難に関する知識不足や誤解などを明らかにする。
- ・多くの住民が防災対応に関して依存状態にあることを把握する。
- ・これらの結果から、新たな災害情報の枠組みを提案できるようにする。

【視点5】情報提供実験→災害時対応行動に関するメタメッセージ効果の検証

- ・自宅外避難を促す場合、直接的に「〇〇な方は避難せよ」と言うのと、も間接的に「××な方は自宅待機も可能」と言うのでは、どちらが効果的なのかを検証する。

a) 【視点5】 情報提供実験によるメッセージ・メタメッセージ効果の計測

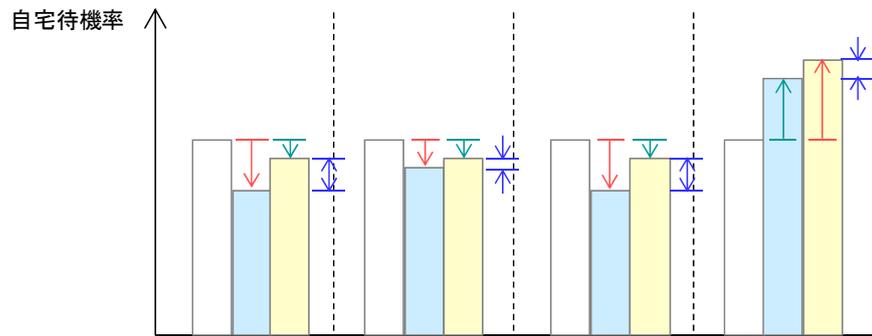
視点5において、調査票を3種類に分け、それぞれ情報提供の有無やその内容により、洪水時の適切な対応行動に資する情報のあり方を検証する実験を行った。

【検証内容】

洪水時の適切な対応行動を誘発するためには、「情報のメッセージ効果とメタメッセージ効果のどちらを活用することが効果てきなのか？」について検証する。

具体的には、自宅外避難を促す場合、直接的に「〇〇な方は避難せよ」という情報と、間接的に「××な方は自宅待機も可能」という情報のはどちらが効果的か？について情報提供内容によって把握する。

指標：問24 [自宅外避難or自宅待機]	分類：問44および45 [自宅の階数&構造]			
	木造 (1階居住)	木造 (2階以上居住)	鉄筋・鉄骨 (1階居住)	鉄筋・鉄骨 (2階以上居住)
□ 統制群 (情報提供なし)				
■ 情報提供群① (自宅外避難促進情報) ・建物1階は浸水 ・古い木造家屋は破壊 →要早めの自宅外避難	メッセージ 「避難せよ」			メタメッセージ 「自宅待機可」
■ 情報提供群② (自宅待機容認情報) ・浸水中の避難は危険 ・短時間で浸水はひく →自宅待機もあり得る	メタメッセージ 「自宅待機不可」			メッセージ 「自宅待機可」



- ①メッセージ効果 : 「避難せよ」というメッセージに従い、自宅待機率は低下
- ①メタメッセージ効果: 「避難せよ」というメッセージの対象外であったために、自宅待機率が上昇
- ②メッセージ効果 : 「自宅待機可」というメッセージに従い、自宅待機率は上昇
- ②メタメッセージ効果: 「自宅待機可」というメッセージの対象外であったために、自宅待機率は低下

図 1-1 メッセージ・メタメッセージ効果の検証イメージ

i) 情報提供グループ1：統制群

情報提供グループ1は情報提供を行わずに、各設問に回答するグループとする。

ii) 情報提供グループ2：情報提供群①

情報提供グループ2は、下図の自宅外避難促進情報を提供して、各設問に回答するグループとする。

※桐生市街地周辺の洪水特性について

激しい水の流れにより、家屋が破壊されてしまうことがあります。

渡良瀬川や桐生川の堤防が切れた場合、桐生市の市街地周辺では、深いところでは2メートル程度の浸水となることから、**建物の1階部分は使えなくなって**してしまうことが予想されます。また、非常に流れの速い洪水がやってくるので、2階建て以上の家屋であっても、**古い木造の場合には破壊されて**しまう可能性があります。そのため、そのような住宅にお住まいの方は、洪水が発生する前に**早めに自宅外の安全な場所へ避難**する必要があります。



平成16年7月新潟豪雨災害によって市街地が浸水した旧中之島町(現:長岡市)の様子

図 1-2 自宅外避難促進情報の提供

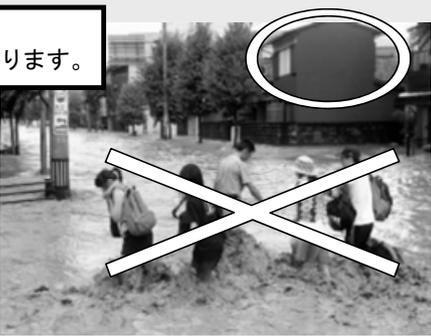
iii) 情報提供グループ3：情報提供群③

情報提供グループ3は、下図の自宅待機容認情報を提供して、各設問に回答するグループとする。

※桐生市街地周辺の洪水特性について

浸水した中を避難するよりも、浸水していない建物の上層階で待機の方が安全な場合もあります。

渡良瀬川や桐生川の堤防が切れた場合、桐生市の市街地周辺には、非常に流れの速い洪水がやってくるので、浸水が始まってから避難するのは、とても危険です。しかし、浸水の深さは深くても2メートル程度で、一部の場所を除いては数時間で水も引いていきます。そのため、**2階建て以上の頑強な家屋にお住まいの方については、自宅外に避難するよりも、自宅の高いところにとどまっていた方が安全な場合もあります。**



平成12年9月東海豪雨災害によって浸水した市街地を避難する様子

図 1-3 自宅待機容認情報の提供

1-3 調査の実施概要

調査の実施概要を下表に示す。

表 1-1 調査の実施概要

実施期間	平成 22 年 2 月 1 日～21 日
調査対象	桐生市洪水ハザードマップにおいて、浸水が想定されている区域を含む地域に居住するの全ての世帯 ※町内会を通じた配布のため、未加入者は配布対象外となる
調査方法	【調査票】 情報提供グループ 1～3 の 3 種類の調査票を各地域に 1 : 1 : 1 の割合でランダム配布 【配布方法】 町会・自治会長を経由した訪問配布 【回収方法】 返信用封筒による郵送回収
配布数	28,193 票
回収数	3,704 票 (13.1%)

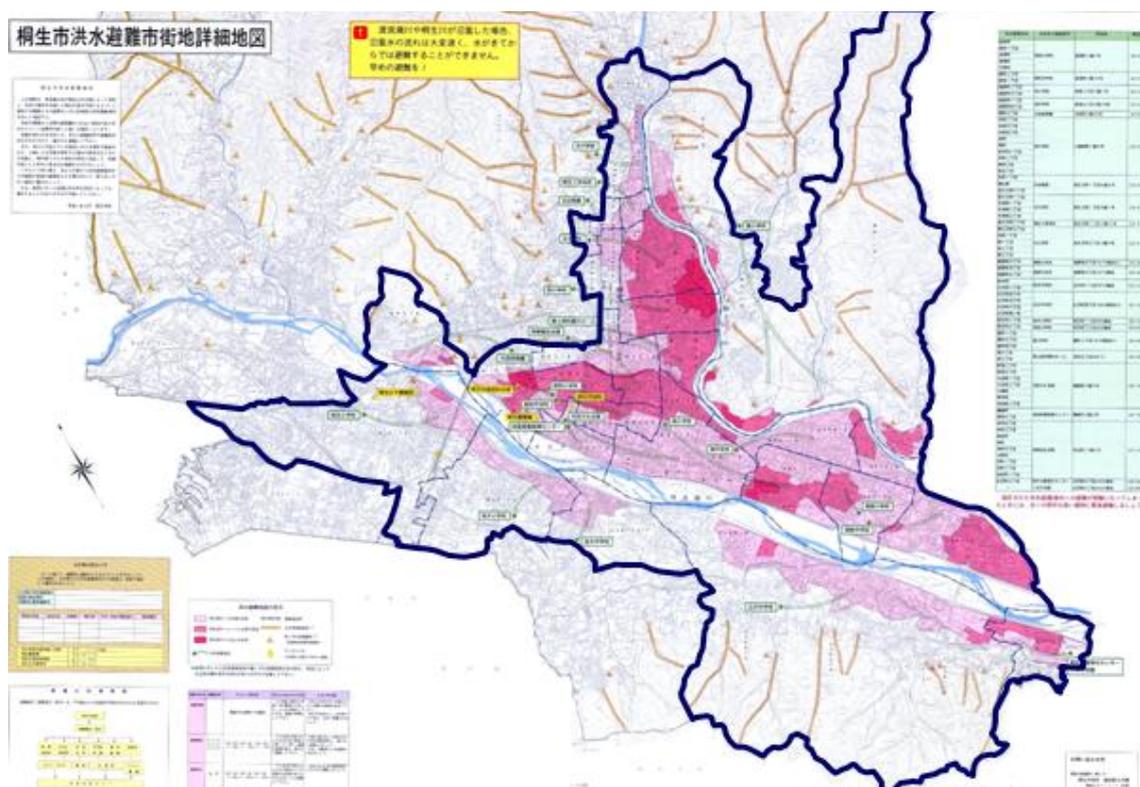


図 1-4 調査対象（青線の枠内）

表 1-2 町会別配布数

区	町会名		配布数	区	町会名		配布数			
1区	本町一丁目		200	10区	東久方町一丁目		225			
	本町二丁目		195		東久方町二丁目		240			
	本町三丁目		265		東久方町三丁目		150			
	横山町		90		西久方町二丁目		45			
本町四丁目		213	天神町一丁目		100					
本町五丁目		230	天神町二丁目		210					
2区	本町六丁目		230	天神町三丁目		700	11区	境野町殿林		100
	第三区中央		420	境野町通り		160		境野町関根		465
	錦町東		150	境野町中通り		480		境野町諏訪		270
錦町西		205	境野町下小友		310	境野町沼の上		140		
錦桜		350	境野町松宮		390	境野町三ツ堀		370		
織姫		440	境野町浜の京東		500	境野町浜の京西		430		
4区	新宿一丁目		370	12区	広沢町一丁目			第1 300		
	新二・小梅		430					第2 260		
	新三・琴平		550					第3 330		
	三吉町		350		相生町二丁目			第1 865		
5区	浜松町一丁目		第1	169	13区	広沢町四丁目		750		
			第2	90		広沢町五丁目		1,180		
			第3	210		広沢町六丁目		760		
			第4	125		広沢町七丁目		264		
	浜松町二丁目		410	広沢町間の島第一		400	広沢町間の島第二		390	
6区	東町第一		130	15区		相生町二丁目		第2 437		
	東町第二		251				第3 700			
	旭町		300				第4 845			
	常盤町		280		17区	菱町一丁目		第1 410		
	泉町		300			第2 410				
	高砂町		300	菱町三丁目		690				
7区	東五丁目		205	菱町四丁目		550	18区	相生町一丁目		第一 290
	東六丁目		230			第二 348				
	東七丁目		240			第三 608				
	今泉町		340			第四 580				
	芳町東		390			第五 352				
	芳町西		255	合計		配布数				
	安楽土町		290	82町内会		28,193				
	諏訪町		290							
8区	堤町三丁目		530							
	巴町一丁目		100							
	巴町二丁目		190							
	元宿町東		210							
	元宿町西		280							
9区	宮本町第一(一丁目)		220							
	宮本町第二(一丁目)		166							

1-4 アンケート調査の結果

1-4-1 回収数および回収率

有効回収数は3,704票となり、回収率は13.1%となった。平成11年に実施したアンケートの回収率が約75%と非常に高かったことを考えると、今回の調査の回収率は非常に低調なものとなった。その理由としては、回収方法の違いが挙げられる。H11調査は町内会長経由で訪問配布・訪問回収で実施したのに対して、今回の調査は町内会長経由で配布はしたものの、回収は郵送回収とした。アンケートの回収が強制的に行われなかったことが回収率を低下させてしまった一番の原因ではないと考えられる。

表 1-3 行政区別回収状況

区	町名	配布数	回収数	回収率
1区	本町1～3他	750	66	8.8
2区	本町4～6	673	50	7.4
3区	中央、錦町他	1,565	156	10.0
4区	新宿他	1,700	244	14.4
5区	浜松町	1,004	75	7.5
6区	東他	1,561	350	22.4
7区	東5～7丁目他	2,240	113	5.0
8区	堤町、巴町、元宿町	1,310	194	14.8
9区	宮本町	386	82	21.2
10区	東久方、西久方、天神町	1,670	196	11.7
11区	境野町	3,615	495	13.7
12区	広沢1	890	120	13.5
13区	広沢4～7、間ノ島	3,744	379	10.1
15区	相生2	2,847	443	15.6
17区	菱	2,060	279	13.5
18区	相生1	2,178	262	12.0
不明		—	200	—
合計	合計	28,193	3,704	13.1

1-4-2 調査結果まとめ

(1) 過去との比較

- ・ H11 年調査と比較して、回収率が非常に低調であった
- ・ H11 年調査と比較して、若い世代の回答者の割合が低下した
- ・ H11 年調査と比較して、カスリーン台風について知っている住民の割合が低下した
- ・ H11 年調査と比較して、桐生地区における洪水災害に対する関心は高まった
- ・ H11 年調査と比較して、河川が氾濫するほどの豪雨の発生可能性認識は高まった
- ・ H11 年調査と比較して、桐生地区の治水安全度認識が高まってしまった
- ・ H11 年調査と比較して、流れる水の強さに関する正しい知識を有している住民の割合が増加した
- ・ H11 年調査と比較して、桐生市洪水ハザードマップを見たことがある住民の割合は低下し、また保管している世帯の割合も激減した
- ・ H11 年調査と比較して、災害に対する備えは若干行われるようになった
- ・ H11 年調査と比較して、地域の防災訓練などへの参加意向は高まった
- ・ H11 年調査と比較して、近所に避難困難者がいるという住民の割合が倍増した

(2) 避難シミュレーションに反映する意向データの収集

- ・ 半数の住民は、行政からの避難勧告または避難指示によって避難することを決意する
- ・ 避難先として、自宅の高いところを選択している住民の割合が約 31%、指定避難場所以外の場所を選択している住民が約 17%であった

(3) 桐生市の防災に関わる現状の課題抽出

- ・ 気象警報と比較して、避難情報については知らない住民の割合が高い
- ・ 避難情報が発表されれば、避難場所や被害を受ける可能性が高い地域などに関する情報まで知ることができると考えている住民の割合が高い
- ・ 指定避難場所を知っている住民は約半数、風水害時と地震時では指定避難場所が異なることを知っていた住民は2割
- ・ 避難場所に行けば、食事などを行政が用意してくれると思っている住民は半数いる
- ・ 災害に備えた水や食料の備蓄が行政のやるべきことと思っている住民は約3割いる
- ・ 半数の住民は、避難の判断や水防活動は行政がすべき、と回答している
- ・ 約9割の住民は、はずれてもいいから避難勧告を早めにだしてほしいと回答している
- ・ 約6割の住民は、災害への備えや対応は行政が責任をもってやるべき、と回答している

(4) 災害時対応行動に関するメタメッセージ効果の検証

- ・ 「平屋建てや2階建てであっても、古い木造住宅にお住まいの方は早めに避難してください」という情報は、それに該当する住民の自宅外避難率を高める効果はなく、それに該当

しない住民の自宅待機率を高める効果が確認された

- ・「2階建て以上の頑強な家屋にお住まいの方は自宅の高いところにとどまっていた方が安全な場合もあります」という情報は、それに該当する住民の自宅待機率を高める効果とともに、中程度の危険性のある住民の自宅待機率を高めてしまうという負の効果も確認された

(5) 自由回答にみる洪水災害や防災対策に対する住民意識の実態

- ・洪水災害への関心の高さを伺わせる意見が多く寄せられたと同時に、治水機能の要望、つまりハード対策への要望が一定層は存在することが確認された。
- ・防災対応では、自助や共助に比べて公助の重要性や行政主体性に関する要望が多く、依然として防災対応に関する強い行政依存傾向を伺わせる結果となった。

1-4-3 過去との比較

(1) 個人属性について

アンケート回答者の年齢を H11 年調査と比較すると、50 代以下の割合が大きく低下している。すなわち、今回の調査では H11 年調査と比較して、若い人からの回収が少なかったことになる。

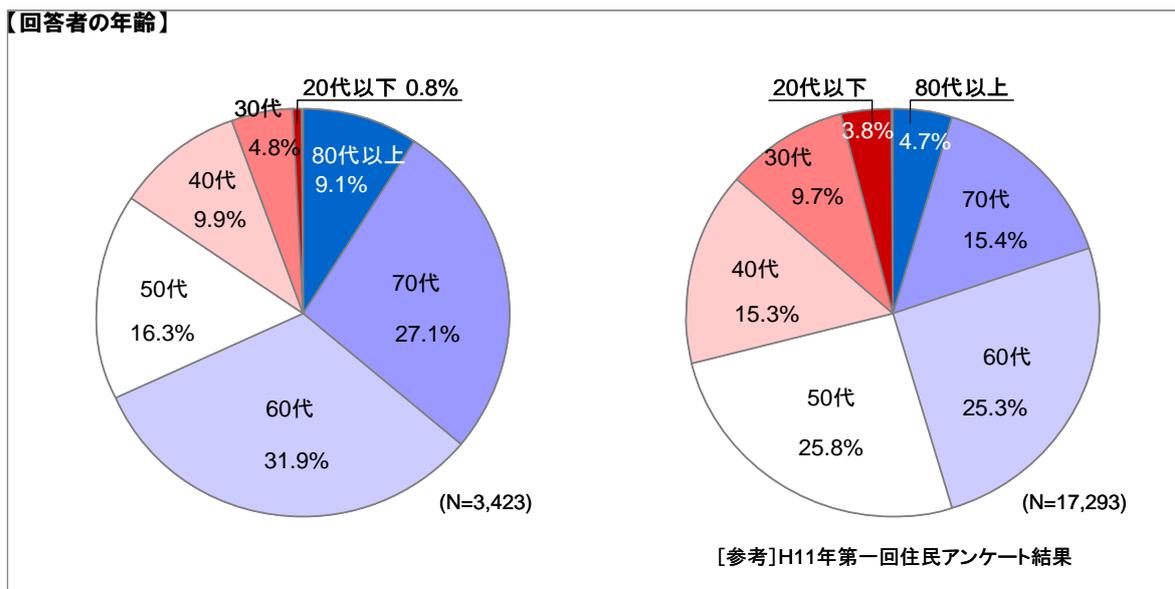


図 1-5 アンケート回答者の年齢に関する H11 年調査との比較

H11 調査では、カスリーン台風について知っていた住民は経験者も含めると約 8 割であったが、今回の調査では、カスリーン台風について知っていた住民の割合は約 68%と若干低下した。あれほど大きな被害が生じた災害であっても発災後 60 年が経過し、地域からその経験が忘れ去られていっていることが確認された。

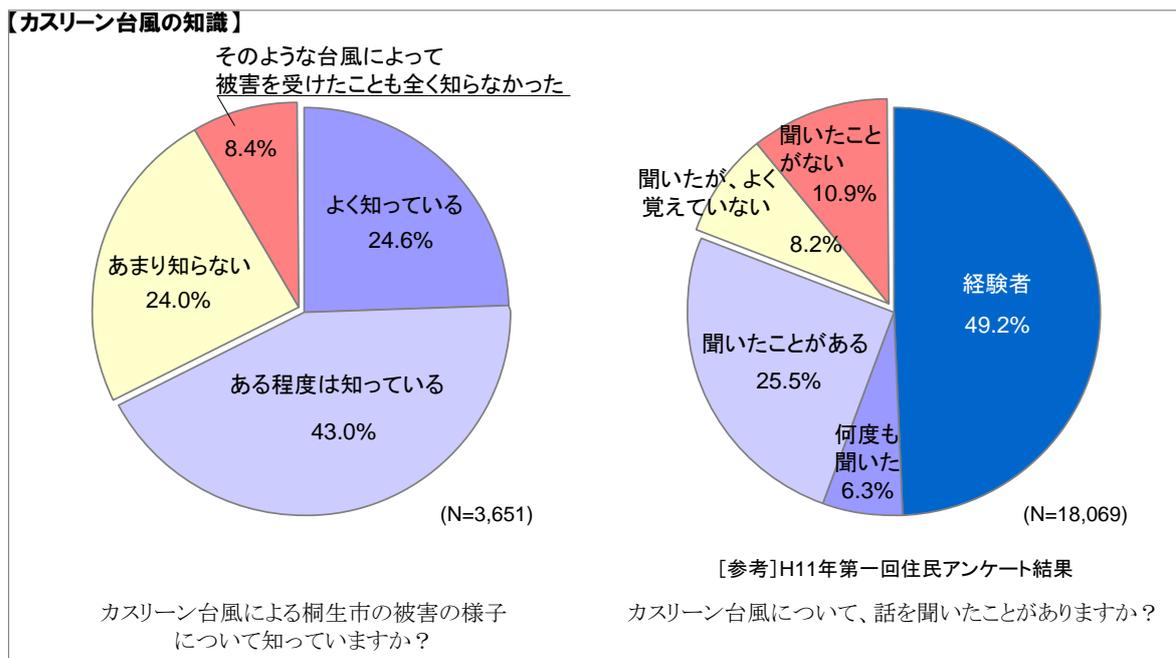


図 1-6 カスリーン台風の知識に関する H11 年調査との比較

(2) 水害リスク認知について

その一方で、桐生市における洪水災害に対する関心の程度をみると、H11年調査では桐生市における洪水を考えたことがない住民は約28%であったのに対し、今回の調査では報道等を視聴しても考えたことがないという住民は約10%であった。H11年以降、桐生市では洪水災害は発生していないが、出水期になると毎年のように水害が発生し、その状況が報道されているため、洪水災害について考えるようになった住民の割合は、H11年調査時点よりも増加したものと考えられる。

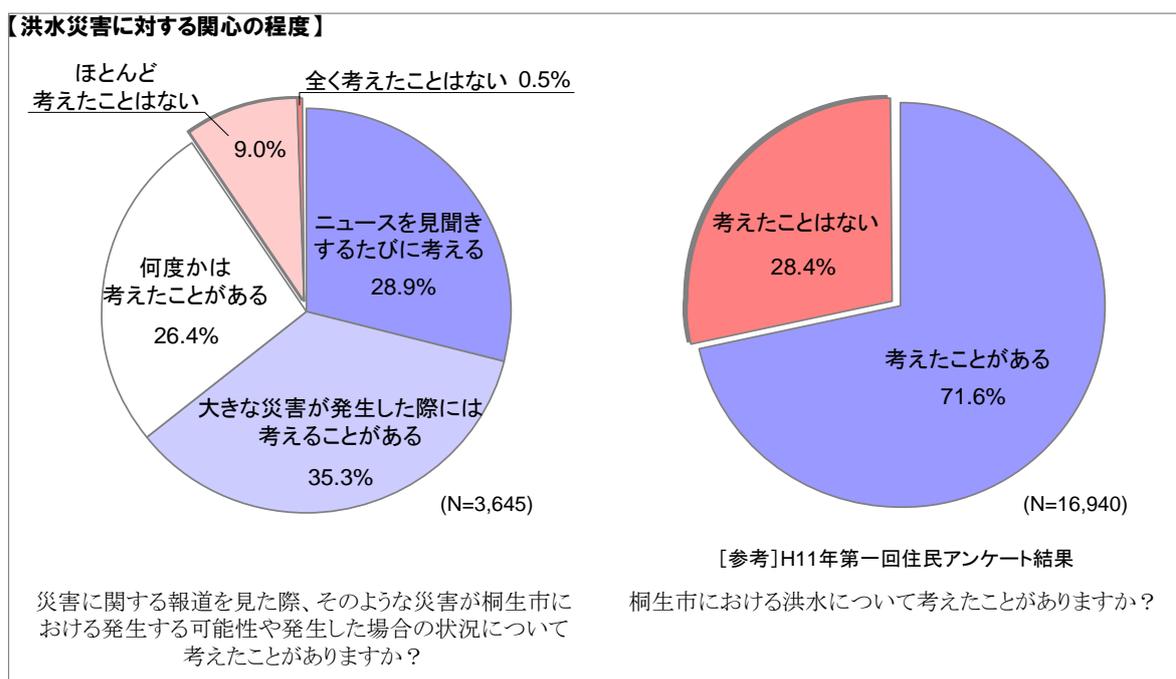


図 1-7 洪水災害への関心に関する H11 年調査との比較

その結果、河川が氾濫するほどの豪雨が発生する可能性についても、その可能性は高いと考えている住民の割合が、H11年調査では約27%であったのに対し、今回の調査ではどちらかというと高いも含めると、約50%と大きく増加した。

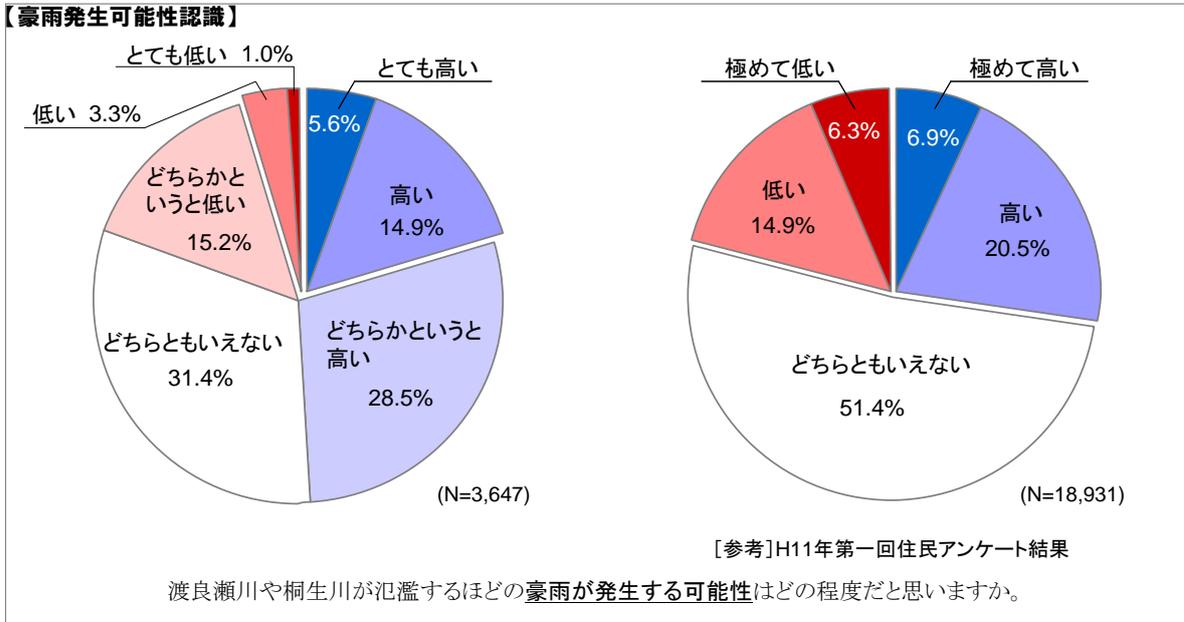


図 1-8 河川が氾濫するほどの豪雨の発生可能性認識に関する H11 調査との比較

しかし、桐生地区の治水安全度認識について H11 年調査と比較すると、安全と回答している割合が約 12%から、どちらかという安全まで含めると約 38%にまで増加している。これは、先に述べた通り、近年毎年のように大きな水害が発生しているものの、桐生市は被災しなかったという経験が、桐生地区の治水安全度に対する認識を高めてしまったことが理由として考えられる。

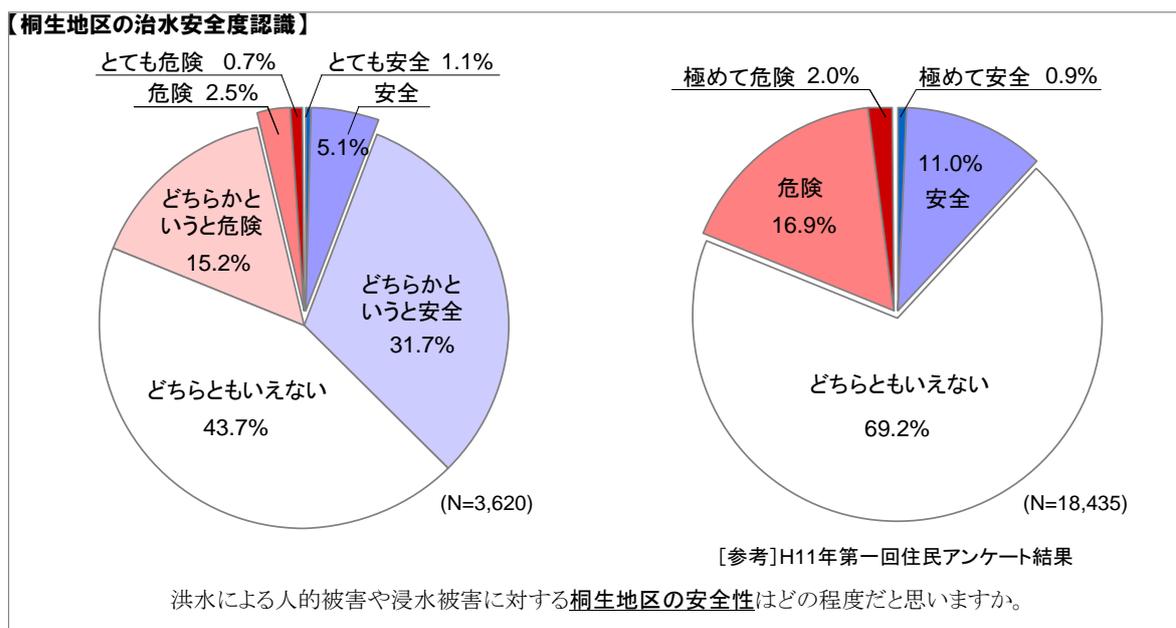


図 1-9 桐生地区の治水安全度認識に関する H11 年調査との比較

次に、渡良瀬川、桐生川が氾濫した場合の市街地の浸水深と、その深さの浸水に襲われた場合、どの程度の流れの速さまで安全に避難することができると思うかを問い、その結果をまとめたものをみると、H11年と比べて、浅い浸水深を選択している割合が増加している。ここ数年はゲリラ豪雨と呼ばれる局所的集中豪雨によって、浸水した水に流されてなくなる方も少なくない。そして、そのような状況はマスコミによって報道されてきた。そのため、H11年調査と比較して、安全に避難することが可能な浸水深と流速の組み合わせを選択する住民の割合が増加したものと考えられる。

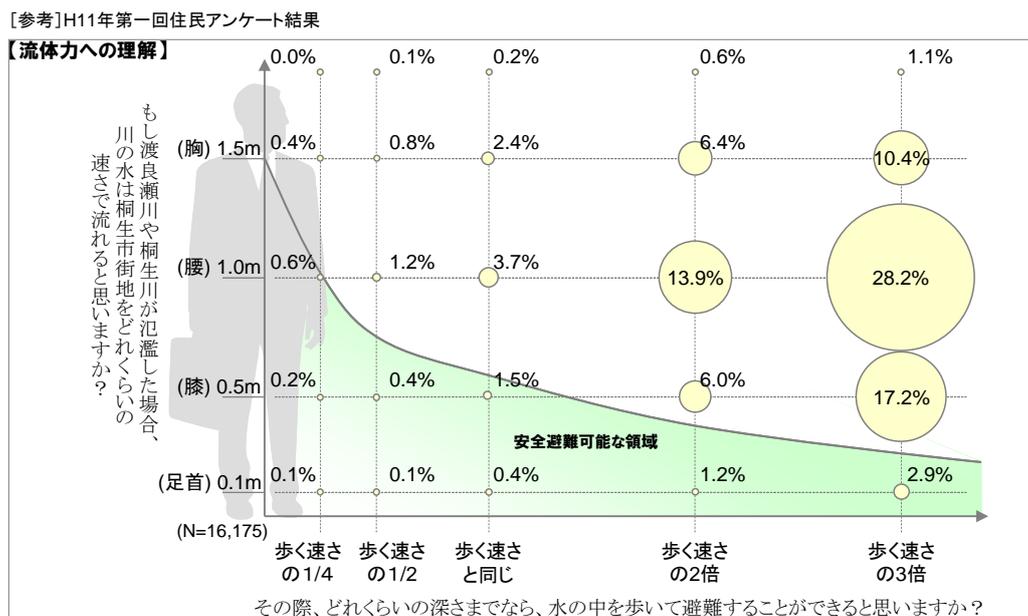
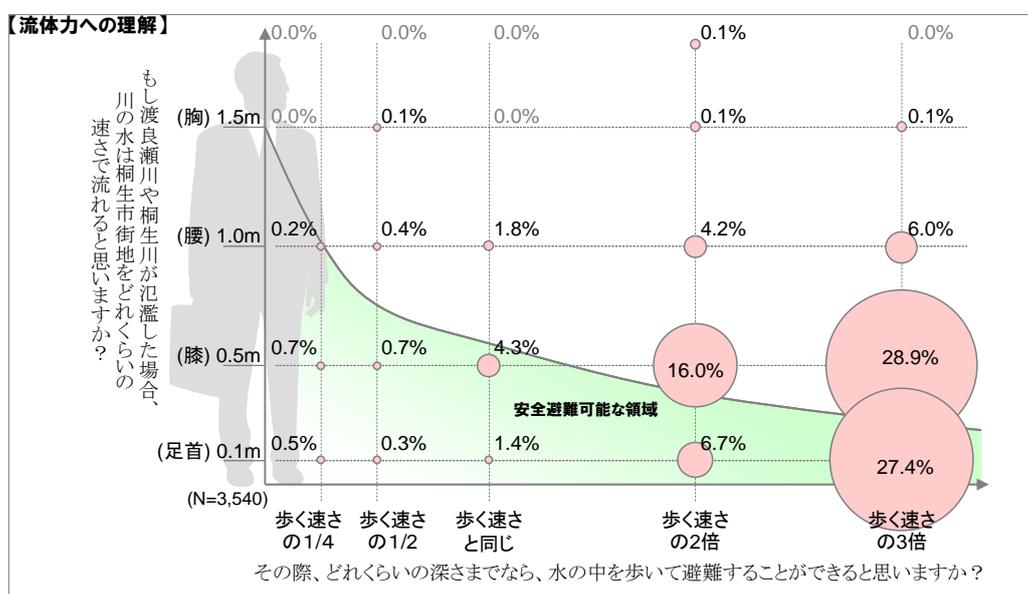
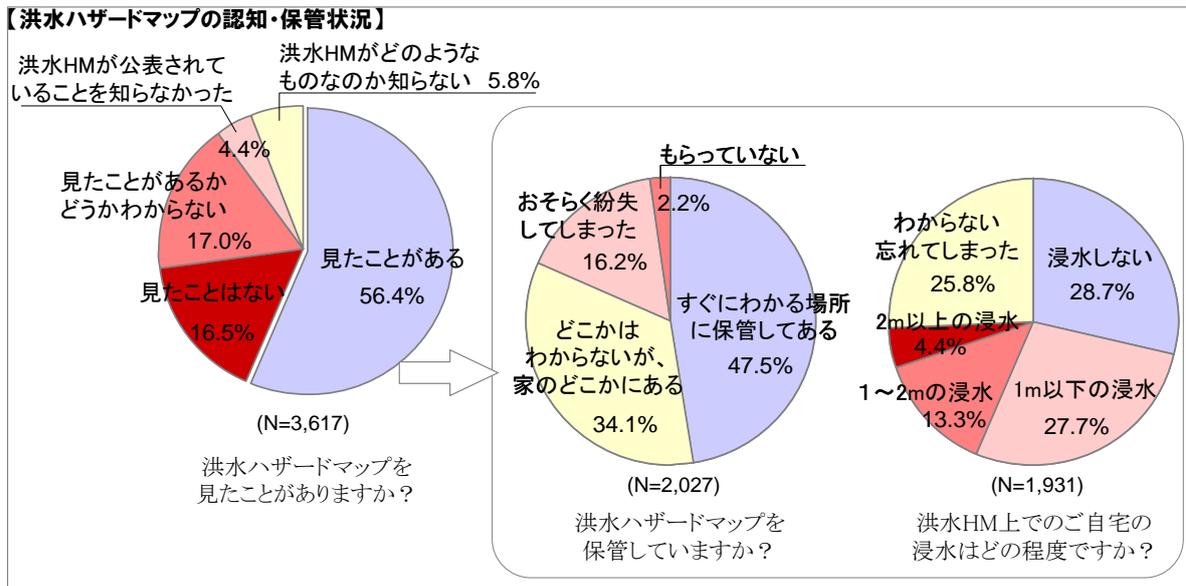


図 1-10 流れる水の強さについての理解に関する H11 年調査との比較

(3) 洪水ハザードマップについて

桐生市は平成 11 年に洪水ハザードマップを配布している。今回の調査時点で、洪水ハザードマップを見たことがあると回答した住民の割合は約 56%であり、すぐにわかる場所に保管してある回答者は約 48%であった。すなわち、配布から 10 年が経過すると、全体のおよそ 1 / 4 しか洪水ハザードマップを保管していない現状が明らかとなった。H11 年調査時点では、約 91%が洪水ハザードマップを閲覧しており、そのうち約 82%はすぐにわかるところに保管していた。



[参考]H11年第二回住民アンケート結果(HM配布約半年後)

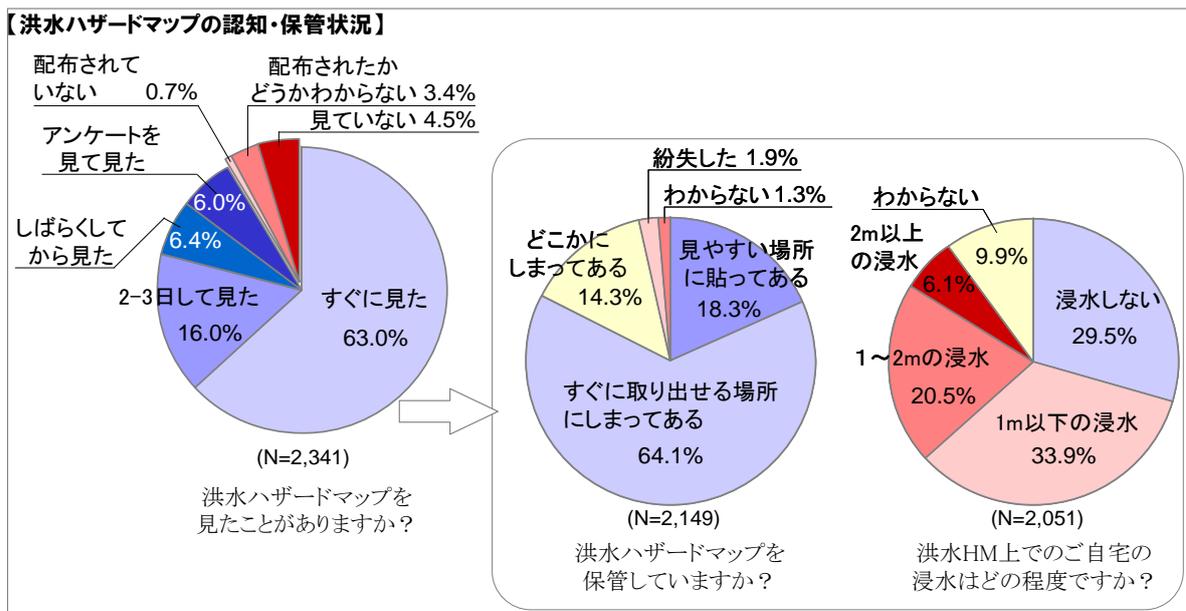


図 1-11 洪水ハザードマップの閲覧・保管状況に関する H11 年調査との比較

(4) 災害への備えについて

災害への備えとして、防災対策の実施率をみると、ご近所との相談以外の項目については、H11年調査と比較してその実施率が高くなっている。特に家族で避難場所・避難経路を決めている割合が高くなっている。しかし、その実施率は30%程度であり、まだまだ災害への備えは低調であるといえよう。

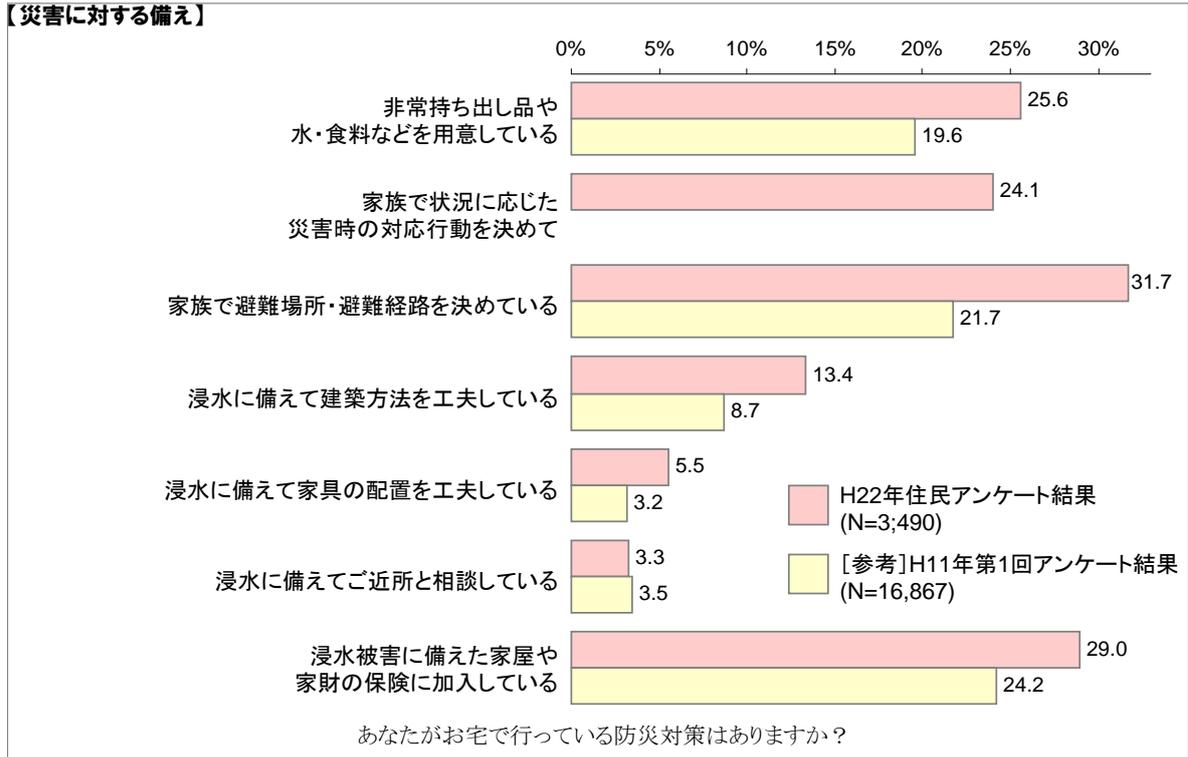


図 1-12 災害への備えに関する H11 年調査との比較

また、市や町内会等で防災訓練や防災懇談会などが実施された場合の参加意向については、H11年調査では参加するという割合が約62%であったのに対し、今回の調査では約74%となっていた。洪水に対する関心が高まっていることが影響しているものと考えられる。

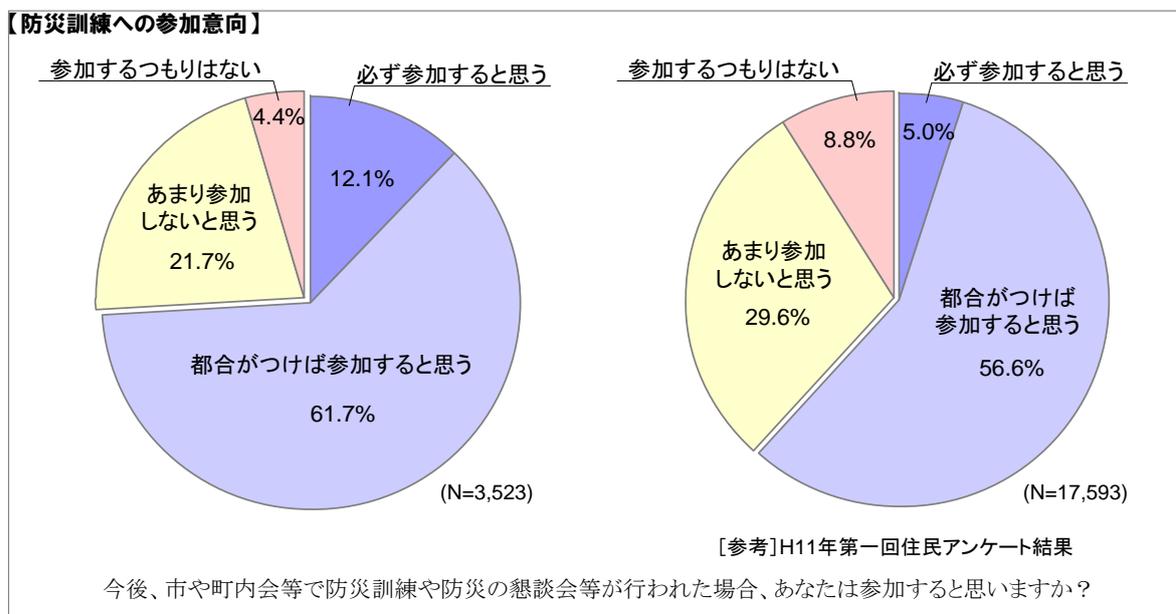
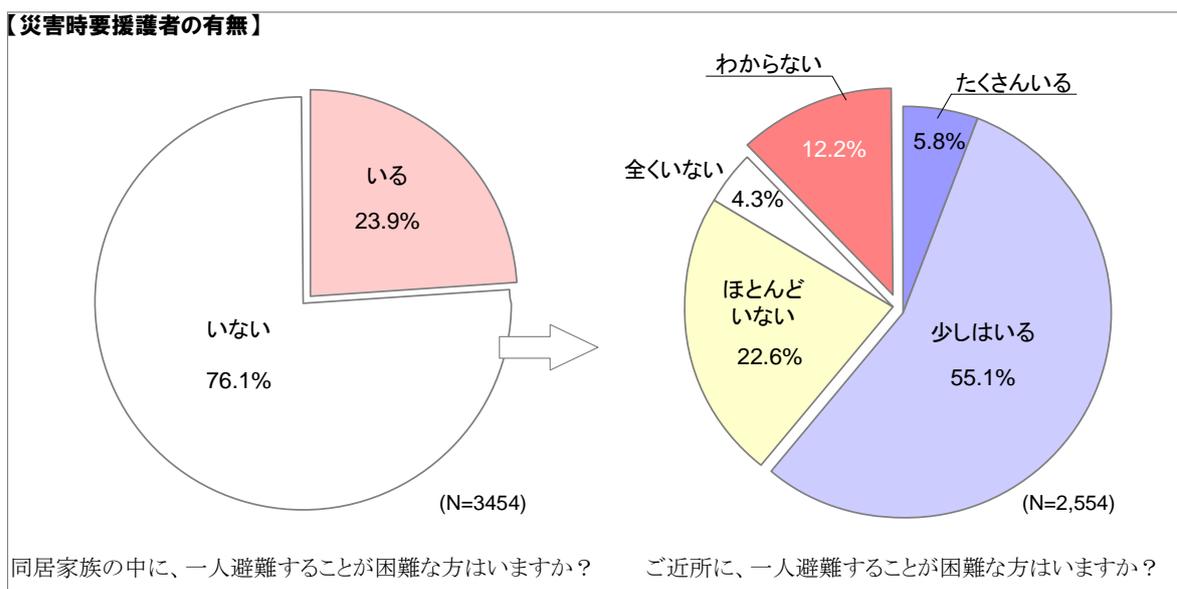


図 1-13 地域で実施する防災訓練等への参加意向に関する H11 年調査との比較

(5) 避難困難者の把握について

同居家族の中に避難困難者がいる割合については、H11年調査と今回の調査の間に大きな差はなかった。しかし、同居家族に避難困難者がいないと回答した住民を対象に、近所に避難困難者がいるかどうかを問うた結果、H11年調査ではいるが27%、わからないが約26%であったのに対し、今回の調査ではわからないは約12%と減少したものの、6割以上がいますと回答している。高齢化が進んだことにより、避難困難者が増加したものと考えられる。



[H11年第一回住民アンケート]

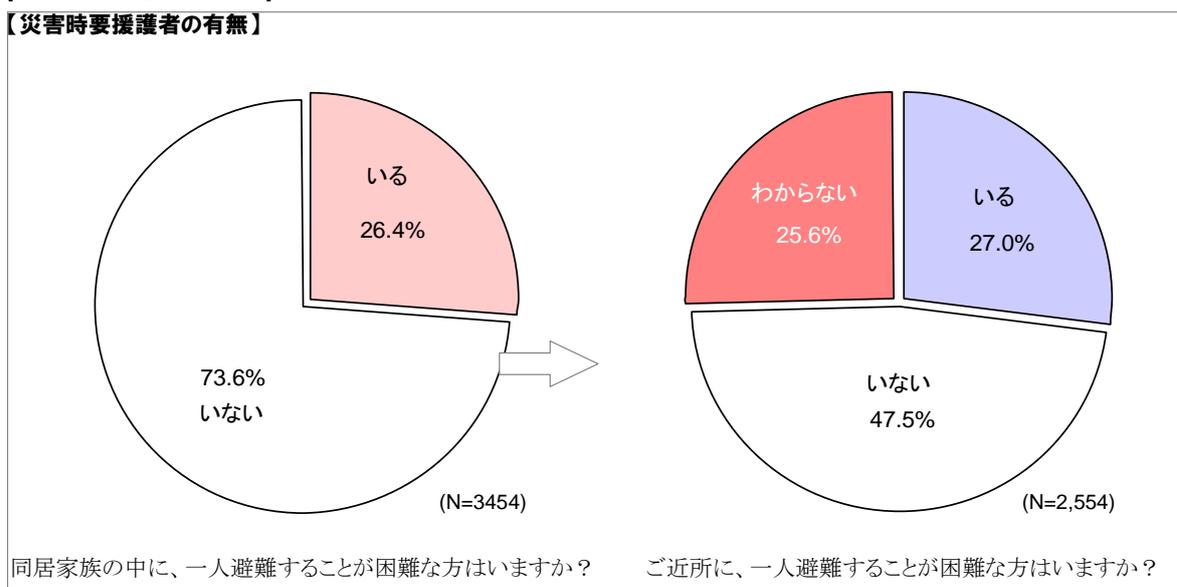


図 1-14 避難困難者の把握状況に関する H11 年調査との比較

(6) 避難シミュレーションに反映する意向データの収集

どのような状況になったら、浸水について不安になるか、家財保全行動を行うか、避難することを決意するのかをそれぞれ把握した。その結果、避難勧告、避難指示が発表された時点で避難することを決意する割合が半数以上となっており、避難開始のタイミングを行政からの情報にゆだねている住民の割合が高いことが確認された。また、自宅近くが浸水し始めた、自宅が浸水し始めた状況になって避難開始を決意する住民も約 20%存在しており、避難の開始が遅れて、逃げ遅れる住民も少なくないものと想定される。

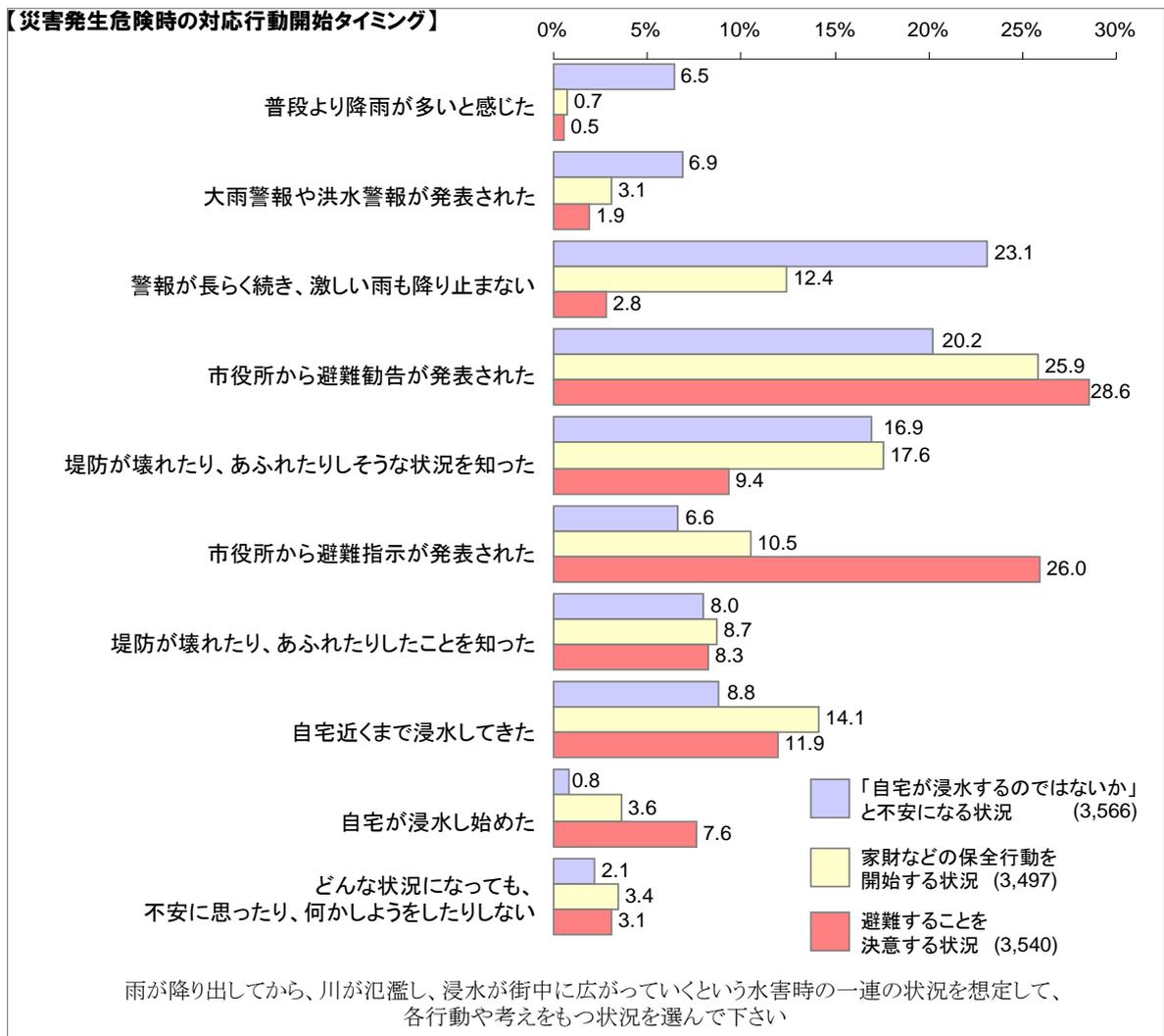


図 1-15 仮想状況下における災害時対応行動意向

また、避難しなければならなくなった場合の避難先について、指定避難場所を選択したのは約 47%であり、自宅の高いところに避難するを選択した割合は約 31%であった。

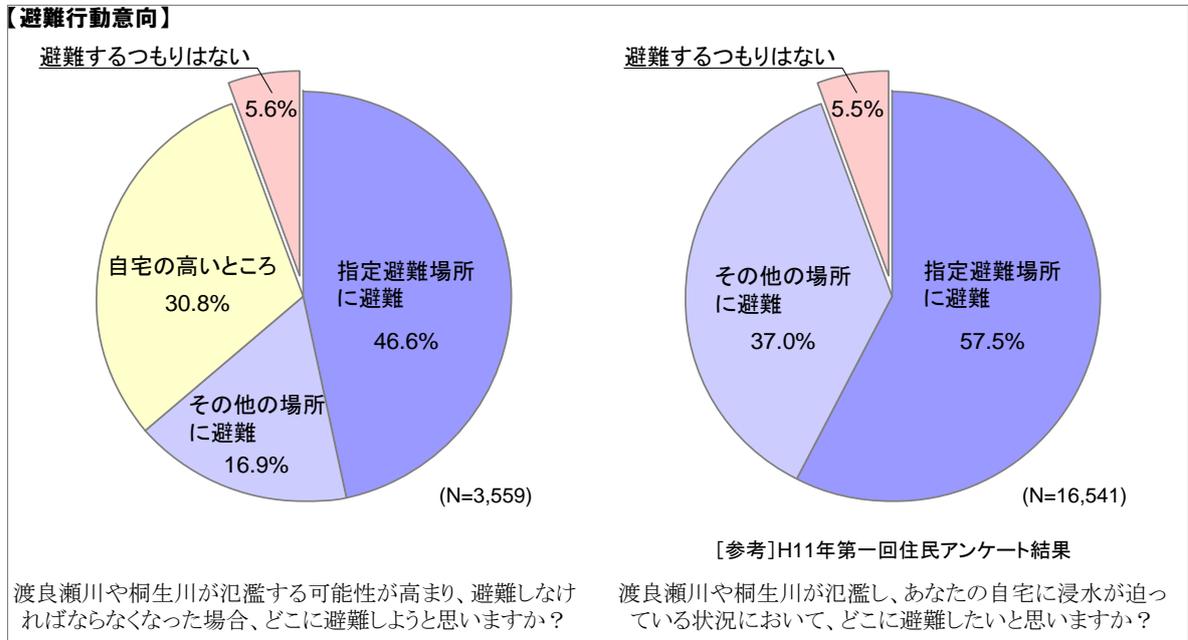


図 1-16 避難場所に関する H11 年調査との比較

1-4-4 桐生市の防災に関わる現状の課題抽出

(1) 気象警報・避難情報について

頻繁に発表される気象警報について知っているという回答した住民の割合は約 74%であったのに対し、これまで桐生市において発表されたことのない避難情報について知っているという回答した住民の割合は 44%と低かった。先の分析結果では、避難開始を決意するきっかけとして避難情報を選択していた住民は約半数であったにもかかわらず、半数以上の住民はよく知らないという回答している。すなわち、よく知らない情報を避難開始のきっかけとして考えている住民がいるものと考えられる。

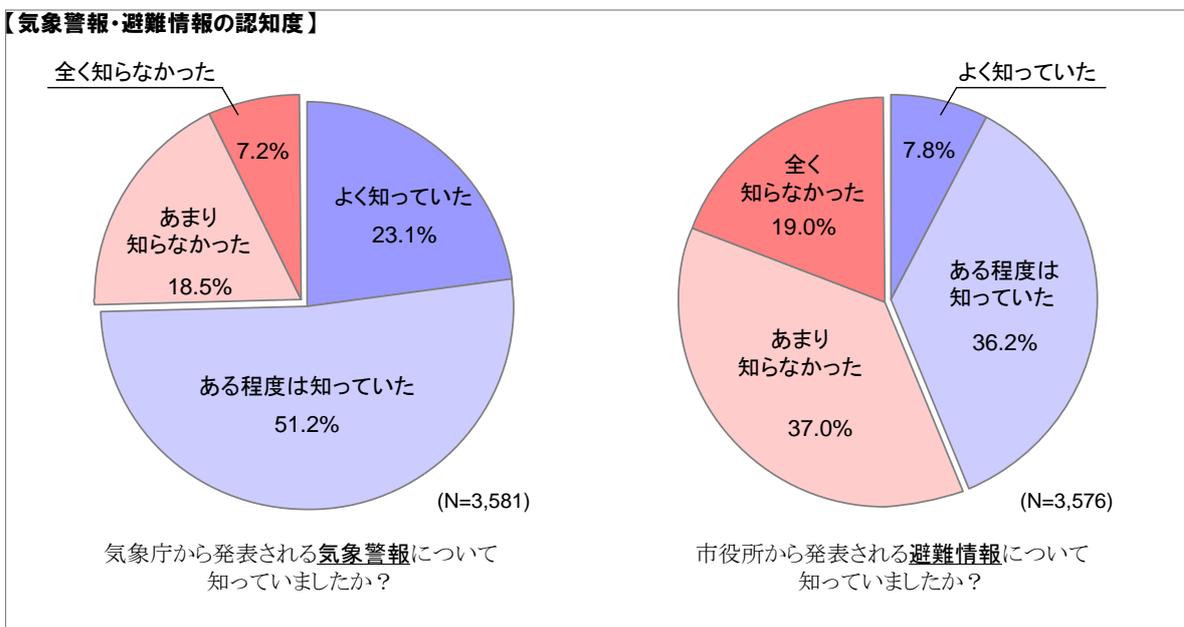


図 1-17 気象警報・避難情報に関する認知度

気象警報が発表されたことを知った手段としては、全国向けのテレビ・ラジオがもっとも高い割合となっており、次いで広報車・消防車となっている。気象警報については、全国向けのテレビ放送の天気予報で放送されるほか、字幕スーパーでも放送されるため、このように高い割合となったものと推察される。

また、気象警報が発表されたことを知って、何らかの対応を行ったことがある住民は約6%、対応を行おうとしたことがある住民は約17%であり、多くの住民は気象警報の発表だけでは何らかの対応を行うとすら思わなかったことが確認された。

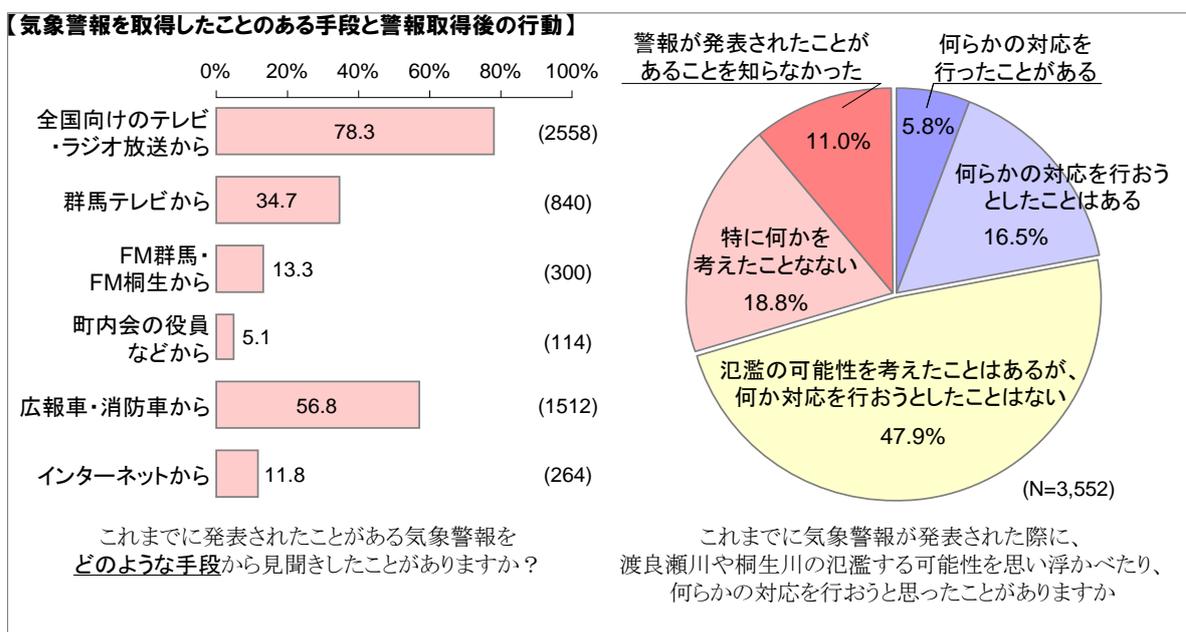


図 1-18 気象警報を取得した手段と情報取得後の対応行動意向

避難情報が発表されたことを知ることができる手段として、広報車・消防車が最も高い割合となっており、次いで全国向けのテレビ・ラジオとなっている。ここで注意しなければならないのは、豪雨が降り続くなかでは広報車や消防車による放送は聞き取りにくいことが、被災地調査結果などによって指摘されている点と、全国向けのテレビ、ラジオ放送では必ずしも桐生市という地方自治体で発表された避難情報がすぐに放送されない可能性がある点である。すなわち、多くの住民が避難情報を取得することができると考えている手段は機能しない可能性もあることに注意する必要がある。

また、避難情報が発表された場合に知ることができる情報として、避難場所や被害を受ける可能性が高い場所などいった平常時に各個人で把握しておくべき情報が高い割合で選択されている。桐生市の地域防災計画には、避難情報を発表する際、可能なかぎり付帯情報を一緒に提供するように明記されているが、災害発生危険時の状況下において、多くの付帯情報を提供することは困難である。住民個々で平常時に把握しておくべき情報を周知する必要がある。

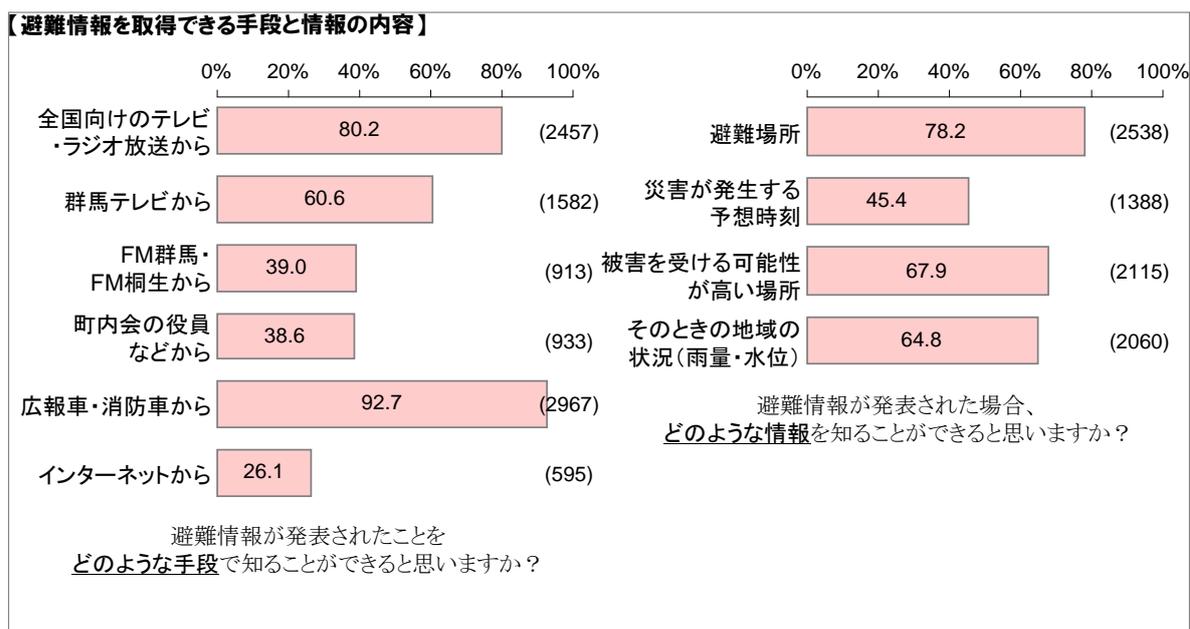


図 1-19 避難情報を取得することができると考えている手段と
避難情報とともに知ることができる情報の内容

近年の豪雨災害時において、各地で避難情報の発表が遅れたり、発表すること自体できていなかったりしているにもかかわらず、約 57%の住民は災害が発生する前に必ず避難情報は発表されると考えている。また、約 45%の住民は避難情報が発表されたことをすぐを知ることができると考えている。

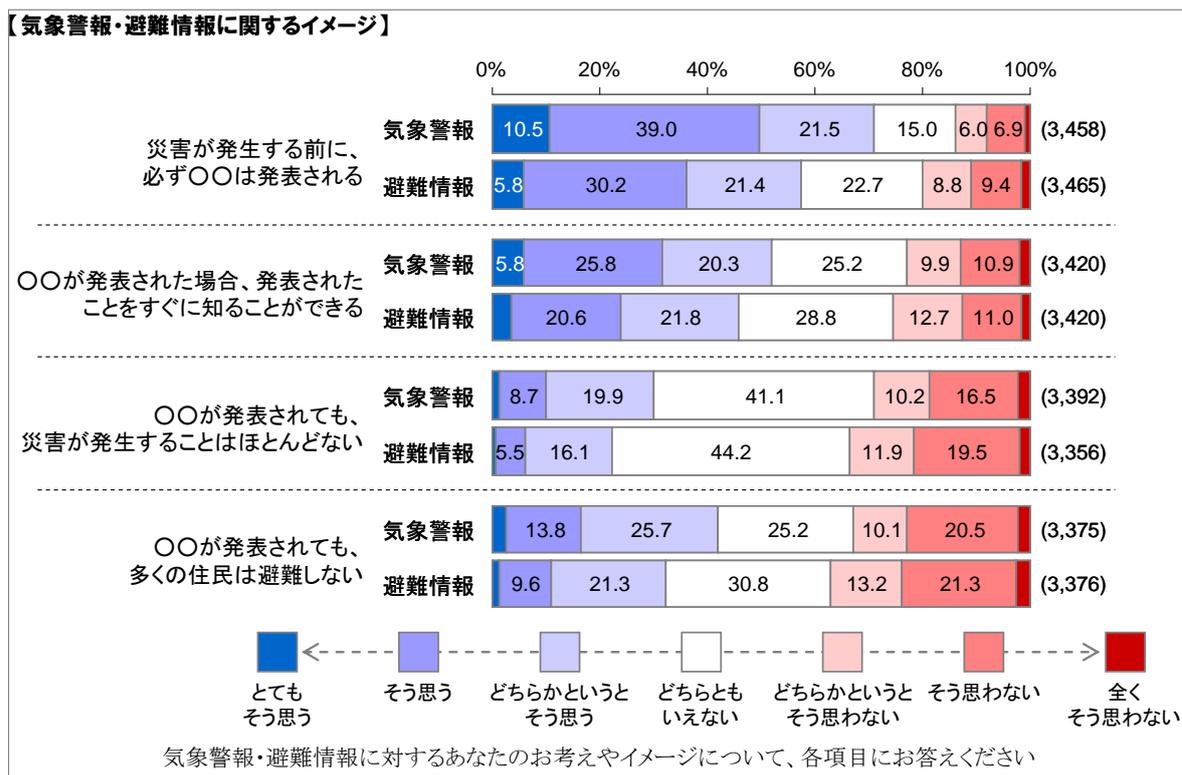


図 1-20 気象警報・避難情報に対するイメージ

(2) 避難場所について

風水害を想定した指定避難場所がどこなのかを知っている住民は約半数と非常に低い割合となっている。また、風水害と地震災害時で指定避難場所が異なることを知っていた住民は約 17%であり、避難情報だけでなく、避難場所に関する情報も周知徹底を図る必要があると考えられる。

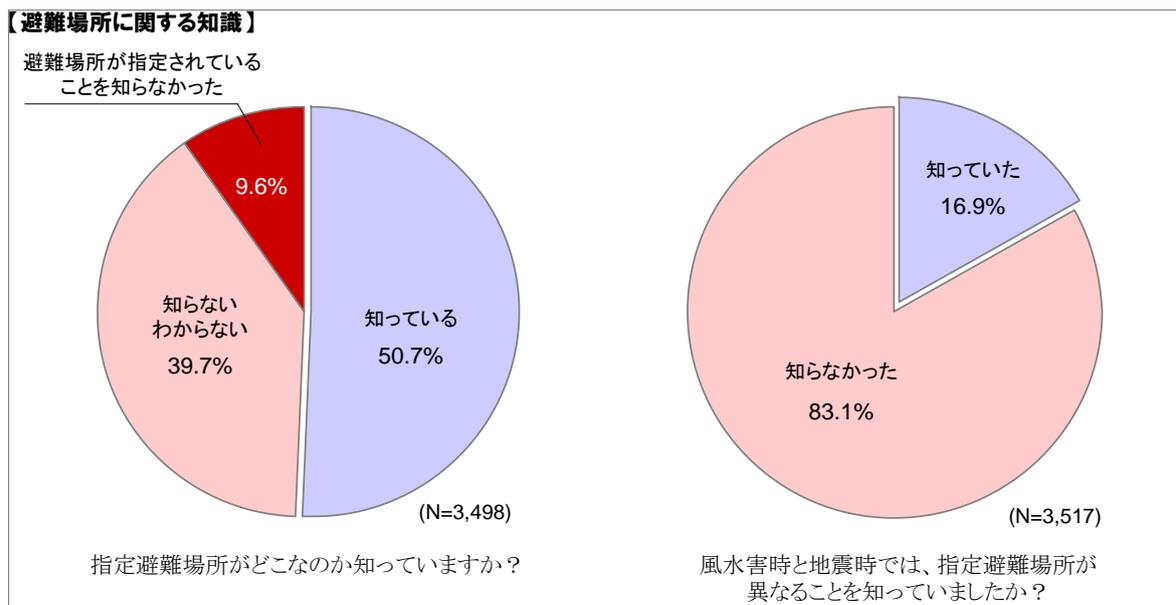


図 1-21 避難場所に関する知識

約半数の住民は、自宅周辺に洪水に対して安全な避難場所が不足していると考えている。また、約6割の住民は、避難場所に行けば市が食料などを準備してくれるものと考えており、さらにそのような準備が用意されない場所は避難場所として使用できないと考えている住民が約4割存在している。避難には、生命の危機を回避するための緊急一時避難と、被災後の自宅での生活を再開するまでに滞在的避難を行う二時避難とがある。この調査結果から考えられることは、半数の住民は避難場所として、二時避難場所としての機能を有する場所をイメージしていることが指摘できる。今後は、避難の概念を正しく伝える必要があるだろう。

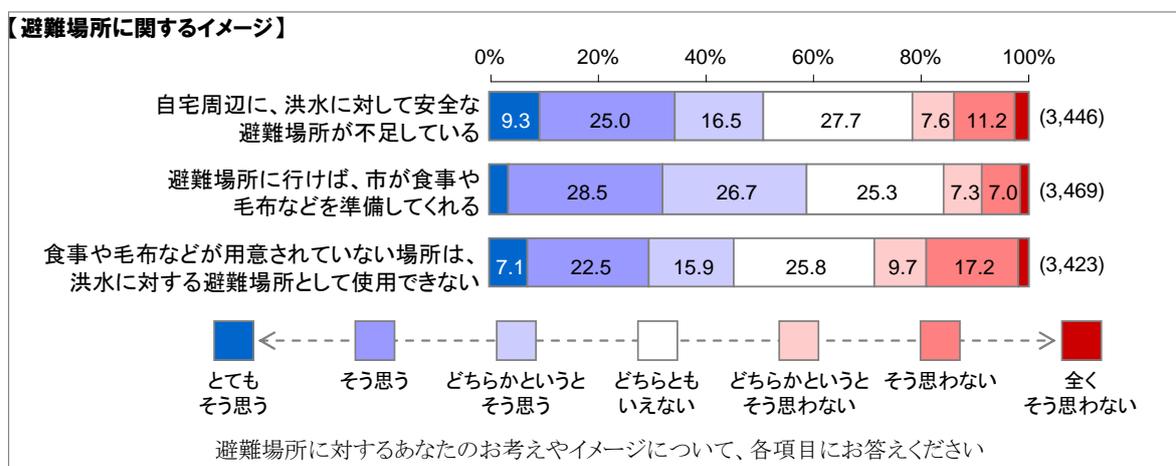


図 1-22 避難場所に対するイメージ

(3) 災害対策への要望について

約3割の住民は、災害に備えた水や食料の用意は行政がやるべきと考えている。これらの備えは最低限の自助として広く周知された事実であると思われていたが、未だ不理解な住民も少なからず存在していることが確認された。

避難すべきかどうかの判断は行政がやるべきと回答している住民の割合が54%となっている。市は避難情報を発表するが、最終的に避難の判断するのはそのときの自らの周辺状況を踏まえて、個々の住民が判断することが求められる。今後は避難開始の判断を住民自らで行えるような知恵をつけることを促す必要があろう。

土のう積みなどの水防活動は行政がやるべきと考えている住民が約55%も存在している。経済被害を軽減するための対応は、消防団を中心として地域で行うことが求められている。地域コミュニティが希薄化するなかで、このような対応さえも行政に依存してしまっていることが確認された。

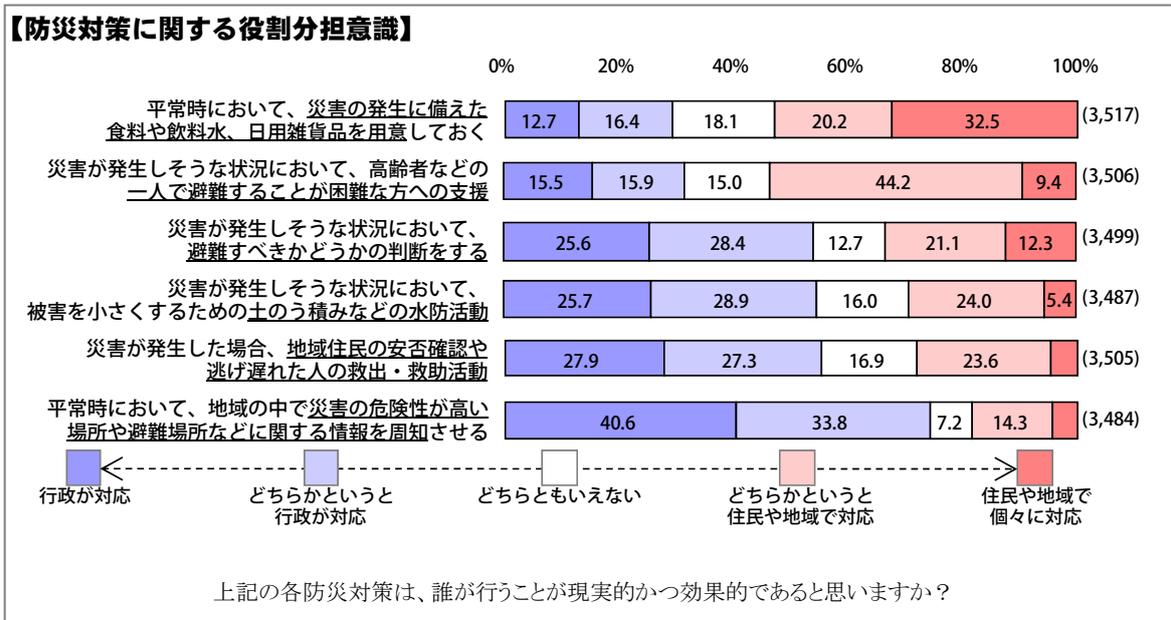


図 1-23 防災対策に関する役割分担意識の住民・行政職員間比較

約 88%の住民は、はずれてもいいから早めに避難勧告を公表してほしいと考えている。また、約半数の住民は、災害への備えは行政がやるべきと考えている。自らが主体的に避難開始の判断を行うようにするためには、避難勧告への過剰な依存心を改善するとともに、自らの命を守ることは行政の仕事ではなく、自らの責任において行う必要があることを住民に広く理解してもらうことが必要であろう。

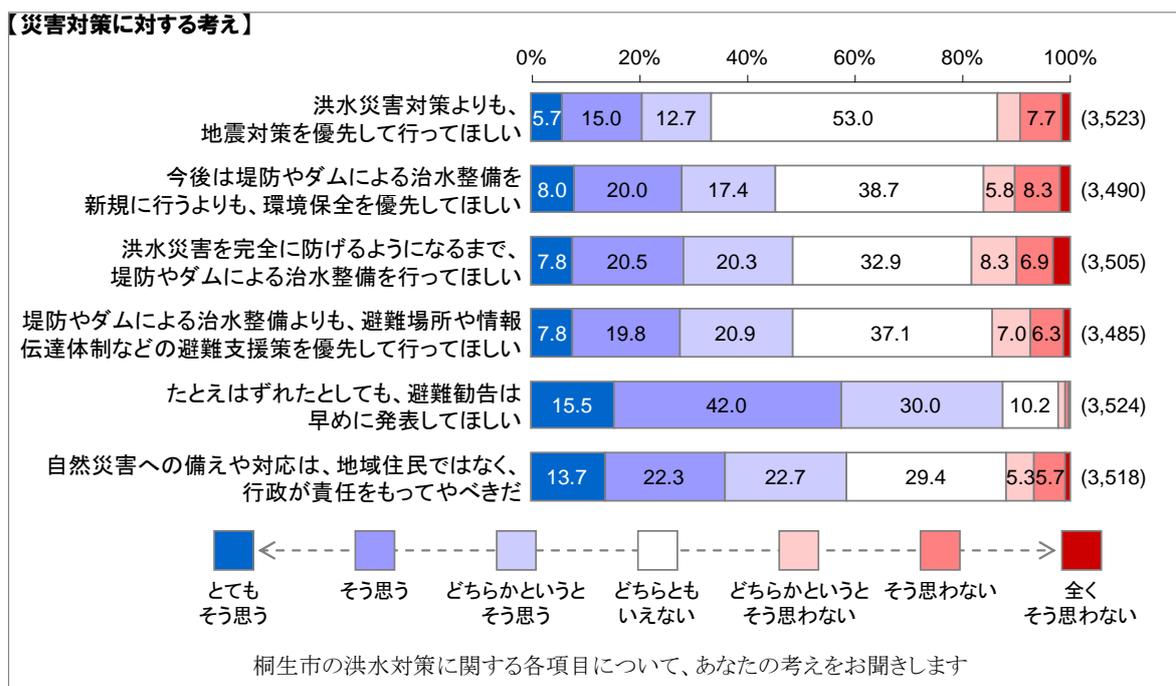


図 1-24 洪水対策に対する考え

1-4-5 災害時対応行動に関するメタメッセージ効果の検証

前述のような避難行動に関する 2 種類の情報を用意し、それぞれを提示した場合の避難意向の違いを計測する。なお、ここで提供した情報は、自宅の家屋構造に依存して対応行動が異なることから、まずは自宅の家屋構造を分類した。ここで、『1 階建て/S50 年以前に建築』は自宅がもっとも水害に対して弱い分類であり、『1 階建て/S51 年以降に建築』と『2 階建て以上/木造』は水害に対して中程度の危険性がある分類、『2 階建て以上/非木造』は水害に対してもっとも強い分類である。

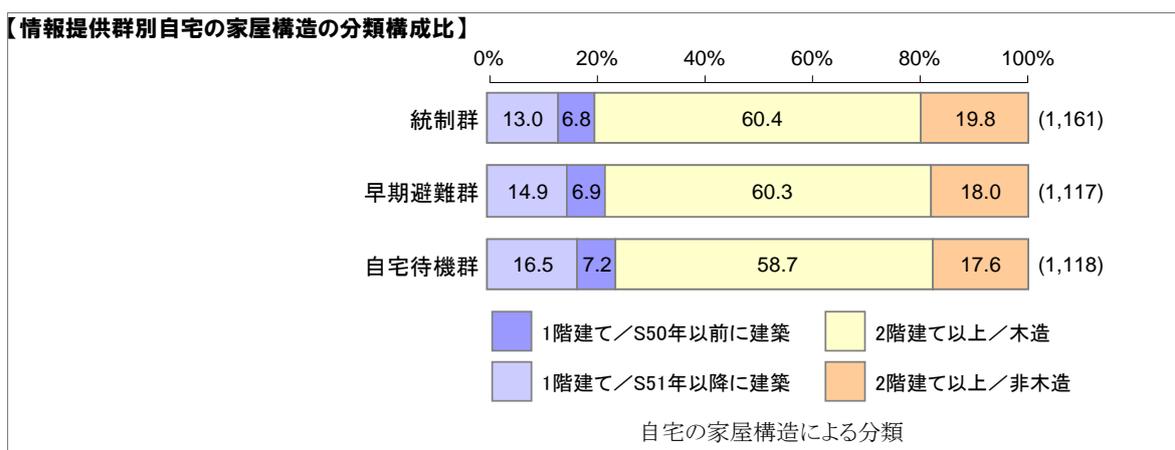


図 1-25 調査票分類別自宅の構造

まず、早期避難情報の効果についてみる。早期避難群と統制群とで、弱い家屋に居住している住民(a)と(c)の自宅外避難率を比較すると差が見られない。つまり、早期避難情報のメッセージ効果は確認できなかった。そして、強い家屋に居住している住民(b)と(d)においては、早期避難群は統制群と比較して自宅外避難率が低くなっている。つまり、早期避難情報のメタメッセージ効果は確認することができた。

次に、自宅待機情報の効果についてみる。自宅待機をすることがとても危険な住民(a)において、自宅待機群と統制群の間に自宅外避難率の違いが見られなかった。つまり、自宅待機情報のメタメッセージ効果は確認できなかった。その一方で、自宅待機することの危険性が低い住民(d)においては、自宅待機群は統制群と比較して自宅外避難率が低くなっている。つまり、自宅待機情報のメッセージ効果については確認することができた。また、自宅待機をすることに危険を伴う可能性のある住民(b)と(c)においては、自宅待機情報群は統制群と比較して自宅外避難率が低くなっている。つまり、中程度の危険性がある住民においては、自宅待機情報は安全側に都合よく解釈されてしまったために、自宅待機率が高まってしまうという負の効果が確認された。

以上の結果より、災害時対応行動に関する情報提供を行う際には、住民は情報を心的負担が小さくなるように都合良く情報を解釈することに注意する必要があることが確認された。

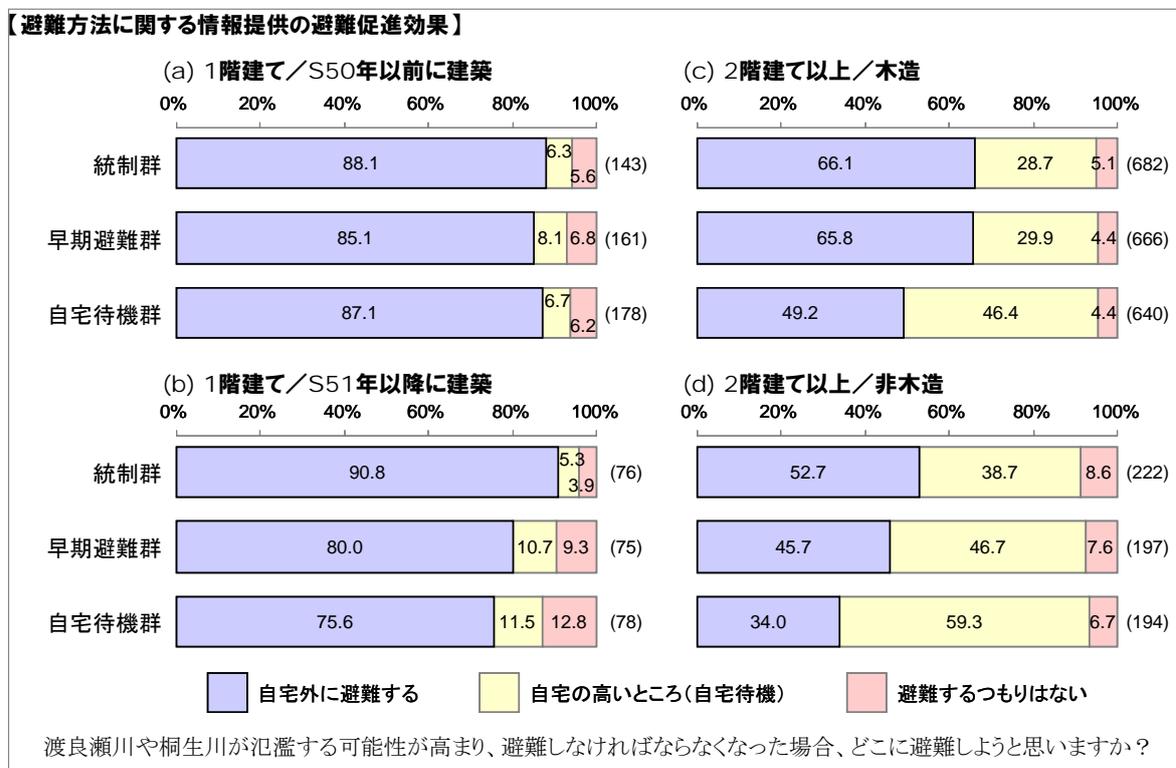


図 1-26 情報提供分類別自宅の構造分類別避難意向

1-4-6 自由回答にみる洪水災害や防災対策に対する住民意識の実態

本アンケート調査では、「桐生市の河川整備や防災対策について」の意見を自由回答方式で聞いている。ここでは、調査で得られた自由回答に見る洪水災害や防災対策に対する住民意識の実態を把握する。

(1)自由回答の分析方法について

自由回答の分析にあたって、回答の類似性からテキストマイニングによる意見の分類を行った。その結果、概ね下表の1～7の大分類、33)の項目にまとめることができた。

なお、得られた自由回答の総数は、1,299件（回答率35.1%）であり、集計は、各回答内容が複数項目に該当する場合は、それぞれの項目でカウントした。

表 1-4 自由回答の内容別分類項目

大分類	項目					
1.渡良瀬川・桐生川について	1-1.洪水リスクに対する意識	1) 洪水災害を不安に思う、重要問題と考える 2) 洪水災害を不安に思わない 3) 他の災害を不安に思う				
	1-2.治水対策に対する意識	4) 治水能力を十分と思う 5) 治水能力を不安に思う 6) 治水施設以外の治水施設を要望する 7) 治水施設整備(ダム・堤防等)への賞賛、満足を持つ 8) 治水施設整備(ダム・堤防等)に疑問、不満を持つ 9) 治水能力の向上を要望する				
		1-3.被災経験	10) 経験や伝聞を記述する			
		2.洪水発生時の意識について	2-1.自宅の浸水可能性イメージ	11) 自宅の浸水被害を想定する 12) 自宅の浸水被害を想定しない		
			2-2.避難イメージ	13) 避難路の危険に対して不安に思う 14) 避難中の渋滞に対して不安に思う 15) 避難円滑化のため対策を要望する		
				3.気象・避難情報について	3-1.警戒情報or避難情報	16) 情報の速さや正確さを要望する
					3-2.情報全般	17) 情報伝達設備の充実を要望する
				4.ハザードマップ・避難場所について		18) 近隣に避難所が無いことを不安に思う 19) HMの再配布を要望する
	5.防災対応について	5-1.住民の防災対応(自助)	20) 自助を重要と考える、行動意向を持つ 21) 自助のみでの防災対応を不安に思う			
		5-2.地域における防災対応(共助)	22) 共助を重要と考える、行動意向を持つ 23) 共助での防災対応に不安を持つ			
5-3.桐生市の防災行政(公助)			24) 住民・行政の協働を重要と考える 25) 周知・啓発・知識の提供をお願いする 26) 公助への不安を持つ 27) 公助を重要と考える、行政主体性を要望する			
		6.地域コミュニティー	28) 連帯感や危機感の無さを不安に思う 29) 地域コミュニティーを重要と考える、行動意向を持つ			
			7.その他	7-1.防災全般	30) 洪水災害に対する実感を持っていない	
		7-2.環境問題		31) 自然環境破壊を危惧、保護の要望をする		
7-3.アンケートに関する項目		32) アンケートに関する項目				
7-4.その他	33) その他					

表 1-5 自由回答の事例

1. 渡良瀬川・桐生川について	
1-1. 洪水リスクに対する意識	
<ul style="list-style-type: none"> ・災害は忘れてた頃にやってくるということわざをときに考えるべき ・桐生に災害はないと思う ・大河川の氾濫よりも、小さな水路がいつも氾濫してしまうところがあるので、そちらを何とかしてもらいたい ・高台に住んでいるため、水害は心配はしていないが、がけ崩れが心配だ 	
1-2. 治水対策に対する意識	
<ul style="list-style-type: none"> ・堤防は絶対に切れないと信じている ・桐生川の堤防が低い箇所があり、洪水の危険性があるので緊急に整備してほしい ・河川整備については、地元の意見を参考にする必要があろう ・桐生市は他地域に比べて、河川整備や地震対策の必要性は少ないと思う ・砂防ダムや堤防や河川改修工事など、災害対策で行なわれてきたと思うが、自然を壊してきた感を否めない ・これからも川の整備を進めて欲しい 	
1-3. 被災経験	
<ul style="list-style-type: none"> ・カスリーン台風を体験し、風水害の恐ろしさから現在の住所に転住した ・大雨が降ったとき、まわりの状況が分らず近所の様子を見に行き、水が増えたなと思い家に着いたら、すぐ水が押し寄せて、あっという間に床下まで水が入った 	
2. 洪水発生時の意識について	
2-1. 自宅の浸水可能性イメージ	
<ul style="list-style-type: none"> ・渡良瀬堤防際に自宅があるので、水害の危険を意識している ・自宅は山中にあるので水害を受けるとは考えにくい ・カスリーン台風の時も大丈夫だったので、被害を受けることが考えられない 	
2-2. 避難イメージ	
<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所を定めているようだが、道中の事も考えてほしい。流れは速くひざ下でも倒されて流されてしまうだろう ・河川のような荒地では膝下でも難しいが、舗装道路なら股下くらいなら何とかならそうだ ・備蓄品や避難時の注意など広報活動で知らせてほしい ・災害時は道路が混乱して車では危険だと思う 	

3. 気象・避難情報について
3-1. 気象情報
<ul style="list-style-type: none"> ・ 警報は〇〇町付近や（道路）〇〇号付近というふうに知らせて欲しい ・ 気象庁の気象情報のレベルは信頼できるのか ・ 雨量が何mmぐらいになったら危険なのか知りたい
3-2. 避難情報
<ul style="list-style-type: none"> ・ なるべく早く避難勧告を出してほしい ・ 早め早めの避難勧告があれば、たとえ外れても余裕を持って行動できる ・ 実際に避難勧告・指示等情報がどこから得られるのかよくわからないので知りたい
3-3. 情報全般
<ul style="list-style-type: none"> ・ 少しでも早く情報が届くようにしてほしい ・ 現実の市の警報の出し方にしても、全てわかりにくい、難しすぎる
4. ハザードマップ・避難場所について
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定避難場所まで走らなくてはならず、非常に不安である ・ ハザードマップをもう1度配布してもらいたい
5. 防災対応について
5-1. 住民の防災対応(自助)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族で話し合いをしたいと思う ・ 高齢なので避難が難しいのが心配だ ・ 行政だけに頼る時代は終わったと思う、自の身は地域住民と協力して守るしかない
5-2. 地域における防災対応(共助)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時に限らず高齢者のサポート造りを急ぐべき ・ 洪水対策は行政に任せるのではなく、行政と地域住民が協力し、連絡を密にして行ってほしい
5-3. 防災対応について
<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川整備も大変だが、国と市でしっかり対策をとって欲しい ・ 桐生市の行政力はあまりにも低く、残念ながら殆ど災害時には機能できないと思う ・ 危険情報については行政サイド、危険に対し必要な備えと生き延びる準備は自己責任両者がうまくかみ合うことが必要と考える ・ 防災対策については自治会の取り組みを促すとともに、行政として懇談会を開催するなどの必要性がある ・ 防災の情報を年寄りの方等に連絡するには広報車等をもっと使うべきだ ・ 桐生市が実施している河川整備事業において、誰が検討し、いつ決定予算など明確に知らされているのだろうか ・ 土手の工事を長い間行っているが、看板には「水を浸みにくくするため」と有ったが具体的な説明(図示)がないので、何をどうしているのか分からない。無駄な経費、又は年末の予算消化事業に見える

6. 地域コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・年々防災に対する、河川に対する意識が住民の間で薄れている ・家の周りには年配の方が多いので殆ど知らないし、避難時には大変なことになると思う
7. その他
7-1. 防災全般
・正直ピンとこないのが現状だ
7-2. 環境問題
・桐生川水系をだめにするような堤防やダムはもういらぬ。先を見つめて環境保全に力を入れて欲しい
7-3. その他
・アンケートとしては重過ぎる

(2) 自由回答の集計

a)におけるテキストマイニングによる分類のもと、自由回答について集計を行った。その結果を下図に示す。

これによると、大分類では、洪水リスクや治水対策、被災経験といった桐生川、渡良瀬川に関する関心が最も多く、アンケート全回答者 3,704 人の 3 割近くに達している。また、桐生市の防災行政（公助）に関する意見を中心として、住民の防災対応（自助）、地域における防災対応（共助）など、防災対応に関する意見も全体の約 2 割を超えている。

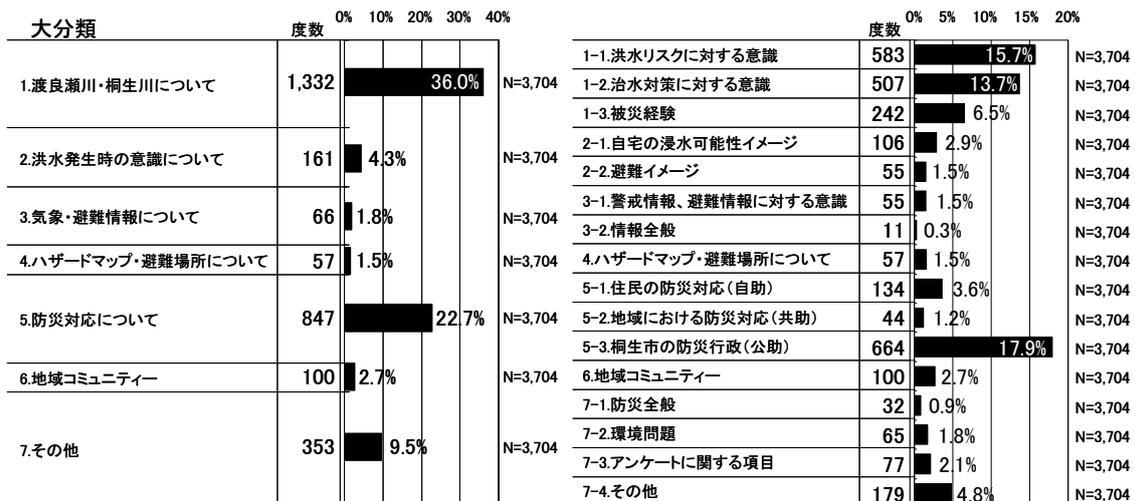


図 1-27 自由回答の分類別集計結果（大分類別）

さらに、大分類を意識別に分類した項目別の集計結果を見ると、「1) 洪水災害を不安に思う、重要問題と考える」との意見が、アンケート全回答者 3,704 件の約 1 割に当たる 9.3% 存在する。これは、自由回答総数 1,299 件の 26.4% (343 件) であり、「2)洪水災害を不安に思わない」10.0% (130 件) と「3)他の災害を不安に思う」8.5% (110 件) を足した 18.5% (240 件) を 8 ポイントも上回っており、洪水災害への関心の高さを表している。

また、意見は憔悴であるが、治水施設整備に関する「7)賞賛・満足」と「8)疑問・不満」はほぼ拮抗しているのに対し、「9)治水能力の向上を要望する」意見は、アンケート全回答者 3,704 件の 4.5%、自由回答総数 1,299 件の 12.9% (168 件) となっており、ハード対策への要望は一定層存在することが言える。

この傾向は、防災対応の分類においてはさらに顕著となっている。具体的には、「20)自助を重要と考える、行動意向を持つ」や「22)共助を重要と考える、行動意向を持つ」との意見が、アンケート全回答者 3,704 件のそれぞれ 2.5%と 1.0%に過ぎないのに対して、「27)公助を重要と考える、行政主体性を要望する」は 13.3%に達していて、これは自由回答総数 1,299 件の約 37.8%(491 件)にも及んでいる。このことから防災対応に関する強い行政依存傾向が伺える。

大分類	項目	度数	0%	5%	10%	15%	20%
1.渡良瀬川・桐生川について	1-1.洪水リスクに対する意識	1) 洪水災害を不安に思う、重要問題と考える	343	9.3%			
		2) 洪水災害を不安に思わない	130	3.5%			
		3) 他の災害を不安に思う	110	3.0%			
	1-2.治水対策に対する意識	4) 治水能力を十分と思う	79	2.1%			
		5) 治水能力を不安に思う	113	3.1%			
		6) 治水施設以外の治水施設を要望する	32	0.9%			
		7) 治水施設整備(ダム・堤防等)への賞賛、満足を持つ	69	1.9%			
		8) 治水施設整備(ダム・堤防等)に疑問、不満を持つ	46	1.2%			
		9) 治水能力の向上を要望する	168	4.5%			
		10) 経験や伝聞を記述する	242	6.5%			
2.洪水発生時の意識について	2-1.自宅の浸水可能性イメージ	11) 自宅の浸水被害を想定する	51	1.4%			
		12) 自宅の浸水被害を想定しない	55	1.5%			
	2-2.避難イメージ	13) 避難路の危険に対して不安に思う	39	1.1%			
		14) 避難中の渋滞に対して不安に思う	2	0.1%			
		15) 避難円滑化のため対策を要望する	14	0.4%			
3.気象・避難情報について	3-1.警戒情報、避難情報に対する意識	16) 情報の速さや正確さを要望する	55	1.5%			
	3-2.情報全般	17) 情報伝達設備の充実を要望する	11	0.3%			
4.ハザードマップ・避難場所について	18) 近隣に避難所が無いことを不安に思う	27	0.7%				
	19) HMの再配布を要望する	30	0.8%				
5.防災対応について	5-1.住民の防災対応(自助)	20) 自助を重要と考える、行動意向を持つ	93	2.5%			
		21) 自助のみでの防災対応を不安に思う	41	1.1%			
	5-2.地域における防災対応(共助)	22) 共助を重要と考える、行動意向を持つ	36	1.0%			
		23) 共助での防災対応に不安を持つ	8	0.2%			
	5-3.桐生市の防災行政(公助)	24) 住民・行政の協働を重要と考える	32	0.9%			
		25) 周知・啓発・知識の提供をお願いする	99	2.7%			
		26) 公助への不安を持つ	42	1.1%			
6.地域コミュニティー	27) 公助を重要と考える、行政主体性を要望する	491	13.3%				
	28) 連帯感や危機感の無さを不安に思う	45	1.2%				
7.その他	7-1.防災全般	29) 地域コミュニティーを重要と考える、行動意向を持つ	55	1.5%			
		30) 洪水災害に対する実感を持っていない	32	0.9%			
	7-2.環境問題	31) 自然環境破壊を危機、保護の要望をする	65	1.8%			
	7-3.アンケートに関する項目	32) アンケートに関する項目	77	2.1%			
	7-4.その他	33) その他	179	4.8%			

図 1-28 自由回答の分類別集計結果 (項目別)

資料1

水害に関するアンケート(住民意識調査)資料篇

群馬県桐生市民を対象とした 水害に関するアンケート

【単純集計結果】

実施時期	平成22年2月1日～21日
調査対象	桐生市洪水HMにおいて、浸水が予想される地域周辺に居住する全ての世帯
調査票配布数	28,193票
配布・回収方法	町会・自治会長を経由した訪問配布 / 郵送回収
回収状況	3,704票(回収率13.1%)
調査項目	1. 渡良瀬川・桐生川の洪水に対する意識 2. 渡良瀬川・桐生川などが決壊した状況に対する意識 3. 気象警報に対する意識 4. 避難情報に対する意識 5. 災害が発生しそうな状況下における避難意向 6. 洪水ハザードマップ・避難場所に関する知識 7. 防災対策に対する考え 8. 近所つきあいの程度 9. 個人・世帯属性

区ごとの配布・回収状況

区	町名	配布数	回収数	回収率
1区	本町1～3他	750	66	8.8
2区	本町4～6	673	50	7.4
3区	中央、錦町他	1,565	156	10.0
4区	新宿他	1,700	244	14.4
5区	浜松町	1,004	75	7.5
6区	東他	1,561	350	22.4
7区	東5～7丁目他	2,240	113	5.0
8区	堤町、巴町、元宿町	1,310	194	14.8
9区	宮本町	386	82	21.2
10区	東久方、西久方、天神町	1,670	196	11.7
11区	境野町	3,615	495	13.7
12区	広沢1	890	120	13.5
13区	広沢4～7、間ノ島	3,744	379	10.1
15区	相生2	2,847	443	15.6
17区	菱	2,060	279	13.5
18区	相生1	2,178	262	12.0
不明		-	200	-
合計	合計	28,193	3,704	13.1

1. 渡良瀬川や桐生川の洪水に対するあなたの考えをお聞かせください。

問1 近年、毎年のように豪雨災害が発生しています。昨年も兵庫県佐用町や山口県防府市で多くの方が犠牲になりました。あなたは自然災害に関するニュースなどにどの程度興味がありますか。

Q1		集計	(%)
1	とても興味がある	1115	30.4
2	興味がある	1536	41.8
3	どちらかというに興味がある	768	20.9
4	どちらともいえない	174	4.7
5	どちらかというに興味がある興味がない	42	1.1
6	興味がない	7	0.2
7	全く興味がない	5	0.1
999	未記入	24	0.7
総計		3671	100.0

問2 自然災害に関するニュースを見聞きした際に、そのような災害が桐生市において発生する可能性や発生した場合の状況について考えたことがありますか。

Q2		集計	(%)
1	ニュースを見聞きするたびに考える	1053	28.7
2	大きな災害が発生した際には考えることがある	1285	35.0
3	何度かは考えたことがある	962	26.2
4	ほとんど考えたことはない	327	8.9
5	全く考えたことはない	18	0.5
999	未記入	26	0.7
総計		3671	100.0

問3 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する程度の激しい雨が、今後において降る可能性は、どの程度であるとお考えですか。

Q3		集計	(%)
1	とても高い	205	5.6
2	高い	545	14.8
3	どちらかという和高い	1038	28.3
4	どちらともいえない	1145	31.2
5	どちらかという和低い	555	15.1
6	低い	121	3.3
7	とても低い	38	1.0
999	未記入	24	0.7
総計		3671	100.0

問4 現在の桐生市における治水施設の整備状況について、どのようにお考えですか。

Q4		集計	(%)
1	十分	46	1.3
2	ほぼ十分	322	8.8
3	どちらかという十分	934	25.4
4	どちらともいえない	1746	47.6
5	どちらかという不十分	423	11.5
6	やや不十分	51	1.4
7	不十分	79	2.2
999	未記入	70	1.9
総計		3671	100.0

問5 洪水による人的被害や浸水被害に対する桐生市の安全性はどの程度であるとお考えですか。

Q5		集計	(%)
1	とても安全	24	0.7
2	安全	184	5.0
3	どちらかという安全	1148	31.3
4	どちらともいえない	1582	43.1
5	どちらかという危険	552	15.0
6	危険	89	2.4
7	とても危険	41	1.1
999	未記入	51	1.4
総計		3671	100.0

問6 大規模な洪水が発生した場合、渡良瀬川や桐生川の堤防が切れる（決壊する）可能性は、どの程度であるとお考えですか。

Q6		集計	(%)
1	とても高い	117	3.2
2	高い	262	7.1
3	どちらかという高い	925	25.2
4	どちらともいえない	1262	34.4
5	どちらかという低い	871	23.7
6	低い	159	4.3
7	とても低い	39	1.1
999	未記入	36	1.0
総計		3671	100.0

問7 桐生市は、昭和22年のカスリーン台風によって、大きな被害を受けました。あなたはこの台風による被害の様子について知っていますか。

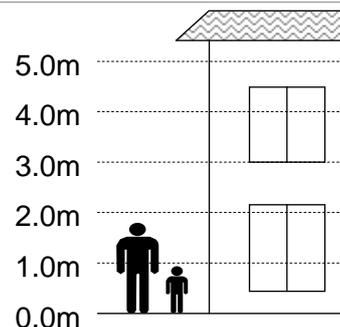
Q7		集計	(%)
1	よく知っている	897	24.4
2	ある程度は知っている	1569	42.7
3	あまり知らない	878	23.9
4	ていつな台風によつて被害を受けたことも全く知らなかった	307	8.4
999	未記入	20	0.5
総計		3671	100.0

問8 近い将来において、桐生市で渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）するような洪水が発生する可能性は、どの程度であるとお考えですか。

Q8		集計	(%)
1	とても高い	77	2.1
2	高い	235	6.4
3	どちらかという高い	830	22.6
4	どちらともいえない	1428	38.9
5	どちらかという低い	857	23.3
6	低い	166	4.5
7	とても低い	56	1.5
999	未記入	22	0.6
総計		3671	100.0

2. 渡良瀬川や桐生川などが氾濫した状況に対するあなたの考えをお聞かせください。

問9 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）するような大規模な洪水が発生した場合、あなたのお宅は浸水被害を受けると思われますか。浸水被害を受けないと思う方は1に を、浸水被害を受ける可能性があると思う方は、その浸水の程度を右の絵を参考にして最も当てはまると思うもの1つに を付けてください。
 アパート・マンションなどの集合住宅にお住いの方は、自室がどれくらいの深さまで浸水するのではなく、建物が地面からどのくらいの深さまで浸水するのかを考えて、選んでください。



Q9		集計	(%)
1	浸水しないと思う	1430	39.0
2	0.5m以下	659	18.0
3	0.5-1.0m	720	19.6
4	1.0-1.5m	330	9.0
5	1.5-2.0m	173	4.7
6	2.0-2.5m	86	2.3
7	2.5-3.0m	58	1.6
8	3.0-3.5m	53	1.4
9	3.5-4.0m	13	0.4
10	4.0-4.5m	17	0.5
11	4.5-5.0m	11	0.3
12	5.0m-	28	0.8
999	未記入	93	2.5
総計		3671	100.0



問9で『2』～『12』とお答えになった方にお聞きします。

問9でお答えいただいた深さであなたのお宅が浸水した状況を想定すると、雨がやんでからどのくらいの時間でその浸水はおさまる（水がひく）と思えますか。

Q9_1		集計	(%)
1	1時間以内	174	8.1
2	1-3時間	387	18.0
3	3-6時間	434	20.2
4	6-12時間	430	20.0
5	12-24時間	362	16.9
6	1-2日	183	8.5
7	2日以上	103	4.8
999	未記入	75	3.5
総計		2148	100.0

問10 もし、渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）した場合、川の水は桐生市街地をどれくらいの速さで流れると思いますか。

Q10		集計	(%)
1	歩く速さの3倍	2219	60.4
2	歩く速さの2倍	961	26.2
3	歩く速さと同じくらい	266	7.2
4	歩く速さの半分	54	1.5
5	歩く速さの1/4	51	1.4
999	未記入	120	3.3
総計		3671	100.0

問11 問10でお答えいただいた速さの水が迫ってくる状況を想定すると、あなたはどれくらいの深さまでなら、水の中を歩いて避難することができると思いますか。

Q11		集計	(%)
1	足首	1307	35.6
2	膝	1809	49.3
3	股下	324	8.8
4	腰	127	3.5
5	胸	10	0.3
6	首	5	0.1
999	未記入	89	2.4
総計		3671	100.0

3.大雨警報や洪水警報などの気象警報について、あなたの考えをお聞かせください。

問12 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する前には、気象庁から大雨警報や洪水警報などの気象警報が発表されることがあります。あなたは、これらの情報を知っていましたか。

Q12		集計	(%)
1	よく知っている	828	22.6
2	ある程度は知っている	1833	49.9
3	あまり知らなかった	663	18.1
4	全く知らなかった	257	7.0
999	未記入	90	2.5
総計		3671	100.0

問13 これまでに、大雨警報などの気象警報は桐生市にも発表されたことがあります。あなたは、これまでにどのような手段で桐生市に対して発表された警報を見聞きしたことがありますか。

全国向けのテレビ・ラジオ放送から

Q13_1		集計	(%)
1	見聞きしたことがある	2558	69.7
2	見聞きしたことはない	710	19.3
999	未記入	403	11.0
総計		3671	100.0

群馬テレビから

Q13_2		集計	(%)
1	見聞きしたことがある	840	22.9
2	見聞きしたことはない	1581	43.1
999	未記入	1250	34.1
総計		3671	100.0

F M群馬・F M桐生から

Q13_3		集計	(%)
1	見聞きしたことがある	300	8.2
2	見聞きしたことはない	1964	53.5
999	未記入	1407	38.3
総計		3671	100.0

町内会の役員などから

Q13_4		集計	(%)
1	見聞きしたことがある	114	3.1
2	見聞きしたことはない	2138	58.2
999	未記入	1418	38.6
総計		3671	100.0

広報車・消防車から

Q13_5		集計	(%)
1	見聞きしたことがある	1512	41.2
2	見聞きしたことはない	1148	31.3
999	未記入	1011	27.5
総計		3671	100.0

インターネットから

Q13_6		集計	(%)
1	見聞きしたことがある	264	7.2
2	見聞きしたことはない	1976	53.8
999	未記入	1431	39.0
総計		3671	100.0

問14 あなたは過去にこれらの警報が発表された際に、渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する可能性を思い浮かべたり、何らかの対応を行おうと思ったことはありますか。

Q14		集計	(%)
1	何らかの対応を行ったことがある	206	5.6
2	何らかの対応を行おうとしたことはある	587	16.0
3	氾濫の可能性を考えたことはあるが、何か対応を行おうとしたことはない	1701	46.3
4	特に何か考えたことはない	667	18.2
5	発表されたことがあることを知らなかった	391	10.7
999	未記入	119	3.2
総計		3671	100.0

問15 気象警報に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。

災害が発生する前に、必ず気象警報は発表される。

Q15_1		集計	(%)
1	とてもそう思う	364	9.9
2	そう思う	1349	36.7
3	どちらかというと思う	742	20.2
4	どちらともいえない	520	14.2
5	どちらかというと思わない	206	5.6
6	そう思わない	240	6.5
7	全くそう思わない	37	1.0
999	未記入	213	5.8
総計		3671	100.0

気象警報が発表された場合、そのことをすぐに知ることができる。

Q15_2		集計	(%)
1	とてもそう思う	199	5.4
2	そう思う	883	24.1
3	どちらかというと思う	695	18.9
4	どちらともいえない	861	23.5
5	どちらかというと思わない	339	9.2
6	そう思わない	374	10.2
7	全くそう思わない	69	1.9
999	未記入	251	6.8
総計		3671	100.0

気象警報が発表されても、災害が発生することはほとんどない(はずれることが多い)。

Q15_3		集計	(%)
1	とてもそう思う	45	1.2
2	そう思う	296	8.1
3	どちらかというと思う	676	18.4
4	どちらともいえない	1394	38.0
5	どちらかというと思わない	345	9.4
6	そう思わない	559	15.2
7	全くそう思わない	77	2.1
999	未記入	279	7.6
総計		3671	100.0

気象警報が発表されても、多くの住民は気にしない。

Q15_4		集計	(%)
1	とてもそう思う	83	2.3
2	そう思う	467	12.7
3	どちらかというと思う	867	23.6
4	どちらともいえない	849	23.1
5	どちらかというと思わない	341	9.3
6	そう思わない	691	18.8
7	全くそう思わない	77	2.1
999	未記入	296	8.1
総計		3671	100.0

4. 避難勧告や避難指示などの避難情報について、あなたの考えをお聞かせください。

問16 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する前には、市役所から避難勧告などの避難を促す情報が発表されることがあります。あなたは、これらの情報を知っていましたか。

Q16		集計	(%)
1	よく知っている	279	7.6
2	ある程度は知っている	1294	35.2
3	あまり知らなかった	1322	36.0
4	全く知らなかった	681	18.6
999	未記入	95	2.6
総計		3671	100.0

問17 避難勧告が発表された場合、どのような手段でそのことを知ることができるとお考えですか。

全国向けのテレビ・ラジオ放送から

Q17_1		集計	(%)
1	知ることができると思う	2457	66.9
2	できないと思う	607	16.5
999	未記入	607	16.5
総計		3671	100.0

群馬テレビから

Q17_2		集計	(%)
1	知ることができると思う	1582	43.1
2	できないと思う	1029	28.0
999	未記入	1060	28.9
総計		3671	100.0

F M群馬・F M桐生から

Q17_3		集計	(%)
1	知ることができると思う	913	24.9
2	できないと思う	1431	39.0
999	未記入	1327	36.1
総計		3671	100.0

町内会の役員などから

Q17_4		集計	(%)
1	知ることができると思う	933	25.4
2	できないと思う	1483	40.4
999	未記入	1255	34.2
総計		3671	100.0

広報車・消防車から

Q17_5		集計	(%)
1	知ることができると思う	2967	80.8
2	できないと思う	233	6.3
999	未記入	471	12.8
総計		3671	100.0

インターネットから

Q17_6		集計	(%)
1	知ることができると思う	595	16.2
2	できないと思う	1683	45.8
999	未記入	1393	37.9
総計		3671	100.0

問18 避難勧告が発表されたことによって、あなたはどのような情報を知ることができると思いますか。

避難場所

Q18_1		集計	(%)
1	知ることができると思う	2538	69.1
2	できないと思う	708	19.3
999	未記入	425	11.6
総計		3671	100.0

災害が発生する予想時刻

Q18_2		集計	(%)
1	知ることができると思う	1388	37.8
2	できないと思う	1666	45.4
999	未記入	617	16.8
総計		3671	100.0

被害を受ける可能性が高い場所

Q18_3		集計	(%)
1	知ることができると思う	2115	57.6
2	できないと思う	999	27.2
999	未記入	557	15.2
総計		3671	100.0

そのときの地域の状況（雨量や水位）

Q18_4		集計	(%)
1	知ることができると思う	2060	56.1
2	できないと思う	1117	30.4
999	未記入	494	13.5
総計		3671	100.0

問19 避難勧告に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きます。

災害が発生する前に、必ず避難勧告は発表される。

Q19_1		集計	(%)
1	とてもそう思う	201	5.5
2	そう思う	1048	28.5
3	どちらかというと思う	740	20.2
4	どちらともいえない	788	21.5
5	どちらかというと思わない	304	8.3
6	そう思わない	327	8.9
7	全くそう思わない	57	1.6
999	未記入	206	5.6
総計		3671	100.0

避難勧告が発表された場合、そのことをすぐに知ることができる。

Q19_2		集計	(%)
1	とてもそう思う	116	3.2
2	そう思う	703	19.2
3	どちらかというと思う	745	20.3
4	どちらともいえない	986	26.9
5	どちらかというと思わない	436	11.9
6	そう思わない	375	10.2
7	全くそう思わない	59	1.6
999	未記入	251	6.8
総計		3671	100.0

避難勧告が発表されても、災害が発生することはほとんどない(はずれることが多い)。

Q19_3		集計	(%)
1	とてもそう思う	24	0.7
2	そう思う	186	5.1
3	どちらかというと思う	539	14.7
4	どちらともいえない	1483	40.4
5	どちらかというと思わない	401	10.9
6	そう思わない	653	17.8
7	全くそう思わない	70	1.9
999	未記入	315	8.6
総計		3671	100.0

避難勧告が発表されても、多くの住民は避難しない。

Q19_4		集計	(%)
1	とてもそう思う	43	1.2
2	そう思う	324	8.8
3	どちらかというと思う	718	19.6
4	どちらともいえない	1041	28.4
5	どちらかというと思わない	445	12.1
6	そう思わない	718	19.6
7	全くそう思わない	87	2.4
999	未記入	295	8.0
総計		3671	100.0

5. 災害が発生しそうな状況における対応行動について、あなたの考えをお聞かせください。

問20 雨が降り出してから、川が氾濫(はんらん)し、浸水が街中に広がっていくという水害時の一連の状況を想定して、以下の各項目について、もっともあてはまる数字1つずつに を付けてください。

どのような状況になったら、「自宅が浸水するのではないか」と不安になりますか。

Q20_1		集計	(%)
1	普段より降雨が多いと感じた	231	6.3
2	大雨警報や洪水警報が発表された	247	6.7
3	警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	824	22.4
4	市役所から避難勧告が発表された	722	19.7
5	堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	603	16.4
6	市役所から避難指示が発表された	236	6.4
7	堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	284	7.7
8	自宅の近くまで浸水してきた	315	8.6
9	自宅が浸水し始めた	28	0.8
10	どんな状況になっても、不安に思ったりしない	76	2.1
999	未記入	105	2.9
総計		3671	100.0

どのような状況になったら、「家財を高いところに移動する」などの保全行動を開始しますか。

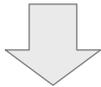
Q20_2		集計	(%)
1	普段より降雨が多いと感じた	25	0.7
2	大雨警報や洪水警報が発表された	109	3.0
3	警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	435	11.8
4	市役所から避難勧告が発表された	904	24.6
5	堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	614	16.7
6	市役所から避難指示が発表された	367	10.0
7	堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	305	8.3
8	自宅の近くまで浸水してきた	493	13.4
9	自宅が浸水し始めた	126	3.4
10	どんな状況になっても、何かをしたりしない	119	3.2
999	未記入	174	4.7
総計		3671	100.0

どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q20_3		集計	(%)
1	普段より降雨が多いと感じた	19	0.5
2	大雨警報や洪水警報が発表された	66	1.8
3	警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	98	2.7
4	市役所から避難勧告が発表された	1012	27.6
5	堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	331	9.0
6	市役所から避難指示が発表された	919	25.0
7	堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	293	8.0
8	自宅の近くまで浸水してきた	423	11.5
9	自宅が浸水し始めた	270	7.4
10	どんな状況になっても、何かをしたりしない	109	3.0
999	未記入	131	3.6
総計		3671	100.0

問21 問20の状況に加え、**近所の住民が避難していることを知った場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q21		集計	(%)
1	近所の住民が避難していることを知った時点で避難しようと思う	1590	43.3
2	Q20の状況による	1380	37.6
3	近所の住民の避難状況とは無関係に避難を判断すると思う	525	14.3
999	未記入	176	4.8
総計		3671	100.0



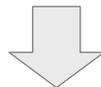
問21で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

Q21_1		集計	(%)
1	普段より降雨が多いと感じた	16	1.2
2	大雨警報や洪水警報が発表された	36	2.6
3	警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	72	5.2
4	市役所から避難勧告が発表された	309	22.4
5	堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	176	12.8
6	市役所から避難指示が発表された	306	22.2
7	堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	118	8.6
8	自宅の近くまで浸水してきた	186	13.5
9	自宅が浸水し始めた	99	7.2
999	未記入	62	4.5
総計		1380	100.0

問22 問20の状況に加え、**近所の住民から避難の勧誘（お誘い）があった場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q22		集計	(%)
1	近所の住民から避難の勧誘を受けた時点で避難しようと思う	1814	49.4
2	Q20の状況による	822	22.4
3	近所の住民からの避難勧誘とは無関係に避難を判断すると思う	486	13.2
999	未記入	549	15.0
総計		3671	100.0



問22で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

Q22_1		集計	(%)
1	普段より降雨が多いと感じた	18	1.3
2	大雨警報や洪水警報が発表された	40	2.9
3	警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	66	4.8
4	市役所から避難勧告が発表された	250	18.2
5	堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	113	8.2
6	市役所から避難指示が発表された	236	17.2
7	堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	98	7.1
8	自宅の近くまで浸水してきた	149	10.9
9	自宅が浸水し始めた	84	6.1
999	未記入	317	23.1
総計		1371	100.0

問23 災害の発生する可能性が高まった場合に行うと考えられる対応行動について、その行動を実行するのに、どの程度の時間が必要だと思いますか。

避難勧告が発表されてから、あなたがその情報を取得するまでに要する時間

Q23_1co		集計	(%)
1	0-5分	339	9.2
2	6-10分	583	15.9
3	11-20分	400	10.9
4	21-30分	947	25.8
5	31-60分	445	12.1
6	61-90分	16	0.4
7	91-120分	48	1.3
8	121分以上	15	0.4
99	未記入	878	23.9
総計		3671	100.0

家財を浸水しない場所に移し終わるのに要する作業時間

Q23_2co		集計	(%)
1	0-5分	60	1.6
2	6-10分	137	3.7
3	11-20分	253	6.9
4	21-30分	699	19.0
5	31-60分	1036	28.2
6	61-90分	81	2.2
7	91-120分	288	7.8
8	121分以上	120	3.3
99	未記入	997	27.2
総計		3671	100.0

避難しようと思ってから自宅を出発するまでに要する準備の時間

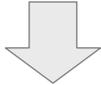
Q23_3co		集計	(%)
1	0-5分	144	3.9
2	6-10分	439	12.0
3	11-20分	527	14.4
4	21-30分	940	25.6
5	31-60分	673	18.3
6	61-90分	78	2.1
7	91-120分	106	2.9
8	121分以上	63	1.7
99	未記入	701	19.1
総計		3671	100.0

身体の不自由な方が自宅外に避難することを支援するのに要する時間

Q23_4co		集計	(%)
1	0-5分	59	1.6
2	6-10分	198	5.4
3	11-20分	411	11.2
4	21-30分	813	22.1
5	31-60分	802	21.8
6	61-90分	63	1.7
7	91-120分	132	3.6
8	121分以上	47	1.3
99	未記入	1146	31.2
総計		3671	100.0

問24 渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）する可能性が高まり、避難しなければならなくなった場合、あなたやあなたの家族はどこに避難しようと思いますか。

Q24		集計	(%)
1	自宅以外に避難	2262	61.6
2	自宅の高いところ	1096	29.9
3	避難するつもりはない	201	5.5
999	未記入	112	3.1
総計		3671	100.0



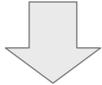
問24で『1.自宅以外の場所』とお答えになった方にお聞きします。

あなたが避難しようと考えている避難場所は具体的にはどこですか。

Q24_1		集計	(%)
1	元宿保育園	29	1.2
2	北幼稚園	8	0.3
3	昭和小学校	57	2.4
4	南小学校	145	6.1
5	西小学校	80	3.4
6	北小学校	93	3.9
7	境野小学校	92	3.9
8	桜木小学校	153	6.4
9	相生小学校	188	7.9
10	菱小学校	119	5.0
11	川内南小学校	4	0.2
12	中央中学校	14	0.6
13	南中学校跡地	79	3.3
14	北中学校跡地	69	2.9
15	境野中学校	64	2.7
16	桜木中学校	78	3.3
17	広沢中学校	174	7.3
18	桐生工業高校	20	0.8
19	桐生西高校	1	0.0
20	桐生水質浄化センター	10	0.4
21	地場産業振興センター	14	0.6
22	郷土資料展示ホール	6	0.3
23	市民文化会館	47	2.0
24	保険福祉会館	33	1.4
25	一本木会館	11	0.5
26	市内の他の場所	445	18.7
27	市外の他の場所	33	1.4
複数回答	複数回答	154	6.5
999	未記入	154	6.5
総計		2374	100.0

問24 渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）する可能性が高まり、避難しなければならなくなった場合、あなたやあなたの家族はどこに避難しようと思いますか。

Q24		集計	(%)
1	自宅以外に避難	2262	61.6
2	自宅の高いところ	1096	29.9
3	避難するつもりはない	201	5.5
999	未記入	112	3.1
総計		3671	100.0



問24で『1.自宅以外の場所』とお答えになった方にお聞きします。

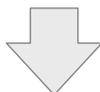
その場所へは、どのような手段で避難しようと思いますか。

Q24_2		集計	(%)
1	徒歩	1337	56.3
2	自宅の自動車	647	27.3
3	他家の自動車に同乗	20	0.8
4	バイク	8	0.3
5	タクシー	8	0.3
6	自転車	53	2.2
7	その他	11	0.5
複数回答	複数回答	145	6.1
999	未記入	145	6.1
総計		2374	100.0

6. 桐生市の洪水ハザードマップや避難場所について、あなたの考えをお聞かせください。

問25 桐生市では、平成11年に『桐生市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）』を作成し、全世帯に配布しました。また、現在では桐生市ホームページにて閲覧することができるようになっています。あなたは、桐生市の洪水ハザードマップを見たことがありますか。

Q25		集計	(%)
1	見たことがある	2039	55.5
2	見たことはない	596	16.2
3	見たことがあるかどうかわからない	616	16.8
4	洪水HMが公表されていることを知らなかった	158	4.3
5	洪水HMがどのようなものなのか知らない	208	5.7
999	未記入	54	1.5
総計		3671	100.0



問25で『1.見たことがある』とお答えになった方にお聞きします。

あなたのお宅では、現在も洪水ハザードマップを保管していますか。

Q25_1		集計	(%)
1	すぐにわかる場所に保管してある	962	47.2
2	どこかはわからないが、家のどこかにある	691	33.9
3	おそらく紛失してしまった	329	16.1
4	もっていない	45	2.2
999	未記入	12	0.6
総計		2039	100.0

あなたのお宅は、洪水ハザードマップ上ではどのくらいの浸水が予想されていますか。

Q25_2		集計	(%)
1	浸水しない	555	27.2
2	1m以下の浸水	535	26.2
3	1～2mの浸水	257	12.6
4	2m以上の浸水	85	4.2
5	わからない・忘れてしまった	499	24.5
999	未記入	108	5.3
総計		2039	100.0

問26 桐生市洪水ハザードマップには、居住地域ごとの避難場所が指定されています。あなたは市役所から指定されている避難場所がどこなのか知っていますか。

Q26		集計	(%)
1	知っている	1773	48.3
2	知らない・わからない	1388	37.8
3	避難場所が指定されていることを知らなかった	337	9.2
999	未記入	173	4.7
総計		3671	100.0

問27 市役所が指定している避難場所は、洪水時などの風水害のときと地震のときでは異なる地域があります。あなたはこのことを知っていましたか。

Q27		集計	(%)
1	知っていた	596	16.2
2	知らなかった	2921	79.6
999	未記入	154	4.2
総計		3671	100.0

問28 避難場所に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。

自宅周辺に、洪水に対して安全な避難場所が不足している。

Q28_1		集計	(%)
1	とてもそう思う	322	8.8
2	そう思う	861	23.5
3	どちらかというと思う	568	15.5
4	どちらともいえない	954	26.0
5	どちらかというと思わない	262	7.1
6	そう思わない	386	10.5
7	全くそう思わない	93	2.5
999	未記入	225	6.1
総計		3671	100.0

避難場所に行けば、市が食事や毛布などを準備してくれる。

Q28_2		集計	(%)
1	とてもそう思う	128	3.5
2	そう思う	990	27.0
3	どちらかというと思う	926	25.2
4	どちらともいえない	876	23.9
5	どちらかというと思わない	252	6.9
6	そう思わない	242	6.6
7	全くそう思わない	55	1.5
999	未記入	202	5.5
総計		3671	100.0

食事や毛布などが用意されていない場所は、洪水に対する避難場所として使用できない。

Q28_3		集計	(%)
1	とてもそう思う	243	6.6
2	そう思う	770	21.0
3	どちらかというと思う	544	14.8
4	どちらともいえない	884	24.1
5	どちらかというと思わない	333	9.1
6	そう思わない	588	16.0
7	全くそう思わない	61	1.7
999	未記入	248	6.8
総計		3671	100.0

7. 防災対策に対するあなたのお考えをお聞かせください。

問29 防災対策は、誰が行うことが現実的かつ効果的だと思いますか。

平常時において、災害の発生に備えた食料や飲料水、日用雑貨品を用意しておくのは…

Q29_1		集計	(%)
1	行政が用意しておく	448	12.2
2	どちらかという行政が用意しておいた方がよい	577	15.7
3	どちらともいえない	637	17.4
4	どちらかという住民が各自で用意しておいた方がよい	711	19.4
5	住民が各自で用意しておく	1144	31.2
999	未記入	154	4.2
総計		3671	100.0

平常時において、地域の中で災害の危険性が高い場所や避難場所などに関する情報を周知させるのは

Q29_2		集計	(%)
1	行政が住民に知らせておく	1414	38.5
2	どちらかという行政が住民に知らせておいた方がよい	1178	32.1
3	どちらともいえない	251	6.8
4	どちらかという住民が各自で調べておいた方がよい	497	13.5
5	住民が各自で調べておく	144	3.9
999	未記入	187	5.1
総計		3671	100.0

災害が発生しそうな状況において、避難をすべきかどうかの判断するのは…

Q29_3		集計	(%)
1	行政が判断して住民に知らせる	894	24.4
2	どちらかという行政が判断して住民に知らせた方がよい	993	27.0
3	どちらともいえない	443	12.1
4	どちらかという住民が各自で判断した方がよい	737	20.1
5	住民が各自で判断する	432	11.8
999	未記入	172	4.7
総計		3671	100.0

問29 防災対策は、誰が行うことが現実的かつ効果的だと思いますか。

災害が発生しそうな状況において、被害を小さくするための土のう積みなどの水防活動は…

Q29_4		集計	(%)
1	行政が行う	896	24.4
2	どちらかという行政が行った方がよい	1007	27.4
3	どちらともいえない	559	15.2
4	どちらかという地域住民主体で行った方がよい	838	22.8
5	地域住民が主体となって行う	187	5.1
999	未記入	184	5.0
総計		3671	100.0

災害が発生しそうな状況において、高齢者などの一人で避難することが困難な方への支援は…

Q29_5		集計	(%)
1	行政が行う	543	14.8
2	どちらかという行政が行った方がよい	558	15.2
3	どちらともいえない	527	14.4
4	どちらかという地域住民主体で行った方がよい	1548	42.2
5	地域住民が主体となって行う	330	9.0
999	未記入	165	4.5
総計		3671	100.0

災害が発生した場合、地域住民の安否確認や逃げ遅れた人の救出・救助活動は…

Q29_6		集計	(%)
1	行政が行う	977	26.6
2	どちらかという行政が行った方がよい	957	26.1
3	どちらともいえない	591	16.1
4	どちらかという地域住民主体で行った方がよい	827	22.5
5	地域住民が主体となって行う	153	4.2
999	未記入	166	4.5
総計		3671	100.0

問30 あなたのお宅で行っている防災対策について、以下の各項目にお答えください。

非常持ち出し品や水・食料などを用意している

Q30_1		集計	(%)
1	はい	906	24.7
2	いいえ	2637	71.8
999	未記入	128	3.5
総計		3671	100.0

家族で状況に応じた災害時の対応行動を決めている

Q30_2		集計	(%)
1	はい	840	22.9
2	いいえ	2652	72.2
999	未記入	179	4.9
総計		3671	100.0

家族で避難場所・避難経路を決めている

Q30_3		集計	(%)
1	はい	1111	30.3
2	いいえ	2389	65.1
999	未記入	171	4.7
総計		3671	100.0

浸水に備えて建築方法を工夫している

Q30_4		集計	(%)
1	はい	467	12.7
2	いいえ	3023	82.3
999	未記入	181	4.9
総計		3671	100.0

浸水に備えて家具の配置を工夫している

Q30_5		集計	(%)
1	はい	193	5.3
2	いいえ	3306	90.1
999	未記入	172	4.7
総計		3671	100.0

浸水に備えてご近所と相談している

Q30_6		集計	(%)
1	はい	114	3.1
2	いいえ	3392	92.4
999	未記入	165	4.5
総計		3671	100.0

浸水被害に備えた家屋や家財の保険に加入している

Q30_7		集計	(%)
1	はい	1018	27.7
2	いいえ	2497	68.0
999	未記入	156	4.2
総計		3671	100.0

問31 桐生市の洪水対策について、あなたのお考えやご意見をお聞きます。

洪水災害対策よりも、地震対策を優先して行ってほしい。

Q31_1		集計	(%)
1	とてもそう思う	202	5.5
2	そう思う	527	14.4
3	どちらかというと思う	449	12.2
4	どちらともいえない	1867	50.9
5	どちらかというと思わない	153	4.2
6	そう思わない	270	7.4
7	全くそう思わない	55	1.5
999	未記入	148	4.0
総計		3671	100.0

今後は堤防やダムによる治水整備を新規に行うよりも、環境保全を優先してほしい。

Q31_2		集計	(%)
1	とてもそう思う	279	7.6
2	そう思う	697	19.0
3	どちらかというと思う	606	16.5
4	どちらともいえない	1351	36.8
5	どちらかというと思わない	202	5.5
6	そう思わない	288	7.8
7	全くそう思わない	67	1.8
999	未記入	181	4.9
総計		3671	100.0

洪水災害を完全に防げるようになるまで、堤防やダムによる治水整備を行ってほしい。

Q31_3		集計	(%)
1	とてもそう思う	275	7.5
2	そう思う	719	19.6
3	どちらかというと思う	713	19.4
4	どちらともいえない	1154	31.4
5	どちらかというと思わない	290	7.9
6	そう思わない	242	6.6
7	全くそう思わない	112	3.1
999	未記入	166	4.5
総計		3671	100.0

問31 桐生市の洪水対策について、あなたのお考えやご意見をお聞きます。

堤防やダムによる治水整備よりも、避難所や情報伝達体制などの避難支援策を優先して行ってほしい。

Q31_4		集計	(%)
1	とてもそう思う	273	7.4
2	そう思う	689	18.8
3	どちらかというと思う	728	19.8
4	どちらともいえない	1292	35.2
5	どちらかというと思わない	245	6.7
6	そう思わない	218	5.9
7	全くそう思わない	40	1.1
999	未記入	186	5.1
総計		3671	100.0

たとえはずれたとしても、避難勧告は早めに発表してほしい。

Q31_5		集計	(%)
1	とてもそう思う	545	14.8
2	そう思う	1479	40.3
3	どちらかというと思う	1056	28.8
4	どちらともいえない	361	9.8
5	どちらかというと思わない	46	1.3
6	そう思わない	30	0.8
7	全くそう思わない	7	0.2
999	未記入	147	4.0
総計		3671	100.0

自然災害への備えや対応は、地域住民ではなく、行政が責任をもってやるべきだ。

Q31_6		集計	(%)
1	とてもそう思う	481	13.1
2	そう思う	784	21.4
3	どちらかというと思う	798	21.7
4	どちらともいえない	1033	28.1
5	どちらかというと思わない	187	5.1
6	そう思わない	202	5.5
7	全くそう思わない	33	0.9
999	未記入	153	4.2
総計		3671	100.0

8. ご近所の方とお付き合いの程度についてお聞かせください。

問32 あなたのお住いのご近所には、以下のような方がどの程度いますか。

ご近所で親しい間柄の人

Q32_1		集計	(%)
1	たくさんいる	729	19.9
2	少しはいる	2199	59.9
3	ほとんどいない	466	12.7
4	全くいない	123	3.4
999	未記入	154	4.2
総計		3671	100.0

あいさつをする程度のご近所の人

Q32_2		集計	(%)
1	たくさんいる	1798	49.0
2	少しはいる	1540	42.0
3	ほとんどいない	106	2.9
4	全くいない	28	0.8
999	未記入	199	5.4
総計		3671	100.0

顔も知らないご近所の人

Q32_3		集計	(%)
1	たくさんいる	471	12.8
2	少しはいる	1306	35.6
3	ほとんどいない	1157	31.5
4	全くいない	465	12.7
999	未記入	272	7.4
総計		3671	100.0

災害時に1人で避難することが困難になりそうなご近所の人

Q32_4		集計	(%)
1	たくさんいる	272	7.4
2	少しはいる	1943	52.9
3	ほとんどいない	688	18.7
4	全くいない	129	3.5
5	わからない	419	11.4
999	未記入	220	6.0
総計		3671	100.0

問33 避難勧告や避難指示の発表を知ったとき、ご近所の方などに避難の呼びかけをしますか。

ご近所で親しい間柄の人に対して・・・

Q33_1		集計	(%)
1	すると思う	3008	81.9
2	しないと思う	187	5.1
3	わからない	309	8.4
999	未記入	167	4.5
総計		3671	100.0

あいさつをする程度のご近所の人にして・・・

Q33_2		集計	(%)
1	すると思う	2178	59.3
2	しないと思う	710	19.3
3	わからない	572	15.6
999	未記入	211	5.7
総計		3671	100.0

顔も知らないご近所の人に対して・・・

Q33_3		集計	(%)
1	すると思う	1348	36.7
2	しないと思う	1106	30.1
3	わからない	978	26.6
999	未記入	239	6.5
総計		3671	100.0

問34 あなたは、町内会の役員や班長を担当していますか。

Q34		集計	(%)
1	現在、担当している	699	19.0
2	過去に担当していたことがある	2013	54.8
3	したことはない	836	22.8
999	未記入	123	3.4
総計		3671	100.0

問35 あなたは、お祭りや地域の清掃活動などの町内会や地域の活動に参加していますか。

Q35		集計	(%)
1	積極的に参加している	1005	27.4
2	少しは参加している	1633	44.5
3	あまり参加していない	629	17.1
4	全く参加していない	291	7.9
999	未記入	113	3.1
総計		3671	100.0

問36 あなたがお住まいの地域では、防災訓練や防災に関する会合を実施したことがありますか。

Q36		集計	(%)
1	定期的を実施している	109	3.0
2	過去に何度か実施したことがある	583	15.9
3	実施したことはない	1746	47.6
4	実施したことがあるかわからない	1094	29.8
999	未記入	139	3.8
総計		3671	100.0



問36で『1.実施している』『2.実施したことがある』とお答えになった方にお聞きします。

あなたは、防災訓練や防災に関する会合に参加したことがありますか。

Q36_1		集計	(%)
1	毎回参加している	117	14.1
2	過去に何度かは参加したことがある	449	54.0
3	参加したことはない	117	14.1
999	未記入	148	17.8
総計		831	100.0

問37 今後、市や町会等で防災訓練や防災の懇談会等が行われた場合、あなたは参加すると思いますか。

Q37		集計	(%)
1	必ず参加すると思う	428	11.7
2	都合がつけば参加すると思う	2174	59.2
3	あまり参加しないと思う	765	20.8
4	参加するつもりはない	156	4.2
999	未記入	148	4.0
総計		3671	100.0

9 . あなたやあなたのご家族についてお聞かせください。

問38 あなたの性別・年齢をご記入下さい。

Q38_1		集計	(%)
1	男	2274	61.9
2	女	1278	34.8
999	未記入	119	3.2
総計		3671	100.0

Q38_2co		集計	(%)
2	明治・大正	110	3.0
3	S1-10年	686	18.7
4	S11-20年	1078	29.4
5	S21-30年	829	22.6
6	S31-40年	405	11.0
7	S41年-	315	8.6
99	未記入	248	6.8
総計		3671	100.0

Q38_2co2		集計	(%)
2	20代以下	28	0.8
3	30代	166	4.5
4	40代	338	9.2
5	50代	558	15.2
6	60代	1093	29.8
7	70代	929	25.3
8	80代以上	311	8.5
99	未記入	248	6.8
総計		3671	100.0

問39 現在同居しているご家族は、あなたを含めて何人ですか。

Q39co		集計	(%)
1	1人	679	18.5
2	2人	1236	33.7
3	3人	781	21.3
4	4人	467	12.7
5	5人	196	5.3
6	6人	133	3.6
7	7人	31	0.8
8	8人	9	0.2
9	9人	5	0.1
10	10人以上	4	0.1
999	未記入	130	3.5
総計		3671	100.0

問40 現在の同居家族の中に、洪水などの自然災害が発生した場合に、自力で避難することが困難になりそうな方はいますか。

Q40		集計	(%)
1	いる	825	22.5
2	いない	2629	71.6
999	未記入	217	5.9
総計		3671	100.0



問40で『1.いる』とお答えになった方にお聞きします。

そのような方へのいざというときの支援方法について考えたことはありますか。

Q40_1		集計	(%)
1	具体的な支援方法を決めている	95	9.1
2	具体的な方法は決めていないが、考えたことはある	474	45.5
3	これまで支援方法を考えたことはなかった	237	22.7
999	未記入	236	22.6
総計		1042	100.0

問41 あなたは、いつ頃から桐生市にお住いですか。

Q41co		集計	(%)
2	大正	92	2.5
3	S1-10年	304	8.3
4	S11-20年	649	17.7
5	S21-30年	707	19.3
6	S31-40年	522	14.2
7	S41-50年	346	9.4
8	S51-63年	210	5.7
9	H1-11年	131	3.6
10	H12-21年	159	4.3
99	未記入	551	15.0
総計		3671	100.0

問42 現在のあなたの住居はどこですか。

Q42co		集計	(%)
1	1区	66	1.8
2	2区	50	1.4
3	3区	155	4.2
4	4区	241	6.6
5	5区	75	2.0
6	6区	164	4.5
7	7区	312	8.5
8	8区	194	5.3
9	9区	81	2.2
10	10区	196	5.3
11	11区	487	13.3
12	12区	120	3.3
13	13区	374	10.2
14	14区	3	0.1
15	15区	437	11.9
16	16区	7	0.2
17	17区	276	7.5
18	18区	261	7.1
999	未記入	172	4.7
総計		3671	100.0

問43 あなたは、いつ頃から現在の住居がある場所にお住いですか。

Q43co		集計	(%)
2	大正	19	0.5
3	S1-10年	129	3.5
4	S11-20年	230	6.3
5	S21-30年	355	9.7
6	S31-40年	496	13.5
7	S41-50年	567	15.4
8	S51-63年	501	13.6
9	H1-11年	445	12.1
10	H12-21年	464	12.6
99	未記入	465	12.7
総計		3671	100.0

問44 あなたのお住いはどのような形式に当てはまりますか。

Q44		集計	(%)
1	平屋建て	815	22.2
2	2階以上の戸建て	2457	66.9
3	アパート・マンション(1階に居住)	83	2.3
4	アパート・マンション(2階以上に居住)	206	5.6
999	未記入	110	3.0
総計		3671	100.0

問45 あなたのお住いの構造をお答えください。

Q45		集計	(%)
1	木造	2863	78.0
2	鉄筋や鉄骨など	701	19.1
999	未記入	107	2.9
総計		3671	100.0

問46 あなたが現在お住いの家屋はいつ頃建てられましたか。

築年数		集計	(%)
1	明治	41	1.1
2	大正	96	2.6
3	S1-10年	118	3.2
4	S11-20年	56	1.5
5	S21-30年	116	3.2
6	S31-40年	310	8.4
7	S41-50年	640	17.4
8	S51-63年	699	19.0
9	H1-11年	698	19.0
10	H12-21年	389	10.6
99	未記入	508	13.8
総計		3671	100.0

10. 最後に、桐生市の河川整備や防災対策について、何かご意見がありましたら、ご自由にお書き下さい。

自由回答一覧

番号	区	年齢	自由回答
1	1	44	防災の情報を年寄りの方等に連絡するには広報車等をもっと使うべき。ほとんど耳に入ってきたことがないと思う。
2	1	50	親などからカスリーン台風時の災害などについては聞いているが、その後、桐生市は治水等良く対策されており、地盤も関東ローム層で強いため、水害地震など自然災害において本当に良い地域と考えております。
3	1	50	桐生市に気象予報士を税金で2～3人確保（人財）して、大雨や大雪の場合は24時間体制で市役所から市長と気象予報士の判断で避難の勧告や指示を的確に行なって、人命を第一に考えて防災に努力してもらいたい。
4	1	56	1、桐生市は河川整備や地震対策は他地域に比べて必要性は少ないと思う。2、山々の緑やきれいな川の維持等。自然を守っていただきたいと思う。
5	1	59	大規模な河川整備が桐生川に必要か疑問です。
6	1	59	渡良瀬川、桐生川のような大きな水害も重要かと思いますが、桐生市の場合、山からの水の事が気になっております。「犠牲者ゼロ」とは死者ゼロということでしょうか？生活災害者レベルの事なども検討の対象として考えておられるのでしょうか？
7	1	59	消防に防災担当を専従で配置し、常日頃から防災問題を考えるべきである。
8	1	63	カスリン台風については写真や先輩からの話で見聞きしています。子供の頃遊んだ桐生側や渡良瀬川の当時と比べ堤防や橋は大きく強くなっていると思います。菱町にあった以前の住居は桐生川拡幅工事で土地を提供しています。草木ダム桐生ダムが出来安全は相当に高まっていると思っていたのですが洪水ハザードマップが出来又、今回の調査（以前にも国交省の調査）があり漠然とした不安を感じています。足尾のやまやまの緑も少しづつ戻っています。災害は忘れた頃にやってくるので万一の対策は必要ですが治山治水の対策は一般人にはよくわかりません。ただ山に道があれば鉄砲水が出にくいだろうと思います。地域的総合的な研究対策を広範してください。
9	1	65	誠に有難うございます。宜しく願いいたします。
10	1	66	今は一人暮らしです。長男が近くにいますが、住所が違うため避難場所が違い心配です。電話は持っていますが。避難の準備はしてありますが、腰痛がありますのでリュックが背負えるか…。
11	1	67	幼き頃、福井市に住んでおりました。水害の恐ろしさは身に染みております。大雨（ゲリラ）が降る度に桐生川の氾濫が起きないように祈っております。ぜひ、行政の力で治水事業をして欲しいと思います。ここ10年間無事でよかったですと思います。
12	1	70	堤防は良く整備されていると思うので、後は定期的に流木や流石により川底の変化を点検し整理を行ったら良いと思います。（多分行っていると思いますが）
13	1	70	1について、この河川は「何級河川」と書かれた札があるが、そこに今、ここは上流（源流）から0mのところ、という距離間隔を記入して欲しいと思う。さすれば今自分はこの河のどの位置に居る、という事が判別出来るし、対処方法も考えられると思うが…？2について、火災発生の場合、路面に面した柱（何でも）に手押しでもよいが大きなベル（音の出るもの）の様な物をつけて、告知を早めるようにしたら如何か…と。
14	1	71	幸い桐生市を流れる河川の上流では山林の伐採が少ないので洪水が起りにくいと思われます。カスリーン台風のころは梅田の山に木があまりありませんでした。洪水対策としては堤防を作るより山林の木を切らないことが最善の方策と思われます。費用の一切かからない方法と思われます。
15	1	72	現在の住居は町中で川のそば、山のそばというわけではないので、普段はあまり不安はありませんが、比較的家が密集しているのので、防災の点で少々不安があります。
16	1	74	小生、小学校の折、S22年のカスリーン台風の水害を体験しております。子供心に床上浸水でひざ下くらいまでの水位に恐怖を覚える経験をしました。雛人形をはじめ、タンス、下駄箱等の品物が、ヘドロまみれで洗っても染みが取れず、全く使用不能の状態になったのを今でも鮮明に覚えています。防災対策ですが、堤防、ダム等の整備も去ることながら、植林、緑化対策等を長期的に投資して整備することを望みます。
17	1	75	降った雨水が下水道にのみこめなくて、道路上を流れるので、道や小路が小川になり

番号	区	年齢	自由回答
			ます。
18	1	不明	昭和22年のカスリーン台風では高校の受け持ちの先生一家9名の所、8名までもが悲しい事故にあい古い建物でしたが石垣を回りにめぐらせた二階家でしたが強い流れに対抗しきれずあっという間に全員流され8名まで亡くなりました。また家では床下ぎりぎりまで泥水に現れ工場の機械はすっかり汚水まみれでした。このまま桐生の川は流されてしまうのかと不安な夜をすごしたのを覚えており、近所の旧50号下の民家では家畜が次々に流されていくのを見ました。県境の青年山の林には家具や動物そして人、と目を覆いたくなるような有様でした。両毛線は激流に押し流されてまるでブランコのように線路が垂れ下ったままでした。戦後、まもなくの大事件でしたので、あの強い雨の音そして危ないよ、という近所の大人の叫ぶ声がいまだに耳についております。学校での担任が24歳の若さである世に旅立つということがとても悲しかった。
19	1	79	何にも無い時でも、道路がお椀型なので、自転車でも、歩いていても大変な時がある。洪水の時は、きっと足を滑らせることは多いと、いつも思っています。どうして道路は平らには作れないものなのでしょうか？結婚のため桐生に来たのですが、53年間そう思って暮して居ります。79才の不思議なことの1つです。
20	1	80	片田先生よろしくお願ひします。本町2丁目本町丁目は老人の町なので防災に立ち向かえる人が若者が少ないのでお考え下さい。
21	1	82	ご苦労様です。より良い検討対策を。
22	1	83	私は結婚前に巴町に住んでいました。昭和22年のカスリーン台風の時渡良瀬川の堤防が切れて雨がやんだので新川橋のそばへ行ったら目に映ったのはスゴイ濁流が新川橋の上から下のほうへ山のようなウネリで流れているのが新川球場から照らし出された何というかサーチライトと言う光で分かりました。夜が明けて又行ってみたら新川橋は残っていて向こう際がきれいに流されていたのでびっくりした。私の友人は稲荷町に住んでいて屋根に上って夜どうし居たと言って家は流されなかったが家財道具は全部水びだしになってしまった。あの時は死人もいっぱい出て今の昭和橋のそばに住んでいて危険だと言うので菱のほうへ全部持って避難したらそっこのほうが流され身内三人も失ってしまった。今から思うとダムの大切さがわかります。でもダムって決壊するようなことがあるのでしょうか。考えられないのですが…
23	1	86	第10区自治会では平成22.2.28日〔日〕午前9時防災訓練を行います。
24	1	不明	渡良瀬川は一級河川と聞いているだけ、防災に対してはよく整備されているので、水害には心配はしていない。しかし、桐生川は万全な整備がされていないので、大雨が3日間くらい降り続くと少し心配になる。
25	2	57	住民に意識向上のため、よろしくお願ひします。役立つことがあれば協力はさせていただきます。高齢者のために住民の協力が欠かせないと考えています。消防団、及び議員のためにも講義をしていただきたいと思ひます。特に今の議員のレベルの低さがありますが、よろしくお願ひいたします。
26	2	57	私が子供時代の昭和30年代の後半まで、本町5丁目も集中豪雨の後、私の店の前を洪水の様に茶色の水が川のように流れたものです。昭和41年以降のいつからかはわかりませんが、歩道の下に暗渠を埋設してから、そのような不安がなくなりました。1999年6月に作成された水害地図を見ても当町会に、氾濫した水が襲来しないことを知っています。ただ、昭和22年のカスリーン台風の件で母から聞いた話ですが、本町5丁目も残す所3cmくらいで床上浸水になりそうだったということです。ですから、大雨になるとその時の事を思い出して心配しておりました。桐生市は、桐生川と渡良瀬川に挟まれておりますが、桐生川ダムと草木ダムで水量調整しているので大丈夫ではないかと思っておりました。しかし、地球温暖化で天災はいつ我々の生活を脅かすかも知れないとの認識もあります。
27	2	58	河川整備も防災対策も必要ない。流水に任せること。自然にこれ以上逆らう事なかれ。
28	2	59	具体的な対策を知らないのを知りたいです。
29	2	62	洪水ハザードマップをもう一度配って頂きたいです。配られた時は見たと思ひますが、今どこにあるのかわからない家庭がほとんどだと思ひます。
30	2	68	私は街中に住んでいるためか、どちらかと言うと自然の危険に無関心だと思ひます。
31	2	68	市民の関係する生活に一番重要な事を、具体的に提示して欲しいと思ひます。昭和22年、カスリン台風を6歳の時に体験しましたが、ほんとうに恐ろしいと思ひました。本町でも床下まで水が入ったのを覚えている。南地区の多大な災害、今日は安全だと思ひているが、いつ来るのか。そのためにも市民の関心を引き寄せる具体的な提示をして欲しいと思ひます。市民が強力できることは何か教えて欲しい。片田先生の、桐生におけるお仕事に感謝します。これからもよろしくお願ひします。

番号	区	年齢	自由回答
32	2	69	山に樹木を植えて保水性を高め、遊水地を造る。但し、樹木の保水性には限界があるので、それを補うのがダムであると思いますが、多目的にして、砂防・水源・環境に適用させるべきだと考えています。地質により、植樹をし、ダムを併用すれば効果は有るが、自然の力、天候、長雨、短時間の雨量など条件を考えれば完全は無いが常識的な範囲で防ぐべき。又、桐生市(旧市内)は、北東北、西北西の方角が高く傾斜があるので、又、インフラが整備されている為、水掃けが良いので心配はしていない。
33	2	70	桐生市は過去に二度の台風水害に見舞われたが、実際に目にして余りにもひどい状態でした。今後このようなことが二度と起きないようにと願っていた。草木ダム、桐生川ダムが出来たのはその後であった。市民は地震災害を心配している人が多いのだが、過去の経験から水害のための防止がより必要と考えます。今回のようなアンケートは大変貴重な資料になると思います。適切な答えではないと思いますが、提出させてもらいました。
34	2	70	私は子供の頃、芳町近くに住んでいました。母の実家が菱町にあり台風のときは家が浸水して家具も使用出来ないほどでした。台風が来ると家の前の道路が流れの早い川になったのをおぼえています。台風の後、親と帝国座の近くまで行き、そこで子供を背負ったお母さんや大人の人が多数死んでいたのをおぼろげながら覚えています。知人が菱町に住んでいるので時々稲荷橋を通りますが昔と違い川底が浅くなったような気がします。昔はおみこしを桐生川でもんだものです。子供もかんべい橋や、稲荷橋の下で泳ぎました。とても深かったです。川底を深く掘り下げてもらいたいものです。大水が出たら堤防もすぐ壊れて家や人々に被害が及ぶのではないのでしょうか？
35	2	70	行政の方々にはいろいろお世話になっております。お蔭様で桐生市は地形的にも水害をあまり体験する事なく、これまで安心して暮らせた事は河川のかく張、または橋の整備のお陰かもしれません。私的には今の所、住みよい桐生だと思っております。
36	2	72	本町4丁目は、桐生川の方に近く、川の両岸を良く見ておりますが、整備は良く出来ているように思います。現在も国交省の工事が進んでいますが、桐生市の方が良くないと思います。
37	2	73	近年、渡良瀬川の錦桜橋下流の水路が変えられました。今までの遊水的な景観がなくなり、直線的な水路になりました。これは、増水時に大変危険な事になると思われます。改良して曲線を取り入れた流れにしてほしいと建設省にお願いする次第です。護岸工事ばかりでなく美しい河川の景観を望む一市民の願いです。
38	2	75	カスリーン台風の被害者で洪水経験あり、母屋を残し、内2階屋の物置を流出し、近所も前、及び右横の家屋6軒が流失した。鉄砲水の水害でニュース等で見る。浸水した水害と異なる。被害と避難は時間の問題でスピーディーの勧告報道が望ましい。避難場所を定めているようだが、そこへ行く道中の事も考えてほしい。流れは速く、ひざ下でも倒されて流されてしまいます。水害にあった方がまだ多く生存されていると思いますので、体験者から聞き取りしてデータをまとめてください。市街地の各所で大きく異なることがわかると思います。
39	2	75	昭和22年カスリーン台風による新川球場から浜松町、清水町一帯の洪水被害には、その惨状に目を覆うばかりでした。その後、治水やら沿岸整備、保全等に年々対策を重ねてきたと思われるのですが、決壊等もなく、相生地域は他県都市比較して大きな風水被害に見舞われず現在に至っていますが、転ばぬ先の杖、日頃からのシミュレーションを想定して、多角面から防災についての市民の意識付けが大切だと思います。八場ダムに関しましても、何か府に落ちないものがあります。桐生川については、梅田湖にて水位調整、洪水の恐れがある場合は桐女付近のサイレンにて知らせるとのこと。天神橋付近の堤防も高く広く改修されました。いづれにしても、要警戒レベルを超える降雨量(水位)と考えると安心して生活できないが、不必要な恐怖心を煽る事のなき様。
40	2	80	桐生市の地盤は、北西が高く南東が低い傾斜となっていますので、水は必ず北から南に、つまり本町通りを一直線に流れていきます。また、その支流が西から東に、つまり桐生川に流れ込むわけです。一旦道路が水路になると、その勢いは想像を絶するもので、荷物を持って歩行など危険そのものと思います。マンホールから吹き出る水圧はもの凄く、近寄る事もできません。家の地下室(約5畳位)は満水となり、漬物樽がプカプカ浮いているのを引き上げ、バケツリレーで水をかい出したこともありました。(雨台風のキャサリンまたはキティの時ではないかと思えます)
41	2	80	ご当局の努力、ご苦労に対し深謝の至りです。備えあれば憂いなしと申しますが、心配をしておる点があります。高度経済成長時代につくられた橋、水道管、ガス管、その他の構築物は耐用年数に問題があると思います。国、県、市の予算、その他を考慮しますと心配です…。よろしく当局でご配慮のほど、お願い申し上げます。失礼なる

番号	区	年齢	自由回答
			文面お許し下さい。ご健闘お祈り申し上げます。
42	2	不明	比較的群馬は自然災害(含、地震)の被害が少ないせいか、その状況に安心してしまっています。ただ、大雨など自然の力には、人間はいつでも対応できるよう、日頃から準備が必要です。安心して居住できる町づくりをお願いします。
43	3	35	河川や堤防が整備されて、安全が強化されることはとても良い事だと思いますが、その反面、鳥や魚がいなくなってしまうのも、残念な事です。
44	3	39	宜しくをお願いします。
45	3	40	無駄な出費をこのような水害予防対策の費用に当てたり、前橋市や高崎のように、桐生駅、新桐生駅周辺を活性化させないと、桐生は20~30年後には、超高齢化社会の活気のない市に必ずなっていくと思います。
46	3	47	洪水ハザードマップを見た時、洪水時に消防署の周辺が低い為、濃い色になっていて心配になりました。川に近い中央中や南小に避難ができるか心配です。
47	3	49	行政だけの力では、対応は難しいと思うので、地域ぐるみで対応が出来る様、協働のシステムを築く必要があると思います。
48	3	51	桐生川、渡良瀬川が氾濫すると考えたことも有りませんでした。整備され、安全と思い、安心していました。どれ位の雨量、または降り方で危険となるのか知りたいです。氾濫した場合の浸水区域など、インターネット等で調べられることについては、早速調べておきたいと思っています。現在、マンション住まいなので地震については不安が大きいです。ぜひ、地震についても防災対策等教えていただきたいです。
49	3	52	防災対策について。行政はD-3-作戦で繰り返し自治会(町会)単位で勉強会を開催してほしい。または、そこへ行けばいつでもある程度の説明資料などが揃えてある窓口等を設けたらどうか。公民館へ行けば、ビデオを見られるなど。
50	3	54	両毛線・渡良瀬川鉄橋付近の浄水場取水口の辺りが、洪水時危険であると感じる。
51	3	55	私の地域で大規模な災害が起きた時に、しばしば「行政」の対応の遅れが報道されている。「行政」とはつまるところ実際に現場であるいは各近く部署からの情報を集めて判断をするところになると思う。そうすると、それを実践するのは市役所などの職員さんということになる。日頃の仕事振りを見ていると不安になってくる。有事の際に時を逃がすことなく的確に判断して行動できるよう日頃の研究と訓練を望む。
52	3	59	私自身が、重度障害の一人暮らしです。
53	3	60	今回のアンケートがなければ、H11のハザードマップがあることを忘れていました。10年以上も、市民を交えての災害対策がなされていなかったとは信じられません。河川敷を散歩していて大きな電光掲示板を見つけました。誰も見る人も居らず、これが役立っている人はいないと思います。経費の無駄遣いと思われるので、中止にすべきです。又、他市町村では年に1~2回、公園や公民館等に集まって、市の職員はじめ婦人会、民生委員、ボランティアが支援して、市民と一緒に災害対策として、災害訓練やいざという時ビニール袋に入った1合のお米を川原等でお湯を沸かしてご飯を炊く方法を紹介して、とても参考になりました。家族で参加できるように、公園等ですいとんやけんちん汁を作って一緒に食べたりして実行しています。地区別に回覧板等を利用して、もう少し市民も一緒に行う積極的な災害対策を行ってほしいと思います。
54	3	60	赤岩(元宿の浄水所のところが危険な感じがします)ので、そこを対策してほしいと思います。
55	3	62	桐生川も渡良瀬川も整備が良くなったと思う。
56	3	62	以前にもこの様なアンケートがあったが、アンケート結果を知らせたのかわからなかった。以前の時スーパー堤防の話を知りたいと思っていました。
57	3	62	川が浅くなっている。砂を取って川を深くして欲しい。
58	3	62	近年のゲリラ豪雨を見るにつけ、他人事ではないと思っていた。私の場合、それ以前から台風の雨が止むとすぐ、錦桜橋まで渡良瀬川の水かさを毎回見に行っていた。大雨の場合でどの辺まで水が上がるか知るために。近年で一番すごかったのは4年前で、台風の過ぎた翌日に赤岩橋を渡った時のこわかった事。もちろん中州も埋まり、端から端までいっぱいになった水が迫ってくる様。自然のおそろしさを実感した。真ん中まで渡ったもののこわくて、引き返す事もできず渡り切るしかなく渡ったが、今にも橋げたなど流されると思うと絶対忘れられないです。そんな中でも、もうほんの少しで赤岩の教習所から水浸しになるのではないかは、しっかり確認しました。娘の相手が勤めさせてもらっている事もあって。また、いつもなら乾いている時期なのに、からっ風も吹かず雨ばかりで。でも以前には戻らないと思うので、まずは持ち出し品を書き出し、用意します。息子が旧南中のすぐそばにいるのに、避難場所が文化会館ではなんの役にもなりません。こういうのは検討してください。もう一度。

番号	区	年齢	自由回答
59	3	62	①河川敷の設備 ごみ捨て場と化している。(河へも流れこみ淀んでいる所あり) ゴルフ練習場?→ボールが庭へも打ち込まれる。犬の糞多数。駐車場への危惧(付近の道路の交通事故、大事故への危惧)②河そのものの利用、清浄化 ビオトープ→子供たちへの教育、植樹。③行政に対して 空き校舎や、幼稚園の建物に対し、短絡的な使用目的として防災用具や食料の備蓄倉庫とせず、住民が恒久的に納得できる場所を確保し、知らしめてほしい。
60	3	63	私が生まれてすぐ位にカスリーン台風が来たようです。母親に背負われて前の家に逃げたと聞いています。今は河川の堤防も良くなっていますから氾濫はないと思いますが、準備に越したことはないと思います。桐生には山と川が両方ありますので行政の方は大変だとは思いますが、宜しく願いいたします。私も微力ながら消防を長く勤めておりましたので(ボランティア)、その時は役に立ちたいと思っています。
61	3	65	私は新潟地震を、主人はカスリーン台風を経験しております。その時、3日分の備えがあれば大丈夫と聞きました。災害は住民と行政と一緒に考えることだと思います。
62	3	65	錦町側の錦桜橋から大橋までの堤防は、どうしてアスファルトにして自転車とか歩くのに通り良くしてくれないのですか。石を入れた分だけ堤防も高くなって近所の家の夕日が早く陰って、冬は早く家の中が寒くなるそうです。
63	3	65	私は3才頃カスリーン台風で家が水害に遭い、私と兄は近くの高台の家に避難させて頂き、難を逃れた記憶があります。また現在、渡良瀬川の土手横(下)に住んでおり、台風の時、大雨の時は、どうしても水量が気になり、TVを注意してみたり、警報を見落とさないよう常に気を付けております。桐生市において、どの程度の防災対策が行われているのか、全く分かりません。年に一度くらい避難訓練があるようですが、実際、いざという時に間に合うのか心配です。災害発生時に備えた、食糧、飲料水、日用雑貨品、ラジオ等、リュックに詰めてはありますが、持ち出せる時間、心の余裕があるか心配です。常に情報が早めにほしいです。よろしく申し上げます。
64	3	66	川の流れを変えて直線になったので、水の流れがよくなったのではないかと思います。これからも川の整備をやってください。
65	3	67	桜遊園(錦桜橋下)が大雨が降る度に浸水し、くり返し整備されているようですが、桐生大橋と錦桜橋との間の川の流れがS状に流れているので中州を整備して流れを直流にすることが出来たら、堤防に水が当たる抵抗も少ないので、川が氾濫する危険性が少なくなると思いますが…。
66	3	68	人間が大自然をコントロールしようすると大金を要し、コスト効果が不合理となる。観察と測定を早く正確に行い、避難することを重点とすべし。省エネ、省コストとすべし。大自然の力は人知人力を超越していることを知るべし。川や断層や崖崩れ等が考えられる所は、生活必需設備(住居、食料倉庫販売店、医病院、電気ガス水道設備、自動車燃料店)は造らせず、安全な土地に集中させる。危険な土地は、公園、農地、工業用地、スポーツ施設とする。
67	3	68	私は、渡良瀬川の近くに住んでおりますので、洪水の心配は強く感じています。今後も河川整備や堤防の対策には万全を期して頂きたいと思っています。
68	3	70	昔から治山、治水と重大に考えて居りました。自然を守る重要な事だと思います。治水と山の荒廃との関係を考えないといけないと考えます。治山の事を考えれば荒廃した杉、檜山、保水力のない木(花粉症の人も昔と比べ増えたと思います)山の木(動物のえさになる実)を、ブナ、ナラ等の広葉樹にしないといけないと思う。全山、杉、桧を植えてきた営林省(農林省)の問題だと思う。根の張る力、保水力、杉山だと弱い。100年を越える、広葉樹の森が、山半分になればCO2も水害も無く、動物(熊、鹿等)の(食べ物を求めて)テリトリーも出来ると考えます。動物たちが山で暮らせなくなり里山、村に出てきている現状です。それに今から、真剣に考えたほうが良いと思います。乱筆乱文にて。
69	3	70	現在の市の河川整備、防災対策がどの様に行なわれているのかが全くわかりません。知りたいと思います。広報などでぜひ知らせていただくと有難いです。又、平成11年度のハザードマップの状況と現在とでは違ってきている点もあると思います。その様子も知りたいと思います。もう一つ、私の所では避難場所は、昭和小になっていますが、ちょっと遠いと思っています。(歩いて7分くらい)桐高、商業高などはダメなのですか?
70	3	70	堤防際に住んでいるので洪水を心配してます。
71	3	71	桐生市ハザードマップは、錦町地域では避難場所について、災害時に行けるか、安全面で不安です。あまり参考にならない。
72	3	72	災害の少ないところで感謝しています
73	3	72	河川の氾濫は普段の河川整備により流れの普段のコントロールをしておけば防げる。

番号	区	年齢	自由回答
74	3	72	渡良瀬川に掛る昭和橋の橋脚の根本が水流でえぐられている。豪雨で増水の際は、橋脚が流されそうで危険だ。その時、人や車が通行していたら。
75	3	72	水害等災害があるかないか、私はわかりませんが、少しでもその可能性があるとしたら、それに対して「国民の命を守る」と言う一番大切な行政の仕事だと思えます。だからと言って、私個人もただ守ってくれるのか当然だ、などと思わず、自分でできる事は何か、常に心がける事は何か等と心に止めておきたいと思いました。
76	3	72	今、ゲリラ豪雨という言葉がありますが、気象が不安定です。当地は山岳ですので、ゲリラ豪雨には非常に脆いと思います。22年のカスリーン台風の足尾の山の如く、一気に水が押し寄せます。落ち葉は水を溜めるといいます。市内の落ち葉を燃やすのではなく、山に撒いたほうがいいと思います。水道山も公園なので、手入れとして下草等を取っていますが、すぐ下は住宅地ですので、自然のままの方が安全なのではないでしょうか。桐生は山の治水が一番大切です。河川は桐生川ダム、草木ダムでかなり安全だと思います。
不明	3	74	私の住む清瀬町は川に近く、散歩するのに適している土手があるので体力作りに歩きに行きます。今、このアンケートを頂いて私が小学校低学年に経験した水害の恐さを思いました。家の中に水が入ってきたと思ったら、あっという間に浸水し、近所の人々と話し合っただけで避難するうちに私は大人におんぶされ10mと歩かないうちに目的地に行けず、近くの二階のある家に避難しました。それから何年も夢に見ました。清瀬町も私が歩きに行く土手が切れたら、すごい勢いで水に飲み込まれると思います。早くに情報がないと自宅まで、市文会館までの避難は難しいかも？現在、散歩コースの土手が工事されていますが、アンケートを記入しながら河川整備を思い、安心していきます。天災は忘れた頃に来るといいますが、今改めて11年度に配付された用紙を探すことにしました。アンケートありがとうございます。
78	3	74	緊急事態発生時、各家庭へ知らせる無線、または有線が欲しいですね。
79	3	76	桐生は、キャサリン台風の時、大きな被害を受けましたが、たしかに川の土手の幅が狭かったのですが直接の原因は、戦後、建築需要の高まりによる原木の乱伐にあると思う。
80	3	不明	錦町の住人です。近くに桐生信用金庫本店があります。避難場所に選定されていません。
81	3	不明	桐生高校の講堂とメディカルセンターのところに流れている川は、夏になると葦で川が見えなくなっています。こんな時、雨が長く続いた時は心配になります。秋には刈り取られてますが、毎年この繰り返しです。今このとき、根っこから取り去り、水の流れを良くした方がきれいにみられると思いますが、それとも葦が繁っていた方が環境に良いのでしょうか。ゴミで汚れています。出来ましたら桐生タイムスで意見を聞かせてください。
82	3	78	①自分の住む町会では、昭和小学校が避難場所となっていますが、教室内なのか、校庭なのか、はっきりした説明をきいたことがない。自宅から1kmも離れているので、途中で水流に流されてしまう危険はないのか心配です。(特に平屋建てに住む1人ぐらしの老人)。②自然災害のことではないが、現在、赤岩用水のところの住民が自主的に用水中のゴムを取除いたり、水中の小魚にエサを与えたりしているが、時々、用水取り入れ口の水門が閉ざされ、水が干上って、魚が全滅したりすることが何回もある。市は必要があって、水流を止めるのであろうが、魚が死なないように、水を止める方式があってもよいのではと住民たちは思っています(川床の一部を深く掘り下げて、そこに魚が逃げ込める場所を作って)。
83	3	78	私達の町内では過疎が進み、交流があまりありません。高齢者が多く、住人も少なく、防災等は心配致しております。
84	3	80	アンケートを書きながら、わからなくなったのが本音です。カスリーン台風の際、夜半に腰まで水に浸かったまま朝を迎えた経験を持ちながら、アンケートを書いて、不思議と過信と怠慢を感じました。5、60年の長い平穩の毎日が人間を変えてしまったと思うと、強く反省しています。思い直し、関心を深めて後世のために意志を固めたいと思いました。
85	3	80	支援するという文字が多いが自分自身が動けないのだから、このアンケートを解答しても当てはまらないことが多い。
86	3	81	ご苦労さまです。今後も桐生市の水害対策等についてご尽力ください。カスリーン台風の名称があって嬉しかったです。(カスリーン台風はまちがいです。)
87	3	82	終戦時と異なり、国土交通省など国の機関がかなり高い意識を持って、堤防の手入れ、監視を行っている様子が目につき、ある程度の安心感を持ってみています。今後ともよろしくお願ひします。

番号	区	年齢	自由回答
88	3	82	避難勧告の方法について決定してもらいたい。避難場所や方法について、町内や組合で話し合ってほしい。
89	3	83	昭和22年のカスリーン台風の時は、盛運橋（新川）の近くで、私の生家は流されました。家族全員本町6丁目の上のほうへ早く逃げたので、全員無事だったのです。家に残って近所の人達数人は家もろとも流され、なくなりました。今でもその時の大変だった様子が浮かびます。現在コロンバス通りの下に雨水その他流れているようですが、もし大雨ではけのない低い所はどうなるのかと考えるところがあります。現在草木ダム及び梅田のダムが完備されているので、心配することもないと思っております。以上
90	3	84	渡良瀬川は錦桜橋付近の堤防が拡張され、ただ、草木ダムが出来、桐生川は桐生ダムと堤防が整備されカサリン台風時より安全になったと思う。
91	3	85	これから暖かくなると堤防に葛のつるが伸び始めますが、あれは根がはびこるから石垣を崩したりしませんか。でも石垣のない所では補強になりますが、あの繁殖力に圧倒されながら、その功罪の程も考えさせられています。戦後まもなくの桐生の洪水の時は菱にありましたので、余り知りませんでした。アンケートもお粗末でごめんなさい。色々とお世話様になります。有難うございます。
92	3	87	昭和22年のカサリン台風で、浜松町の家が床上2メートルの災害に遭いました。工場も流されました。もう水害は嫌です。
93	3	不明	現状を良く見て明確な判断をお願いしたい。
94	3	不明	広沢町間ノ島の橋が、古くて狭くてボロい。洪水が来たらどうなるのか心配です。
95	3	不明	桐生市の山際には高齢者施設が点在しています。市では、施設に対して土砂災害について状況把握を行っているようですが、実際に土石流が発生すれば、おそらく現地へは救助に行けないし、見守る対応しか出来ないと思っています。確かに施設経営者は山間部の土地が安い場所へ設立した方が経費はかからない、ということは理解できますが、場所の選定方法は重要なキーポイントだと思います。
96	3	不明	私が生まれて2ヶ月の時にカスリーン台風が襲来、姉に背負われて、旧昭和小学校の行動へ避難したそうです。大雨や台風のニュースがテレビで流れる時、決まって母や姉からこの話を聞かされましたので防災の大切さ分かります。私でも地域のために役に立つ事があれば協力したいと思っております。一度くらいご近所の皆さんで避難訓練は行なってみたいです。
97	4	40	全国に任意団体の防災士という組織が有り、そこと協力や、その資格を取得する人を増やし、自分たち（住民自身）で災害には立ち向かうという意識を向上させる事が、今後の防災活動には必要なのだと思う。（何もかも行政や他人任せでは、これからの時代はいけないと思います。）
98	4	42	あまり気にした事もなく、よく分からないけれども、安全だと思っております。
99	4	42	最近の異常気象は、やはり地球温暖化が原因と思われれます。以前からエコロジーや温暖化防止に興味がありました。今回のアンケートで（問31）堤防は勿論ダムも必要とは思いますが、環境保全も、とても大切だと思っております。以前、森林は自然のダムだと聞いたことがあり、自然保護はとても大切だと思っております。勿論、私達一人ひとりのエコへの関心や温暖化防止が大切だと思っておりますが、環境保全や自然の持つ力との共存でより、強い治水対策が出来ればと思っておりますが、難しいものなのでしょう。私の家は堤防に近いので、とても興味のある内容のアンケートでした。ありがとうございました。
100	4	44	今、昔に直感的に整備され、流れが急になった河川を、前の（川本来の）緩やかな、水生生物とか住みやすい、昔ながらの川に戻しているところがあると聞きました。桐生川などは、なんか、とても直線ぽく感じます。ただ単に防災（治水）だけでなく、人と自然の調和を考えて河川整備を行なってもらいたいと思います。よろしくお願いたします。あと、質問の内容が、とても難しく思いました。何度、読んでも回答するのに迷う項目がたくさんありました。もう少し簡単でやさしいほうが良かったと思います。次回はよろしくお願いたします。
101	4	44	防災マップを、もっと各家庭に必ず掲示してもらえよう工夫することがよいと思います。紙ではなくパウチにしたり、紐を付けるなどして、万が一の時にここにあるということを各家庭に認識させることが大切だと思います。
102	4	48	転勤でこの地に降り、長くは住むことにはならないかもしれませんが、機会があれば知識は持っておきたいですし、協力もしたいと思います。
103	4	49	新宿3丁目の新宿通りの南側に居住している者です。カスリーン台風のときの様子を、以前父親から聞いた事がありましたが、当時から我が家は現在の所にあり、浜松町～殿林～境野方面は大変な被害だったようですが、新宿地区は全く浸水がなかった

番号	区	年齢	自由回答
			とのこと。この時のように、水害は距離にして1kmも変わらないところで高低差等により大きな被害の差が出る事があるようで、これにはいろいろな要因があるかと思いますが、例えば渡良瀬川や桐生川が氾濫した場合でも、堤防の決壊場所により様々なパターンの被害の想定を市民に情報として伝えておく事が必要かと考えています。
104	4	49	昔からあった小さい河川が殆ど地下下水管になってしまい、水はけはよくなっているのがよくわからない。但し、最近の洪水で人が流される事故を聞くので良いとは思う。
105	4	51	亡き義母に、カスリーン台風の時の話を聞いた事があります。この地域にもたくさん死体が流れてきて、それは悲惨な光景だったと聞きました。渡良瀬川の土手に近いので、もしこの土手が崩れたら…なんて考える事がありますが、桐生はどちらかと言うと災害が少ない方だと思いますが…近年の気象異常などでいつ何時、何が起きかわからないという事は自覚しているつもりです。「備えあれば…」の言葉通り、起きてからでは間に合わないのですから、私もこのアンケートをきっかけに非常時持ち出し袋の充実を計りたいです。
106	4	53	民生委員をしております。災害時、一人も見逃さない避難を取り組みで要支援者の台帳をつくりましたが、発生したら、どのように対応するのかのシミュレーションは、まだ出来ていません。寝たきりの人をどうやって避難させるか、とても難しい問題です。地域の人々との連携を、自治会役員さんと共に進めて行きたい。
107	4	56	桐生地区は災害が少なく住み易い所だと思っている。人が多いのではないかと思います。それだけ防災意識は薄いと思います。
108	4	57	地震対策の方ももっと準備しておく必要があると思う。
109	4	58	防災対策や河川整備は勿論大切ですが、反面、桐生川や渡良瀬川が私たちが子供の頃のように、何処にでもホタルやカジカがいるような川になったらいいですね。
110	4	58	降水量が100mm~200mmになると、渡良瀬川が氾濫するのじゃないかと、とても心配です。近所の方と時々話すことがあるのですが無関心の人がとても多く、桐生は絶対そのような事は起きないと思っているようです。でも氾濫したらどのように対応したらいいかわかりません。
111	4	59	河川工事をやめて下さい。堤防の草刈と除草をちゃんとやる。光ファイバーは必要ない。セレモニーのアンケート調査、シンポジウムはムダ。
112	4	60	問6、質問の意味不明。堤防が切れたから洪水が発生すると思う。洪水の後で堤防が決壊するのは、後先が逆だ。問11、歩く場所を指定してほしい。経験上河川のような荒地では膝下でも難しいが、舗装道路なら股下くらいなら何とかかなりそうだ。問20~24、前回、22年の自宅浸水が1mから1.5mくらいだったので浸水が始まってから二階に避難で十分だと考えている。
113	4	60	「ハザードマップ」とは「桐生市洪水避難地図」とは別のものなのでしょうか？さっそく市役所で聞いてこようと思います。私の家は、高台ではありませんが洪水の心配は地形的にないと思われず。地震や断層についてのほうが心配です。(家が古いので)このアンケートを書くことにより、家族で考える機会となりよかったです。書いていたうちに自分で思っている事や考えが一律ではなく変な答えでごめんなさい。思ったまま書きました。結果は楽しみにしています。発表を聞きたいです。※桐生市役所で聞いてきました。現在作成中で、H22年度版で作成中との事。このような時期にこのようなアンケートはいかがなものか。作成中なのだから)その中にこのアンケートを反映させるのなら、市と協力してやってほしい。
114	4	60	なかなか自分たちでの防災対策は難しいものです。市で、市民の生命を守ることを財産と思って、やってもらいたい。
115	4	61	2008年7月に片田先生の地域防災に関する講和を聞く機会がありました。そのお話の中で2004年の新潟豪雨災害時、刈谷田川流域のある地域における洪水に対する住民の対応についての例題を非常に興味深くまた印象にきざみうかがいました。それは、右岸と左岸の人たちの対応を合戦にとらえ、その地域住民の適切な対応の仕方で意外な結果をもたらした内容でした。私個人として、町内会の役員の立場から少しは防災に関して関心はありましたが、新たな視点を与えられた思いです。役員の任期をもうすぐ終了しますが、今後ともこのお話を肝に銘じて自宅防災に協力していきたいと思っています。
116	4	61	桐生市の洪水ハザードマップでは新宿1丁目の避難場所は昭和中学校になっていますが、自宅から避難する場合、水の流れに逆らって避難することになり無理だと思う。南小学校のほうが良いと思う。
117	4	62	1、桐生市洪水避難地図を全世帯に配布しても、あまり見ないのでないか。また、見

番号	区	年齢	自由回答
			たとしても何十年も保管することは困難だと思われる。2、高齢者ではインターネットをやらない人も多く、桐生市ホームページを見ることは困難である。3、広報桐生は高齢者は見るので「誰でも関心ある印刷書」の中に記載してあれば読まれるのではないか。4、桐生は高齢化しており、一人住まいの人々も多いので民生委員の人を通して障害者状況を把握していますか…協力関係が出来ているのでしょうか。不安があります。5、梅田ダムのような税金の無駄使いは今後しないで頂きたい。(1回も使用していない)
118	4	62	昭和22年ごろからくらべたら全く河川整備が良くなったので、川の氾濫を考えたことがありません。
119	4	62	河川整備、防災対策は進んでいると思いますが、渡良瀬川の河川敷の利用度、例えば、ゲートボール、野球場、その他いくつかありますが、敷地内に桜の木を植樹したりすれば老若男女の人達の憩いの場所になるのではないかと思います。
120	4	62	防災のために渡良瀬川を整備して川の流れを変えたりしているが、前と違って、メダカなどが沢山取れて子供が遊べたのに、今はヘドロが増え、浅瀬も減り、大人の釣り人は増えたように思うが、川も汚れている。ゲートボール場も良いが防災老人の為ばかりでなく、若者が楽しめ環境に良い水害対策を考えてもらいたい。基本的には行政と地域が連絡を密に取って欲しい
121	4	63	渡良瀬川桐生大橋から昭和橋間の流域部分の底を下げる。以前よりスムーズに流れているが、今一段と考える所が有るのでは、有りませんか。定期的に砂、石を取り除く。
122	4	63	テレビやインターネット(つけていない時、操作できない)では高齢者にとって一番の情報収集は桐生市広報車で市内を回ってもらう方が耳に入りやすいのでサイレンやマイクで大声で誰にでも届きやすい方法で知らせ、あとは組長さんなどが電話で情報確認を取り直ぐ避難できるような一つの連絡網を決めて最善の努力を日ごろより取り決めておくことが、いつ発生するかも分からない災害には重大なことは思いますが人間は努力することをあまり好まない人が大勢いますので果たして理想論になってしまうかも知れませんが自分は努力していきたいと思ひます。以上。
123	4	63	桐生市は渡良瀬川、桐生川の堤防なども良く整備されていると思ひます。ただ、今住んでいる所は新宿3丁目一番手なので昔の水害の話と合わせて考えると心配です。というのは、川、用水が三方から合流しているところなので雨の水が多く集まりやすいのではと思ひます。警報の知らせなども、いち早く知らせてもらいたいと考えています。お願い致します。
124	4	63	台風による洪水より、地震対策の方が、急務と思う。特に学校、橋、陸橋など公共施設の耐震強化の徹底を要望します。
125	4	64	皆様の桐生を思う心は本当にありがたいと思ひます。私達も早6時半に来てしまいました。若い方々の協力を得て安全な桐生市にしていってほしいと心から思ひます。いろいろ聞きますが、無駄な税金を使わないでこういう所に使っていただきたいと思ひます。私達は自営なので税金(いろいろ、いっぱい)払っています。ぜひ無駄なく!
126	4	64	行政としての限界と住民にしてほしいことをしっかり示してほしい。
127	4	65	桐生川の堤防が、一部整備されていな部分があります。渡良瀬川は安全なイメージがあるのですが、桐生川は不安なイメージがあります。なるべく早く整備してもらえればと思ひます。
128	4	65	市の指定する避難場所を再検討してもらいたい。(自宅近くに学校があるのに遠い学校が指定されているから)
129	4	66	民主党にってください。若い前原に何がわかる。水害を経験した人の意見を聞くようにせよと。桐生市は本町山の手が大丈夫ですか?21年22年の水害があった所が非常に危険です。大学の先生、民主党にってください。桐生大好き人間です。
130	4	66	堤防の構築、また砂利の採取等による川底の低下、流路の管理などにより決壊などはほとんど考えられません。考え得るとすると、桐生大橋より錦桜橋西岸だと思ひます。
131	4	67	雨の降る6月9日、桐生広報に水害情報対策に注意心構え(食料軽いビスケット)飲料水の備え、そんなことをちょっと載せてもいいかな。
132	4	67	家の裏側に農業用水があり、確か赤岩から引水されていると思うのですが、その水門の管理が充分になされているのかちょっと心配です。
133	4	67	今住んでいる所は、避難場所に行くのに徒歩で10分位はかかる。(南小・南中でも)いままじ近いところに避難場所がほしいと思う。
134	4	67	自然を守った工事を望む。魚、鳥、山等です。
135	4	67	S22年、カスリーン台風時に4才くらいだったと思ひます。足利市で子供心に大変怖い思いをした事をかすかに覚えます。自然の怖さというか、その時になってみない

番号	区	年齢	自由回答
			と、一言では言えないです。乱筆でゴメンナサイ。
136	4	68	桐生に住んで一年です。洪水ハザードマップも避難場所も知りません。新宿2丁目は、地面が高台だから大丈夫といわれていますが、災害は起きてみないとわからないと思いますので、心配は尽きません。ご近所は私を含め、お年を召した方が大変多いですので不安があります。川ばかりではなく、下水などが水害で溢れた時は大変危険ですし、怖いので心配しています。ハザードマップなどは新しく桐生市民になった人にも下さいましたら、有難いです。有難うございました。
137	4	68	防災の観点からは水害より地震の方が危機感がある。水害は、ある程度「命」からは時間の余裕があるが、地震はゼロである。「防災」を問うなら優先は地震である。
138	4	68	私も含め近所は高齢者の人だけ、どうしようといつも思っている。災害にならない内に一人ひとりでなく、〇同じ所に集まって助け合える場所、誰がいなくても分かる。その時にちがいは大ですが
139	4	68	①新規の洪水ハザードマップを作成の上配布してほしい。②地域住民に対する防災訓練や防災に関する会合を定期的実施してほしい。
140	4	69	私達が住んでいる新宿2丁目あたりもみんな年をとっています。2所帯の家族はほとんどおりません。どうしてこんな世の中になってしまったのでしょうかね。
141	4	69	問23、②作業を行わない
142	4	69	・私は昭和22年のカスリーン台風を経験してますが、(水害とは)水の流れは特別に早くて、火事よりも恐ろしい。・人間は、どうして川を埋めるのか、疑問に思う。桐生の川も昔よりも数が少なく、道路はコンクリートで埋められていて、川を埋めてしまうと水害には関係がないのか。雨が降ると水が土に浸み込まず、桐生新宿二丁目近辺…樹徳の学校の持主であるが、国の川を蓋をしてしまったので、川の件で市役所側と樹徳へ抗議の申し立てがあります。その為、夏になると大雨が降ると道路が長靴を履く程、水の流れ多くて心配します。(ところで、水害の研究会の発起人の方達を、22年のカスリーン台風の犠牲者の霊は喜んでます。私に伝わって来ます。頑張ってくださいね)
143	4	69	避難所は一度だけでなく、何度も配布する事。行政の広報の仕方、災害発生時木目細かく行政協力委員をつかって一軒毎に行なう。防災のための講習会、毎年行なう。
144	4	70	相生は水の美味しいのが自慢です。小川も数多くあります。日頃障害物で川を汚す事のないように住民が個々に気をつけ、常時水の流れをよくしておくのも大事な事かと思えます。
145	4	71	日頃は水害対策始めあらゆる災害について、お考え頂いておくことについて、昭和22年カスリーン台風を小学校4年で体験した者としてここより感謝申し上げます。その後63年に渡り豪雨災害が無いのは皆様のお陰だと思っております。これから温暖化による災害が大型化され強化が予想されます。地域社会を町内会等を通して積極的に呼びかけるべきだと思います。
146	4	71	市外の行政で各地区何箇所かのスピーカー等を付けてもらえるとありがたい。
147	4	71	渡良瀬川の桐生市内で、河底を彫り上げ築堤の補強をしてくれているのは良いことです。光ファイバー回線の表示板は出来るだけ普段も表示してください。渡良瀬公園(錦、琴平公園)への出入り口道路は車の出入り。安全のため必ず停止させる指示をするべきです。(一時停止してない)
148	4	71	最近河川の修繕工事を見ていると、川底の石を撤去し平坦にして、出来る限り川の勢いを他に及ぼさないような工事方法が見受けられるが、その方法だと流勢が強くなり過ぎて危険ではないかと思う。我が国の古人のとった流れ方法も参考に、自然に没した工法が必要ではないか。中国の万里の長城に匹敵するような堤を築いても、自然には勝てないと思う。我々も自然の中の一部であることをもっと意識した工法を再考してもらいたい。
149	4	71	私はS36年からだか、夫はS5年生まれで、ずっと住んでいる。夫はカスリン台風も経験している。家は新宿通りでやや高い土地だったので、近所の長屋の人が逃げてきたそう。昭和通りに多くの死人があったと聞く。四区も防災をもっと具体的に考えるべきと思っている。
150	4	72	子供の頃は渡良瀬川の近くに住んでおりましたので、台風シーズンになると恐ろしい思いをしました。濁流の中を家具などが流れる様を見ておりましたが、広沢から新宿に住むようになってからは、治水対策が万全なのか、忘れ物をしたような台風シーズンになりましたので安堵しておりますが、また、このようなアンケートが配布されましたのは、まだまだ不安があるのでしょうか。
151	4	73	自主防災が基本と考えるが、個人で考えても無理。金が先行してしまう。従って個人で自衛は限度があり行政が主体となって活動し、環境から防災へと変化させて成熟に

番号	区	年齢	自由回答
			向けて努力する。
152	4	73	我が家の回りを見ると、高齢者と病人が多く、地震となるとまず逃げる事は不可能。隣組といっても9軒全員が一人の病人を抱えている。若い人といっても2軒。これからの桐生市は、防災にしても個人で最低の事は対処しなくてはならないのが、私など体力的に不安である。家も古い借家、家の中を整理しなくてはと思うが、なかなか体がついてゆけない。何かの時、学校が避難場所となっているが逃げる事は？公民館が1、2分の所なので、いざという時はそんな事考える。
153	4	73	渡良瀬川、桐生川の川底が上がってきているので（特に桐生川）大量の雨のときは一寸気にかかります。
154	4	73	仲通り大橋線の工事が完成間近になっておりますが、今までの川の流れを変えるような箇所がいくつか見られますが、桐生市の中でも一番といっても良い赤城山を背景にした風景だと思います。堤防に桜の木でも植えて観光に結び付けられたらと思います。素人考えだと思いますが、桜の木の根も生びこり、堤防も頑丈になり、決壊も防げるとは思います？街の中の活性化にもなるのではないのでしょうか？
155	4	73	衣食住には欠かせない大切な水ですが、災害となると小さな穴を通して大きく暴れている。津波は大きく水位を上げて来るが、水災害は土、石、家まで押し流す。災害は忘れた頃にやって来る、という名文句があるが、桐生も範囲が広くなり、各区ごとに水防災少年団パトロールを作って。（仮に、ウォータースポーツパトロール）佐野市には消防団と同じように河川の団があったような気がします。新川も潰さずに残してあれば、桐生の観光に役立って利用できるような気がします。
156	4	74	当方、東京の自宅と桐生の自宅を行ったり来たりの生活を送っており、現在どちらかというときが多いため、桐生市の災害に対する対策は全く不明です。防災対策があるのであれば関係書類を送付いただければと思います。
157	4	74	高台に住んでいるので余り心配しませんが、水害はこわいものです。川岸近くに住んでいる人達には、このアンケートの方法でも何んでも時々、意識させたら良いと思います。
158	4	74	河川整備や防災対策については、行政(国など)が、対策をしていただければよいのです。一生に一度あるかと言う防災について考えるよりも、老人医療や交通災害に色々対策を考えてほしいと思っています。私のような老人が考えるより、水害対策を考える研究会の皆さんが出した対策を公民館などで話していただけたらと思っています。
159	4	75	川は広め取る事、と思います。
160	4	75	カスリーン台風に遭い大変でした。その時は宮前町に住んでいました。学校は休みになり、赤岩橋の川原は水ぶくれの死体の山で、むしろが掛けられていました。流木に根こそぎ様々なものが引掛かっており、私達はそれらの片付けを毎日やりました。家のほうは床上浸水で、畳を上げたり下のほうにあるものを高いところにあげたりと家中大騒ぎでした。縁の下をまな板、鍋、洗面器ヤカン、たらい等いろいろのものが流れてきて大変でした。この時期、他所へ行くということはまったく出来ず、片付けに全力でした。私は複数のボランティアをしていますが、いつも話題になることは、避難場所まで行けないのではないかと云うことです。私の様に一人暮らしでは片付けも避難も出来ません。
161	4	76	桐生市を深く考えて下さり、ありがとうございました。
162	4	76	あまりよく分かりませんが、よろしく願います。
163	4	76	私の意見 避難をする時、案内板が少な過ぎる様な気がする。消防、特に地元の消防車が頻繁に見廻ってほしい。
164	4	不明	素人考えで失礼だとは思いますが、現在の状況は大変良い状態の様に思います。私たちは行政に信頼して生活が出来てる様に思います。難しい問題も有るとは思いますが、年齢的に体も不自由になる人たちがもっともっと多くなる。そんな理由も含めて、出来る限り優しい行政をお願い出来ればと考えています。
165	4	不明	悪い事と思っていますが、現在平穩のため、整備対策については具体案がありません。
166	4	不明	防災について我々は普段忘れがちである。桐生の過去の災害にしても忘れがちです。度々思い出す必要があります。それには行政が年に数回思い起こさせるための通知（チラシ等）をすると良いと思われる。
167	4	不明	各自が住んでいる場所と、近くの避難場所との高低差を表示できたら良い。堤防の弱いと思われる場所の表示。
168	4	不明	市内の土地の高低がわかるような地図があれば、自分の住んでいる所はちょっと低いので、いざという時の用意をした方がよいとか分かるのではないのでしょうか。
169	4	不明	調査して下さる事には感謝いたしますが、この高齢者の多い桐生ではアンケートに答

番号	区	年齢	自由回答
			える事が厄介であり、難しいと思います。読んでも理解が出来ない。市議員の方々の活動が全くわからないので、大いに地域の巡回をお願いいたします。桐生全体を割り振って市職員の方と一緒にお願いします。
170	4	79	災害の起こらない事を切に望みます。
171	4	80	気象台は桐生市を無視して、TVでも地震等の発表がない。市役所はもっとしっかり指導するように気象庁に要望してほしい。市の対応が悪い。群馬県に桐生は無いのか。
172	4	80	キャサリン台風被害の体験あり。天災は忘れた頃にやってくる。常時の対応意識〇が重要。まずは自己責任と考えよう。
173	4	82	家が渡良瀬川の堤防下にあるので水害対策を充分検討する必要性はあると考えます。洪水ハザードマップ etc 色々な資料が見たいと思います。
174	4	82	アンケートの設問が余りにも大きい事なので、思いつきのような状態でチェックしましたが、本当は大変な事なんだ。有るほどの時間と金があれば、今の日本の学問で全て解決できる様に思われるが、これは無理、夢物語。そこで対処方法よりもっと気長に考えてみたらどうだろう。山林、森林の再生だと思います。森林の整備によって保水力が上がれば・・・でも夢か。植林をし、そして森林を整備する出来ないかなあ…老人のたわごと。頑張ってください。
175	4	83	渡良瀬川について、元宿水源地の所が水流が大間々より直線に当たるところで、堤を高くした方がよい。桐生川についても群馬の堤をいま少し高くした方がよい。いずれも川底があがっている。
176	4	85	世帯主は昭和25年生れにつき、カスリン台風の事は知りませんので、代りに書きました。昭和22年9月15日、相当の雨でしたが、当時は電力不足のため停電があり、夕食後、電気がついたら片付けようとのん気に構えていた所「水が出たぞー」の声が聞こえて、30分位で立ってられないくらいの流れとなり、最終的には床上4尺5寸となりました。幸い二階がありましたので、近所の人達も集まり無事でしたが、翌日、水が引けた後の惨状は見るも無残な状態でした。赤岩用水の取入口の堤防が切れたそうですが、誰にも予想出来ず責任の持って行き場所もない事ですが、行政では先手、先手と危険場所に手を打って、これから二度とつらい、悲しい思いをしないですむようにお願いしたく存じます。
1 不明	4	87	戦時下、軍隊において気象関係の仕事をしていたので多少は知っている。
178	4	不明	キャサリン台風以来、桐生は大きな風水害、地震の災害を受けていないので安心感を多少持っていると思います。災害は忘れた頃にやってくるということわざをときを考えるべきです。アンケートを作ってください、とても感謝しています。行政とともに私達も強く真剣に考えるべきです。今後とも、よろしくご指導をお願いします。
179	4	不明	河川に背の高い木などがあると洪水のとき、倒れたりしたら橋に引っかかり、また大きく水害を広げるような気がする。渡良瀬川の近くに住んでいると常に氾濫したらどうしようと思っている。台風の時などは、いつも渡良瀬川の水の量が気になり見に行っています。
180	4	不明	他の都市で災害時に備えて、必需品を備蓄する倉庫等を各地域に設けているのを見掛けるが、桐生市も是非検討することを要望します。
181	4	不明	川沿いに住んでおりますので、水害のないよう、万全に整備をお願いしたいと思います。避難するのは避難途中も心配ですし、結局、体育館などでは自宅と高さが変わらない。(避難場所は校舎になるのでしょうか)ハザードマップは、相生のアパートで配られたと思いますが、転居し、持ち合わせておりません。(相生は川沿いでもないので、心配はありませんでした)
182	5	42	私は九州で子供の頃、水害にあったことがありますので、大変さを知っています。具体的に活動や対策などを県か市が行なっていってくれたらと思います。
183	5	44	渡良瀬川についてはあまり心配していませんが桐生川についてはとても心配です。
184	5	47	大正生まれで、ずっとここに住んでいる。父や母からカスリン台風の時の事を良く聞くと、情報があまりに少なく、“うわさ”や“らしい”で、避難して命を落とした人がたくさんいたそうです。浜松町は、すごい洪水だったのに、少しだけしか離れていない新宿の人は、全くわからなかったということで、今はそんなことはないと思いますが、正確に、早く情報を知らせてほしいです。はずれても良いから、高齢の方が、ますます増えるのでよろしくお願いします。(私は世帯主ではありません)
185	5	51	カスリン台風の時に自宅が全部流されました。親から何回も話を聞いていて、その凄さが少し分かるのです。今後、その様なことの無いよう、防災対策(具体的にはよく分かりませんが)が必要だと思っています。ちなみに主人の実家(名古屋)も2000年に水害にあつて、家の中の片付けに行ってきました。その時、自衛隊、及び行政がとてもよく対応してもらいました(食事及び水など)

番号	区	年齢	自由回答
186	5	52	渡良瀬川の方面は整備が進んでいると思います。桐生川側の方が少し心配かと思いません。
187	5	56	ダムをダムとして使う工夫(古くなり土砂等で有効に利用できなくならないように。)
188	5	60	趣味で山歩きをするが、梅田の奥の方の砂防ダムは無駄・無意味でないかと思いません。10年以上前になるのか台風の豪雨で崩れたのは、そういったダムへの取り付け道路だったそうです。その工事をしなければ災害もなかったと思われそうです。杉の植樹地は、土壌を守ってないと思います。山林地主の方々を説得して広葉樹を植えて貰いたいと思います。
189	5	60	以前の自宅は大正年間に建てられたもので、昭和22年の台風時の出水のあとがハッキリついてました。道路より80cm位のところまで水があがっていた印でした。父は当時消防団(警防団)に入っており、以前の出勤の体験からテーブルの上に家財をのせて助ったと言っていました。(箱物の上に乗せた家は、浮力がついてたおれてしまった、とのこと)治水がどの位か分かりませんが、出水の時は同じかもっとを予想して対策を練っています。(現在の家は約50cm高くしました。)また、消防団に入っていますので、災害発生時は出勤していると思ひ、自分の家だけは注意報発令時に出来るだけ対処すると家族と話し合っています。
190	5	62	問37の懇談会等があったとしても、現実問題、参加者は地域の役員をしておられる方々が多く、我々一般市民としては町内会の活動等参加も出来ぬ〇目が有り。懇談会に参加したくても遠慮してしまうのが現実としてあります。
191	5	62	高齢者が年々増えて来ているので、防災に対する意識(災害時)が多いと思うので、身近かな横のつながりを多く持った方が良いと思う。自力で避難出来る人々が年々多くなって来ている事が一つ問題点だと思う。
192	5	65	治山治水に努めること!
193	5	67	過去に2度に渡って洪水に遭ったので、堤防や川幅は広がり、ほぼ完全とまではいかならないと思いますが、河川の災害には殆ど影響はないものと存じます。これも先人の努力のおかげかと思ひ、感謝いたしております。
194	5	67	河川整備は良くされていると思う。防災対策についてはあまりよく分からない。
195	5	68	昭和22年に赤岩の堤防が切れて、新川があふれて、我が家も流されました。その後も、家財道具を高い所へ上げたり、何度もありましたが、渡良瀬川が広がり、河川整備が整えられており、水害の心配をする事がなく、安全な桐生市になったなと実感します。その後も、河川整備に力を入れている様子が見られます。渡良瀬川や桐生川の近くではないが、側に用水がありますが、細い川で少しの雨でも、川から水があふれ出て、道路が川状態になる事がしばしばあります。一度、市議にお願いをして、見ていただいた事がありますが、災害が起きてからでないと思ひ、手をつけられないとの返事でした。早急に何らかの手段をお願いしたいです。宜しくお願いします。
196	5	69	山林整備・河川敷整備、お願いします。
197	5	69	カスリーン台風の夜、私達4人家族は情報を知らず、雨が強く降っているため、早寝をしました。私7才、弟2才の時でした。気がついた時は、雨戸がカタツという音と共に、立ったまま外に流れて行き、畳も浮き上がり、タンスもそのまま外に流れて行きました。押入れのふとんを水の中に放り出し、父母は私と弟を上段に避難させました。その目の前を、ウサギが流れ、犬、鶏、山羊と流されて行きました。父が私を、母が弟をおぶって、父の生家に逃げる時、足をすくわれ流されて、行方不明になりました。幸い、二日後、無事に再会出来る事が出来ました。それからの父母の苦労は大変なものでした。でも、一家全員死んだ家族もいたのですから、何日も降り続いていた雨を気遣い、早めの避難指示が出れば、と今も思います。弟は、その時の汚泥を飲んだ為、早死をしました。
198	5	72	私の現在恐れている問題点 1点は、渡良瀬川はほとんど上流にてダム等があるのでやや心配ないと考えられるが、欲を申せば赤岩あたりから、渡良瀬川の中心部を巾30cm位、深さ1.5m以上の深さで松原橋下流までの区間を底ざらい(水路をもうける)これが一時的な増水対策となるのではないかと考えられる。2点目は、これが今後の問題点で検討及び対策の必要があるのではないかと考えられる。私が専門的に対策の実施について長が年考えているのは、旧新川が現在ふさがれてコンクリートの暗渠で決められた水量であり桐生川との合流地点には強大な水門が設置され、桐生川の増水時に水門を下げると、新川の水が溢れて地域が一度水浸しになりました。私たちの土地は新川よりも低いのでこのような問題が発生しました。水門が何のために必要であったか考えられない。そこで、新川の出口桐生川の合流地点に水門から20m~30m付近桐生川に高さ5m~6m位の壁をつくり、そこから下流に約300m位の水路をつくって、桐生川左岸上毛線土手下新川の水量が増した場合、又、桐生川の水量が規定以上の場

番号	区	年齢	自由回答
			合水門は不要、桐生川水位が膨大のためにこの水路の流れが桐生川の流れに吸い取られる(丁度ベンチュリーのプライマリーとセコンダリーの役目) 気化される様に新川が増水してもなんの抵抗もなく桐生川に合流して解決すると確信する。貴方は、もっと桐生市における現実的な、いますぐに起きても不思議のない様な問題点に着手して欲しい。この件に付いて私は様々の角度から研究しているので、貴方も旧新川の水路に付いて研修して見てください。いつでも協力しますもっと知恵をつかって下さい。理屈ではない、かくれた防災に関する箇所があります。大至急いざというときの防災対策の実施に付いてご検討願います。ちなみに、新川の源は宮本町からの上流(かんりん)の沢から、桐生駅前前の昔の蟹川を経て、新川に流れ込むその間に数えきれないほどの水路があり、一方、新川の源は赤岩水源地とも昔はいられていました。新川は桐生川の合流地点までには数多くの水路から大河になっている。新川水路直径は約5m強あります。豪雨の時には溢る勢いです。(将来にむかって桐生川に水路が必要である)又、桐生川には梅田湖ダムがあり菱には黒川ダムもありそれらが溢れた場合の対策として考える。以上、ありがとうございます。
199	5	72	ハザードマップは知っていましたが、詳しく読んでいません。非常時の家財の持ち出しは考えて居りません。理由として、何をもち出せば良いか判断に困ります。願わくば、私の生存中に災害の無いことを祈ります。
200	5	73	渡良瀬川は今の川幅があれば、氾濫することはないと思っていました。地球温暖化、怖いことです。真剣に考え実行しなければと思いました。
201	5	75	最近河川敷も整備されて来ていると思いますが、まだ以前に流れてきた土砂が、堤防下のコンクリートの上まで積もって、そこに木が茂っている様子。川は川。中の木々はいらぬ。堤防の上から眺めて、水が見えるようになってほしい。街に近いところは整備されているが、外れはなっていない。
202	5	76	新川公園は水害のときの避難場所になり得るのか。(カスリーン台風の時大被害の出たところ、南小学校にも疑問がある)
203	5	不明	渡良瀬川の河川敷の中に草木の繁茂が多い。(川内と相生の間)洪水となれば、流木等をせき止め、氾濫の大きな原因となるかも。
204	5	78	私の家は、カスリーン台風によって床上1m50cm位に水が入りました。近くの高い家へ、ひざ上まである泥水の中、家族で逃げました。濁流でした。大きな材木が流れてきました。父は、逃げ遅れた隣組のおばあさんを助けに行き、濁流の中背中中のせて、泳いで帰りました。10代なかばにもならない私は、背が小さかったので、中学の妹は泣き叫ぶし、手をつなぐ事も出来ず、本当に人生初めての水の恐さを知りました。家に戻った時、大切なものは皆、流されて、1ヶ月はたたみの上にねられませんでした。あの時は、たしか市からの警報等は一切なかったと思います。長雨でしたが、ヒタヒタと水が入ってくるまで、のんびりしていました。ギアギアという叫び声で、気がついた時は遅かったと今でも鮮明にいて忘れる事は出来ない水害でした。
205	5	78	設問が難しすぎて回答できない項目がずいぶんありました。
206	5	81	結婚する前は山の方面で生活していたもので桐生のキャサリン台風は見物していたのですが、縁あって新川近くで今は暮らしております。81歳になりまして年金一人暮らしです。近所の方々みな良い人で何でも話し合っております。人のお世話は出来ませんが人に迷惑はかけないように心掛けて生活しております。防災等のときは南小学校まで行きます。約15分かかります。
207	5	82	昭和22年のカスリーン台風で町内に死人が大勢出ました。私の家では1m20~30cm 畳の上まで水が来ました。外に家は流れて、コンクリートの塀が流されました。あの時は2~3ヶ月強い風が降ったり、やんだり桐生側に材木が流れたりして小さな大水が出ていました。暗くなる時刻に新川の土手が1センチくらいでいっぱいになりそうになって水が家に入り込んで来ました。家の裏に柱につかまった人が流れてきて男の人ががんばれ、と女子供に声をかけて流れていきました。それから1週間位したら水がスーと引いていきました。その時は水が引いたか不思議でしたが新川に流れ込んだ渡良瀬川の水が鉄橋のところに両毛線の土手が切れたのかもしれない。
208	5	84	私は、昭和22年のカスリーン台風に遭遇しました。生家が閑居川という川の辺りであったので、それはそれは川幅が全部洪水に満ち、一面海のような有様で高いうねりとゴーゴーという轟音が一生忘れられない記憶です。豪雨の後30分程で洪水になり、畳を上げる時間ありませんでした。我が家は中2階がありましたので、家族全員そこに避難しましたが、家屋は洪水でゆすられ、とても不安でした。家族は全員無事でしたが、家財道具、下小屋(建設業)も一瞬の内に流出し、後日ヘドロがたまり家の修復に2週間ほどかかりました。こういう事を経験して居りますので、是非とも治水のため研究される事を望んでおります。

番号	区	年齢	自由回答
209	5	92	昭和22年のカスリン台風の惨状も60~70年以前の事でも生々しくよみがえる。毎々長雨が続き、渡良瀬川の氾濫で〇で浜松町はその余波で死者も多く出し、また家財道具も濡らし畳も残念ながら何畳か濡らして〇後片付けに苦労した思い出があります。生命を亡くした方を思えば、家財道具のことなど考える余地などありませんし、生命を亡くした方のご冥福をお祈り申し上げます。防災対策の参考意見と言うほどでもありませんが、カスリン台風の被害について申し述べさせて頂きました。
210	5	不明	前回の水害の折は、近所の家は床上浸水があったが、幸い我が家は床下で止まった。現状で同様のことが起これば、処置なしと思う。
211	6	38	今まで何も考えた事がなかったので、このアンケートが良い機会になりました。食糧や飲料水の備蓄が全くなさそうなイメージなのですが、何かしてくれるのか？何もしてくれないのか？ハッキリ知っておきたいです。桐生は高齢の方が多そうなので気になります。
212	6	40	両親は同じ市内に住んでいますが、いざと言う時は心配です。自分たちの事で手一杯になりそうです。主人の両親と私の両親で4人です。いろいろと心配です。
213	6	41	アンケートの内容が解答し辛かったです。意識調査なので仕方ないと思いますが、洪水した場合も、その適度により判断が違って来るのではと思い、解答に悩みました。これを境に、もっと考えていきたいと思います。桐生は、災害に無縁のイメージがあり、安心しきっていたので、よい機会になりました。ゲリラ豪雨もありますので、町中で水害ということも有り得ます。このアンケートの結果が役立てば私達も防災に感心を持つと思います。
214	6	45	群大工学部の方はいろいろな環境や防犯について研究、実践して下さり、ありがたいと思います。ただ、それとは別にお願ひがあります。仲通り側の工学部横の道路、歩道、植え込み等あまりにもゴミや枯葉が多く、あの部分だけ荒れている印象です。ゴミに関しては学生のもと思われるもの、タバコ、弁当、パンの袋、缶とひどいものです。一度、クリーン作戦で子供と一緒にゴミ拾いをしましたが、とても残念でした。学生が住んでいるアパート等ゴミだし場所も分別もなく出されるところがあり地元の方は困っている方も多いいと思います。立派な研究をする事は素晴らしいですが、まずは自分たちの事をされるのも一つだと思ひます。学生が実際にゴミ拾い、草や枯葉の掃除をされることを望みます。それと、地元でのボランティア活動にも力を入れてください。
215	6	46	桐生川の近くに住んでいます。どの程度の降水量で川が氾濫するのかわかりませんが、時々、不安になります。そういったシミュレーションとかあるのでしょうか、市民は知らないと思ひます。このくらいの雨量で、このくらい川が増水するとか、わたし達にも分かるように簡単に教えていただきたいです。
216	6	46	災害が近年無いため災害と言う言葉はこの地域には起こらないと思ひている人が多い。災害と言う言葉で危機感を唱えても唱えている人が狼少年と同じように見られてしまう。もう少し危機感を根底から布教活動をした方が良いのではないかと。(例、小学校に出前講座をするなど)
217	6	47	桐生市の堤町には山肌沢山の家が建っているが、あの辺の防災はどうのようになっているのか聞いてみたい。あそこが大雨で地盤がゆるみ崩壊でもしたら怖いと思ひている。
218	6	47	P1、危険とか言っているが梅田ダムや草木ダムは何のためにあるのか？存在意義が無くなってしまふのでは？これから起こり得る可能性のこと、いたずらにあおってみても想定外のことは起こり得る訳であるから、まず防災(水害)対策でカスリーン台風で新川を下水化したり、梅田湖ダムなどを作ってきている訳だから、その辺の機能性も同時に述べないのは情報操作、世論操作の類だろう。梅田湖ダムより上流のほうが危険である。限界集落のような場所からの避難をもっと考えたほうが良いだろう。東中学校の桐生川土手も黒いゴムシート(何のためか分からないが…)が河川敷に氾濫していたときも効果が無いことに予算を使っているなど感じた。草刈にも行政が業者に発注しているようだが、もっと一般市民のボランティアにさんかしてもらったらどうだろう。インフラよりも人的な援助に力を入れるべき。土木課とか誰も信用してませんね…
219	6	47	治水事業は100年に一度起こる程度の規模のものに対応するようにして欲しい。長期的な視点が必要だと思ひます。
220	6	48	どちらかという桐生川の近くに住んでいますが、堤防などが整備されているので、水害に対しては心配していません。地震の方が恐怖です。このアンケートで知らない事も知ることができよかったですと思ひます。
221	6	50	自然災害はいつ起こるか予測できないので、あまりピンとこないが、避難場所などに

番号	区	年齢	自由回答
			については、家族内で場所を決めている。家財道具や貴重品の持ち出しについては、全く考えていなかった事で、考えてみる必要があると感じた。
222	6	50	災害は、準備しても必ず起こると思います。ゼロを目指すのではなく、共生できる様な仕組みを考えるのがよいと思う。河川敷に公園を作ったりするムダ（現在、桐生川で行っている）をしないでほしい。活動が、国交省の無駄遣いの後押しにならないように祈念します。
223	6	51	桐生川水系を駄目にするような堤防やダムはもうありません。先を見つめて環境保全に力を入れて欲しいものです。30～40年前の美しい桐生北部に（梅田）なって欲しいと思います。
224	6	51	実際に、どのような対策がされているのか、災害時にはどのように情報提供されるのかが、よくわかりません。
225	6	52	ダムから土手を、定期的に修理点検していれば、被害が出る事はないと思います。一番恐いのは川の氾濫なので、なる前に対策をしてほしいです。
226	6	54	堤防の整備を主体とした防災対策をする事が必要だと思う。その際に、河川自体の整備は極力現状のまま維持して実施した方が良く考えます。
227	6	55	対策は、行政と地域住民とでやらなくてはだめだと思います。各個人の自覚と協力がが必要です。
228	6	55	何事も無いように願っています。
229	6	56	サラリーマンは日中に（工作中に）自宅のある場所に出された避難情報をどうやって入手したらよいのでしょうか。会社が従業員に適切な情報を流してくれればよいのですが。洪水ハザードマップは10年に一度は見直し改訂したら良いのではないのでしょうか。桐生市のホームページを閲覧できない人（パソコンを持っていない人）も多くいると思います。その人たちへの対策も検討してください。高齢者（特に一人暮らし）への対応が大変だと思います。行政だけでは無理なので地域住民の協力が必要と考えます。
230	6	57	桐生川沿いに住んでいますが、10年ほど前に堤防ぎりぎりまで水位が上がりました。いづれ洪水は起こると思います。もしそのようになった時、実際そのような状況になるのか、全く行政からの情報は皆無と思います。本当に詳しい話を町会を通してでも地域ごとにもっと情報をわかりやすく提供して欲しいと思います。
231	6	57	河川敷は普段は市民が利用出来るよう整備し、そこに象徴的な何か（動物の形をしたり、又はどのようなものでもよい）を建てて、建てたものが水位によって隠れるようにして、水位によってどのようになれば、どのような対策（避難等）をしなければならぬか、遠くから見てもわかるようにすればと思うのですが。
232	6	58	今のところ、結構整備されてきたと思います。私たちも川のそばに住んでいますので、安心して住めればよいと思います。
233	6	58	質問項目が理解しにくい。回答が書きにくい、解答に幅がない。相○水害や、山の被害も想定した質問もあり、回答に困る。
234	6	58	桐生市も以前はすごい水害があり、堤防は切れ、死者も多数出たと聞いた事があります。それが昭和22年のカスリーン台風だったのですね。水害の為、人が亡くなるということはとても残念なことです。私達ももっと水害に関心を持ち、生活していなくては、と改めて思いました。市民のため、こういう働きをしてくれている方がいると思うと、とてもありがたいことだと思います。ご苦労様です。ありがとうございます。
235	6	59	災害時のトイレ等の対策はどのようにすればよいか。行政はどのような対策を考えているのか。災害時のごみ処理は機能するのか。細部にわたって公表されたらよいのではないかと。
236	6	59	防災に対する意識は、もっと川に親しむことではないのでしょうか。私が小さい頃はよく川で遊び、あの辺が深いとか、あの土手は流れが直接当たって崩れそうなど親によく聞いていたような気がします。水害に対する勉強も必要ですが、子供の頃からもっと川で遊び、川の怖さを教えたほうが水害対策になるような気がします。
237	6	59	自宅から避難場所（北小）へは、もし水が出てしまうと、とても行くことは無理。清流中や11階の団地へ行くしかありません。
238	6	59	清流中（元東中）の河川内に遊歩道を作っているが、夏季の台風や大雨時には、両側の土手の中～上部まで水位が上がります。そのあとには流木や土砂が残ります。工事看板には国交省とありますが、桐生市でムダな工事を何故止めさせないのか、させるのか、国、県、市で土下座し担当の役人の名を出して、二度とこういう民間では考えられない事をやるのか、明らかにすべきと思います。
239	6	60	防災情報等を行政で市民に流す際に、消防署のサイレン（断続的なサイレン音等）に

番号	区	年齢	自由回答
			て情報発信の合図として流して欲しい。インターネットのメール届けを事前に行政に登録しておき、防災避難の際に各自で受信メールとして確認できる体制があれば、公共放送に頼る前に区域情報を得られると思う。避難する際の交通整理体制も重要かと思う。(誘導策)
240	6	61	桐生川の清流中近くに遊歩道があるが、利用者があまりなく意味がないと思う。
241	6	61	防災が理由がよく分からない(周知不足)が、川の中に入って工事、自然破壊するのは、割り切れない。もっとやりようがあるのではないか。
242	6	62	河川整備の必要性や、防災対策の具体例を、ビデオやDVDにより製作し、市内の隣組制を利用し1週間程度の貸し出しを順次行なう事により、市民への周知徹底を図る！！
243	6	62	例えば千年に一度の災害であれば防ぐ方法はないと思います。どの程度のリスクを想定しての対策なのか、その程度を明確にしてほしい。住民は無駄を感じている政策も多い。余り河川に人の手を加えるのは現状から見て思わしくない。対策は重点的に山間部、特に保水地域におくべきと考えます。(源流部分)
244	6	62	河川に大きくなった木が生えていて、水位が上がった時や川幅いっぱい増水した時のことを考えると、橋脚に引っ掛かったり、堤防が危ないと思っています。
245	6	63	ここ数年、桐生川内で工事が頻繁に行なわれていますが、増水するたびに元の木阿弥です。何のための工事か疑問を感じています。
246	6	63	足利市のように河川が素敵に整備されていたら、もっと身近に意識を持てるのでは。桐生の河川はなんにしても汚い！文化の意識程度が低いのでしょうか。
247	6	63	災害は突然やってきます。その時、人々は困惑して、ごった返すように路頭に迷ってしまいます。安全な場所に消防署、市役所の人々に世話になるのかな？
248	6	64	考えて見ますと、住んでいる地域の事は実際の所良く知りません。災害はいつ襲ってくるのかも分かりません。自然の力には敵いませんので、常日頃から頭の中に意識しておくためにも、広報や組合の回覧板などで毎月テーマでも決めて連載にしたり、他にも色々考えられますが、日常生活の中で一人一人の意識を高めていく事が必要なのではないかと思えます。まずは、地域のことを知ることから始まることではないのかと思えます。
249	6	64	桐生川のすぐそばに住んでいるので、台風の時は水害が心配です。カスリーン台風の時は、被害がひどい地域だったようです。雨がひどい時は避難の放送は聞こえないと聞いた事があります。勧告はどのように周知されるのか不安です。
250	6	64	平成11年～18年まで、寝たきりの両親の介護をしていました。その時は、災害時の避難勧告が出たら、両親をどう連れて行ったら良いか、考えた事が良くありました。組合の中に独居老人もいらっしやいます。その様な方々の誘導等行政の方針などを、地域の役員、組合さんなどと話し合い、万が一の場所に備えていただけたらと思えます。私達夫婦がもっと若ければ対応できるかもしれませんが、今は年齢的、体力的に自分を守る事が精一杯です。お年寄り、障害のある方がとても気になります。
251	6	64	毎日通勤で、仲通りの歩道を歩いて行きますが、雨の日は水が川のように車道の方に流れています。靴はずぐず濡れます。私が子供の頃は、あちこちに小さな川がありましたが、今は見当たりません。雨水は垂れ流して良いのでしょうか。車で通勤する人にはわからないでしょうけれど。
252	6	65	桐生川では梅田にダムがあり安心していています。また、渡良瀬川では草木ダムがあり安心していていますますが注意は何日もしています。大変ご苦労さまです。より良いほうに研究して発表を願います。ありがとうございます。
253	6	65	質問の量が多くて回答に疲れる。思考力が低下する。河川水害だけでなく、市街地内の床上、床下浸水の水害が発生している。毎夏、毎秋の夕立や台風の短時間豪雨には、高低差のある東小学校周囲の雨水が、仲通り埋設雨水共同配水管の流下能力容量をはるかに超えているので、道路、両側歩道も水没し、さらに水位は高位置、市街地からの溢れる雨水で上昇し続け、毎年床下浸水を心配しながら、ここ10年間近く歩道脇に土のうを常備している。仮に仲町1～2丁目、天神町付近の河川に連なる支線雨水開渠の逆流がひとたび発生すれば、低位置のわが家並みの付近は確実な床上浸水となる。一考するに、埋設管の拡大工事は県予算で不可能であり、道路全面の透水アスファルト化や学校の校庭の透水化を望んでいる。
254	6	66	問21で市内の人達の避難場所と東小と青年の家がのっていない。
255	6	66	非常時の食料、飲料水等は確保しておく場所が必要であり、街中ではスペースのない家庭も多々あると思われる。町内の集会所毎に食料等、災害等に必要なものを確保しておくことも有効かと思う。
256	6	66	河川の氾濫は余り心配していませんが、土砂崩れが心配です。(私の家ではありませ

番号	区	年齢	自由回答
			んが)
257	6	67	桐生は緑と川と年寄りの町だと思ふ。渡良瀬川、桐生川が氾濫は安全性は充分あると思ふ。ご苦労様。がんばって下さい。
258	6	67	桐生市内の防災対策を、簡単でわかりやすい、例えば医師会などで発行している緊急医療対策等（A4版の1枚のもの）イラスト入りのものを地域別に配布。（表に全体、裏面に地域別など）
259	6	68	中町に住んでいますが、自分の家のことより川の側に立っている低地域にある施設や病院のことがきになります。予想外の堤防の決壊によりどうなるか。
260	6	68	渡良瀬川や桐生川に、ウォーキングでよく出かけていますが、河川整備はよいと思っています。
261	6	68	災害は忘れた頃にやってくると、先人たちの言葉があります。今回の取り組みは桐生にとって本当にやらなければならないことです。異常気象で雨量も、激雨がいつどこで発生するか分からない現在、行政・地域が一体となって災害、水害から身を守ることは絶対に必要です。片田先生初め、スタッフの方々どうか宜しくお願い致します。大事な桐生を守るため、市民全員参加でやりましょう。
262	6	68	町中に住んでいる為、河川災害の意識が薄い。ただ、今世紀に発生している巨大台風や集中豪雨を見ていると、やはり百年の大計も必要と考えます。草木ダムや桐生川ダムが出来て、桐生地区も大きく変わりました。今後も砂防ダム建設による防災対策がより必要になるかと思われます。直接桐生とは関係ありませんが、ハツ場ダムの建設中止は非常に残念です。詩人、野口雨情が「上州吾妻 宿世の縁 魚のすまない川がある」と詩っております。すぐ草木ダムを思い出しました。ダム一つで安心を得ている事を。
263	6	68	昭和22年のカスリーン台風は、身をもって経験しているので、洪水等の災害には二度とは経験したくはありません。自宅の前の道路の形が一変！川となり、もちろん床の上にも水が入ってしまい、畳もズブぬれ、不往生な時期がしばらく続いていました。当時の河川敷（堤防）等はくねりが多く、水が増えると今にも崩れるようにも思いました。最近では、くねりを直してもらっているようですので、少しは安心感もあります。河川工事に期待しております。
264	6	69	昭和30年代、私の子供時代桐生川で魚とりや水遊びをしました。あの頃は桐生川はきれいでした。あの頃の桐生川に戻ってほしいです。
265	6	69	アンケートの量が多すぎる。河川整備は十分出来ていると思う。市街地は過去、水害の経験もあり、水に対する対応はほぼ完了していると思われる。（河川は整備済）
266	6	69	①河川の堤防の強化、②避難場所の明記、③災害時のはい対応、の対策を願います。
267	6	69	ご苦労様です。よろしく願います。
268	6	70	一人では避難できない人（高齢者、障害者、疾病の人）に対しては民生委員は把握していると思うが（調査があったので）、当地がどうなっているのかは不明。民生委員は足で活動できる体力の人なり（若くてもいい）全戸を回るなど、きちんと活動し、効果を挙げて欲しい。
269	6	70	河川整備がどの程度できているか解りませんが、私はカサリン台風のときの事は小学生ながら良く覚えています。新川に流れ込む濁流のため盛運橋が落ち、角の下駄屋が崩れ落ちたのを見ています。聞き覚えではありますが、水源地上の渡良瀬川が決壊し、新川に流れ込んだと憶えています。あの辺は鉄道も通り、今は整備されていると思いますが、二度と起きないように。新川は今、樹徳、盛運橋、桐生橋と所を変えましたが...
270	6	70	桐生川については、ダムが出来ているのである程度安心していますが、長雨などの時は川の様子を見に行っています。
271	6	71	桐生川の土手をウォーキングで利用しているが、無駄な土木工事が多いように感じる。そのお金は橋の強化（ランカン、手すりの塗装等）、全体的なメンテナンスに使われるべきであり、本当に必要な土木工事のみ実施する必要があると思う。
272	6	71	避難場所は、北小に指定されています。仲町からは避難場所が遠く感じられます。本人は近くの青年の家を、避難場所に勝手に決めています。近所の人たちも本人と同じ考えでいると思います。（勝手な事を言いまして申し訳ありません）
273	6	71	私的にはアンケートはとても良かったです。災害に対する意識がまとまったことです。災害に対する日ごろの情報交換がまったく薄いことに気が付きました。ご近所のコミュニケーションを町内ごとに会合を開いて個々人が協力し合う場を持ったほうが、お互いに災害にあったとしても前向きにことを進められると思う。私は一人生活の為、特に他の方の応援をもとめる。今回は片田先生のアンケートありがとうございました。自分なりに反省する事、多いです。ぜひアンケートの表をきかせて下さい。

番号	区	年齢	自由回答
274	6	71	前回の調査の時に主人が菱町1丁目のグリーンテニスクラブに勤務していたので、宿の島橋から川岸の道路が水が溜まり店が休業になって死活問題なのでお願いして工事をして頂いたのですが、まだ雨の多い時には道が川になって通行止めになってしまうので困ります。すぐにも工事をお願い致します。それに、入坂橋の方から通る道が狭い上に段差カーブになっていて危ないのです。対向車とのすれ違いもできず、非常に危険な状態です。両方の橋から道を工事して整備して安心して通れるようによくお願い致します。
275	6	72	私は(何の根拠もありませんが)カスリーン台風の時も大丈夫だったので、被害を受けることが考えられません。そこで、もっと具体的に、どんな状況が起きたら私の地域が被害を受けるのか教えて頂きたい。(例えば、何mm以上の集中豪雨の場合とか、上流のどこら辺の堤防が切れたらとか)
276	6	72	スタッフの方々には大変ご尽力をいただき、有難うございます。河川整備をする場合、自然環境に配慮して、従来の魚や生物が住めるよう配慮していただければと思います。また、私をはじめ一般の住民は、防災対策にはわりと安易に考えている人が多いと思われるので、きめ細かく市民に浸透できるような方法をご検討下さい。
2 不明	6	72	100年に一度あるかないかの洪水を予報して、ダムや堤防を造ることは悪いことではないが、それによって本来ある、川の人に対する機能を損なってしまっていないだろうか。私の子供の頃は、川はもっと身近な存在だった。人が遊べる川原がほしい。水の流れが少なすぎる。もっと水を流してほしい。
278	6	72	桐生川にケーブル線を引いたり、川の中を平らにしたようだが、何の為にしたのかわからない。
279	6	72	水害に対する安全確認も結構ですが、今は地震の方が優先に考えることではないでしょうか。
280	6	73	今回のアンケートで、平成11年に配布されたハザードマップを始め開きました。10年前はあまり水害の危険など考えませんでした。現在では国内外の状況をテレビで見て、桐生市でも例外ではないと思っています。温暖化は確実に進んでいると体感できますし、一人ひとりが危機感を持って日頃できることをやっていくことが大切なのだと改めて感じました。このような立派な地図を作成していただき有難うございました。住民が一層の関心を持って犠牲者が出ないように祈りたいものです。
281	6	73	高齢者にはっきりわかる連絡がほしい。(町会毎の老人会を通じて)
282	6	73	当時の大洪水の時より、現在は川幅も広くなり、安全と思います。
283	6	74	桐生市洪水避難地図には地震の避難方法が記載されていませんし、洪水ハザードマップも作成されてから10年も経過しています。新しいハザードマップの配布を考えて欲しいと思います。
284	6	74	一番心配なのは桐生川ダムがはらんした時のことです。当然、本町通りが川になるでしょうから、私はそれが一番心配です。昭和の頃の桐生川の川幅は今では大変せまくなり、家が大部建ちました。桐生川だけではだく流はのめないと思います。桐生は小さな盆地の集落ですので、梅田湖がはらんしたら街の中心からやられるのではないかと思います。
285	6	74	地球温暖化、生活環境の変化等、毎日のように我々の耳に入ってきますが、現実身近にどんなことが起きるのか、私達は意外なほど無知なのが現状だと感じております。今回、このような企画で行動される事は、桐生市民にとって非常に意義の深いことと思っております。特に私共は昭和22年のカスリーン台風の体験者として、生命に関わることでありますので、一人でも多くの方々に、知識や現実起きたときの対応等々、関心を持って頂きたいと思っております。
286	6	74	現在家族3名で住んでいます。私74歳、妻71歳、私の父99歳。隣組、近所を見てもほとんど自力で行動できる年齢の人は何人もいません。私自身が99歳の老人を支えて行動をとる事も、私自身の身の安全を確保する事も、可能かどうか分かりません。この様な環境に生活している人達は沢山居ると思いますので、十分な対策といってもなかなか大変なことだと思いますが、これからも行政と協力して、少しでも安心した生活を送れますように、ご指導とご支援の程、お願い申し上げます。(実際に急な災害の時に対処できるかどうか分かりません。不安です)
287	6	75	カスリーン台風では床下浸水し工場は約50cm浸水しました。その後、父の指図で大雨の時は桐生川の増水状況を調べて父に報告しました。その結果、父の判断では水に濡れて困るものは2階に移動し、知人の家に一夜避難しました。やがて雨が上がり、美しい月が出たのを記憶しています。桐生川の堤防は現在は行政のおかげでしっかりしていますので安心とは思いますが、水害にますます注意はおろそかには出来ないと思います。

番号	区	年齢	自由回答
288	6	75	私は一人住まいの身体障害者です。ご近所といっても2軒くらいお店がある程度で夜は皆自宅に帰ってしまいます。この辺はそんな家が多いのではないのでしょうか。ですから、行政に頼るか…。そうになったらそうだったで仕方ないと諦めています。ですから、問に対して答えようが無いのが現実です。
289	6	75	最後に桐生市の河川整備や防災が確実に行なわれているように清流中学校付近を散歩している時に感じた。
290	6	75	桐生川の上流、桐生女子校の辺りの堤防は土手が割合高いですが、川の幅が狭いので少し不安があります。
291	6	不明	蟻穴土手を崩すといえます。人工的な防水対策ではなく、自然に逆らうことのないような、自然との共存共栄の中に自然と向き合ってほしい。自然は永久、人工物は不確定物。そして万全ではない。
292	6	不明	昭和22年、台風のとて、高砂町、仲町2丁目では床上1m位水没しました。現在の桐生商業の辺りの堤防が切れたのが原因で大洪水になりました。そのときの事について要望があればお話しします。(30〇です。)
293	6	不明	今日まで何十年と住んでいて、全く災害にあった事がなかったので、このアンケートに答える事により自分の無頓着さがわかり、恥ずかしい気持ちです。反省しています。水害のための研究をしていただきありがとうございます。
294	6	不明	梅田ダムができてから洪水などの不安が薄らいでいるが、災害については常に考えておく必要がある。
295	6	不明	清流中の車を、流れる桐生川の河川敷を整備して利用しようとしてますが、2~3年して〇するのがムダと思います。利用の費用対効果がないと思います。
296	6	78	避難場所の指定について。東小のすぐ近くで徒歩1、2分のところにあるが西小という指定で15~16分は走らなくてはならず、足腰の衰えてきた今日この頃非常に不安である。切に変更を希望している。近所の人も同意見。
297	6	78	小学校卒業から当市に住んでいますが、昭和22年のカスリン台風で非常にこわい体験をして居りますので、治水(山川)の大切さを充分感じています。特に山の雑木林の絶える事のない施策を期待しております。(河川の補修の前に山林樹木の大切さ)台風当日の午後3時頃から翌日の水の恐ろしさを経験しました。学校からバス通学をしておりましたが、学校は早退を発令しましたが部活展示会の運搬で、化学部、生物部の者が遅れて退校。町中は、バスのステップ位まで浸って(午後5時頃)、天神車庫で運行停止。帰るのに朝までで、家の見える川をはさんだ対岸で陽の昇るまで待ち、渡れるところを探して帰りました。(午前7時、老人1人と生徒の私)怖かったのは沢の濁流ではなく、朝からの情報で、通って帰った道が全て無くなっていたのです。今でも恐ろしい。
298	6	78	S22年のキャサリン台風の時は、山々の樹木を伐採したのでハゲ山が多く、洪水が起きたと思う。現在はダムが出来、調節が出来るので、それ程心配はしてません。ただ、ゲリラ的豪雨が来ると恐いと思います。堤防の強化を望みます。
299	6	78	昭和22年のカスリン台風の事は良く知っています。私が15才の時でした。台風が去って1週間くらい過ぎた頃、私達女学生は勤労奉仕をされると言われ境野方面 春山自動車店の近くへ数名づつ各家庭に掃除を手伝いに行きました。家の中は泥で埋もれていて、2階のある家の軒下まで泥で汚れていました。若い私達は土の中から毛布や布団等出ると悲鳴を上げ大変でした。2度とあんな災害が来て欲しくないと思っております。災害研究会の皆様、感謝します。
300	6	79	親戚が稲荷町に居り、その惨状を子供の頃見ております。また、父が親を助けに行き、濁流の中で孤立し、死ぬ思いを親と共にしたとのことです。これから洪水が起こることが多くなると聞き、川の水が激しく当たるところの堤防の強化などや、いち早く洪水の発生は知らせてくれる警備網の充実。(洪水が起きそうな危険の前に避難させる)当たり前ですが、ぬかりなきようお願い申し上げます。洪水の水流は非常に強く、殆ど流されてしまうとの事です。私の今の家は浸水1m以下なので、気が緩んでいます。質問の仲に治水施設の整備状況というのがありましたが、堤防の事なのでしょうかね？見たことも無いのでわかりません。今は商業高校の堤防となっており、完全なのでしょうかね？時々梅田ダムが決壊したら桐生は流されたり、浸水したり、怖いと考えます。
301	6	79	稲荷橋、幸橋、広見橋、桐生川3箇所程度に高くなくて良いが川幅一杯と堰を設置。水が川幅一杯に流れるよう景観が欲しい。
302	6	79	今は東4丁目に住んで居ります。引越して間もない老女です。洪水にあったのは境野町2丁目に住居していたときでした。2階に避難しました。バス停でしたので乗客が5人位いて手伝ってくれて一家は助かりました。どろどろと音に流れてくすごい水。

番号	区	年齢	自由回答
			家の屋根。学生だった私。あの時バスの人がいなかったら父も母も私もどうしようもなかったです。恐ろしい洪水。朝家の前に亡くなった人の数。探しに来たその家族の姿。お線香を供えている母…こわかった—どうぞ地水防水対策に市の方々にお願いします。今はもうあの頃のこと語り合う友も人も少なくなり今更とお思いでしょうが、あの頃と違いすごい対策で安心していますが、とにかく情報の徹底が一番の便りです！こうしたアンケート嬉しく心強く、どうぞがんばって、知恵を出し合ってください。お願いします。
303	6	79	山の手入れが遅れているが、それが治水に良いのか悪いのかわからずに心配です。河川も堤防と堤防との間は広いのですが、特に桐生川は水の流れている所はせまく、その他は林のように荒れているのが心配です。
304	6	79	昭和22年のカスリーン台風水害に遭い、水の速さ、恐ろしさを身に染みて感じています。現在は近くの堤防は整備されて、見える限りは安心と思えますが、上流の方は大丈夫なのでしょうか。最近、異常な豪雨が時々降るので少し心配です。
305	6	79	私はアイオン台風、カスリーン台風の際は群馬郡から高校に通学していたので、桐生市に来てから新川が氾濫したことは聞いていました。当時、富士見に住んでいた同級生の家が前の50cmの堀が氾濫して家が全部流され、両親が行方不明になったことを記憶しています。災害に安全な場所時は無いと思います。あの時以来、河川の堤防を整備し現在に至っているわけですが、当時と現在では気候の変化が異なり、桐生ダムが出来たとはいえ、どんな災害が起こるかわかりません。現在の場所も桐生川が近いので不安はありますので、それなりの工夫をして家を建てましたが、自然の災害にはどう対応すべきか予測できません。桐生市において、河川の堤防について再度確認をすることをお願いします。
306	6	79	桐生川の近所に住んでいると洪水を考える時、まず頭に浮かぶのは梅田湖ダムそれ以外は無い。大雨が降ると、まずダムの水位が気になります。
307	6	80	避難場所になっている小学校、中学校周辺はとても暗いので、外灯（センサー付きライト）等を設置していただければとても良いと思います。
308	6	80	私は街中のコロンバス通りに住んでおります。昔々の（昭和22年カスリン台風）桐生川の氾濫の日、小俣町の実家が被害に遭いました。今は大雨が降りますとボックスカルバートの中をゴーゴーと雨水が流れていきますが、勾配があるため一度も道路上に水があふれ出すことはありません。けれど上流にダムはありますし、いつ大雨に見舞われるか解りません。桐生川の土手がしっかりしている現在、下流地域も大丈夫と思いますが、どうぞコンクリートも時の流れと同時に痛んで参ります。時々は点検してください！
309	6	80	私の土地は道路より低かったので、昭和60年の建築の折に地盛をして地盤を上げました。昭和13年の水害と22年の水害等を参考の上、考慮しました。
310	6	80	ハザードマップでは、当地の避難先は北小になっておりますが、距離も遠く、水が出るような時や暴風雨では避難はまず不可能です。また、北小は山に近く、山崩れの恐れが無いとはいえない所です。昭和12年ごろ、桐生川が氾濫した時に我家の隣（当時は田）に水が入りましたが、当家は約15cmの高さの差で難を免れました。現在、隣地も住宅となり水路も暗渠になったので、今はどうかわかりませんが。また、以前、宮本町方面からの下水管の多い現在の長崎屋付近は下水管の蓋を吹き上げて水が出ていました。暗渠や下水管の詰まりや排水能力を調整改善して欲しいです。
311	6	80	災害は忘れた頃にやってくる。カスリン台風から約60年余り経った。そろそろ忘れかけている。現在勤務されている市役所河川事務の人達はその恐ろしさは話だけで体験していない。そこで一つの提案ですが、災害が起こる前の各市役所の連携を模擬テストしてはいかがですか？そこから反省やこれだけはやらなければいけない事が出てくるのではないのでしょうか。桐生市も今までと違い新里、黒保根が入ってきた事により、河川だけでなく山崩れも考えなければなりません。最悪の状態になる前に自衛隊の出動を要請して災害を最小限に止めていただきたい。
312	6	80	私は過去2回（幼少の頃）桐生川の氾濫を経験し、水害の恐ろしさを経験しています。あと5cmで床上浸水でした。桐生川ダムが出来ても異常気象でダムが決壊すればと考えると、ぞっとします。盛運橋薬局の通りはゴミの山。通るのが困難でした。水死した人にはムシロがかけてありました。錦桜橋の川幅が2倍になり、橋の通りは木端が敷き詰められていましたが、水をかぶり木端がゴロゴロ散乱していました。
313	6	81	このアンケートを実施してくださる群大の研究室の方、大変ご苦勞様です。私はカスリン台風の被害者なので当時のことは良く覚えておりますが、川幅はあんなに広くなり、土手もすっかり整備され、渡良瀬川も、桐生川もダムが出来たのですっかり安心してしまいました。桐生は周りが山なので、地震で山崩れのほうが心配でした。どん

番号	区	年齢	自由回答
			な結果が出るのか楽しみです。
314	6	81	アンケート内容があまりにも複雑、多岐で判り難い。対策についての意見の前に、アンケート内容を再検討すべきだったと思う。アンケート回収の少なからざるを祈る。
315	6	81	道が狭いので、徐々に区画整理をする。パトカー、消防車が入れるくらいに町名や番地が分かりづらい。
316	6	82	地震対策は特段の配慮を行政当局に要望します。身体の不自由な高齢者に対しては格別の対応を。
317	6	82	現在、桐生川左岸の日新病院裏の川原の整備をして金をかけていますが、以前桐生川右岸広見橋上の川原に整地して(ブルドーザー)花を作ったりした時期がありますが、何度も一雨が来て、大雨になるとお金をかけたところが瞬にして元の荒地になります。なぜこのような無駄なことを性懲りも無く行うのでしょうか。そんな金があったら河川内に植えている樹木を伐採しないと大水になるとゴミがつかえて堰になり、洪水の危険が生じます。なぜ無駄な親水公園など作っても散歩する人が全く下りません。そんな事情を知らずながらなぜまた、無駄なことをするのでしょう…気持ちが変わりません。当局の猛省を促します。もちろん、堤防の整備には大賛成でそれまでケチを付ける気は毛頭有りません。
318	6	82	足尾山々に大雨が降ると、渡良瀬川は必ず大洪水になるから、足尾の降雨量を時間ごとに知りたいと思います。(キャスリン台風の被災者)
319	6	83	昭和22年のカスリン台風、昭和13年の桐生川の大水の体験からすると、人為的に作った堤防や防災ダムなどが、天災の前にいかに脆いかということは歴史的な事実です。よりよい万全の策をお願いいたします。
320	6	84	S22年頃、赤岩用水の堤防が切れて新川が洪水になり大変でした。今は暗渠になりコロンパス通りになり、安心してはいますが、大雨で赤石用水があふれて、また大水になることがあるのでしょうか。
321	6	85	昭和12年9月、桐生川の被害の時は、梅田地区はかなりひどく、東久方、安楽土、清水町の川もあふれて、床下、床上の被害があったと聞きました。戦後、キャスリン台風の時、桐生川の被害は思いもよらない被害でした。特に「新川」に沿ったところの家々の被害は、今でも恐ろしさを思い出します。渡良瀬川も恐ろしい思いで見ました。その頃は、家々の所を流れる川が多かったのですが、今はほとんどが暗渠になっています。想像もつかないような事になるのではとったりもします。
322	6	85	最近、護岸工事は少しずつではあるが進んでいるので安心です。
323	6	86	桐生川の流域にあり、ダムである程度の雨量では心配ないが、集中豪雨で2時間以上の場合には危険だ。堤防も桐生女子高校の付近が危ない。これが決壊か氾濫するかも。これが天神町から東久方町に流れる。私は常にこれを想定して7区は対策をたてる必要を痛感している。また、避難の場合、高齢者の多い当区は自分だけで精一杯だ。
324	6	89	問11 日常でも歩行用具が無ければ歩けないのだから、水が流れている道路など動く事は不可能だと思う。問26 このマップを見て、初めて避難場所を知りましたが、西小では遠すぎます。
325	6	90	市街地はかなり起伏が多いので、かつてのカスリン台風の時のように被害地は部分的であったように、今後起こり得る洪水災害も部分的ではないか。(市街地、南、北、東西、輪切り図、参考) 重点的、対策を進めて欲しい。地震に対しては全く分からない。
326	6	不明	1、あなたは桐生市に住んでいますか？2、桐生川(清流中学校前)の整備(河川敷内)とあなたの研究と矛盾していませんか？3、気象庁の気象情報のレベルは信頼できますか？(キティー台風が襲った頃と同レベルでは？)
327	6	不明	人間は自然の営みに逆らう事は絶対に不可能である。それは、これまでの過去の数々の歴史が物語っている。我々の先人は、自然災害から上手く逃げ避難し、上手くかわしてきたという事実がある。よって、堤防にしてもダムにしても最小限にとどめ、自然を破壊してまで事前の防御は差し控えるべきだと考えている。ハツ場ダムが良い例と思っている。それよりも、我々人間達は自然災害にどう対処し、向い合うのか、一刻も早く逃げるのはどうするのか、災害をどうかわすのかを常に習得する学習をおこたりにく継続する事が最高の良策と考えている。
328	6	不明	現在、清流中学(旧東中)付近の河川敷でなにやら工事をしているが、全く税金の無駄遣いです。大雨で流される、利用する人は殆どいない。これらは前例があり、皆そう思っています。
329	6	不明	防犯対策宜しくお願い致します。近くに妹家族がいるので心強いです。
330	6	不明	桐生川流域は、まだまだ整備する必要があると思うが、渡良瀬川に関しては、川幅もかなり余裕がある様に思われます。ダム、堤防対策より環境整備に力を入れて欲しい。

番号	区	年齢	自由回答
331	6	不明	桐生川流域に住んでいます。カスリーン台風の際は人の丈程の浸水を経験しています。防災対策について、老人世帯が増え地域の連帯感が薄れ、家に閉じこもりがち故に情報も少ない。個人情報保護法もあり、行政も縦割りで連携が取れないのが悩み。
332	6	不明	桐生川、渡良瀬川で工事しているところを見掛けるが、何のために行なわれているのかよく分からない。近年話題になった耐震も、市の施設がどのような状況にあるのかもよく分からない。余計な不安に陥らないためにも、広報等を通じて、現状、計画、整備の効果を伝達していただきたい。（定期的に）
333	7	33	河川整備や防災対策は町内会では出来ません。市民の財産を守る仕事は行政でしっかり“無駄なく”やって欲しい。（行政も建設会社にぼったくられることなく、きちんと積算根拠を出し、一般的な常識のある工事金額のもと発注してもらいたい）
334	7	35	家の前の通り（仲通り）が水が溢れ易いので土嚢を引いている。北の方面からの水が領土溜まるところらしい。ここが怖いです。
335	7	41	桐生川ダム「ダムサイト」から河川へ多めの水を流す時、サイレンを鳴らす「機械装置」を見たことがあります。市内菱町側で川下へも数箇所増やしたほうがよいと思いますが、どうでしょうか？
336	7	47	行政だけに頼る時代は終わったと思う。自の身は地域住民と協力して守るしかない。
337	7	50	自然を考慮して治水対策を考えて欲しい。
338	7	58	有事の際、情報の招く混乱が生じること事は目に見えている。それを、どう補うか、行政と住民の連携、住民同士の連携を日頃から取得しておく事は必須であろうが、方法論をどこに求めるのか。今のところ、個人のイメージ訓練の域にとどまる。
339	7	59	災害は忘れた頃にやってくる。日頃の防災訓練をして準備しておく必要がある。特に、お年寄りのいる家庭の把握等、町内の絆で助け合ってやっていきたい。行政任せではなく町内会の意識付けが必要である。
340	7	59	桐生川と渡良瀬川の上流にダムが出来、どんなに大雨が降っても氾濫する事が無いと思っています。（希望的観測）多くの都市で水害に対して1時間に80mmの降雨量を設定して治水がなされている様に報道されていますが、最近のゲリラ豪雨はそれをはるかに上回る量である。（1日で1ヵ月分、3～4日で1年分とか信じ難い）ただ、ダムの貯水管理に問題があり、人災と思える水害もあった事が報道されたこともあったと思う。過去のデータによるマニュアル通りの管理体制も大事であるが、不測の事態に備えて、生きた管理をする事は出来ないのでしょうか。（未来予測だから神しか知れないかもしれないが、桐生は昨今は水不足もあまり無いように思われます）現在も、河川の堤防の工事をよく見かけます。今後も河川の安全管理をよろしく願います。
341	7	60	ぎりぎりまで避難の決断はしないと思う。指定の避難場所は徒歩では遠いと思うし、高所に向う訳だから、水流に逆らうことになり、歩いて行くには困難さが増すのではないか。水没するとしても東小、清流中の使用も視野に入れて考えて欲しい。アンケート感謝します。
342	7	62	桐生川の市内側の近くに住んでいるので、河川敷の整備は気になる。小石などが多くなったり、樹木が生えたりすると不安になる。定期的に樹木を切ったり、川底を掘り下げてもらいたい。
343	7	62	昭和22年のカスリーン台風で被害を受け、床が平らでない建物に勤務していたので、戦後生まれの私でも、その時の事は昔の人から聞いて知っていたが、その様な痕跡の無い所の人達は、まず知らない人たちがほとんどだと思う。いつもは、水害その他の対策には人事でほとんど無関心ですが、このアンケートを書いていろいろ具体的な判断を求められ、この様な問題に対して正面から向き合わなければと強く感じました。
344	7	63	恥ずかしい質問ですが、問24の避難場所に東小学校がないのですが、避難場所に指定されていないのですか？
345	7	64	桐生市の洪水ハザードマップや避難場所等を知りたいと思います。もし配布する場合は「永久保存」として頂けたらよいと思います。個人的に市役所へ行ってコピー出来るようにするとか何か方法があるか知らせていただきたいと思います。水害の避難場所を選ぶにも水害なのに川の近くへ行くのはどうかと思います。
346	7	64	質問のわかりにくいところが多々ありましたのと、質問が多すぎていますね。今度はもう少しわかりやすくお願いします。
347	7	65	居住地の住民の高齢化が進んでいます。我家も身障者や高齢のため自力で外を歩行するのが困難な者がいます。アンケートについて避難場所や方法を話し合うと「とても避難できない！！」「家にいるしかない」などと言います。独居のお年寄りなどそういう不安を持つ方が多いと思います。いずれは私自身もそうなります。防災対策の中

番号	区	年齢	自由回答
			にそういう不安を解消できるものもきっと位置づけられていると思いますが、具体的には伝わっていないのが残念です。個々としてすべきこと、ご近所(地域住民)の絆の中でなすべきこと、行政がするべきことをきちんと把握しなければならないと思いました。
348	7	68	私、昭和16年に生まれ、今日にいたっております。昭和22年、23年と水害を経験しました。最近の豪雨災害は地球温暖化のためか、雨量が違います。災害も、地振よりも水害が考えられます。自主防災も町会では組織がありますが、災害に対する気持を持続させる事が困難です。(うれしいことに災害が来ないから)。片田先生が桐生におられますので、大いにたよりにしております。よろしく願い申し上げます。
349	7	70	川の水が溢れそうな場所にトンネルを掘って川幅の広いところまで流れるようにバイパスのような川を作れば良いと思います。
350	7	71	東地区は避難場所(郷土資料展示ホール)がなくなりました。保健福祉会館までは遠すぎます。近くには場所がないのでしょうか・・・。とりあえず回答は福祉会館にしておきましたが、検討ください。
351	7	72	片田教授ありがとうございます。今後大変でしょうけれど、宜しく願い致します。桐生市のために体に気をつけて、がんばってください。
352	7	73	歴史は繰り返すと言う言葉がありますが、災害も忘れた頃にやってくる。昭和22年のカスリーン台風からも半世紀過ぎ、今日の温暖化現象で何時1日し話しとっていた。災害が来るとも知れない、〇、啓発のアンケートであったと思います。気付かされました。アンケートの一番の主旨は「犠牲者ゼロ」であります。「備えあれば憂いなし」ですが、実際に避難が現実となった場合、相当のパニック状態が予想されます。まず、自動車に乗り込む事が予想されます。桐生市の一番の欠点は…道路、通路に至るまで、道路の名前が付いていないことが心配されます!!警察の伝達→避難の伝達→弱者の誘導→避難路があつての避難であり①備えあつて②憂いありの点からも欠けている。平日の〇で古くから住む住民すら(元)厚生病院前通り、だの(元)税務所の通りだの…で外部から来たものには全くわからない。備えがない!桐生市ではタクシに乗っても最終的な目的地を言わなければ発車しない!「水害から犠牲者ゼロ」の活動も(平事の日常生活)から始まると思います。市内の災害問題を考える時、道路名が大事な一つと思います。群大の先生の力で考えていただきたくお願い致します。今回のアンケートでは気付かぬことを考えさせられました。備え、準備することを気付かされました。敬具
353	7	73	カスリーン台風は小学生時代に体験しましたが、床下浸水でした。当時より川幅は拡幅され、堤防も高く整備されました。しかし、カスリーン台風以上、2倍3倍の降雨も予想されます。豪雨災害は予想が付きません。或る程度の対策は自らも立て、市や国交省も立っていることは良く知っています。河川整備についても十分と云えないにしても良くなっていると思います。しかし、地域での防災連絡網は整備されていません。高齢者の避難対策等は、地域で連絡網等を整備していくことが必要と思います。又、山林(梅田、菱地区)の手入れが必要でしょう。
354	7	73	横浜から疎開して、昭和20年そのまま家族と住みつきました。カスリーン台風の時は小学生でした。床上に浸水して恐い思いをしました。災害は忘れた頃にやってくると思います。近年河川敷も整備されすぎ(?)うれしいと思いますが。はたして大雨の時に堤防の決壊は大丈夫なのかと不安です。土手に桜の木を植えれば堤防の強化になりますか?
355	7	74	桐生川の河川源流部は重機による河川いじりは大変問題です。
356	7	74	国土交通省による桐生川堤防の改修工事が行なわれているので、より安全な護岸となるとと思いますが、河川の中に広場などの設置をしていますが、これは水害予防の点から増水した時に堤防を越える水量になるのではないかと心配しています。また、イノシシなどで堤防を崩してありますので、その対策が必要ではないかと思っています。
357	7	76	防災の為、普段必ず用意して置く物。
358	7	76	防災対策により方法を考慮願います。桐生盆地は時には被害は多いと思われますので。
359	7	76	東5丁目桐生川近くに住んでおります。少し長雨が続くと、川幅が広がり広見橋の歩道橋近くまで、水が来る。その時22年の水害を思い出しぞっとする。この辺は桐生川に近い為、避難場所が西小学校になっている。雨の中歩いていけば1時間くらいかかる。避難場所をもう少し近いところにぜひして頂きたい。最近では整備が整っているので、心配ないと思う反面、いつも不安を感じている。
360	7	76	桐生川が近く、避難場所が遠い。道路も車などで混雑すると思うと、避難しようと思わない。

番号	区	年齢	自由回答
361	7	76	昭和22年、23年の流れの時より川幅も広がり、整備されたので、大分心強いが、なお一層の整備、警備をお願いします。
362	7	78	今住んでいる東町5丁目から避難場所（西小）が遠くて避難が困難ですので、東公民館、東小等を指定できないものかと思います。東小などは安全の場所と思います。
363	7	78	桐生市より洪水ハザードマップが発行された時（平成11年）東6丁目、東7丁目の避難場所は、本町5丁目の郷土資料展示ホールと指示されました。それから10年以上経ち、この度、同ホールは、取り壊しとなります。従って、いざという時の避難場所を勝手に実近の東小と書きましたが…。市からは、ホール撤退に関し、何の連絡もありません。不安です。
364	7	79	動物（犬、猫）と一緒に避難しなくてはなりません。どこに避難すれば受け入れてもらえるのか、すぐに市役所に確認したいと思います。このアンケートがなかったら、考えなかったかもしれません。ありがとうございました。
365	7	81	時々、桐生川、渡良瀬川の沿堤を見ておりますが、大雨が降った場合、大変な水害になると思います。これの対策が必要だと思います。
366	7	82	眼が見えなくて脳梗塞の75才になる娘と82才の私はどんな災害がありましても何も出来ません。二人で覚悟しています。でも、梅田町にもダムがあります。菱町にも大きなダムがあります。渡良瀬川も桐生川も広くて護岸工事も立派に出来ておりますから、22年のような事はないと誰も思っているのと安心しております。
367	7	不明	桐生市の防災対策について各町会でもっと活動した方が良い。
368	7	不明	河川整備や防災対策は市民にとって重要な事である、という認識はありますが、環境への配慮も同じくらい大切な事だと考えます。また、我々若い世代（30代～40代）は現実には、この地域で大きな災害を経験していないため、他地域で起きた災害を見ても、どこか対岸の火事という感覚を持つのも事実だと思います。こういった時代ですので、近所同士のコミュニケーション、ネットワークがとても希薄なものになっているので、「防災」というキーワードを手段として、そういったネットワークを構築していくには、とても有効だと考えます。まずは、情報の出処がどこであってもいいので、自分達の住む地域の危険度等を、きちんと住民が把握する事が一番大切であると思います。
369	8	30	正直申しまして、災害については興味が無いのは事実です。これから災害対策について興味が持てるようになっていただけたら幸いです。
370	8	35	桐生市の景観にひかれて引っ越してきました。実家や以前住んでいた場所で腰やひざまでの浸水を経験しましたが、警報が出ても避難しない方も確かに多いですが、あえて避難をされないご年配の方がいました。理由は「避難しても何もしてくれないから」でした。その場しのぎの行政の対応は逆に不信感が募るもので、本当に被害のあった場所に来るのならスーツ姿なんかで取り巻きをつれてくるな。
371	8	37	がけ崩れ等の土砂災害防止のため、山の手入れをしているのかわからない。自然の教育の一環として子供のころから教えてほしい。桐生には平地が少ないが、山を切り開いての宅地開発には、行政もきちんとリスク説明をするべきである。ハザードマップは大変ありがたいが、定期的な注意喚起がなければいけない。ウェザーニュースで天気情報は得られるが、防災予防は桐生の行政で発信できないか？（携帯メール）
372	8	38	私の住むところでは、一人暮らしで車の運転できない方が多くいます。ですが、いざという時の避難場所は遠く、走っていける人は少ないと思います。近所どうして助け合うのも限界があると感じています。私も、運転の出来ない母と二人暮らしで、昼間、仕事に言っている時に何かあったら、母は一人でちゃんと安全なところへ行っているか心配になるでしょう。（その時は、隣近所の人たちと行動を共にするよう言っています）地域のコミュニティは勿論ですが、避難所の少なさ、不便さを、もっと「市」の方で考えていただきたいです。桐生市の河川整備や防災対策については申し訳ないですが、今現在、何をどのように対策、改善しているのか…実は知りません。「親水公園の整備とか河川敷で何か工事しているな…」そんな感じで、私も含めこの問題に無関心な（だった？）人は多いでしょう。このアンケートを機に、私たち個人も責任を持って考えていくべきだと思いました。桐生市のほうでも、もっと大きく取り上げて良いと思います。
373	8	41	高台なので、浸水についてはあまり心配がありませんが、山際の家は古い石垣に建てられている家もあり、大雨の場合には、がけ崩れが心配されます。昨年か一昨年の大雨の際に、菱町などでかなり石垣が崩れた記憶がありますので…。桐生は川の周辺の防災だけでなく、山に近い部分の防災もお願いしたいと強く思っています。
374	8	42	防災について、多少考えてはいるものの、実際に行動をしていない（備えが不十分）のが現状です。行政に期待するばかりでなく、自分の命は自分で守る心構えが大切だ

番号	区	年齢	自由回答
			と思います。ご苦労多きことと存じますが、専門家の方々の提言、活動をよろしくお願ひします。
375	8	47	問9、10、11、23 想像がつかず答えられませんでした。元宿町は土地が高いから安心と子供の頃に聞き、あまり心配した事はありませんでした。
376	8	51	土砂崩れが心配。
3不明	8	51	桐生市は他市に比べて非常時の食糧、その他の用意が少ないように思います。
378	8	56	①消防署の位置は大丈夫なのか。消防車や救急車は水の中、出動できるのか。②郷土資料展示ホールがなくなった。東6丁目、7丁目の避難先はどこになるのだろうか。③桐生川の堤防の一部がイノシシに掘り起こされている。(東7丁目)強度に影響が出ないか、など心配しています。
379	8	57	災害に関する調査ですが、答えられない問題が多いと感じました。
380	8	58	堤町3丁目住所ですが、渡良瀬川の洪水よりも大雨による土砂崩れのほうが気になります。これらの警報については検討策はないのでしょうか？
381	8	58	何年間に一度は洪水に近い雨が降り、渡良瀬川や桐生川が増水しています。堤防に近くまで増水するのを見て、自然の力強さに時々驚いてしまいます。人間の力の弱さを感じます。いつ、何処に起こるかわからない自然の力。なるべく予測できるように見廻ったり出来れば良いな、と思いますね。我が家には菱町に山があるので心配になる事があります。水の力の強さも少し感じていて、災害が起こった時の対応の仕方、家族で話し合った方がよいのかな。昔の水害の話は両親から聞いています。新川に死体がたくさんあったこと、水沼では船で荷物を守ったとか、もう一度反省しましょうか。
382	8	58	ハザードマップに関しては全く知りませんでした。私が生まれる前の事ですが、渡良瀬川の堤防の決壊で私の住居のすぐ近くの稲荷町や浜松町等が浸水した事を伝聞、〇等で知っていました。(S26年生まれ、元宿町)
383	8	59	家は洪水に遭わないような高いところにあります。
384	8	60	私達の住んでいる場所は、水害等の災害に無縁の所と思い込んで、今まで何となく過ごして来てしまいました。しかし、近頃の地球温暖化の現象により、それでは済まないと考えるこの頃ですが、予備水を貯えて置く位しかしていません。
385	8	60	防災対策を万全にさせていただきたいことは大前提として、日々の暮らしのクオリティを考慮して下さることを望んでいます。それは堤3丁目付近の川岸にお年寄りやワンちゃん達が安全に散歩できる遊歩道を作っていただきたいことです。堤町に住んで32年間、思い望んでいることです。ようやくこの気持ちを伝えさせていただくスペースに恵まれたのです。ぜひとも遊歩道を作ってください。宜しくお願いします。
386	8	60	アンケートは分かり易くして下さい。問23、災害の発生する可能性が高まった場合に行うと考えられる対応行動について、その行動を実行するのに、どの程度の時間が必要だと思えますか。以下の各項目にお答え下さい。災害が発生しそうな時、避難するのにどの程度の時間が必要だと思えますか？ 問4、5、6は無意味に思います。
387	8	61	記入して改めて、隣人間の交流の少なさを感じた。地域でいざという時のための動きのシステムなどを作るようなことも必要と感じた。
388	8	61	周りより低い場所に住んでいるので、水害はとても心配です。過去にも浸水がありました。
389	8	62	市のハザードマップで赤となっている箇所に消防署があるのは問題
390	8	65	母から元宿が水の被害に遭ったときは、桐生の町はボートで移動しないとダメとよく言っていました。その位元宿は土地が高いので安心だと子供のときから思っておりましたが最近の雨の降り方が大分すごいので、やはり個人の心構えも必要だと思っております。道路の水はけを良くして頂きたいと思います。
391	8	65	生まれは桐生、何年か外に出て、6年前頃から桐生に住んでいます。母から水害のことはよく聞いておりました。川が泥沼のように大きな木を流し、大きな石もゴロゴロ流れるのを、この目で何度か見てきました。でも、そんな母からいつも「元宿は丸山があるから、水害から救ってもらっているんだよ」と聞いているのですが、子供の頃見た流れを見ていると、それが良くわかりました。その時のことは、今でも良くおぼえています。
392	8	66	もしもの場合も有り得ると思う。それに対して、避難場所や避難の方法が全く分からず、特に私の住んでいる所は渡良瀬川の近くなので、このようなことが分からないので不安があります。こういうことを想定しておいたほうが良いと思う。避難場所などで調べれば分かるかと思いますが、そのことを書いた紙をカードに入れて、玄関などに吊るしておく。そこに避難できた場合にも、安心して滞在できるかの情報が無い。
393	8	67	私の住所は旧市内でも高台に有り今までに一度も浸水の被害は有りません。その為、

番号	区	年齢	自由回答
			防災に関して、どういう対応をして良いかわかりません。
394	8	67	居住地が高台のため、この周辺は渡良瀬川の氾濫で水が来るところではない。
395	8	68	私の記憶によれば（間違っていた記憶かも知れませんが…）昭和24年のキティー台風時（時間夕刻）、渡良瀬川（錦桜橋）上流右岸の堤防が決壊し、氾濫した時、私の住居は桜木町（錦桜橋、市内より渡った地盤の低い所）にありました。8～9才の頃と思います。胸まで浸かり、母の手で坂上の寺に避難しました。数人の被災者が出たのも目で見ました。家屋は倒壊した事は言うまでもありません。経験した中でまず感じる事は、市民一人一人が防災に関して意識を持つ心構えが必要だと思います。行政に頼らず、自己防衛（家族）から自覚を持つことだと思います。
396	8	70	水害の〇関係ないと思っているが、山崩れの危険を感じる。
397	8	70	去年の春（越して来て初めての散歩堤町→川内方面）川沿いの歩道を散歩しました。清らかな水の音は聞こえますが、残念ながら河川敷は雑草、木、蜘蛛の巣で茶色一色、渡良瀬川の自然が全く見えませんでした。今年は、整備されきれいになりうれしかったです。ありがとうございます。どうか、是非、川とみどりの町にして下さい。
398	8	70	山間部（地域）の住民に対して、土砂災害、土石流災害についてこのようなアンケートを行っていますか？もしも行っていない場合は、実施して下さい。
399	8	71	記憶をたどってみると、現在は旧新川は暗渠としてほとんどその実態が明確ではないし、渡良瀬川は市街地付近では川幅が以前と比較すると二倍以上に広がっていて、近年の台風の増水位ではほとんど問題にならないと思われる。戦後時の水害とは比較にならないくらい、その対策が充実して行われている現状である。現実としては、戦後の水害記憶と比較してみても、現在の桐生にあのような被害が起きる可能性は想像がつかない。鉄砲水の場合としても、集中豪雨が合ったとしても、あまり切実さを感じていないのが実際である。現在行われている河川整備や防災対策は総合的、継続的に行われていると思うし、今後も単に桐生市のみを問題としてでなく、総合的に行われると想像されるので、それほど切実には問題視していない。
400	8	71	①問5に答えるには不適当な場所に住んでいる。群大が水没しても隣の家が浸水することはない。青葉台の上のほうに住んでいます！考えられません。②堤防は水に対する備えとして強くすることはもちろん、道路として用いるよう広くより堅牢に再構築されるよう希望したい。
401	8	71	人と人とのコミュニケーションが一番大切だと思います。
402	8	71	私が小学校3年のとき、昭和22年のカスリーン台風で、私の家は桐生川の側だったので家は流されて、友達や友達の家族11人、犠牲になりました。今までもその人達の顔は忘れません。
403	8	72	私の家は高台に建っているので山が抜けない限りは心配ないと思う。
404	8	72	河川敷の樹木が大きくなり過ぎている。洪水時、橋げたに引っかかってします。定期的な撤去が必要。（避難対策の前にまず防災）
405	8	73	現在私の住まいは青葉台の高台で水害については安心しております、又地震も外の場所により揺れがあまり感じないように思います。桐生市内でも地域によって条件が異なるので細かく対応する必要があるかと思えます。自分で出来ることはどの程なのか良く知っておく必要があると感じました。情報もテレビが一般的だと思いますが一般の人は群テレFM群馬FM桐生はほとんど聞いていないと思います。インターネットも私のような高齢者は出来ません。家族のいる人は何とかありますが一人住まいの体の不自由な人には特に注意してほしいと思います。良く調査の方がお見えになっているほうだと思っております。ありがとうございました。
406	8	73	アンケートのお陰で大変勉強になりました。カスリーン台風で主人も流されて助かったと聞いているので、桐生でも防災対策は必要だと思います。片田先生、ご苦労様です。
407	8	73	私達の住む街、桐生市の地形は四方に山や岡に囲まれています。特に北、東方位の堤町～宮本町の奥は山の沢水が沢山流れます。（何本も有ります）市内の排水は、ほとんど暗渠になっていると思います。下流に行くほど水量が多くなり、上流部分より氾濫の恐れがあると思います。天井の無い川などが市内に有るとよいのではないのでしょうか。水量がすぐに判ります。あるいは桐生川右岸、渡良瀬左岸に排水口を沢山作る。
408	8	74	当地区（特に小生宅）は浸水はない地域です。（高台地域なので）大型台風の時心配なのは山崩れ（土砂崩れ）です。そのほうの対策もお願いします。
409	8	75	渡良瀬川、赤岩橋の近くです。堤防などを見ると昔より整備されていますので、河川の氾濫などは考えたことはあまりありませんが、土地が低いので堤防が切れると心配です。昭和22年のカスリン台風の際は、桐生市に住んでいません。昭和28年、桐生市に住むようになり、昭和42年、現在の所に新しい家を作りました。
410	8	75	渡良瀬川、桐生川とも上流にダムがあり、昭和22年カスリーン台風が来て水害をも

番号	区	年齢	自由回答
			たらしだが、あの時代と違い、現在はかなり水害については安全であると認識しております。とは言うものの、万が一の時を考えると、より安全で、より良い計画の作成に期待しております。
411	8	76	安全に生活するために治水工事は必要とは思いますが、自然の景観を破壊したり、必要以上のコンクリート堤防は無駄です。魚の住めない河にしたいくないし、季節の草木の眺めを大切にしたいから。
412	8	76	私の家はJR鉄橋の少し上です。川の中洲があります。木も太く、中洲の高さも川辺より高く、最近ではイノシシ、タヌキ、その他住み着いています。年一回位、野火もあります。私は素人ですが、足利は昔、花火があった。河原は箱庭みたくきれいになっています。桐生の場合も出来ないですか？建設省にお願いして中島を整備してもらえないでしょうか。赤岩橋の上にも一つあります。予算の事もあるのですが、取った砂～バラスは少しは足しになるのでは。最近ではイノシシが住み着いて〇川を渡って上陸して来ます。私の考えは今日までの雨だったら草木ダムもしっかりしていますし、大丈夫じゃないかと思えます。
413	8	不明	山の沢水が溢れて道路を流れているのを見ると、次の災害を考えて何年過ぎたらどこまで崩れるかと思えます。直角に近い防災工事、長く持ちますか？流れるのは水だけでなく大切な土砂、小さい木達、自然を破壊した人間たちのつけ、山に住んでいたもの達の生活を奪ったのは人間達ですよね。山の奥にはまだ一人で住んでおられる方もいらっしゃるそうです。いのししを追いやってばかりでなく、平等な目で大きな広い心で、姿勢を預かる方々、片手落ちにならない様に地位を替えて考えることは出来ませんか？無理でしょうね。同じ市民ですよ。水害に関係ないお話でしたら失礼いたしました。
414	8	不明	居宅は丘陵地なので水害だけは心配ありません。
415	8	不明	洪水の問題は地域差があるので、危険地域の方に徹底していただきたい。むしろ地震対策の方策を知りたい。行政にしっかり頑張っていたいただきたいが、私たちもお任せでなく、自己責任で備えなければならぬと思う。地域の自治会の重要性は十分理解しているが、戦争を体験した者にとっては、自治会のあり方を間違えると、昔の隣組を思い出してぞっとするので、よく考えたい。自治会の位置づけを確認したい。
416	8	79	渡良瀬川流域の水害に強いまちづくりの研究ごころうさまで。よろしくお願い申し上げます。
417	8	79	私の家は河川の氾濫により山崩れの心配が大きいです。特に造成による住宅が山の上まで進出しておりますので大雨の場合いつも気にしています。桐生は山が多いのでこの方面に対しての警戒をお願いします。
418	8	80	水害を馬鹿にしてはいけません。
419	8	80	昭和22年のカスリーン台風の時の水害の恐ろしさを忘れる事ができません。濁流の速さ、瞬時に膝上まで増水し、あっという間に床上まで。水流の速さに足を取られながら避難をした恐怖。早かったですね。避難警報など届きませんでした。もっと早く伝えられたら、と思います。二度とあの被害のないことを希望します。
420	8	80	昭和22年のカスリーン台風のときは私は教員をしており、桐生川決壊のとき、教員を失った経験があり本当にショックでした。しかし現在の河川への取り組みを見ますと、あの頃とは比べものにならぬほど河川敷が広くとられ、河川の氾濫はあまり心配になりません。現在、桐生市は格段に整備されているのではありませんか？私はあまり心配はしていません。
421	8	81	元宿町に住んでいるので、渡良瀬川に就いては、ある程度わかるが、桐生川に関しては知識不足と思う。
422	8	81	〇地が山間部なので、河川被害よりも山崩れ、または、土砂災害発生等を心配している。今回の調査は河川防災対策が主眼であるが、豪雨対策の中に高台の地帯をも調査されるよう要望いたします。
423	8	82	河川の防災には余り関係ない高台に住んでいるので関心が薄いです。どちらかというところ、山の土砂崩れのほうが心配です。
424	8	83	①水害対策に…誠に失礼ながら、「地震に対する…上」の様です。(保険等…)②水害対策(高所に避難～(鉄則)ある対策で、学校、校庭…一番悪い。(集団の場合…50人限度…重症者は特別班③地すべり被害は…古老に聞くべし…(誠に「おそろしい」二次、三次あり④くどいが、低地厳禁…孤立のおそれ…⑤水沼、神梅の対岸の「国有林」、天然木の伐採…(植林にわ関心があるが、えてして、伐採にわ、案外～無国心?⑥〇鉄道…えん線の「たとへば」、「シイタケ…等…以上。
425	8	83	資料の膨大なので驚き入りました。なかなか掴むことが出来ずにあると思えます。申し訳ありません。昭和22年のカスリーン台風を体験致し、忘れる事ないです。自宅

番号	区	年齢	自由回答
			の前の小さな川が、あつとの刻で、道が水と川となりました。去ったあとの家々の土間に遺体でした。あの惨状を食い止める川の決壊を無き様、勉強にと願って居ります。今回のアンケートを拝見致し、皆々様の根強い力を感じ入り感謝の心です。どうぞよろしくお願い致します。
426	8	83	昭和42年台風によって隣接の渡良瀬川の堤防が決壊し、床上浸水避難する時、水位はひざ上でした。庭の植木なども流されました。現在、近所では老人の方が多く、防災対策についても〇しておりますので、高齢者に対する、いざという時の避難対策をよろしくお願ひしたいと思います。83才(女)
427	8	85	昭和22年カスリーン台風を経験していますが、当時は鉄道職員で桐生駅の職員でありました。独身であったので、線路流失で毎日家族が被害になっている職員の家等の清掃に当たっていたので、桐生球場付近の災害家屋等は大変でした。私の家は土地が高いので無事だったのですが、渡良瀬川の支流の新川の堤防決壊が大変であった。その後は水害の心配がほとんどありませんので安心して生活しております。より良い対策を願ひしたいと思います
428	8	85	現在配付されている「桐生市洪水避難地図」によると、避難場所について、例えば保険福祉会館(桐生市末広町)への避難は、浜松町1丁目2丁目の住民、西小学校へは東町4、5丁目住民、北小学校は東町1、2、3丁目住民etc…。いずれも洪水による流れに逆らって避難するように地図上にありますが、洪水の流れに逆らって避難する事は、相当な抵抗があるものとする。老人には困難と思われ。避難地が桐生市では数少ないと存じますが、再考をお願いします。御苦労様です。よろしくお願ひ致します。
429	8	85	上州の桐生は、江戸時代から「西の西陣、東の桐生」と評され、もてはやされていた古都でありました。私は東京生まれの東京育ちでありました。戦争体験なども生かし、桐生市の活性化などにベストを尽くして来ました。
430	8	85	河川の中に樹木や枯草などがあり、大水が出たとき危ない。中州はいらないと思う。排除すべきと思います。
431	8	88	昭和22年のカスリーン台風を桐生市天神町3丁目で桐生川堤防の決壊により直接被害を受けた経験から水害に絶対心配のない処を選んで住みたいと考え、現在地を選んで住んでおります。洪水をなくするための現在の「ダム」は渡良瀬川も桐生川も本当によかったと思います。堤防も身近にあって安心できますが、治山(森林)と砂防は大切な治水だと思います(土砂流がなくなる)。ただダムの推積した土砂を取らないとダムの効果がなくなるのではないのでしょうか、心配です(ダムをつくるより手取り早いので)。桐生市で心配なのは低い土地の配水対策ではないのでしょうか。防災対策では地震(難しい)と火災(桐生市では安心ですが個人では一般的に絶対安全とはいえないので)が心配です。
432	8	不明	市街地の、特に危険をはらんだ地域の住民を対象に、しつこい程、対処方・注意すべき点を機会を作って(数多く)万全を期す努力をなす一層していただきたい。
433	8	不明	災害は忘れた頃にやってくるという。常に心しなければいけないと持っていますが、人間、喉もと過ぎれば熱さを忘れるものです。誰も…。絶対回避という事は出来ないとありますが、最善は尽くすべき。失礼。
434	8	不明	ハザードマップを紛失してしまったので、市役所の受付などで再交付してください。
435	9	35	防災対策について無知な市民のために、非常用品などを配布したり、もっと積極的に非常時対策をするべき。
436	9	44	現在も河川の整備をしていますが、何のための整備か全くわかりません。安全というより工事優先のように思えてなりません。桐生市ほど堤防が高く、洪水の確率の低い市は少ないと思います。ゲリラ豪雨での浸水はありとされますのでその対策などに予算を使ってほしいです。また、高齢の方が多いため、避難ということを皆で考えなければならないのではないのでしょうか?
437	9	45	どの程度の降雨を想定して川筋を変更したり土手を補強したりしているのかわからない。本当に意味があるのか疑問である。子供の頃は草木ダムも桐生ダムも無かったので大雨が降ると恐怖を感じたことあったが今はそう感じるほど水位が上がったことがない。必要以上に投資していないだろうか?むしろ小さな川をコンクリートで固め水流が早くなるような状態を作り出してはいないだろうか。そして危ないからフェンスで囲う。それが本当に防災対策であろうか?
438	9	45	S22年のカスリーン台風で渡良瀬川の氾濫で、大きな被害死者が出たことを聞いている。最近の集中豪雨で渡良瀬川が増水しているのを通勤時、橋の上から見る時、不安になる。川は元の位置に戻ろうとする力があるという。整備を言っているが強制的に流れを変えて、増水時に対応できるのかやや不安に思う。渡良瀬川沿いに一時住ん

番号	区	年齢	自由回答
			だ時、大雨のあとの河川の増水の音が恐かった。
439	9	57	桐生市は、山と河にかこまれて……。ももとは、自然環境に恵まれているはずですが、渡良瀬川や桐生川が堤防をまたは橋の上から見まわした時に決して美しくない、恵まれた環境を最大限に利用して、美しい川をながめていれば、自然の猛威で川が恐怖の様をえがけば、誰でもすぐ理解できます。百聞は一見にしかず、誰もが見ればわかる状態で川沿の住民が逃げ出せば自動的に人は押し出されます。先づは、毎日川を見られる場所にいる人がやはり川や流れが美しいであろう蛇行した流れにひかれ、水位が上がれば流れが単調な一本線になったら恐怖を感じる。そんな当たり前な川に戻ることが一番の長生きのヒケツです。
440	9	62	平成20年に東京より転居。桐生市がどの程度、利水施設の整備、防災対策を行なっているのか全く把握していませんので、このアンケートの答えに困惑する箇所がいくつかありました。広報桐生で一年に一度か二度、この状況を報告していただけるとよいのですが…。また、桐生市は災害時の食糧の備蓄が十分ではないとの話を耳にしたことがあります。このようなアンケートを実施していただくことで災害に対する私たちの不安を少しでも解消していただければ幸いです。
441	9	62	昨年来、爆弾低気圧、エルニーニョ、強烈、猛烈、非常に大型など聞きなれない言葉が増えたように感じます。水害は原因なく起こるものではないと思います。原因の多くは地形、集中豪雨、風などであると考えますが、人為的なものも含めると原因の大多数はどうも人間にあるように思います。地方都市に住む人間にとって水害に備えてるとは何が必要なのかを考え直す良いアンケートだった。ぜひ、良い防災プランを立案してください。
442	9	62	桐生市は、昭和22年のキャサリン台風以後、大災害を経験していない。そのため、住民の防災に対する意識は低いと思う。今後、集中豪雨や洪水に見舞われたとき、我々はなす術を知らない。そういう時に備えて、公民館や集会所で、防災に対する具体的な知識を広めていただける講座や避難訓練などをお願いしたい。
443	9	63	少しでも早く情報が届くようにしてほしいです。一人暮らしですし、仕事もしているので家にいるときばかりではないので不安になります。
444	9	64	我が家は、桐生市の中では割合高台に住んでいるため、水害（川の氾濫とか）は心配はしていないが、山際なのでむしろがけ崩れなどの心配をしている。一時も早く危険を感じた場合行政の正確な情報をお願いしたい。
445	9	64	渡良瀬川上流（川内町）河川内の雑木が気になる。
446	9	69	S22年のカスリン台風、小学1年くらいでしたが、私の家は壊れた堤防の少し上だったので大丈夫でした。でも錦町の方は、知合いの家は家の中1m以上の水が入り、今でもかべにその爪あとが残っています。渡良瀬の堤防が古くなってきました。心配ですね。何年前に、この群馬大のアンケート書いたことがあります。そのときは、ほんの気持ち良かったので、ひざの下くらいまでならば避難できるかも、と書きました。その後、桐生ですごい雨量の雨が降ったとき、マンホールの中に木のくずが入り、西小の前が川のようになったとき、玄関に水が30cm入り、サンダルが浮いていました。その為、現在は足首まで位で、学校が近くても避難が出来ないと思います。また、脳梗塞で足の不自由な夫がいるため、早めに避難したり、夕方くらいとき大雨の時は植木鉢の砂を厚い袋に入れて水が入らないように土嚢の用意しております。なるだけ自分の家で出来るよう努力していきたいです。
447	9	69	・洪水よりも地震災害の方があり得ると考えている。・市の防災対策は地震に重点を置いた方が良いと思っている。・桐生市に転入届を提出したときに、ハザードマップを配るべきです。・このアンケートの設問を読むと、桐生市は非常に危険な街と思います。どんな対策を実行しているのか行政は市民に「広報きりゅう」で随時知らせたい。・問12、13は非常に重要です。市民へ知らせる方法がこの内容では不十分だと思います。
448	9	70	桐生市の行政力はあまりにも低く、残念ながら、ほとんど災害時には機能できないと思います。かといって住民力も一部を除いて、ほとんど連帯力がなく、今まで災害の少ないことが幸いというべきです。宝田教授のJSTに続き、片田先生の水害対策プロジェクトはなんと心強いことでしょう。ぜひ、住民を巻き込んで、世界の最先端モデルになる強力な防災都市プランを完成させてください。
449	9	70	自宅は洪水や浸水の心配はほとんどありませんが、災害は自宅以外の外出先で発生するかもしれません。日頃の心がまえや防災対策は必要と思います。発起人の方々へ感謝申し上げます。
450	9	70	最近、梅田方面の桐生川の堤防に「イノシシ」による被害穴のあいた箇所が多く見受けられます。巡回して、早めに補修するなどしてほしいと思います。

番号	区	年齢	自由回答
451	9	70	渡良瀬川、桐生川以外の災害予防対策 山間部の住宅 村松沢の鉄砲水対策(大水時現在の暗渠では水を流しきれない。暗渠内にゴミ、木等がつまり、下流でマンホールより吹き上げる事が現在でも発生している。無人住宅に対する火災予防、空地の雑草、雑木の手入れ必要(持主の方へ要望)
452	9	74	『災害は忘れた頃にやってくる』との先人の言がありますが、最近台風コースの関係で安心感がありすぎる。昭和23年に桐生に来て、前年の昭和22年秋の様子も知りましたし昭和23年秋の村松沢の床下浸水を身をもって体験しております。従って念には念を入れよ！！と考えています。『気くばり目くばり声かけて何かあったらご連絡』←〔消防・警察・市役所、など〕の心意気で行政と地域防災組織を近所隣りと各個人とで一体となって防災にとりくみたいと考えています。
453	9	74	大変申し訳ございませんが、ハザードマップを、有料でも結構ですので配布していただくとありがたいのですが、お願い申し上げます。桐生市は地震対策は大丈夫なのでしょうが？山崩れなど心配になります。設問に対してうまく回答できませんでしたが、市民に防災意識を再度認識させて下さいましたことに感謝申し上げます。
454	9	74	昭和初期以降、大水害にあってから60年は経過している。それ以後、無災害により住民は安住していると思います。問題は今後、地震対策等を中心に考えて欲しいと思います。災害時には皆住民が助け合っていかなければならないので、住民意識がちょっと低い感じがします。災害について、もっともっと関心を持って欲しいと思います。
455	9	79	昭和22年の水害には新宿1丁目にいた時に水害に遭いました。命には別になかったのですが、家の中のものは皆流されてしまいました。あの時は市からの避難勧告はなく、突然水が家に入ってきました。近所の家の二階に避難しました。大事にしていた女学校時代の写真、子供時代のものなど全部流されてしまいました。今でもあの時の事は忘れません。
456	9	83	宮本町S19年ごろ、浸水床上被害。年をとったら自分に可能性を考え、なるべく人の迷惑にならぬように考える。(常日頃から)なるべく早急に対処60% これを期に一步進んで考えよう 対策成果度30% 考えたら色々ありました。大きい川のそばの浸水：小さい川のそばの浸水：それぞれの特徴あり
457	9	85	私の家は渡良瀬川や桐生川の氾濫とは無縁のところであり、アンケートへの対応がはっきりしなくなりました。昭和22年のカスリーン台風時には、近くの川が氾濫して床下浸水し、土砂、石が庭に20~30cmの厚みで堆積し、その始末に大変苦労した。
458	9	87	河川敷に雑木が生えています。この現況は水防上、益か害か判断しかねております。
459	9	88	平成11年にハザードmapが配布されたとのこと。全く記憶がなく、驚いています。10年もたてば、改正・修正なことがあるのではないのでしょうか。これが衆知されているかどうかのfollowが市広報その他で見た事がありません。私の様にうっかりしている者もいるのですから、もっと情報を出して下さい。
460	9	89	私は宮本町2丁目の村松沢の川の傍に住んで居ますが、現在の川は光明寺より下流はよく整備されて居て、問題はないと思いますが、3丁目より上流(光明寺より上流)の方は雑草が繁り草の根が川底、川の石垣にへばり付いて居る状態です。大水が出た時は、これが流されて流れを止める一因となる事を心配するものです。上流の方まで整備される事を希望します。
461	9	不明	河川整備については、ダムによる治水対策よりも堤防の全面点検などを行い、補強工事を行なうなどの対策を緊急に行なう必要があると思われます。また、地形の特性として、急傾斜地が、多い桐生市において土砂ぐずれなどの災害の発生が、懸念されます。水害対策とともに、急傾斜地の土砂ぐずれ対策も急務ではないでしょうか。また、ハゲートマップなど、日常的な住民への周知は大変ですが、1年に1度くらいは徹底をお願いします。災害時に、そなえた地域のコミュニティーづくりの重要性も痛感しています。
462	10	22	災害が発生し家が無くなった場合、それを保障するような仕組みを考えていただきたい。
463	10	28	・数年前の東海豪雨を経験しました。冠水した時に行政の排水設備が動かず床上浸水した友人がいました。また、警報が出てから数時間で車のタイヤが隠れる程、街中が水びたしでした。定期的な設備の点検はとても大切だと思います。・私の父は伊勢湾台風も経験したそうです。当時11才で逃げるのが精一杯だったそうです。私も今4才、3才、2ヶ月の子供がいます。急な災害で避難する事すらできるか心配です。防災グッズを持ち出すのは大抵無理だと思います。何かあった時に備えて、水や食料の確保、配給について市に徹底してほしいです。
464	10	32	災害が起きてからでは遅いとわかりつつも、なかなか身近に感じられず、意識が薄い

番号	区	年齢	自由回答
			ので、河川整備や意外な防災対策について、桐生市報などでミニコーナーを設けて、継続的に情報を発信してくださるとありがたいです。
465	10	36	洪水被害のことなんて、まるで考えたこともありませんでした。(桐生川にはダムがあるし、天神町あたりなら標高もちょっとは有りそう…と言うのが根拠で) 自然環境の変化で、もしかして水害の危険性ってこのあたりにもあるのかしら?などと本アンケートにて思いましたが、ピンと来ない気もします。例えば、こんな水害が予想されて、それによって桐生の町がどうになってしまうのか…こんなシミュレーションがあれば見てみたいと思います。防災対策は殆どしていないに近いです。よほど身につまされないと、そこまで対策する気にはならず…。逆に危険であると認知したら、自ら色々と考えそうだし、手を打ちそうなものだと思います。
466	10	40	このアンケートはお金のかけ過ぎですね。今年の仕分け対称にしてもらおうよう、インターネットからリークしておきます。約35年前、そばやの先は釣りのメッカでしたが、今のチョロチョロの流れを見れば、今後20~30年は水害は起きないでしょう。桐生は違う対策を発起すべきです。繊維に替わる地場産業は何かないのですか?昔、テレビにて梅田ダムは釣堀といわれていました。梅田湖の水量も年々減っているようですが。(キャサリン台風の水害は確かに一度は起きましたが…)一言で申し上げて桐生では水害は起きないと思います。桐生人としての意見ですが、地震による災害も起きないと思います。それより経済の破綻で家を失ったり、明日の食べ物を心配するほうが現実的だ、先生たちは明日の食料がなかったことがあるのでしょうか?ないですよ? (国立ですから)俺は有ります。有る人はたくさんいますよ。研究に億が使われることに憤っている者がいることをお忘れなく。倒産したら近所の人は助けてくれなかった。
467	10	40	今の家に引っ越してきて約1年半なので、あまり近所の事がわかりません。まだまだ子供が小さいため、近所付き合いもしていません。防災対策は、自分でしておくべきだとは思っていますが、今現在全くしていません。そういえば避難場所も知りません。というような状況です。実家が足利市で、父から渡良瀬川が氾濫した時の話を聞いた事がありましたが、桐生でも被害を受けたのは知りませんでした。早速、桐生市のホームページより洪水ハザードマップを見てみました。危険度は、少し危険だと知り、家族で防災対策について話し合いたいと思いました。
468	10	40	この地域では、あまり災害が起きないのではないかと感じている人が多いのではないかと思います。ですから、実際に起きた時には、何をしてよいかわからずに大変混乱してしまうでしょう。どこから危険を知り得て、自分が先ず何をすべきかという事を前もって周知して、訓練しておくのは必要だと、今回改めて感じました。まず、ハザードマップを見直したいと思います。
469	10	44	この冊紙を読んでいくつも気づくことがあった。子供とともに話していきたい避難勧告と避難指示があるのは知らなかったし、違いも知らない避難場所が決まっていることも知らなかった。子供と打ち合わせたい。2階に家財を運ぶ、ということを考えていなかった。ハザードマップを桐生市ホームページで探したが、見つけるまで時間がかかった。近所の高齢者の方は、以前から何かあればお手伝いしようと思っている。今、桐生川を掘っているのも川の流れを作る為(増水対策)なのかなあと思っていましたが、本当は?
470	10	46	梅田ダムの崩壊の可能性。年数が経つにつれ、大丈夫なのだろうか。メンテナンスなどしっかりやるべき。強度など不安。災害経験が無いから、不安はあっても「自分の所は大丈夫」と思っている方が多いのでは…。自分を含め、勉強するべきと思うし、情報がほしい。
471	10	48	とにかく水害に限らず、防災対策は手を抜かず、しっかりやってもらいたい。
472	10	50	桐生川の直ぐそばに住んでいるが、昔に比べれば堤防も整備されているし、桐生市は良くやっていると思う。
473	10	50	専門的なことはわかりませんが、アンケートを対策にいかしていただきたいと思いません。期待しています。
474	10	51	地域の事は地域に任せれば良いという考えは捨てて欲しい。桐生市の居住者は年々高齢化が進み、地域の役員さんも高齢で、対応が難しい場面が生じると考えます。洪水ハザードマップを全世帯に配ってから、すでに10年経ちます。その間、どの様にして市民に伝達したのでしょうか。市民の閲覧を待っていたのでは、全世帯周知はできません。行政は守りであってはならないと思います。攻めの行政であって欲しいと思います。高齢者にホームページなど見る事はできません。
475	10	53	土嚢を置いたり、山の近くには家を建てないほうが良いかと思えます。直ぐに家から出られるように大事なものと貴重品を備えて持ち出す。緊急防災セットの中には持

番号	区	年齢	自由回答
			ち出し袋、アルミシート、ホイッスル、ロープ、軍手防災のしおり、ハンデライトほかには何を入れとけばよいですか？
476	10	53	堤防の整備管理整備が行われていない。堤防の下部のコンクリートが欠損している部分があるか補修もされず、数年も放置されている。コンクリート補修で、費用も多くかかるとは思わないので、早急な部分補修を毎年管理のうえ対応いただきたい。
4 不明	10	53	もしも水害に襲われたら、と思うと不安になる。このアンケートを通して、食料や水は準備していくつもりになりました。訓練は実施した方がよいと思います。
478	10	54	素朴な疑問ですが、桐生ダムは現在どのような機能を果たしているのでしょうか。また防災上のダムの機能はどの程度果たす事が見込まれているのでしょうか？現状においての認識の上に足りないものを、付け加える中身について知ることが出来れば住民の防災意識も向上し納得がいくのではないかと思います。いずれにせよ「対策サポート」に対し敬意を表しこの機会に私も考えていこうと思います。
479	10	54	3割以上の協力があればいいね！
480	10	56	地域での防災訓練は定期的に行なわれると良いと思います。又、このようなサポートは大変ありがたく有意義であります。
481	10	58	川の流れを考えて防波堤の補強を
482	10	59	問23について。実際に行動（体験）してみないと時間は見当がつかないです。
483	10	60	防災対策に準じて、環境整備に力を入れて欲しい。清流都市桐生に相応しい、市民が日常親しめる河川、また、特に子供の成長過程での大切な自然体験ができる環境整備・環境保護に重点を置いて欲しい。
484	10	61	川の側に住む事に慣れていませんので、雨が降ると怖くてなりません。安心して住めるようにお願いします。
485	10	62	家が桐生川沿いにあり、いつも川の恩恵を受けありがたく思っています。大雨が降ると濁った水が流れてきます。このアンケートで水害による被害を身近に感じています。これを機会に自分なりに対策等を考え、実行しなくてはと思っています。
486	10	62	お世話になります。よろしく願いいたします。
487	10	62	私は現在、町内会の役員をしています。近年高齢者が多くなり、災害があった時どうすればよいか、いつも思っています。洪水があっても地震があっても、身体が不自由、ひとり暮らし子供がいない、ここから逃げない、このまま死んでもいい、と高齢者の発する声に返す言葉がありません。これから先、どの様に対応していいのかわかりません。キャスリン台風の被害が出た昭和22年9月11日の生れです。今は亡き父、母、祖父からよく聞かされてきました。誰もが答えられるアンケートではないですね。むずかしいです。もっと、簡単なアンケートでもよいのではないですか？
488	10	64	現在桐生地区において、地盤の一番低い所は、堤町赤岩橋、境野町の松原橋付近と思いますが、特に桐生川と渡良瀬川の増水により道路が流され交通不能となり、かなりの漂流物によって災害が予想を超えようと思います。
489	10	64	水害にあたり、近くでもその様なことがないので、本当の所わかりません。
490	10	64	河川整備が進み、防災対策面では安全性が拡大。図られて来たが、遠い昔のように、春、夏、秋、冬、山も含め子供達の遊び場であった川が〇れて来た感が強く残念に思われる。我々子供の頃は自然から学ぶ事が多く、その当時の体験が現在に役立っていると思っています。現在は行政（学校含む）や家庭で川遊びは悪事のように指導しているのではないかと。安全重視も必要であるが自然との触れ合いもまた必要ではないか。
491	10	66	戦後カスリーン台風などの災害のことを聞き及んでおります。現在コロンバス通りになって新川がひどく氾濫し家を流された方もいたと聞いておりますので、新川のあたりは住居としては不安を感じましたので今は東久方に住居を立てる要因でした。防災情報をきめ細かく知らせること、地域住民の横の連絡の必要性など行政のひとつの大きな仕事として努力して欲しいと思います。
492	10	66	山の手入れをしてもらいたい。木が大きくなり過ぎて、少ない雨でも根からくずれそう。
493	10	66	記憶が確かではありませんが、10数年以前に桐生川も渡良瀬川も浚渫をし、「ある程度の洪水ならば安心できるかな」と思ったことがあったような気がします。しかし、現在は両河川敷きとも雑木や草が繁り、川底を大分高くなってしまい、洪水の際の機能が十分に果たせないように見え、不安を感じています。両河川共、また、浚渫を行なう時期になっているような気がします。検討していただければ幸いです。
494	10	67	このアンケートは、同じような項目があり、くどすぎる質問があったりして一般人は答えにくい。もう少し簡潔なアンケートにしてほしい。（回答者が減り住民の声を集約したものにならないのでは）

番号	区	年齢	自由回答
495	10	68	桐生川の中州の整備を行なって欲しい。
496	10	68	桐生川の中に生えている木を切っていただきたい。桐生川が増水した時、危険とっております。
497	10	68	災害は忘れた頃にやってくる。今の地球環境、温暖化により、10数年前と比較できない程、災害が大きく発生しています。山林伐採による山崩れや、毎年7月頃の集中豪雨。桐生川の土手、大丈夫ですか？近年この時期、本当に恐いです。よい勉強になりました。
498	10	69	私は石川県金沢市生まれで、昭和49年4月から桐生市に住むようになりました。桐生市では水害の話は聞いた事がありますが…。桐生川、渡良瀬川の上流で何mmの雨が、何時間くらい降る続くと川の水位がどれ位上がるのか、と言う話は聞いた事ありません。現実にキャサリン級の台風が来ると、桐生川のほとりの我が家も大変心配です。
499	10	70	桐生川の土手下に住んでいるので、川のことは気にしています。自分は水泳が得意だし、台風で増水し濁った流れの速い川で、子供の頃、泳いだり遊んでいたこともあり、あまり怖くはな思えるのですが、テレビニュース、新聞を見るとやはり注意をしたいと思います。雨、風が強い日は広報車の音はほとんど聞こえません。
500	10	71	このアンケートをいただき、私たち桐生市も水害対策を立ち上げて下さったという事ですが、ほんとうにうれしく思いました。私は桐生川のそばに住んでいますが、10年前～20年前は以外と水害の心配はしませんでした。今はテレビ、新聞等で騒がれていますし、温暖化の影響でいつ豪雨に襲われるかも知れません。自然災害というのは本当に恐ろしいお思います。私はどちらかと言うと、こよう場所に住んでいるせいか冬よりも夏がすきなのですが、台風の時期になりますといつも心配になります（避難場所は親友にお願いしてあります）。近所の人たちの話をよき聞きますが、この辺ももう少し堤防がしっかりしていないと安心できないという言葉聞きます。どうか私たちが安心して住めるような町にぜひぜひお願い申し上げます。（私ども小さなことでも皆さんに協力できる事がありましたらどんな事でも協力させていただきます）
501	10	72	私は第十区の防災委員をさせていただいております。とにかく「水害による犠牲者ゼロ」を目指して片田敏孝先生のような専門家と、桐生市、群馬県、国とが連携して桐生市を守ってください。大いに頑張ってください。よろしくお願ひ申し上げます。
502	10	72	桐生川堤防をよく散歩しておりますが堤防はよく整備されていると思われませんが、大雨が降ると道路も一瞬にして水が流れ出るようになったと思います。
503	10	73	防災機関が率先してやって欲しい。我々は生活に追われていますので。
504	10	74	テレビで何回か見た。有名な先生が我が街桐生の防災について取り組んでいただけなのは本当に有難いことです。よろしくお願ひいたします。頑張ってください。
505	10	75	前住地で、S47に一級河川の災害（下流堤防決壊、浸水1階天井まで）の体験をしています。当時のスクラップを保管しています。災害は忘れた頃にやってくる…。日本海中部地震（S58）も体験しています。
506	10	75	昭和22年のカスリーン台風の時は、私は12歳でした。自宅は仲通り線の東側にあり、桐生川から20～30m位でしたので床下浸水でした。自宅の縁側から桐生川の波頭が見えたのを記憶しています。桐生市は、防災対策を一般会計とは別枠にて積立て置くべきです。一部は備蓄の食糧の買い替えの費用としても大半を毎年きちんと積み立てておくべきで、きちんと市民に知らせるべきだと思います。
507	10	75	昭和22年のカスリーン台風では、私の住所周辺では大変多くの家が流されたこと親より聞き知っておりますが、その後の対策がどのようにされ、どの程度の水量まで安心なのか良く解りません。増水量のアウトラインが明解になると良いと思います。自分の判断の材料にしたいと思ひます。地域住民に対して説明会があってもよいのではないのでしょうか。桐生市でも、川の側、市内、山際など場所により対応も違う。
508	10	76	年々防災に対する、河川に対する意識が住民の間で薄れている。河の流れや堤防等を巡回して観察したり、話題にしたが、最近はやどしない状況になっている。
509	10	不明	アンケートには、適当な箇所に丸をつけたが、私に家は大丈夫という安易な気があります。桐生は地震がないとか、桐生川も川幅が広がり洪水はないという考えが非常に強いです。でも、これを機会に防災に対する認識を再確認し、「イザ」という時に適切に対応できるように心掛けます。
510	10	不明	桐生は、キャサリン台風で大きな被害を受けた事を聞いたのですが、私が住んでいる天神町のマンション近くに桐生川が流れているのですが、防災対策があまり出来ていない様に思ひます。河川の近くに住宅も沢山ありますが、河川敷を歩いたりした時に、この近くの家は大丈夫なのかと度々思ひます。

番号	区	年齢	自由回答
511	10	78	天神町に住んでいるために、桐生川に関心があります。現在の河川は非常に良くなっていると思いますが、短時間に多量の降雨（鉄砲水）があれば、どのような防止策も無理と思われるので、テレビ、ラジオの情報をよく各人が早く知ることが大事ではないかと思えます。
512	10	78	護岸工事や流路整備には感謝しております。桐生川は山際を流れる所があります。豪雨の時の山の崩れによる流路阻害による洪水が恐いです。洪水に際しては、早めの行動が大切です。特に、老人や体に不具合がある者にとっては尚更です。的確な情報と広報をお願いしたいと思います。避難場所として、寺・集会所等、身近な所が一時避難場所として指定いただければありがたく思います。
513	10	79	各河川の雑草や廃棄物を除去してください。
514	10	80	洪水ハザードマップでは天神町近辺では浸水の危険は少ないようになってはいますが、毎年の台風や大雨の時には天神橋付近が桐生川の水位が非常に高くなり、危険な状態になる事があり、不安になる事もあります。
515	10	80	河川の整備については、過去の災害等を考えて、最近はゲリラ豪雨などがあるが、その都度、堤防の決壊がとて心配です。住民の安全の為、点検などにくれぐれも留意してください。
516	10	80	市から避難勧告が発表される場合、どういう方法手段で発表され、それが市民にどう伝達されるか、よく理解していない。天神町3丁目の場合、避難場所が「ふれあいホーム」という知らせをもらいましたが、桐生川の堤防が切れた場合「ふれあいホーム」は非常に危険です。検討を願います。
517	10	81	たまに桐生川の土手を散歩するのですが、川の中に木が茂っておりますが、それは大丈夫なのですか？
518	10	82	昨年の高齢者大学でお話をお聞いて初めて認識いたしました。その様なことに遭遇したらどうなるのでしょうか？歩くのがチョット劣ってきた夫と近所のマンションの屋上に避難させてもらおうと思えます。新めてよく考えてみようと思えます。ありがとうございます。
519	10	83	北小学校の南側（本町より）に住んでおりますので水害による心配はないと思えます。
520	10	83	私の家は旧稲荷橋のそばにあった。昭和12年の台風、及び昭和22年の水害と、2度に渡って被害を受けた。12年の時は50cm位で、家財の処置はせずに、対岸の市内に逃げた。当時は2階に高等工業の学生が2名下宿しており、幸いに本人達には被害はなかったが、市外側の橋のたもとが崩れて渡ることが出来なかった。22年には、私は工専の学生で、午前中授業に出て、午後は自宅の整理にかかり、約2ヶ月近くの時間を費やした。工場内は胸近くまで浸水して、父親はもう充分だから早く逃げるように叫んでいた。必要なものは前の経験から2階に運んだが、得意先の品物は流れなかったが被害は多かった。現在の菱町4丁目は殆ど湖水のような状況であった。当時は堤防がなく、裏のほうから水が入ってきたようです。現在はダム、堤防があり危険性が低いと思えます。
521	10	84	実際に水害に合った事がないので、想像の範囲でしかお答え出来ません。
522	10	85	私の家は道路より低いので、水害に関しての詳しいことは分かりません。天神町2丁目には40年くらい住んでおります。
523	10	85	桐生川の河川整備は時々やっていますが、桐生ダムの地震対策はどうなっているのか？どのくらいの震度まで耐えられるのか？ダムが決壊したら…と考えたことはありますか？防災対策はこれが第一になるのでしょうか。行政はこのことを考えてくれているのでしょうか。それこそ大変なことになると思います。お願い、水害対策より、ダム決壊防止対策の方を先にする必要があります。耐震対策（震度7以上に耐えられるか）が先です。ダム決壊の土石流が心配です。
524	10	87	川に物を捨てないように心掛けましょう。
525	10	88	このアンケートに記入してみて、我が家の現状を思わされました。足の悪い2人では、なにかあった時に遠くまで避難することはできません。指定されている場所には到底行き着けません。ご近所の方とは親しくさせていただいておりますが、緊急時に私達の面倒までみてくれとはたのめません。そんな私達に行政の方やご近所の善意の方が手を差し伸べて下さったらうれしいと思えます。
526	10	不明	この質問は細かすぎてあまり役に立たないと思う。質問事項を整理する必要があると思う。
527	10	不明	群馬大学と連携して、災害に強い町作りに取り組んでほしい。
528	10	不明	桐生川ダムの放流時期や川の流れについて 台風や長雨で川の水位が上がっている時にダムの放流があるように感じますが、どうなのでしょう。台風情報から最接近

番号	区	年齢	自由回答
			の前の放流は可能ではないのでしょうか。ダムが却って川の水位を上げないように、実際の状況に応じた放流が必要ではないかと思ひます。例：平成14年7月10日、11日に台風6号が桐生に最接近した時にダムの放流がありました。この時は中里橋上流の堤防（歩けるところ）下のコンクリートのたたきの上まで水が被りました。境野町の一部では浸水があったようです。また、中里橋上流の川幅が狭く、大きなカーブなのに河川広場があります。広場の地盤も高いので、天神町側に偏った流れを作っています。台風の時などでも、冠水せず偏った流れです。また、なければ全体の水位がもっと低くなるのではないのでしょうか。適切な位置にあるのでしょうか。
529	10	不明	梅田ダムがあるので、あまり心配はありません。安心しております。
530	10	不明	水害や災害は、いつ発生するかわかりません。桐生市は、昔から地震はないと言われていたが、大きい地震はあるかもしれない。その為にも、行政を中心として、自治会組織、市民（町民）の避難訓練の講習会を行い、対応していかなければならないと思う。水害はある程度は防げるかも知れないが、地震は防げないと思ひます。水害時の防災は、行政が再度、桐生市内の点検をしていただき、われわれ市民は自主防災（なるべく自分の命は自分で守る）、日常の行動と準備はしていかなければならないと思ひます。片田教授よろしくお願ひします。われわれ自治会も2月に避難訓練があります！
531	11	28	耐震や地震対策について検査はするが、結果が一人一人の住民にわかりやすく公開されていなかったり、今現在団地にエレベーターが2台あるが、震度3（強）以上の地震があると停止してしまうため、最上階に住んでいる（11Fや10F）住民は階段を使用しなければならない。年配（60歳以上）の方や車イスの方も生活をしている上に1Fにある駐輪場にバイクや自転車を停めておくとして盗難に遭う危険がある人は各階の通路（渡り廊下のような）の端にとめてあるため、それらを緊急時やエレベーターがとまってしまった際に下に降ろせなくて、とても大変なので、何か案を出して改善していただけますか。火災があってもベランダから非常階段まで行く途中に鳩対策のネットとブロックが置いてあって（頑丈に）屋上も常に施錠されているので、どうやって避難するのが今とても不安です。
532	11	33	桐生川の堤防は、大雨などで崩れたりしませんか。強度は大丈夫ですか？
533	11	35	実際に避難勧告、指示等情報がどこから得られるのか、よくわからないので知りたい。アンケートを実施したことで、水害が起こった場合どう対応したらいいのか考える機会になったが、情報が無く、どうしたらいいのか分からないのが現実です。
534	11	36	避難指定の学校が浸水1m未満地区にあたっており、川に近い。用水路があり、柵もない場所があり危険と思う。橋の架け替えは進んでおり、周辺も整備されていっているので安心。
535	11	37	昭和橋の耐久性は大丈夫ですか？桐生は、山が多いので、土砂崩れ対策も行ってほしい！
536	11	37	・ダムも大事だと思いますが、あわせて森林の整備も、とても重要であると思ひます。（緑のダム）・イノシシによって堤防の側面の芝がはがれて、土がむき出しになり、とても弱い状態になっています。見る度に怖さを感じます。対策をお願いしたいです。・いつ、ゲリラ豪雨が来てもおかしくない状況ですから、一度は避難場所へ行くなど、市民全体でシミュレーションする機会があるといいと思ひます。
537	11	39	もう一度、洪水ハザードマップを作成、配布していただきたいです。
538	11	40	桐生に災害はないと思う。難しくてよくわからない。
539	11	40	片田先生の研究にとっても興味があります。この国は自然災害に対しても昨年の新型インフルエンザの対応を見てもそうですが、のん気です。「個人的には自分のことは自分で守る」というのが基本ですが、その基本の上で地域社会のネットワークがなければ弱者は生きてゆけません。情報の発信者と受け手の意識の違いは取り返しのつかないことになると思ひます。住民意識を高めることと正確な情報を誰がどのように伝えるかのはっきりした方向性を望みます。
540	11	40	今の避難場所は境野中学校ですが、境野5丁目7丁目の人達全員何人いるのでしょうか。全員が避難できるか不安です。「はいれません」なんてことはないのでしょうか。
541	11	40	このアンケートに答えてみて、自分が浸水等に対して何も対策していなかったということを知り、少し怖くなりました。自然災害はいつ起こるかわからないので、少しずつ情報を集めて蓄えていきたいと思ひます。
542	11	40	渡良瀬川が近いので、大雨が降ると怖いなあ、と常々思っています。しかし、準備がしっかり出来ているわけではありません。洪水しそうな場合は、早めの対応をしていきたいと思ひます。道具や荷物を持って無理に学校などへの避難するのがよいのか、自宅の二階に避難のほうがよいのかわかりません。洪水で家が流されたり壊されたりし

番号	区	年齢	自由回答
			ない程度（浸水程度）なら自宅にいたいと思います。
543	11	41	桐生川に比べて、渡良瀬川の整備の方が安心できるように思えます。桐生川に関しては、こんな整備で大丈夫？！って思う所はあります。
544	11	41	以前に群馬大学教授の地質学の勉強会に参加したことがあります。桐生市の周辺地域に関して「地下岩盤は関東平野が一枚岩のようではあるが、茨城、千葉沖合いや静岡、東京などで大規模な地震が発生しても桐生周辺には大きな影響はない」との説明でした。しかし、長く続いた降水による土砂災害（土石流災害）の危険性を説明されました。桐生市面積の2/3が山であることから、それらについての防災対策を行政として積極的に推進して欲しいと思います。
545	11	41	とても難しいアンケートでした。私の家には80歳がいますが、老人だけの世帯ではとても難しいと思いました。
546	11	42	災害は、いつ起こるかかわからないと知りつつも、実際に生活してみると「自分のところは安全だろう」という安易な気持ちになりがちです。住民一人ひとりが、しっかりと正しい知識を持ち生活していく事は、とても大切だと思います。堤防を走っていると、低く「危険だろうな」と思う箇所が桐生川に多いと感じています。梅田湖というダムはありますが、ダムがあるから絶対安心とはいえません。堤防の強化は今後も必要だと思います。
547	11	45	桐生は、山と川に囲われた地形ですので、洪水の面では渡良瀬川より桐生川の方が川幅も狭く曲がりくねっている為、堤防の整備がまだ必要だと思います。また、もしもの時の避難経路も水はけの良い下水（側溝）や歩道の無い狭い道がまだまだ多く、二次災害を引き起こす可能性が懸念されます。地震などの災害で交通手段が断絶された場合の対策なども、桐生という土地柄、とても心配です。そういう対策も含めた計画的な道路整備も、行ってほしいと思います。
548	11	45	桐生は渡良瀬川、桐生川に挟まれていて、過去に水害被害を受けているが、治水整備で完全に被害を防ぐ事は難しいので、行政としては、優先順位として治水整備より先にやる事があると思う。防災対策は個人が主としてやるべき事で、行政が補助的役割で良いのではないかと？何でも行政に頼るのは無理だ。自己責任が主で、行政は補であるべきだ。ただ、それだと行政は無責任だから、難しい問題ですね。
549	11	46	実家は市内の渡良瀬川に近い所ですが、高い所のため水害は今も昔も心配ありません。私の母は新宿1丁目付近で昔、小さい頃、カスリーン台風の被害に遭いました。あつという間に流れる水、数々の物品、押入れの上段に登って、難を逃れたという詳細を何度も聞かされました。現在の住所は境野町で下流近くのため、水害は心配ですね。大雨、台風の時の増水は気にしています。近所にも床下浸水した家があり、天気予報や広報車などの呼びかけには注意しないといけないですね。パソコンもないので、TVや広報車などの注意を気にしなければ、と自主的に防災意識を持つことを改めて再認識しました。水路で危険なところがたくさんあるので、ゴミつまりや、子供が足をとられないようにと思います。
550	11	48	今までに、広報車（消防車？）による大雨警報を聞いたことがあるような微かな記憶がありますが、もし、テレビやインターネット、ラジオを聞いたり見たりできない状況の場合、誰でも受動的に耳にする（知る）ことができる手段を増やしてほしいと思います。危険のない程度に、早めに、広報車等をもっと増やして頂く、等。正確な情報を早く知ることが最も大切と思うので、P.S御苦労様です。桐生の、群馬の、国の安全の為に頑張って下さい。よろしくお願い致します。
551	11	48	災害が発生しそうな状況の時、なるべく早く避難勧告を出してほしい。また、地域での対応が出来るように、行政での連絡が早く出来るようにしてほしい。
552	11	48	昭和22年の水害を知る人も少なくなっているのではないのでしょうか。私も父母から聞いたほどよく分かっていません。水害を経験している桐生市ですから、風化させないようにして、水害に対しての備えや対策を、行政、住民共にしていければよいと思います。
553	11	49	私の住む境野町三ツ堀地区はカスリーン台風で大きな被害を受けたと聞いています。現在の三ツ堀地区には汚水処理場が大きな面積を占め、中心的な存在です。渡良瀬川沿いにあるこの老朽化した施設が、地域住民の一番の心配です。万が一、洪水や氾濫になった場合、汚水が逆流したりあふれたりすることはないのでしょうか？汚水が三ツ堀地区に流れ出るようなことは許せません。また、境野水処理センターのあたりはその施設内だけ敷地が高台になっていることも気になります。駐車場も高くなっているのに、周辺の道路や民家は格段に低くなっています。何のためにこの高低差をつけたのでしょうか？水処理センターの広大な敷地内だけ水がはければ、地域住民の家屋は水浸しになってもいいとでも思っているのでしょうか？水処理センターから三

番号	区	年齢	自由回答
			ツ堀地区に水が流出することのないように、3m位の強固な塀で囲うことを強く望みます。(すきまなく、一周まるごと)
554	11	50	堤防やダムに頼らず川底を削り深さを作っていった方が良いと思う。年に1回ぐらい調査して行く。早めに行動。
555	11	50	桐生川の河川整備により、境野町6丁目地内(桐生川跡地)の湧き水に、日本メダカが生息しています。桐生川において、自然の生息地はこの場所だけだと思うので、保護が出来ればうれしいです。
556	11	50	昭和22年のカスリーン台風から63年の間、大きな水害や被害が発生していない桐生市は、本当に幸せな町だと思っています。私も含め、当時の災害を知る人も段々と少なくなっていると思います。あつてはいけない、起きてはいけない、しかし自然の力は無限なものです。そこで、行政の力で河川の整備、堤防の整備、補修をお願いしたいと思います。いろいろとご苦労と思いますが、よろしく願いいたします。
557	11	50	現在、境野の両国橋付近で堤防の改修が行なわれていますが、前からある堤防の内側に作っていますが、あれほど大掛かりに作る必要があるのでしょうか。以前よりある堤防を利用しつつ、補強すべきところだけ改修するだけで十分なのではないでしょうか。近くに住むものとして通るたびに疑問を感じます。
558	11	51	生まれてずっと桐生に住んでいます。今まで大きな災害の記憶が殆どないので、テレビなど他の地域の災害情報を聞いてもどこか他人事ですごしてきましたが、もしもというときのことを考えて家族で話し合ったり、情報源の確保をしたりすることは大切だと思います。なかなか後回しになってしまいますが、災害が起こってからでは遅いですね。
559	11	52	情報が出た後、市の広報車が回る様子が雨の降っている時に来られても聞き取れずほとんど意味が無い。別の方法を考えるべきである。
560	11	52	各家庭における雨水の管理。集中豪雨についての用水路の整備(H20年に用水路が溢れた)
561	11	52	渡良瀬川と桐生川が氾濫した場合の水の流れが知りたいです。水害も心配ですが、最近地震も多いので、そちらの対策もお願いします。
562	11	52	桐生市は近年大きな災害に見舞われていないため、油断があると思う。いつ発生するかわからないという意識づけ大切だと思う。
563	11	53	・桐生市の災害対策は良く知らない。分からないというのが現状です。・少し激しい雨が降ると道が川のようになったりしますし、渡良瀬川の土手の側に家があるので、土地が低くなっていて桐生川も近くにある為、大雨が降ると心配です。近所には高齢の一人暮らしの方がたくさんいますので、災害のときはとても大変だと思いますので、是非、細かい対策を考えていただいて、安心に生活したいと思います。
564	11	54	地域の避難場所は境野中学校になっているが、そこに行くまで川に向かって歩くようになる。学校が一番渡良瀬川に近く、そこが一番危険な場所になっているように思う。
565	11	55	義母がカスリーン台風の被害にあったことがあり、その時のことを聞いたことがあります。その時よりは渡良瀬川も桐生川も整備されていると聞いています。
566	11	55	水害の恐ろしさは、父から幼い頃より聞いておりました。ですから、渡良瀬川に近い今の堤防へ家を建てることに父は反対でした。高い堤防の方が良い、といつも言っていました。河川整備は是非とも万全にさせていただきたいと思います。
567	11	55	河川整備がまだ出来ていない
568	11	56	梅田ダムも、草木ダムも必要ない。山の木々を整備し水や土がたまらないような川にすれば今のままで充分であると思う。ダムも整備しなければ何のために作ったか理解できない。堤防を高くするのではなく、土をためなくしていかなければまだ安心できない。山の木々も手入れをしていかなければ、いつまで経ってもダメだと思う。
569	11	57	行政の対応として、地震は事後対応、水害は事前の対応(予測できる)が住民の生命を守る事につながると思います。水害の事前対応の延長線上には、河川整備が欠かせないと思います。専門家の視点で、桐生市内を流れる2本の川の危険と思われる場所への対策をお願いします。
570	11	57	河川整備でコンクリートで固めた方法には問題があります。自宅付近にはカワセミ等の鳥たちが多くいます。生活も大切ですが自然を残した整備を考えていただきたい。
571	11	58	アンケートとしては重過ぎる。
572	11	58	アンケートなのでもう少し問を少なく簡単にして下さい。
573	11	58	定期的な情報提供。
574	11	58	特に意見はありませんが、もし、いつ来るか分からないので、準備だけはやっていきたいと思う。

番号	区	年齢	自由回答
575	11	58	私は高層住宅に住んでいますので、何かあっても外に出なければ危険ではないと思っています。すぐ前が渡良瀬川ですが、あまり心配はしていません。防災対策しても備えあれば憂いなしと言いますが、食料、水、準備をしても商品期限がありますので無駄だと思います。
576	11	58	大雨の中の避難は車を使いたい。(冬は特に)
577	11	59	いつも頭の隅には災害のことがあるが、日常ではあまり現実的にとらえていない。行政に頼る以前に住民が個々に意識を高めなければならないが、現在の避難勧告などの情報や危険区域については、会合などに出席しないとわかりにくい状況だと思われる。(高齢者は特に)もっと情報を目で見てすぐわかるような簡潔な広告等で学校や公民館、職場などに配付し、目に付くいたる所に貼ってほしいと思う。(各戸に配付する機会も増やす)水害のサポートありがたいです。ぜひ宜しくお願いします。
578	11	59	桐生市は下流に位置していますので、栃木県、日光市、みどりなど上流の町との一体化した防災対策でないと効果が出ないのではないかと思います。今のみどり市、桐生市、足利市など川辺の町は水害は宿命です。広沢山脈の西側や赤城南面に都市移転しては、と思っています。
579	11	59	避難場所は決まっている様だが、自宅からかなり遠い。自宅付近は、お年寄りが多いので避難するまでかなりの時間がかかりそうだ。
580	11	60	地形的に見て、桐生(旧市内)は水害が心配要らないと思います。しかし、新宿、琴平、境野地区は低地なので水害の可能性があると思います。私が心配しているのは、渡良瀬川の河川敷に次々と公園や駐車場などを土盛りをして造成していることです。これらは結局、大雨の時の水面の急上昇につながるのではないのでしょうか?旧市街地(本町、東、西久方)地区の利益のため、公費を使い、河川敷を埋め立て、結果的には下流の境野、広沢などの危険性を高めているのは理解できません。(桐生の行政、いつものことですが)
581	11	60	このアンケートに接して、桐生市の河川整備や防災対策について、もっと日頃から関心を持たなければと思いました。
582	11	60	防災訓練など仕事をしていると(土、日曜仕事)出席できないので、会に出られなくても、だいたいのことがわかるよう、シーズンになったら定期的に町内で回覧するといいと思います。私の住んでいる所は桐生の中でも地盤が低く、水害が一番受けると思っていますので、この地域には早めに知らせて頂きたいと思えます。宜しくお願い致します。
583	11	60	カスリーン台風は、私が生まれる2年前の事です。私は旭町(仲町3丁目)で生まれた為、当時の新川の様子は大人達から聞いた事を覚えています。また、私達の遊び場が、桐生橋の下流の河川敷(コロンバス通りの一部)だったので、台風後の新川の濁流は、今でも良く覚えています。桐生川、渡良瀬川が当時の台風後の新川のようになったとしても、安全な対策をお願いします。
584	11	60	桐生市で災害が発生した場合に、重機はすぐに手配できるのでしょうか。また、災害のときの消防団員と消防署員の人数は大丈夫でしょうか。足りないようでしたら増やしてください。
585	11	60	桐生川の両毛線の所にある堤防が少し弱いと思います。渡良瀬川の堤防は大変良いと思います。
586	11	61	足利の河川を見ると、とてもきれいに整備されていますが、桐生市の場合渡良瀬川も桐生川も雑木が目立ち、整備がされていないように思います。
587	11	61	災害が発生することに対する対策も必要ですが災害が発生した後に住民と地域と行政の連携がいかに早く行動できるか?に力を注ぐ必要を感じます。毎年総務課より各地区の住民の状況把握を調達していますがその結果も踏まえて、住民に広く公表をお願いしたい。
588	11	61	桐生川をウォーキングを行っております。両国橋より菱町方面境野4丁目辺りから菱町方面はいのししが荒らした場所があります。その場所を整備してほしいと思っています。
589	11	61	避難場所が学校などになっているが、境野は学校が低いところに建っているし、学校が欠陥学校でなければ良いかと常々思っています。
590	11	61	このアンケートを書くにあたり、草木ダム、桐生ダムが出来ているので、洪水は防げるのかなと、を前提に回答してしまいました。
591	11	61	質問の内容が理解できない部分がありましたが…。それから、河川敷の工事現場を見ていますが、不安を感じる事があります。工事内容が全然わからないからです。現場の進行を提示するような看板があればよいと思います。そんな詳しいことはいらないのですが、途中経過や最終工程の絵がほしいです。

番号	区	年齢	自由回答
592	11	61	問31で堤防とダム治水整備を「ひとつ」にしているが、別々の問題であると思う。堤防の整備（定期的な）は必要であるが、ダムは必要ない。（全国的に）
593	11	62	境野地区で指定された避難場所が（小中学校）です。河の流れの中だったら、その後、避難場所はどこに変わるんですか？学校の建物は絶対水に流されないといわれていますが、いかがでしょうか。そのときは高いところ（広沢の山）に避難するのでしょうか。
594	11	62	農業用水の整備をきちんとして欲しい。
595	11	62	宿の島橋上の水門が心配です。
596	11	62	流出土砂の定期的な除去を行政で（区間を決めて）行って貰いたい。
597	11	62	桐生市は、桐生川と渡良瀬川に挟まれている、意外とせまい盆地と考えています。大雨には、非常に危険な状況であると思っています。私の生まれた時は〇に、キャサリン台風直撃を受け、多数の被害者や死者が出たと聞いております。この事を元に、治水の事は全市民を挙げて考えていかなければならない問題と思います。この大事な問題を、真剣に取り組んでいらっしゃる先生方、本当に御苦労様です。ありがとうございます。心より御礼を申し上げます。
598	11	62	私の考えといたしまして、桐生川ダムが老朽化し、また大地震でも来れば、ダムが決壊すると思います。その時のことが頭に過ぎります。渡良瀬川も同じです。草木ダムが決壊すると、やはり洪水の恐れがあると想います。大雨により土石流の恐れがあると想います。山々が多い事です。砂防ダムを造り公園でもと想います。
599	11	62	近年、川や排水路に蓋があるところが増えたため、短時間の大雨でも、すぐに道路が冠水し、床上、床下浸水が多くなっている。行政として早急に対策を行わないと、台風等の大雨の時は大変な被害が想定される。蓋を外すか、排水路を大きくするか対策を行ってほしい。
600	11	62	昭和22年のカスリーン台風は、堤防が決壊して水害にあったと聞いています。堤防は大変よく整備されて感謝していますが、ただ、ニュースを聞いていますと風水害にしても地震にしても、私達（行政も含めて）が予期しないほど大きなものが、いつか来るのではないかと不安があります。どの程度の堤防や耐震住宅が必要なのでしょうか？難しい問題ですね。だた、桐生が安全な事を祈るばかりです。
601	11	62	両国橋付近はよく整備され、ウォーキングに散歩に良いところ。ありがたいです。
602	11	62	水中昆虫や魚などと自然環境を考えて、河川整備に取り組んで欲しいです。
603	11	62	意見として言いたい事は多々ありますが、端的に申し上げますと、川の中（本流）をいろいろな意味を含めて何箇所か浚渫が必要なのでは。また、水流を直線（一本瀬）工事にしているのは感心できないと思う。防災第一なのは理解できないわけでもないのですが、人間社会での水の大切さは元より、川の中の生物（魚を筆頭に他の小生物）に対しての現在の河川整備を見ますと配慮が足りないと思えてならない。
604	11	63	現在、堤防の改良を行なっているが、その内〇るど〇を知りたい。年寄りが増えているので、治水をやって災害が起きないようにして避難を〇るくするようにしてほしい。
605	11	63	草木ダムのメンテナンス
606	11	63	桐生川、宿の島橋～小沼橋の旧堤防を越える雨量を過去2回見ているので、新堤防は全部土だけの堤防なので2m位まではコンクリートの堤防にしておいていただきたい。境野側の堤防です。土堤防は水が出た時は5分で30cmくらい削られていくのを見たことがありますので。
607	11	63	桐生川の土や砂利の除去が必要かと思う。問24、氾濫の場所によって違うと思う。桐生の地形から。
608	11	63	梅田ダムが出来てから、私は桐生川の堤防の側で生活しておりますが、殆ど心配しておりません。しかし、大雨が降って水かさが増していくようなときは、堤防に上がって30分おきくらいの様子を見に行く時もあります。河川敷にサッカー場があるのですが、大雨が降った時等はもう少しでそこまで来るようで、時には心配になります。土の堤防が不安にもなります。父親から昔、この堤防はどこが切れたか教えられ、その場所に住んでいますが、大雨はこの時代どこで降るのかわからないので、日本中、どこに住んでも同じ条件と思い、覚悟はしています。
609	11	63	現在では、まだまだ治山治水に対して準備不足の面があると思います。特に現在の民主党政権の考えでは、危険極まりないと思います。
610	11	64	桐生市における渡良瀬川、および桐生川の堤防がどの程度安全な状態に整備されているのかわからないため、各項目に丸をつけましたが、もっと現在の状況がわかる資料を与えてくれたらと思います。また、項目で理解できないものがあり、もっと何とかならないものかと思いました。

番号	区	年齢	自由回答
611	11	64	昭和22年頃より、今は両川とも上流にダムが有るので、洪水の可能性は少ないと思うが、避難場所は早めに出してほしい。
612	11	64	防災等、安心安全な生活を送るには、自民や民主党すべてで取り組むべきである。洪水ハザードマップの避難場所は、現住居とは距離があり実態と合わない。洪水情報で桐生地区と出るが、黒保根町(新里町)と旧市内では多少異なっているように感じる。地震保険はあるが水害対応の保険があるのかどうか。問45の2はコンクリート系で、3として工業化住宅の軽量鉄骨系を追加すべきである。問13や問17の内容は最近TVの地デジボタンから情報が取れ便利です。
613	11	64	もし災害があった場合、老人世帯、そして、一人暮らし高齢者などへの手助けを、どのように行なえるのか？を具体的に行政として取り組んでいただきたいと願います。地域住民がもっと町会単位、組合単位で話し合う必要性を感じます。
614	11	64	問31、②を更に重視して頂きたい。市有山野については特に見直しをして、広葉樹や実のなる木の保全をお願いしたい！！
615	11	65	記入疲れしました。
616	11	65	私は19年生まれで、カスリン台風の残害は多少わかります。稲荷町に住んでいて、小学生の時毎年大掃除を家族全員でして、床下浸水のヘドロを除いた。でも、現在の堤防は絶対切れないと信じています。回答もそのつもりです。ダムが壊れないかぎり。そのつもりでいるので、堤防をより強くしていただきたい。
617	11	65	私は境野町2丁目に住んでおりますが、大きい台風等で大雨が降った時や、渡良瀬川の上流でも大雨が降った時に昭和橋の左岸(琴平町側)の堤防の中段にある所の少し上まで水量が上がる事があり、中段より上はコンクリで固めて無いので、水を大量に含んだ堤防はもろくて、くずれやすいと常々思っております。又、昭和橋の所だけは中段の所までコンクリで出来ていますが、ほとんどの堤防は草や芝の状態の堤防です。最近の工事で堤防に水がしみこまない処置をするらしい事が書いてありますが、大いに良い事だと思いますが、その工事が効果のある事を願い、又それ以上の堤防強化も願います。研究会を立ち上げて頂き有難う御座います。
618	11	65	安全な避難所があったとしても、避難経路にすでに水没、又は流水となってしまうことなど想定されます。これは避難を始めるタイミングにもよります。いろいろな段階をその地元の長老達の経験談を取入れて考えないといけないでしょう。一方で治山治水は大切なこととして行政の力を発揮すべきと思います。ところでダムの寿命はどのくらいか知りません。だれも教えてくれません。安全は常に目配り、気配り、手当て保繕が大事と思うものです。地震災害もその点では同じこと。この様なアンケートも大事な点検と思います。少しずつでも改善しつつ、災害のおこらないことを祈っております。
619	11	65	最近の雨の降り方が集中してくることが気になります。
620	11	65	当市は周囲を山に囲まれ、街の中心は一級河川がいくつかあり、県内においては災害の発生率が高いため、市のキャッチフレーズの山紫水明など、きれいごとだけではなく、いつ発生するかもしれない災害対策を国に任せるのではなく、自治体が積極的に予算を確保しなければいけないと思う。
621	11	66	正確で早い情報が一番だと思います。洪水ハザードマップ、夫以外は知りませんでした。(反省)
622	11	67	土手の工事で2、3年でまた同じような工事が時々見られるがもう少し先を見て計画的工事が出来ないか？税金を無駄に使うのはやめてほしい。猪被害はどうするの
623	11	67	桐生市民の一人として、安心して生活が出来る町作りを期待します。
624	11	67	桐生川の近くに住んでいます。散歩道の整理も徐々に進んでいるようで楽しみにしています。橋の工事の際に植えたしだれ桜の開花が楽しみです。
625	11	67	防災を意識してか、最近の橋の改修とか新設とかに際して、タイコ橋形になって歩行しづらい。自転車で通行しづらいという設計かと思われる。CO2問題にも関係するのではないかと。しいては地球温暖化に災害が起きやすい環境になってしまうのではないのでしょうか？橋の設計を自転車や歩行しやすいよう、自動車を減らすような橋を造ってほしいです。
626	11	68	避難場所が近くの学校であっても川の近くで、それが本当に良いのか考え物である。
627	11	68	河川については国、県、桐生市も積極的に整備改善をしていると思いますが堤防内に立ち木が多くあり多少の増水でも水の流れを悪くしているのではと考えます。上流から流れる水の量は住宅地にしても川下の住人にとっては脅威に感じています。住宅地に道路下水があっても飲み込む下水に通じていない箇所があります。堤防決壊に対する管理も当然必要ですが市議会議員に連絡をしなくとも桐生市として意見拝聴と調査も行っていただきますようお願い申し上げます。

番号	区	年齢	自由回答
628	11	68	私達夫婦は、二人とも小児マヒで体が不自由なため、防災に対しては、とても不安な毎日である。(災害があれば、死ぬにきまっている)強気でいてもやはり怖い。助けて下さい。お願いします。災害のない事を祈っています。
629	11	68	カスリン台風は知っています。ゲリラ豪雨は知っています。避難したり指示を知る事がテレビ、電話等、現代の知識でお知らせ下さい。一日も早く待ってます。
630	11	69	桐生市は水流が早いため、水辺の周辺近くに砂が少なく石ばかりが多い上流に枝川多くありますが、堰堤が多過ぎて土砂で埋まって砂が流れてこないためなのか、あし及びその他の川がない。水が多く流れると石の流れる音がする。堰堤を作る前には魚道も作って欲しい。そして、砂も流れてくるようになると思う。群馬県の上野村は見事な堰堤が作られている。渡良瀬川上流の枝川の堰堤の埋まっている土砂は取り除いて欲しい。昔のような綺麗な水の流れる渡良瀬川、桐生川になって欲しい。水辺に多くの草やあしが増える事を期待しています。
631	11	69	私は1人暮らし老人で後遺症持ちで避難所まで歩いて行く事も出来ません。離れている所に子供2人も住んでいるので、助ける人がいません。何かの時には心配です。
632	11	69	桐生川が、最も急に曲がる新川水門付近と、その下流の両毛線、線路脇の堤防を早急に整備してほしい。
633	11	69	二階の座敷に座っていて、普段見えない桐生川の水が大雨が降ると見えるのでとても心配です。線路があるため高くは出来ないけれど、川底を深く出来ないものかとも考えています。
634	11	70	昭和22年のカスリーン台風の時私は小学校3年生でした。戦後まもなくの台風でしたので、家そのものが皆さん今のような家ではなく屋根のトタンとが飛び、大変怖い思いをいたしました。その時、今の旧50号昭和通りが川のようになりタンズや人間が流されていく様子を目のあたりにし、翌日の現場を見に行き雑林のあたりに死体が沢山流れていました。現在の桐生市は渡良瀬川の堤防もすっかり立派になりあのような事は無いと思いますが災難は忘れたころにやってくるという事もあるので、二度とあのような災害がないように河川の整備や防災対策は忘れてはならないと思います。ご近所のふれあいが一番大切なと思います。
635	11	70	避難場所へ行く、安全な道が知りたい。水の場合、近くに高台があればとりあえずそこでもいいのかと思います。
636	11	70	現在の桐生川堤防はだいぶ古いようなので整備が必要ではないでしょうか。
637	11	70	両川にダムが出来てからは治水に心配しなくて良くなった。大水になっても堤を越える危険は少なくなった。S22年カスリン台風では家は流された体験があり、その後、河川愛護会が結成され数十年護岸、治水活動を地元住民で進めてきたが、今の若人は体験していないので無関心で他の地域での災害は他人事である。また、地元市役所はもっとPRと対策を身近なものとして捉えられるような対策を提言すべきである。
638	11	70	避難場所が遠く高齢者が増えていることが心配です。河川整備が進んでおり力強く感じます。100年~200年に一度の災害に予算をつけるのはおかしいと言っている政党がありますが、とんでもない話です。それこそ命を大切にしない事と思います。
639	11	70	昭和35年から渡良瀬川近くに住んでいますが、今まで一度も事故はありません。
640	11	70	桐生川の堤防等でコンクリートがはがれて穴があちこちに開いており、散歩する度に心配しております。以前は民間の人達でセメントを練って補強したりもしましたが、当時の人達は死亡したり、高齢者が多くなかなか実行、実施する者がおりません。
641	11	71	草木沢ダム、桐生梅田ダムの完成後は一安心している現在ですが、地球温暖化により地区天気状況が昔からすると大分変化して来た様な感じがするので、改めて設置ダムの再検討、桐生川~渡良瀬川、両サイドの堤防の見返しも必要かなとも思います。(大分年月が経過したため) また、現在は、水害当時の年頃の人たちも少なくなり、水被害地区状況惨状付いて知らぬ人達に成ているので。その事が一番問題かな?自分は子供の頃、両親と共に水があふれて来たので家財をそのままにして現在居住地を逃げ迷い、水引け後の惨状、多数の水死者が一ヶ所に集められ(どぞえもん) ごろごろを見ている。
642	11	71	地震対策よりダム整備ダムの災害による水害の方が大だと思う。
643	11	71	公民館または集会所に、土嚢等確保しておいてほしい。特に水害被害が起こりそうな地区重点にして欲しいと思います。
644	11	71	両国橋の近くに住んでいますが、今、その周辺でいろいろ工事が進んでいます状況を見ますと本当にありがたく、ほんとに安心致しております。ただ避難場所が遠いのでそれが心配です。(有難うございます)
645	11	72	私は元葉鹿町に住んでいました!ですので、あのカスリン台風は良く知っております。渡良瀬川の近くに住んでいたのです!カスリンの前にも何度も川は氾濫し、あの頃

番号	区	年齢	自由回答
			の堤防は現在の堤防よりかなり貧弱で高さも3分の1位。堤防の厚さも薄く、水が出ると堤防を越えることが何回もあり、大きな木の橋が流されてるのを見ました。すごいものでして、カスリンのとき夜でしたので、さぞものすごい高さの水が堤防を越えてきたのだと思う。桐生から小候葉鹿と堤防が切れ、死んだ人の山が川のふちの林に引っかかりました！もう今の幅が広く高い堤防では心配ないような気がしますが、いつかはまた大きいのが来ると思う。なってしまっははおそく、危ないと思う所を繕ってもらいたい。
646	11	72	防災、防犯、交通安全上からのマップあるいは、災害時要援護者世帯リスト調査等を市当局、先生のグループ、福祉グループ他の関係者が話し合い、一本化の必要性が有ろうかと思えます。
647	11	73	避難場所について意見。境野町1丁目に住んでいる私の場合にはハザードマップに標してある南中学校に避難するようになっていますが、私の思う所、菱の山の方に避難した方が安全に思いますが、なぜか南中学校跡地なのか、その訳が知りたい。よろしく。
648	11	73	若い人が少なくて、いざと云う時は困ります。70代、80代と高齢者がおおくて若い人は昼間仕事でるすなので、高齢者だけではどうする事も出来ません。桐生川と渡良瀬川と間にあって、いつも雨風が強いときは心配になります。又、桐生川の土手にイノシシが出て大変です。桐生川の土手には散歩にも行けず。そのためか庭にモグラが出て床下まで入り庭木や花などメチャメチャにされ外が0度でも庭に穴をあけられコンクリートまで壊されてしまい、大変困っております。
649	11	73	意見ではないが、平成10年頃か？よくおぼえていないが集中豪雨が3日続いて、織姫団地に住んでいたの、状況を見ていたら、河川敷がぬれる程度だったので、桐生の堤防は安全と思っているが、1ヵ月もふりつづいたら、決壊するに違いないと不安になります。
650	11	73	私は73才になりますが、近くの公民館で群大の方の話を聞いたことがあります。でも、実際の水害(22年)を経験しております。あの頃は、両方の大きい川波が見えてました。でも、うちの父は消防士でした。夜七時ごろまで見張りをして、帰って来たらどンドン水が増えて、あっという間に首下ごろまで、天井に逃げました。よその方も来ました。声をかけ合い、ほんとうに恐かったです。でも父の励まし、みんなでガンバローと。そんな水位が上がっても、上からの通達などありませんでした。父が冷静だったため、天井に近所の人、子供、自分の子供と順々に。その後の復興は2ヶ月、親戚、援護の人が毎日来てくれました。今はあんな人助してもらえないと。ほんとうに忘れたころやってくるといいます、恐いです。
651	11	74	渡良瀬川、桐生川と二つの川が生活すべてを見ているようで、我々が普段から大切にしていける必要がある。自然はこわい！
652	11	74	ダム等のコンクリート構造の劣化等に対する耐用年数等の情報も積極的に広報していただきたい。
653	11	74	拙宅は桐生川の土手下に位置し、大雨、地震等自然災害に際し、危険を常に感じている。河川整備には大きな関心を持っている。
654	11	74	このアンケートについて。委員の先生方には「簡潔で理解が出来る簡単なアンケート」と思われて発行されたものと思われませんが、あまりにも複雑で、ペンを止めて考え込まなければならぬ設問が多過ぎると思います。老人ばかりでなく若い人達でも敬遠される人が多いと思います。もっと少ない設問でないといけません。
655	11	75	現在、渡良瀬川や桐生川など色々工事を行っているの、安心だと思えます。草木ダム、桐生川ダムも安心の1つです。
656	11	75	河川整備の基本は山の木を整備するのが大事です。木は(針葉樹ではない)自然の堤防だと思っています。ダムより豊かな森を大切に。
657	11	75	災害や洪水警報発令された場合は、出来るだけすみやかに情報等を周知させてください。
658	11	75	常日頃心配している事は、桐生川の境野町1丁目地内のJRの線路が堤防なので、川に堤防が無いというのは本当ですか？桐生川も一級河川でしょうに、氾濫した時が心配です。
659	11	75	川底が浅くなっていますので、一定の量を掘り下げたらいいと思います。川の中心に沿って、橋を入れて、前後コンクリートにすると橋げたが崩れないと思います。もうそのように作っている所もある。
660	11	75	本市河川の流域は大半が山林、しかも急峻な地形です。水害防止のためには、自然環境、特に林野の保全が不可欠です。市民に広く関心をもってもらうためにも、アンケート設問に工夫を希望します。

番号	区	年齢	自由回答
661	11	76	私は現在11区の関根町会の町会長をしております。関根町会は過去（昭和22年のキティ台風の時に大きな災害に遭いました。現在の住まいは2階建てですが、1階は洪水の時に外壁のヘーベルが抜けて水圧を受けぬ様にしてあります。（2階へ避難）ただ、町会内には鉄筋建ての大きな建物があり、水害時に町内の人の避難場所としてお願いしましたが、いずれも人がいないのでとの理由で断られてしまいました。11階建ての県営アパートがありますが、渡良瀬川の際であり建物の下の土がえぐられた場合、倒れる心配があり、地域の住民に避難場所に指定するのにためらっております。町会には空き店舗等がありますが、依頼しましたが、全て断られました。小生は昭和22年のキティ台風の際に桐生川で水害に遭い、約2km流された経験をしました。
662	11	76	桐生川の川幅が狭く感じる。渡良瀬川のほうはあまり心配していない。
663	11	76	豪雨災害は大変に恐ろしいと思います。口で言っているより水の速さはすごい。私は九州で水害の恐ろしさを見てきました。犬の散歩で渡良瀬川のほとりを散歩しますが、堤防が素人の私が言うのも変ですが、甘いような気がします。雨が降ると所々小さな穴が開いていて水が溜まっていたり、モグラのトンネルが多いようです。行政がどの程度わかっているのか一般市民としてもっと住民一人ひとりが考え、勉強していた無ければいけない問題だと思います。片田先生のお話は3回聴講いたしました。河川整備も大変ですが、国と市でしっかり対策をとって欲しいとお願いします。先生の研究もっと進めてください。乱筆文にて有難うございます。
664	11	76	現在は築堤されているため、洪水時は水が住宅地を襲うことが充分予想される。
665	11	不明	渡良瀬川から（赤岩あたり）新川あとを伝っての洪水が昭和通り、桐生川と合流して境野を襲う、つまりキャサリン台風の場合が一番恐い。祖父から聞いたが明治時代（35年頃）にも殿林の被害が大きかったそうだ。防空壕を掘ったとき、この地区はいずれも大きな石があり、かつて川であったことを示した。南中跡は安全、水は芳川に沿って流れそうだ。
666	11	不明	昭和22年9月15日に水害に遭っているの、河川の対策は万全にしてほしいと思います。
667	11	不明	私は桐生川の両国橋近くに住んでいます。渡良瀬川や上流の事はよく知りません。そういう考えで、このアンケート記入しました。今、両国橋下で工事をこなっていますが、これだけコンクリートで固めれば、まず完璧でしょう。しかし、今、桐生川に魚がほとんどいません。河鵜が来て食ってしまうからです。これは自然のなす所でしょう。仕方ありません。文題は魚が隠れるところがないことです。昔は木床とかジャカゴとか、隠れるところがたくさんありました。今はコンクリートで全部塞いでしまい、川鵜が来て逃げられず全部食われてしまう魚のいない川は川ではない。桐生川は死んでいる。（死の川）
668	11	78	桐生市で平成11年作成配布の「洪水ハザードマップ」は現在道路、地形が変化しており水の流れに逆行して避難等が示されており、現実的には無理がある様なところも見受けられます。近所に堅城な建物が出来たりしており、各地区で適当な避難場所等の検討し地区毎の避難場所の選定が必要かと思われまます。
669	11	78	S22年の水災害の時を思い出してみると、今の様な河川の整備もなく、対策も知りませんでした。未だ未成年の時でしたけど、体制はまるで違いますから、今後はほとんど大丈夫だと思います。その時の家庭内という、年寄り子供は家の中で逃げる事もなく、いつ終わる風雨に耐えていました。家は床下浸水でしたが、汲み取りトイレなど流れ出し、汚染もひどかったですね。翌日になると知り合いも水死したり、濁流に押し流された死体が畑に横たわったりしていました。こんなこわい経験した人も少なくなっていますから、とても良い研究会と思います。
670	11	78	①私は境野7丁目の境橋の近くに住んで居ります。桐生川の堤防は最近すっかり良くなり住民も安心しております。堤防が完備されてから、大きな洪水がなきため、どこまで安心なのか分かりません。特に私が住んでる所は桐生側の流れが近年変更されて境橋のふもとに真すぐぶつかって来ます。これが心配です。②気象警報や災害警報等が出た時は、消防署の前にその予報を出すだけでなく、面倒でも広報車で巡回して頂ければ有りがたいです。私は1人暮らしなので特にそのことを感じます。宜しくお願い致します。
671	11	79	S22年の水害の時は、大きな川の堤防が切れたために、桐生川なども大変だった事を覚えています。私宅が6丁目に来てからはっきりしませんが、何回か消防署の車が出勤して下さってからはなくなったのですが、留守に大雨が降ると気が気ではありません。どこかで堰が止められる。
672	11	80	川内町の修道院付近に友人あり。裏山の扇状地に砂防ダムの計画があるが急いで作ってくださいとのこと。

番号	区	年齢	自由回答
673	11	80	1、大雨が降ると新宿通りは水が溢れてしまう。排水設備ができていないと思う。2、NPO法人主催の防災対策会議に何回か出たが、一般の人が対象で障害者の対策は別だと言われ参加しなくなった。3、避難場所の公民館には障害者用のトイレが無い。4、各災害地で一番困るのはトイレだと言っている。対策を考えてもらいたい。5、カスリーン台風の際には家の玄関の前に水が来ただけだから安心している。6、一般的に地域の人たちは付き合いが無いが連帯感はない。7、各課程に災害状況を知らせる設備があるとよい。
674	11	80	自宅が避難場所より下流で、避難場所より上流の堤防が切れた場合、避難場所に行くのは水の流れの速さから考えると大変難しいと思う。その場合どうするか？自宅がまわりより低いので、必ず水が集まってくる。庭に水が入って5分経つと壘の隅から水が吹きだし、壘が浮いて歩くのも難しくなる。
675	11	80	(1)平成11年作成の桐生市洪水避難地図では、洪水時の避難場所が実態に合わない箇所がある。例えば境野町二丁目・三丁目地域は旧南中学校を通り越して南小学校まで、洪水の流れに逆らって長距離を時間をかけて歩くことは全く無理で高齢者には出来ない。そこで桐生市版の補正、補充版を作成する必要性を考えて。三ツ堀町会の場合は平成17年から18年にかけて①流水溢れて歩行に支障のある箇所として洪水時の地域の危険箇所を知らないと安全な行動が取れない。②地域として緊急避難場所を特定してその協力を得ることを実現した。なお高齢者や障害者の場合には耐震構造(耐震補強を含む)の家屋の2階以上を利用する。(2)S22年のカスリーン台風が激甚災害となった条件をどう活かしたらよいか。①五日間、停滞した秋雨前線による降雨で地盤が緩んで保水力が乏しくなっているところに、足の遅い雨台風のために、わずか1日半で年間総雨量の四分の一が降った。②渡良瀬川、桐生川、新川とも堤防の浸透破壊に対する安全性が確保されてなかった(これは現在でも不十分)安心・安全な避難行動が出来る避難準備、避難勧告、避難指示が望まれる。
676	11	80	私はカスリーン台風の際に18才頃でした。胸まで水に浸かって近くの2階建ての家に助けを求めて行きました。浸水するまで全く気づかず、外が賑やかで呼び合う声に外を見たら、実家が大工でしたので材木がどんどん流れていくのに気がつかない位の早さで水が増していきました。家族で逃げる決心をしたときは、必死の思いでした。流れていく人の助けてという叫び声を何人か聞きましたが、自分の事でいっぱいでした。持ち出した物は先祖のお位牌だけでした。それから60年近くになりますが梅田にダムも出来、治水工事として戴きました。毎年、堤防の清掃工事等を一生懸命やってきました。それにも関わらず、このようなアンケートを書きながら反省ばかりしています。喉もと過ぎればのとおり、平和ボケ、人頼みボケ、これではいけないとつくづく思いました。この様なまちづくりに、若い人たちがたくさん参加して、地域のために動いてください。よろしくお願いします。感謝しています。河川等は、行政にお願いしたいと思います。防災はまず我が家から、そしておとなりご近所…すぐ実行出来そうですが一番難しい点です。PTA、婦人会、老人会等、集まる時は旅行等楽しい話ばかりですが、その時に役員さんから台風、大雨等、困ったことなどを電話で知らせあって、安全を確かめ合ってもよいか、と思います。今は無駄な電話ばかりの世の中ですから。この様な案を行政から指導していただければと思います。
6 不明	11	80	桐生洪水ハザードマップを見直し、昭和22年のカスリーン台風による大洪水当時の状況と比較してみると、①地球温暖化のせいか局地的に降る集中豪雨が多くなっている。②赤岩用水路上にフタをし道路にされた場所が多くなった。③下水道が完備され、上流で大雨の場合、下流のフタが吹き上げられ、水が吹き上がる状況がある。④22年の水害のとき、我が家は裏に樫の樹木があったので、そこへ大量のゴミが掛かり、水が左右に流れて助かったが、樹木が無くなった。⑤最近、地盛をして家を建てる人が多くあり、その下流は助かる。⑥自動車も流され、水がせき止められる様な事も起き、思いもよらぬ被害を受ける家も出てくると思う。
678	11	81	①昭和22年のカスリーン台風の惨状を見ている。②最重要課題は堤防の再点検、補強と考えます。現に数年前小梅町地内左岸で、堤防ではないが侵食決壊した。③避難勧告等の方法については、再協議して適正な方法を決めておいていただきたい。④洪水ハザードマップの再交付を検討していただきたい。街区が相当変化した地域があると思う。
679	11	82	大雨が続いた場合、橋の下にわずかの空間しかない場合があります。その様なとき、とても心配です。何らかの対策があればお願いします。
680	11	83	カスリーン台風で床上30cmの被害に遭った。当時、高崎に勤め、大雨警報で早めに帰路に着いたが、伊勢崎までしか帰れず、会社の寮に泊まって、徒歩で帰宅途中の橋は流れ渡良瀬橋を渡ってからの惨めな様、帰宅して見た我が家の荒れ果てた姿を覚え

番号	区	年齢	自由回答
			ている。水の流れは瞬間に来て直ぐに終わったと聞いた。桐生は傾斜地で大夕立で下水マンホールの蓋が吹き上げ瞬時にして一面急流になったのは、市内は各地で見ている。多分足首くらいの水位でも流れがあったら徒歩は困難でしょう。避難するにしても自動車利用は困難でしょう。程度によりますが、私のところでは近くでなく、上流域の小学校で老人には無理ではないか。マップはよく見て検討はしたが、あれでよいとは思えなかった。新しいのが出来たら見たいと思う。
681	11	83	・22年のカスリーン台風では私の家を始め4戸流失、1名行方不明でした。・桐生市で発表されたハザードマップは当時の状況から見るとあまり信用できない。・私の地区では毎年防災避難訓練を実施しておりますが、形式だけで歯痒い。弱者の救済の話になると個人情報はどうのとかいう役員もあり、人の命と個人情報とどちらが大切なのだろう。・私の街では高齢化と共に22年当時の体験者が年々亡くなっています。たとえても人前で話せる人を探すのは大変です。話す機会があれば今のうちに語っておきたい。最後をお願いします。このアンケートの結果を是非発表知らせてください。
682	11	83	先生大へんご苦労さまです。私の気がついたままを書かせていただきます。私も桐生に生れ桐生に育った人間です。資料が大変密なので収集は大変だと思います。台風は娘の頃何度かありますが私の家は土地が高いため床下にも入りませんでした。渡良瀬川や桐生川でみた水・家・タンス・衣類など様々な物が流されて来ました。今は堤防も本来心配はないと思いますが、渡良瀬川は川巾も広く堤防もよくできておりますが、桐生川は川巾は狭く堤防は見た通り、菱などは台風が来れば大変だと思います。一通り見ておいて下さい。桐生海無し県で山にかこまれています大きい台風がくれば山はくずれ、琴平山の下などは近くの家は又流される心配があります。どうか、よく研究してすみよい町にして下さい。乱筆にて。
683	11	84	私はカスリーン台風の災害を知っております。減税は、渡良瀬川、桐生川も大変整備されてきました。もうあのような災害は少ないと思います。今後も河川整備防災対策をお願いします。
684	11	84	昭和22年台風で流出被害などが出た境野町1丁目地域ですが、特に両毛線側の桐生川低い方の堤防ですが以前は堤防を越えるかと思う危惧した出水がありました。現在のところ出水もなく助かっておりますが、不安も少々有ります。桐生川流れは現在は宿ノ島側ですが両毛線側は今は広い原となっております。木の類も生え雑草は全体で夏季頃には人などは入れない状態です。以前は雑草機も入っていて刈り取っていましたが、其の上にまた刈り取ってと土が高くなっています。今後の気象変化で豪雨ともなればと思いますと不安にもなります。一度市政などで一度見て頂ければ有り難いです。
685	11	85	私達夫婦は高齢で、また風水害では状況により判断が難しいので大変と思います。
686	11	85	防災については話しはありますが、うまく書けないので組合員が集まって話したいですね。
687	11	86	私は、渡良瀬川に近い所に30数年住んで居ります。生まれたのも境野です。結婚のため30数年は他県に居りましたが、郷里に永住する事ができました。健康のため川原（水辺まで）の散歩が大好きで、お天気の良い日は、毎日でも散歩します。ただ、近年は雑木林になってしまい、犯罪などの心配もあり、土手から川辺まで行けなくなってしまい、とても残念に思います。市の経済的問題もあるでしょうから、無理と思いますが、住民にとって唯一の憩いの場所と思います。河川の整備は大変安全になってきていると感謝をしております。防災対策もお骨折りいただいているように思っておりますので、とても安心はしております。今のところ、地震もあまり心配ないとは思いますが、桐生は天災の少ない住みやすい町と自負しております。ずっとこのまま安全で、安心して暮らせる事を願っております。
688	11	88	対策の方、宜しくお願い致します。
689	11	96	本人は足が不自由な為（現在）娘が代筆しました。若い頃は町内会の方々と交流もありましたが、現在は何かありましたら隣の甥夫婦を頼りにしています。散歩で桐生川方面に行くと、山側の土手と河原の雑草が気になります。雑草は渡良瀬川もそうですが。堤防は、民家への水の侵入は両方とも防げると思います。
690	11	不明	旧両国橋下において河川整備がいきとどき安全になりましたが、そこにあった下大友広場が使用できない状態になっているので今まで通り使用できるようにしていただきたいのと子供たちが多く使用するので河川側にフェンスを付けていただきたい。（取り外しできるもの）強く希望します。
691	11	不明	遅くなりました。
692	11	不明	上流部の情報を早く知りたいです。
693	11	不明	2歳と0歳の子供がいます。高齢者の避難も大変ですが、小さい子どもがいる家庭も

番号	区	年齢	自由回答
			大変です。なので、早め早めの避難勧告があれば、たとえ外れても余裕を持って行動できると思います。なので、早めの避難勧告をお願いしたいです。
694	11	不明	住民の為だけの防災を考えるのではなく自然に環境に配慮した対策にすべきだ。コンクリートで固めてしまうのは間違いだと思う。
695	11	不明	桐生市は比較的災害の少ない街だと思います。でも、忘れた頃にやってくるのが災害です。なかなか難しいものですが、自分の事は自分で守る、この心がけを持ちたいものです。5、6年前に町会で災害に対する住民の心構え、避難訓練等やりましたが、時々はやってほしいと思います。
696	12	42	情報の周知を進めてほしい。ハザードマップ。避難場所。過去の災害例 など
697	12	49	道がせまい。避難場所が遠い。せまい。少ない。たどりつけないかもしれない人も。車を使って移動することの注意事項がない気がする。堤防の幅がせまい。
698	12	53	河川は、皆が遊んだり出来る広場の感じや河川の周りを車がスムーズに通れるようにしてほしい。川を渡るより川の流れる沿ってる道があると便利だと思う。河川や防災も昔よりはだいぶ安全になったと思うが、浅瀬で遊ぶとか出来る河原がなくなったのが寂しい気がします。
699	12	56	治水や雨水の処理が実行されていますので、行政が中心となり専門家も交えて継続されることと思っています。しかし、桐生市に住んでから市の人口減少や財政難の方が気にかかります。今後は桐生市の活性化を強く望みます。
700	12	58	最近、桐生川といっても広くなったので、警報は～町付近とか（道路）～号付近とかで知らせて欲しい。雨の注意報で桐生市といわれていても何ともない事があったので「新里のほうかな？」とったりしてしまうので具体的なほうが良い。
701	12	60	桐生市の河川整備の年度計画、予算額、実施状況等がわからない。
702	12	61	昭和22年のカスリーン台風の話は、台風に被害を受けた方から聞きましたが、私が桐生に来てから、これといった災害にはあっていなく、それほど危機感はなく、このアンケートを書いて「いざ」の時は、私はどう動くか。自身の行動が浮かなくてきません。桐生に来て、30年以上安心して過ごしていた私に、改めて考える期間を与えてくださってありがとうございました。
703	12	62	改めて防災対策を町内とかで話し合いをしておく必要があると思いました。水害に関するアンケートは良かったと思いました。家族で話し合いをしたいと思います。
704	12	63	災害に会うことのないよう願うばかりです。
705	12	65	私的にはアンケートはとても良かったです。災害に対する意識がまとまったことです。災害に対する日ごろの情報交換がまったく薄いことに気が付きました。ご近所のコミュニケーションを町内ごとに会合を用いて個々人が協力し合う場を持ったほうがお互いに災害にあったとしても前向きにことを進められると思う。私は一人生活のため特に他の方の応援をもとめる。今回は片田先生のアンケートありがとうございました。自分なりに反省すること多いです。ぜひアンケートの表をきかせてください。
706	12	66	過去の台風カスリーンの時も、現在の所に住んでいましたが、何事もなかったので水害の心配は全然感じていません。
707	12	66	地球の温暖化により気候が変化しているので、今、以上に注意と災害の意識を持ちたい。ありがとうございました。このアンケートで、自分は今なにをしなければならぬか少しわかりました。
708	12	67	昔のような水害は、よもや無いと思いますが、最近の異常気象とかを考えると不安になります。私のような老人一人暮らしとなるとなのおこと！！早い予報情報が得られればと思います。
709	12	67	昭和22年9月の台風の時、逃げられなくて床上10cmまで水が来た。家の前は濁流となって、オート三輪車や牛と、それに人が流されていくのを見た。私が小学1年生のときで、足がブルブル震えていた。恐かった。今でも時々思い出す。赤岩橋（桐生側）下の堤防は大丈夫なんですかね。群馬桐生生協近辺と桐生川の桐生女子高より上流が心配ですが。それと、梅田地域の土砂災害です。市もやっていると思うが心配です。
710	12	67	昭和22年の台風で、私の両親、妹、弟を亡くし、母の実家の広沢へ来ました。その当時は、戦後の何も無い本当に大変な時で、河川の整備等とても手がつかない状態だったと思います。その時は、小俣町という所に住んでいたのですが、とても沢山の方が亡くなりました。私は小さかったので、あまりよく覚えていませんが、祖父が私を迎えに来てくれた時に、途中亡くなられた方に当時むしろがかけてあったように思います。今は河川も整備され、とても水害が起こるようには思われません。当時はサイレン等が鳴っていたという事ですが、今より知らせる方法もなかったのかもしれない。荷物等持ち出す事はできず、着の身着のままでした。避難勧告は早急に出せば、

番号	区	年齢	自由回答
			犠牲者も出ないと思います。
711	12	67	豪雨の後には早めに川の周りを巡回点検してほしい。
712	12	67	キャサリン台風が子供の頃ありました。家の裏には大きな長い土手があったおかげで床下の浸水で済んだことを思い出しました。また、父からは家を建てる時は、1cmでも高く盛るように教えられました。子供たちにもそのように教えています。その後、桐生市は数十年、平和が続いていますが、いつ水害が起こることがあるかもしれないのです。ぜひ毎年、河川の整備、検査をお願いします。
713	12	69	渡良瀬川の氾濫より豪雨が集中して流れ込む恐さ(渡良瀬川の氾濫はないと思っている)私の住んでいる広沢町に1.5mくらいの川が流れています。毎年毎年浸水します。(豪雨で5~10分位)広沢1丁目で一番低い所です。土のうなしではいられません。川幅と深さが足りないのです。(500m下流は工事済み。測量は数年前に終わっています)冬に入ると一息です。度々の土のう積みは大変です。豪雨との天気予報に夜は眠れません。土のう積みが空振りの時もあります。楽しいはずの春が苦痛です。これから始まる恐怖の日々です。私の住んでいるところは二葉園の前のほうです。
714	12	71	道路の排水を良くしてください。歩道を歩いていると水がはねる。(車が通ると)
715	12	72	・今回のアンケートは一括でしたが、洪水の心配のある区域と今のところ洪水の心配のない区域と別形式で作成するとよかったです。・河川整備については、地元の意見を参考にする必要があろう。・防災対策については、自治会の取り組みを促すとともに、行政として懇談会を開催するなどの必要性があろう。
716	12	72	上記設問の主旨とは異なりますが、渡良瀬川や桐生川の防災対策は非常に大切です。が、それ以前に私共の地域を流れる用水路が長雨やたびたびの豪雨で氾濫してその度に住民は浸水の恐怖に更されています。何とかならないものでしょうか。
717	12	72	桐生川、渡良瀬川の河川整備は良いと思いますが、山際に有る住宅が土石流や山くずれによる災害の方が被害が出る可能性が大きいのではと思います。合併により桐生市と〇地域以外の桐生市でも渡良瀬川、桐生川添いでなくとも川内、菱、広沢等を山際の住宅には見ただけで不安を感じる事が多々ありますが…。
718	12	72	渡良瀬川はこのままで良いと思います。コンクリートはこれ以上いりません。危険はないと考えます。
719	12	72	自宅近辺は、比較的安全だと思っておりますが、広沢町全域の情報を詳しく知りたいと思います。また、避難場所が自宅からは少々遠く、また、それほど安全とも思われません。道中の事を考えると自宅にいたほうが安全なのかなと思われれます。地域の防災対策を、その地域の人々で互助対策を詳しく定めていただく事が急務ではないかと思えます。
720	12	73	市で、防災訓練というのを渡良瀬川河川敷で毎年行っているようだが、行政側の訓練に見える。市民にどう働きかけるのか、市民はどう動くのか全く見えない。これまでに台風が来て渡良瀬川の水位が上がっても市の広報車が来たことがない。自宅は堤防下なので、堤防が決壊したら避難する事は不可能。即、流されてしまう。ですからいつも死を覚悟しています。地震に対しても同様。実際には避難するつもりはありません。何しても間に合わないと思っています。高齢者に対してこれまで一度も働きかけはありませんでした。
721	12	73	カスリン台風の際は、本庁6丁目の家に住んでいた。グラウンドが崩れ床下浸水。当時、現在地は、持家は床の間の半分位まで浸水、殆ど流されて住民は避難した、と聞く。現在、川幅は広がり安心と思うが、はたして川の流れを変えても、昔の水流に帰ると聞くが大丈夫なのか。周辺の道路との関係と合わせて心配もする。反面、錦桜橋も当時より倍の長さになったのだから、それ程頭を病む程の心配はない。欲を申せば堤防工事は早めに終了して欲しい。
722	12	73	洪水避難地図、分かりやすく矢印入りで、もう一度広報と一緒に配布して欲しいと思います。建物や店名入り、字を大きく表示して再配布してください。
723	12	74	渡良瀬川の河川敷が運動場やその他に利用されていますが、市民の方々の希望があったとは思いますが、また、建設省の許可も出ているとは思いますが、安全は大丈夫なのでしょうか。以前、錦桜橋の新しくする時に工事を見て驚いたことが一つあります。砂利、石の層が以外と薄いのを見ました。生まれて70年余り、桐生に住んでカスリン台風の「スゴ」さも知っています。上流にダムが出来たとはいえ、これからは台風も雨も一段と大きく多量になってくると思うので不安です。もっと災害についての情報をお知らせいただければよいと思っています。乱筆にてすみません。
724	12	74	風には心配するが、水には全く心配していない。
725	12	74	私の家は高台にあります。当面、水害、山崩れも無いと思うが、近所(すぐ上)が2mくらいの石垣が積んであり、普段樹木も沢山あり、水はけがきちんとされていな

番号	区	年齢	自由回答
			いと思う。大量の雨が續くと、自宅敷地に流入して滝のように流れ込むので、それが心配です。私たちは、どちらかというと渡良瀬川に近いのですが、渡良瀬川の河川敷は色々な使用されたり、上流では生木が生えているのは、洪水の時に流れを下げると思うが、長い間放置されているようだ。橋についても、橋を高く架橋するのではなく、何故川をもっと深く、いつもの川をきちんと掘り下げて川そのものの整備をしないのか不思議です。都会なら、こんなことしておかないと思う。渡良瀬川淵にもっと桜など植えられる位の整備が欲しい。(イギリスのテムズ川の満々としているのは何故か)新川の氾濫から〇十年、しかし、新川は埋められているのは、あの山系はどうしたのか?渡良瀬も当時から見ればとても川幅広く、堤防は高くなっている。それほど恐怖です。
726	12	74	主人の田舎で水害に遭い、少しの水流でも歩けませんでした。(足首くらいと書きました)今から40年も前のことです。普段でも膝が痛く、年配の方は避難場所へ行くことは出来ません。身の回りの物を持ち、雨の中移動出来るわけがありません。ご近所の方も、自分の家族が優先でしょう。幸い二階なので、家の中で治まるのを待つと思います。自分の力では、何も出来ません。
727	12	75	渡良瀬川はダムもあり、堤防もしっかりしているので氾濫の心配は少ないと思う。桐生川の方が心配。ただ、地球の温暖化等の影響で豪雨災害の危険性は年々高まっており、森林整備を含め防災対策は進めてほしい。桐生には関係ないが、「ハッ場ダムは完成させるべき」と思います。
728	12	75	現在、堤防の防水工事が始まっておりますが(中通り大橋右岸)両側にパイプの様な物を埋めてありますが何でしょうね。
729	12	76	1、10年前と比較すると、町内〇が希薄になった。市の制度上の変化のためか?2、消防行政上もっと広報活動を〇して欲しい。(両期、夏季、台風時期、乾燥時期、冬季)など
730	12	不明	現在住んでいる所は渡良瀬川より高いところですので水の心配はありませんが、でも思わぬことが起こることを何時も感じています。何が起きるか解らない。自然の怖さは計り知れないものです。
731	12	78	カスリーン、足尾に200mmの雨。両毛線の鉄橋を越す水と、足尾のヘドロ、赤岩橋の堤防、水源地の堤防が切れ、水が新川に流れ込み、見るも無残なヘドロの海。多数死者が出ました。今は、川を塞ぎ水の流れが見えず。足尾に300mmの雨で大丈夫ですか。二度とあの大水害が起きないように頼みます。相生町1~2丁目の堤防も切れて、こっちの方が大事ですか。もし切れれば、人も家も無くなります。一度、有りますと、二度目がないようお願いいたします。明治生まれの人に聞きますと、5回川が一面に一杯になったと聞いています。あれを見ると、ここへは住めないと言っていました。
732	12	80	MAP的なもの。中間報告で結構ですから、早目に(市の広報等で)知らせて戴かせませんか。
733	12	81	随分細かく分析していただき、解り易かったです。堤防より低いところに住んでいる方は、夏になると心配になると思います。幸い、住んでいるところは堤防より少し高いので、安心して暮らしております。これからも水害に十分気をつけて、皆さんが明るく暮らせるように協力して行きたいと思っております。がんばってください。
734	12	88	昭和24年9月1日に水害に遭いましたので、本当に地方にあるのを見ますと思いやられます。その時は何もなくて実に困りました。今は何でもありますから、早めに手当をすれば住いはきれいに適当な生活が出来ると思います。
735	12	89	昭和22年、新川の洪水の時、自宅前まで水が来ました。昭和24年、相生町の堤防が切れた時、現在の所で水害に遭いました。両方とも雨が止んでから、水があふれた様になったと思います。24年の時は、洪水の知らせはありませんでした。気が付いた時(夜)低い所は水でキラキラ輝いておりました。24年は床上20cm位、浸水しました。建て替えましたので、今は床上浸水は無いと思います。渡良瀬川も川床が昔より上がり、堤防は高くなり、ダムも出来ましたので大丈夫とは思いますが、川床が高くなったのが心配です。昔は砂を取る業者がおりましたが、今は川砂を取る業者も見なくなりました。海砂は塩分があるので鉄筋がさびますので、川や山の砂の方が良いと思います。
736	12	不明	私は一人暮らしで毎日が大変です。何かあった場合は民生委員などに協力を呼びかけなければなりません。
737	13	28	御苦労様です。「洪水ハザードマップ」を配布したH11はまだ学生で知らなかったです。「洪水ハザードマップ」をもう一度配布してもらえたらと思います。家庭をもったので、自分でしっかりと確認したいと思っています。
738	13	33	昨年、引越してきたばかりで、夏頃にあった大雨の時は河川が心配でHPで避難所を

番号	区	年齢	自由回答
			調べました。ただ、HPには近年河川の氾濫があったのかどうか分らなかったの で、分かりやすい所に掲載していただけるといいなと思いました。群馬県にきたのも 初めての人間には、何もかもが分からないことばかりなので。車で乾燥注意〜とか 放送してくれてますが、あれはけっこう安心するので助かります。
739	13	33	川の近くに住んでいるのに、正直に言って、水害について考えたことがないです。今 回の調査で考えるようになりました。感謝します。自分の感覚ですが、災害と言うと、 すぐ地震だと思いつきます。水害対策の宣伝も必要だと思います。
740	13	35	工事だけでなく、土砂災害が起きる危険性が高い地域もあると思うので、一緒に対策 検討いただきたい。市街地とは川で分断されているので橋の損壊が心配である。また、 避難時の優先道路（緊急車両のみ通行可）をあらかじめ決めておき、標識等で周知し ておいたほうが良いと思う。ハザードマップは定期的に配布してもらいたい。
741	13	36	非常持ち出し品、備品など、自分で出来ることはやっておきたいと思いますが、年齢 ごと、季節ごとに必要なものが違ってくると思います。自分では思いつかないものも 多いと思いますので。もし災害が発生した場合のペットについての対策も考えていた だけたらと思います。自分では考えていても、行政が対応していないと結局、家に置 き去りにするしかなくなってしまうと思いますので…。
742	13	36	御苦労様です。長く桐生市には住むと思います。水害に強い町づくりの研究をし、ぜ ひとも、それを活用して頂きたいです。期待しています。
743	13	36	もっと地域ごとに、今現在おかれている状況を詳しく教えて欲しい。知らせて過ぎる と思う。
744	13	39	山が多いので、山のほうにも避難する場所をいくつか造ったら安全だと思います。
745	13	40	最近ニュースでハツ場ダム建設中止の問題が取り上げられている。しかし、前原大臣 は一方向的に中止というばかりで、水利権や河川の計画をどうするのか方針が全く示さ れていない。ダム＝無駄というイメージだけで判断してしまうような人間が大臣でい ると桐生市の河川整備にも影響が出てしまうのではないかと不安である。
746	13	40	個人個人がもっと関心を持つ必要がある。周囲に目を配り、洪水や氾濫のしやすそう な場所をチェックし、行政に相談しやすい環境を整備し、事前に対応しておくことが 必要だと思う。行政は絶えず気を配り、調査や聞き込みなどを積極的に行うべきであ る。市役所内で待ちの業務をしていないで、外にでて危険地域の洗い出しをし、対応 をスピーディーに行うことを望む。情報伝達手段をもっとアピールし、誰もが知って いるといえるまでPRすべきである。行政は、現場を見る（知る）必要がある。
747	13	40	普段、災害について何も考えていないと気づきました。現在の渡良瀬川の堤防なら 氾濫する事はないだろうと思っています。しかし、もし洪水が起きた場合、我が家は 平屋ですし、要介護（認知症あり）と要支援の両親がおりますので、避難したくても 不可能だと思います。連れて逃げると言っても逃げる準備が大変ですし、家財が心配 です。また、歩行困難でイスがなければ座れないような両親を避難場所においてもら えるのかという心配もあります。高齢者や体の不自由な人に対する対策は現在あるの でしょうか？
748	13	42	自宅は山の上なので、洪水に対してはあまり気にしていませんが、土砂崩れや土石流 に関してはどのような対策が取られているのか少し気になります。
749	13	42	温暖化により、桐生でもゲリラ豪雨等による大災害がいつ起こってもおかしくないと 思います。“100年に一度の…”のような災害に対応すべく、準備しておくことは、 各家庭においても、行政においても必要な事だと思います。個々にできることは 個々に任せ、行政においては治水対応、対策に万全を期し、洪水が起らないように 準備を進めていただけると嬉しく思います。また、万が一、堤防が決壊する、 しそうな場所はどこなのか想定し、地域住民に知らせておく事はとても大切な事だ と思います。行政に出来ることも、各家庭で出来ることにも限界があります。双方の協 力体制を事前に整えておく事が、今、我々の出来る第一歩であると私は考えます。
750	13	43	渡良瀬川を散歩している時、大分、木が伐採されていました。よくみると立て看板が 有り、川の流れを良くする為に、木に切っている旨が書かれていました。私の子供も、 何で川からすこし距離の有る所の木を切る必要があるのかなあ〜。「あの大きな木、 好きだったのに」と言っていました。防犯面からは、明るくなって良かった気もしま すが、少し寂しい気がします。たしかに、台風の際にサッカーゴール付近まで、水び だしになった時は心配で、松原橋まで見に行きました。すると、けっこう同じ様な人 達が沢山いました。
751	13	43	情報が正しく伝達できる様にして欲しい。
752	13	44	桐生は山に囲まれ、川もある地形から、水害もそうですが、山が崩れる等の災害も発 生の可能性があると考えます。水害対策とともに、山（小さい）の状況に関する調査、

番号	区	年齢	自由回答
			対策をお願いします。それと、あらゆる活動をして、住民に伝わらなければ意味がありません。どのようにして伝えるか(防災無線等の整備等)の検討もお願いしたい。
753	13	44	弱者のために、地域の同土協力したいです。
754	13	44	現在の桐生市の河川整備は十分なのですか。防災対策は充分なのですか。それが予想値であっても、明確な指標を提示してもらわなければ、桐生市も明確な予算が立てられないのですか。基本は、住民一人ひとりが自己責任で対策を講じておかなければならないと思います。各自で出来ない事を行政が行って欲しい。明確な目標があれば住民は納得して税金を払うと思います。積極的に整備すべきです。(必要ならば)桐生市の財政がよくないなら、必要なものにお金をかけ、削減できるものは削減(人件費も)した上で、住民は税金を払うべき。(一企業体としてみれば、赤字ならばボーナスは出ない)
755	13	45	水路ではなく、川本来の姿で、安全な渡良瀬川、桐生川にして頂きたいです。現在の河川改修工事は、川を水路にしています。渡良瀬川を渡良瀬水路にしないで下さい。お願いいたします。
756	13	45	堤防等の治水整備は、現状で十分だと思う。桐生川、渡良瀬川が氾濫するときは、過去に無いような豪雨が来たときだと思うので、環境の保全をしっかりやって、あとはそうなった時の避難についての周知を徹底させるしかない。洪水ハザードマップ等も、たぶん多くの人知らないと思う。
757	13	46	桐生市内の一級河川の堤防の定期的な点検(土の状況や形状の変化など)を国県しが行っているか?少し不安ではある「供えあれば憂い無し」と考える
758	13	47	桐生川の河川整備は急務だと思います。(例年大雨の際に橋が水没しそうな箇所があるので)渡良瀬川に関しては万が一の場合の川幅を広く考えて、堤防が整備されているのであまり心配はしていません。万が一の場合、各公民館等で避難放送ができるとよいかと思います。
759	13	48	アンケートの内容が多すぎます。しかし、災害に対して少し真剣に考えなければと思いました。回収率が低いんじゃないですか?データとして不安ですが。
760	13	49	市内くまなく聞こえるスピーカーを設置してほしい。
761	13	49	川に対する防災は大丈夫だと思いますが、南公園、最上の上の工事関係の場所は安全なのですか?(土を運んでいる)何年前かに、大水が出て、かなりの被害が出ました。今、ものすごく掘り進めて怖いと思うほど、すり鉢状になっています。あれはどうなるのですか?いつまで取り続けているのですか?不法投棄される場所にならないように目を光らせてもらいたいです。広沢市民は心配です。
762	13	50	50号沿いに住んでいます。25、6年前大雨で50号が川になり、流木が流れてきた時には、広中の近くの実家へ避難したことがあります。(自分の意思です)自分の住んでいる所は安全だと誰しも思っています。これからはこのアンケートのおかげで、私自身もう一度防災対策を見直していこうと思いました。これからの桐生の安全のため、研究をよろしくお願い致します。これからの皆様のご活躍をお祈りいたします。
763	13	50	アンケート記入は大切なことだが、お年寄りにとっては、読みづらいアンケートと思った。解答用紙と質問用紙は別のものを使ったほうが良いと思う。しかし、このようなアンケートを実施することで、今後防災に対する意識が高まることは大切なことだと思った。離れて一人住まいをしている大学生がうちにもおります。子供が近所のかかわりが無く心配です。同じく桐生の一人住まいの学生さんがいれば、力になりたいです。(なにかあった時には…)
764	13	51	このアンケートに答えて、改めて防災の必要性を確認しました。ありがとうございます。
765	13	52	渡良瀬川の近くに住んでいます。川岸の公共利用のため、流れを変更した際、家の近くに流れのR部(曲がり)部分が来て、激しい雨などのとき、この部分が氾濫する可能性が高くなってしまったのではと不安です。この様な部分の堤防の強化工事などを早急をお願いしたいと思います。
766	13	52	避難場所が遠いので、避難するのが大変。
767	13	53	私の家は広沢町6丁目、太田頭首工のすぐ下にあり、大雨が降ると氾濫するのではないかと心配しています。取水口の為、ダム状の地形が広沢側に寄っており、側の流れが広沢側にぶつかっています。これまでに私は、国土交通省関東地方整備局渡良瀬川河川事務所(足利市田中町)に1度、同桐生出張所に2度出向き、上流取水口付近の地形を説明し、頭首工及び川下の堤防をもっと強固に改修してくれるように、要請しました。はっきりしていることは今まで大丈夫という保障とは全くない。(雨の降る量に関して)

番号	区	年齢	自由回答
768	13	54	予算等の関係もあると思うが、必要なものは最優先で行ってほしい。災害は起きてからでは遅いので。
769	13	54	山が多いので、土砂災害等による交通遮断の発生しそうな地域も災害マップなどに入れる必要。毎年、斎場からの太田市の道路で山くずれが発生している。
不明0	13	54	水害も心配ですが、土砂崩れのほうが現在の桐生市民は身近な問題として考えた方がよいと私は思います。黒保根、新里、川内、梅田、境野、菱、広沢、宮元町等、山間部の住人も多いと思います。
不明1	13	55	私の家は、ハザードマップをいただいた時、1.5mの深さになることを知り、びっくりしています。過去の大雨で何度も不安な気持ちになり、今回、堤防を強化していただいて大変心強い気持ちでおります。
不明2	13	55	何か災害がありそうな場合は、やはりテレビ、ラジオよりも、市内を広報車、消防車で知ることがよいと思います。自宅にいても、常にテレビ、ラジオをつけているとは限りません。また、停電になった場合のことも考えられますから。テレビを見ていると、他の場所では公園を利用したりして、かなり防災対策をしている所を見ました。もっともっと桐生市でも目に見える対策などを考えてほしいと思います。
不明3	13	56	緊急に必要な対策以外には必要ない。公共事業は縮小すべきであり、災害が発生した際に受ける被害を少なくすることに重点をおく方が効率的である。災害情報の伝達と早期の避難、崖や河川等災害の危険性が高い場所での建築規制を強化する。河川の破堤を完全に防ぐことは出来ないので、破堤や溢水を前提にして被害を少なくする対策を考えるべきである。無限の安全性を求めて河川整備や防災工事を行うことは経済的に不可能である。
不明4	13	56	前回の時は越してきたばかりだったので、あまり緊迫感はありませんでしたが、靱山峠の土砂崩れで通行できなくなった時には、土砂崩れが身近にあったことに驚きました。ゲリラ豪雨などという言葉も使われる回数が増えている今、改めて災害について考えさせられました。
不明5	13	56	私の住まいは、洪水のことよりも山崩れの方が心配の種です。桐生は、川も大事だと思いますが、川内、梅田、堤、宮本、宮前、横山、菱、境野、広沢と山間地も多く、治山も重点においていただけたらと思います。昔から治山治水と山から先に来ています。ぜひとも、治水対策も然ることながら、治山も研究課題に入れて欲しいと思います。桐生市は新川堀に蓋をしてしまいましたが、いざと言う時、大丈夫なのでしょうか？
不明6	13	56	大きな川（渡良瀬川、桐生川）の堤防はもっと高くしてもらいたい。
不明7	13	57	大きな河川の氾濫よりも大雨になると近くの小さな水路がいつも氾濫してしまうところがあります。そちらのほうが何とかしてもらいたいものいつも思っております。
不明8	13	57	広沢山の採掘により沢水の鉄砲水の災害が気になります。大雨の時、国道50号まで土砂が多く流れ出たことがあります。
不明9	13	57	整備対策が行なわれていないと思う。インフラの遅れ、関心の無さ、愛着の無さが感じられる。
780	13	57	大雨になった場合、渡良瀬川で氾濫する前に側溝や用水路から水があふれ、それが道路に流れて低い所に集まり、床下浸水になっていくと思います。側溝や用水路からあふれた時に警報が出す必要があると思います。その時点で車を走らせることも難しいと思います。あとどれ位雨が降るのか、そうすると渡良瀬川、桐生川が氾濫するのかわという情報が必要です。河川整備の前に側溝、用水路（大きくふたをして、危険の無いよう）また、大雨になった時の降った雨水を引く池などが整備必要だと思うのです。
781	13	58	境野と菱町の間桐生川は水位が高く見えます。少し雨が降ったらあふれそうに感じますが、どうなのでしょう。渡良瀬川にはあまり不安を感じないので、今後は桐生川の防災を考えてもらいたいような気がします。
782	13	58	私の知る限り、洪水避難地図を配布したのみ。定期的な（繰り返し）情報配布をもう少し行い、常に意識を持たせる事は近い将来、災害が発生する、という認識を持たせる為に必要な行政施策と思う。
783	13	58	私は、これで防災対策は大丈夫ということは間違ってもないと思う。又、自然に対して決して勝てないと思う。渡良瀬川の流れを見ても、流れを変えても又すぐ水があふれば元の通りの流れに、昔のように大水は出ないと思うが、災害は忘れた頃にやってくると思います。何もしないよりは防災対策をしておいた方がいいと思う。
784	13	58	世界的に、温暖化なので、いつ大洪水が起きてもふしぎではないです。桐生市だけが、大丈夫という事は、いいきれないと思います。対策しても対策しても、安全と言う事は、有りえないと思います。市民一人一人が、水害対策を、頭の中に入れて、日々注

番号	区	年齢	自由回答
			意し、万全な対策が、必要だと思います。
785	13	58	大変よい事ですね。ただ昭和橋から境野町方面の堤防が決壊されると思う。(大雨の時に)
786	13	59	渡良瀬堤防際に、自宅があるので水害の危険を意識しています。現在行われている堤防の補強工事は大変心強いです。また、災害時に限らず高齢者のサポート造りを急ぐべきと考えます。活動の成果を期待申し上げます。
787	13	59	桐生市の河川整備や防災対策、治水対策の状況を年度ごとに明確にして別紙で1年に1回世帯ごとに配布できるようにしてください。
788	13	59	特になしであるが桐生市役所のホームページに随時洪水や災害及び河川整備、防災について目立つ様に表示することを望む。
789	13	59	2月16日夕方6時30分ごろ、ニュース速報が入ってきました。イタリアで山崩れ(地すべり)の放送を見てしまった。怖かったです。〇とももなりえんと思った。渡良瀬川や桐生川の水害の心配より、もっと身近に怖いと思った。前が山で市営住宅がありまして一段下がって、家で毎日山を家の中から見えています。このような地すべりが来たら怖い。
790	13	60	渡良瀬川が氾濫しないように願ってます。(川に近いので)御苦労様です。
791	13	60	洪水ハザードマップは市役所や公民館でいただけるのでしょうか?桐生広報などでお知らせ願いたい。
792	13	60	このところ、各国で予想もしていない場所で集中豪雨が発生しているの、他人事と思えません。大変でしょうが、市民のために対策サポートよろしく願いいたします。
793	13	60	問1で答えた件ですが、7の全く興味が無いと答えたことに対してですが、テレビの報道があまりにも大袈裟で、過激過ぎるのでとても必要な情報だけが知りたいです。桐生市の場合は水害だけでなく地震などの時もそうですが、テレビの報道は大袈裟で、過激過ぎると思います。桐生は災害に対して安全地帯だと思うので人ごとのなところがあるので、その辺が怖い。台風の時も同じで、特別に報道しなくてもいいような事までテレビで報道することです。強風の中、飛びそうになる中に立って今の状況を放送して、まだそうでない地域に不安を与えるような放送、絶対必要でないと思いました。必要だけの情報をよろしくです。そのためには協力します。
794	13	60	上流にダムがあり、予測以上の雨にはなす術が無いと思います。川の内部の公園も結構ですが、樹木を切ってしまうので、鳥が無くなってしまふ。公園の利用者はゴミばかり置いていきます。風除けと日陰のため樹木を増やしてほしい。切らないで。
795	13	61	河川整備についてはおおむね良好と思われる。防災については自主防災組織の更なる普及を望む。誰でも参加しやすい、防災組織、たとえば一人の人が長い間地域の役員等をしており、なかなか組織に入りにくい。
796	13	61	防災訓練を各地域で毎年1回くらい実施したらいいかなと思います。
797	13	61	個人としては、防災については頭の隅にいつも有りますが、住民を守る事が行政の使命だと思います。真面目に本気で防災対策を行って欲しいです。私は高台に住んでいますが、兄弟が過去に水害のあった場所なので、水害に対してはとても心配です。
798	13	61	災害対策の説明会をして欲しい。住んでいる場所によって水害に対する対応が違ってくる。(地形によって)それを一律のアンケートでまとめられるのですか。
799	13	61	桐生市が、どれくらいの防災対策をやっているかよくわからないので、もっと一般市民にわかりやすくいろいろな方法で伝達してもらいたい。
800	13	62	集計大変でしょうけど、桐生市のために頑張ってください。
801	13	62	今、渡良瀬川の流れの方向をまっすぐにしたり、堤防に負担をかけないような工事をしていますが、早く完成させて欲しいと思います。気象の条件が、近年、大分変化してきている。洪水や何かが起こるか分かりません。防災対策に国の予算を早めに多く当てて欲しいです。備えあれば憂い無の世の中にして欲しいです。
802	13	62	桐生市における自然災害 山に雨が降れば下流に流れる。長いこと災害はありませんが、人間の力で阻止できてるのではありません。大雨が降っていないだけです。過去100年の平均を上回る事はないでしょうか?河川整備は水質整備でもあります。これでよいは無いです。
803	13	62	温暖化による降雨が心配です。早い情報が市民には必要と考えます。
804	13	62	間ノ島の堤防を修理で下していますが、堤防をあんなに下して大丈夫なのか?
805	13	62	梅田湖ダム、草木ダム等、現在の実質的な保水能力がどの程度あるのかわからない。川幅は十分にあるように思われるが堤防の強度は様々であろう。堤防の強度検査は必要のように思われる。災害に遭われた人々は皆一様に「過去にこのようなことは無かった」とか「想定していなかった」と言う。自然の持つ威力の大きさは計り知れない。

番号	区	年齢	自由回答
			災害を起こさないにしたことはないが、それよりも起こりうることを前提に、起こったときの妨害をいかに最少に抑えられるかを、自然環境保護を考えながら工夫研究していくべきであろう。
806	13	62	予算厳しい中、必要な箇所へは投資すべき。
807	13	62	道路ばかり作って災害の事を考えて一番に考えて下さい。桐生市の為に思っ取りくんで下さい。
808	13	62	避難場所、道路の確保も大切ですが、生活道路の整備が充分でない。緊急時に充分機能不足となる地区があるとの視点での検討をお願いします。
809	13	62	桐生市の河川整備と名所を一つ作りたい。錦桜橋広沢側より新田用水取水口の近くまで堤防が二重になり、途中までは雑草が生えているだけ。並木の散歩道、遊び場としても近所の子供が利用できる。今は、土手と土手に挟まれて死角になり、人の姿は全く見えない。土を盛り上げれば、スーパー堤防にもなります。町内の住民と協力し、苗木1本オーナーを募り、しだれ柳やしだれ桜、檜の木等を植樹し、地域の河川に対して防災意識の関心が増してくると思います。また、盛り土は建設業者の良質の残土を使い、処分所（良質残土）としても使え、年数をかければ盛り土は0円で出来る。（管理は建設組合の責任で）また、河原のアカシアの立木や葛などの雑草は野焼きし、子供の魚釣りは無料にし（両毛魚業に補助金は払わない）河原で遊んでマナーを養う事も大事だと思います。
810	13	62	桐生市の防災に対する考え方や準備は全国の最位レベルにあります。もっともっと意識を持って準備をしていただきたい。何をやるにしても、我々の税金を使っているわけですから、無駄なく速やかに結論を出して速やかに対応し、目に見えるようにしていただきたい。やった結果があなた方の自己満足にならないよう、よろしく願います。
811	13	62	自分の身に災害の経験が無いので、他人事のように。アンケートを記入しつつ、自分が川の近くに住んでいたのだ、と改めて思いました。片田先生には桐生を守って頂けるよう、努力してほしいです。小さな河川の泥上げを行うと水の流れが良くなり、災害も防げるのではないですか。
812	13	62	災害については、常に行政からの発信を続けて住民の意識を「忘れない」方向にするべき。
813	13	63	地元の新田用水路があと10cmぐらいで氾濫しそうになったことがあります。広沢町3～6丁目の山水が新田用水路（広沢町5丁目～太田市吉沢町）に入ります。途中で排水路をつくれませんか？
814	13	63	基本的に桐生には何も来ないと思っている。現在、高台の平地に住んでいるので、水もがけ崩れも無いと思っている。桐生は住みやすいところだ。
815	13	63	一人暮らしですので大変不安、心配です。行政の対応に期待しています。そして、一人暮らしの人、高齢者一人で動けない人等のきめ細かい所を。
816	13	63	昭和30年前後のころだったのでしょうか。私が子供のころ、よく台風で渡良瀬川の堤防が今の松原橋の付近で破壊して、現国道50号線と一本木の信号あたりは一面水浸しとなったのを覚えています。そのころは、父が堤防を守りに、夜と言わず、風雨をいわず作業に出かけていたのを覚えています。今は立派な堤防が出来て、加えて足尾銅山の山も緑が復活し、安全な町になったなと思います。しかし、その安全性向上によってか、過去に水浸しになった地区に、たくさんの住居が何事もなかった様に林立している姿に、防災の点検予知の重要性を思います。本会のご成功を祈ります。
817	13	63	現在、渡良瀬川の堤防を治水工事をしています。増水しても崩れない堤防にしてもらえことは心強い事です。現在の地域の引っ越してきてから、地域の避難場所など教えてもらっていません。行政が広報等で周知してくれることを望みます。
818	13	64	このようなアンケート歓迎いたします。カスリン台風の水害以来、災害らしい災害に遭わず、大変に良い事ですが、かなり安全ボケをしております。防災対策には、ハード面とソフト面があると考えます。経済的にも厳しい環境下では、ハード面の防災対策は…。今回は重点的にソフト面の対策にサポートをお願いしたいと思えます。桐生市全体での対策答申も必要ですが、出来れば自治会単位の小地域のサポートを希望します。危機意識（管理）の向上と自治会単位程度の防災管理、組織の向上が最優先ではと考えます。危機管理が継続できる活動方法等をサポートいただければ幸いです。
819	13	64	桐生市民のために努力していただきありがとうございます。今後ともよろしく願い致します。
820	13	64	特に日本人はディフェンスに弱い。流木が特に心配です。昭和22年9月14日のキャサリンで約700人が死亡しております。当時2歳の私も覚えています。先日サウジアラビアで143名が水死し、世界中見ても水の問題ばかりです。

番号	区	年齢	自由回答
821	13	65	設問が長すぎて、一般人には少し無理の内容であった。
822	13	65	最近、だいが河川は整備されてきているように思われます。堤防は水流がカーブしている箇所を重点に整備が必要だと思います。また、豪雨により堤防は決壊せずとも用水路の氾濫による浸水が多く見られますので、こちらの方の十分な点検、整備をお願いしたいと思っております。
823	13	66	住宅が、渡良瀬川に近いので心配です。治水整備をとります。
824	13	66	充分であると思います。それよりも無人の市営住宅（木造）の整理を早くしてください。火災や不審者の侵入等怖くてなりません。あと側溝の埋め立てをお願いします。
825	13	66	昭和57年に大雨が降ったとき、まわりの状況がまるで分らず、主人と子供で近所を見に行き、水が増えたなと思い家に着いたら、すぐ水が押し寄せて、あっという間に床下まで水が入りました。地面が低く、水が入るのに低くなっていたのであっという間に入り、物を上に上げる余裕も無く、なす術がなかったです。本当に大雨が降り、行政が動きを知らせるのは困難かとも思います。また、我が家から広沢中までは遠く、何をどうするか分からない人のほうが多いのではないかと思います。大きな災害をなくすのは河川整備を行政がしっかりして欲しいですが、個々に雨が降れば心配する人は沢山いると思います。桐生の行政にしっかり見つめてもらい、災害のない桐生にして欲しいと思います。
826	13	66	私の住んでいるところの近くに渡良瀬川の頭首工があります。既に10年くらい経ちますが、大雨の後、水の取り入れ口の整備箇所（人工的に建材で固められた広範囲の所）が大変壊れた状態を見、これには「ぞっ！」とした事が思い起こされます。堤防や堰など、また、上流のダム本体これらは人間の手によって造成されたものです。自然の前にはです。人間の能力や予測による計算力等は過信できません。以上の事柄等のために学者の皆様がこのようなアンケートを行なって下さっていると思います。とにかくこれで万全という事はないという事が私の結論です。アンケートの内容とこの意見は随分とかけ離れているなあとお思いでしょうか…。
827	13	66	桐生市は草木、梅田にダムが有り、現状に於いては治水面では安全で有ると思う。むしろ山が近い為、山崩れ、崖崩れの面で心配である。
828	13	66	水害というと、渡良瀬川、桐生川の堤防やダムが中心に考えられるが、市内の山林の保全状況がよく分からないので、今まで経験したことのないような大規模な洪水が発生する状態で、現在私が住んでいる地域で起こる水害（浸水など）が想像できないと思いました。
829	13	67	行政にて火事、地震、かみなり、水害等含み、防災講演日決定し（6月頃、地域別に）
830	13	67	広沢町6丁目に太田頭首工の所に大雨の時、川の流れが石がきにぶつかり、堤防が崩れたのを見ました。夜通しダンプカーで土を入れたり流水をかえたり大変でした。
831	13	67	事前に説明会を開いて欲しい。
832	13	67	夏の激しい夕立の時、山より水が側溝を溢れる。側溝整備も改修の時期をむかえていると思う。
833	13	67	桐生市は二本の川に挟まれていて、いつ大災害が発生するかわからない。過去にも幾度も洪水の被害を受けている。災害を少なくするには、普段から危険箇所の把握、家族はどこへ避難するか家族全員が知っていること、知らせておくこと。市が懸命にPRしているにもかかわらず、市民は意外と無関心な人が多いと感じる。子供にもわかる様な避難の仕方、避難場所を知らしめる事が肝要と思う。ハザードマップ等も作り直したり、避難先へのはっきりとした避難図等を整備する必要があると思います。被害を最小限に止めるには、日頃からこうしたことを知っておくことが重要なことのひとつだと思います。
834	13	67	草木ダムで出来てからは大水は出ると思うが、川底の砂や木をとりのぞいて川底をきれいにし、流木などが引っ掛からないようにしておいた方がよい。
835	13	67	渡良瀬川の整備は良いと思う。（防災対策、水害対策）
836	13	67	渡良瀬川の河川整備をしていただいているようですが、これ委譲する必要があるのでしょうか？川原の砂がなくなり、石ころばかりで河鵜が増えた原因かもしれませんが、魚が殆どいなくなったそうです。我が家としては、山の近くに住んでいるので山からの鉄砲水や下水道のマンホールからの逆流で水害になるおそれがあります。それが心配です。
837	13	68	水は心配ないと思いますが、渡良瀬川のそばの人たちは台風の時期は心配だと思えますが、今は上流に上流にダムが出来相当量にも大丈夫だと思います。私が10代の時期、堤防両側水いっぱい流れた時期が何度もあり、あの水の凄さを思い出すと今でもぞっとします。河川整備はよろしく願います。

番号	区	年齢	自由回答
838	13	68	余りに体験がない為、無知であった事に気付く。常にいつ来るか分からない事実にもっと勉強しておくべきと思う。
839	13	68	十分だとは思いませんが、大分良くなってきたと思います。広沢からの交通に関して、昭和橋も古くなり、新しく安全な橋を作って欲しいです。(町からの避難する人も多いと思います) 災害に関しては車を使用することがまず、誰しも考えることです。将来を見据えて桐生市が住む町として高まっていくよう希望します。スタッフの皆様、片田先生、桐生市の町のことでお力を出していただき有難うございます。
840	13	68	家の前の川が、以前川のヘリすれすれに流れた事があるので心配です。
841	13	68	現在私の住んでいる場所は河川から離れていて、川の氾濫にはあまり関心を持っていないので、このようなアンケートに当てはまらないことが多く、当然、大雨が降れば山間部や山際に住んでいる人も桐生では多いと思うので、そうした災害も含めたアンケートの作成も考えて欲しいと思います。
842	13	69	毎日河川堤防を利用散歩させていただいています。よく整備されており、感謝しています。有難うございます。
843	13	69	水害(天災)が少ない地域であると思います。他の地域で、災害が起きたニュースを聞いたたびに、安堵しています。でも、その心すき間にいつか大きな災害があるのではと案じています。何も無い時こそ犠牲者ゼロを目指して、住民が真剣に日々取り組まなくてはと思っていますが、行動を起こす手段がわからず、変わらず生活をしています。協力できることがありましたら教えてください。
844	13	69	避難場所の立地場所については疑問に思うところもある。高齢者は、市の指定場所までいけない人も中にはある。近所の民間とも話し合っ、適切な場所を指定するのも方法かと思う。一時的な避難場所としては。
845	13	69	広沢6丁目にて生活している老人ですが、広沢山の採掘が長年行われているので、終わった後に何ができるのかとても心配です。
846	13	70	私もカスリン台風を目の当たりに見、目に今でも焼きついて思い出すたびに身が細る思いです。それで大雨が降ると渡良瀬川が氾濫することは無いとは思いますが、河川敷の工事には非常に心配です。桐生市民が安心して住める生活保障がある程度の桐生に近づけて欲しいです。
847	13	70	よその町の堤防などを見ると、よくサクラの木などが植えてあってキレイだと思うが、桐生市の場合、何も植えてないのだがどうしてでしょうか？
848	13	70	広沢6丁目渡良瀬と境野6丁目付近の堤防が切れている。なぜか。氾濫の原因になるのでは。カスリン台風は、小学1、2年の時、経験している。境野1丁目桐生川の堤防の上を電車が走っているが、堤防の下側奥の方は、ぐずぐずになっている所があるのではないかと？広沢町の茶臼山は昔崩れた。今も土石流が心配だ。検討してほしい。
849	13	70	渡良瀬川、桐生川など大河の水害にふれていますが、それらの河川に流れ込む、支流の小川や道路にあふれる水害も大きいとも言える。小河川には泥や、石、流木、ゴミ等が山と堆積している所がある。大雨の時にはいっせいに溢れ、危険である。小河川、水路の泥さらいを、行政が責任を持って調査、改修して欲しい。
850	13	71	河川整備とは関係ないかも知れませんが下記に付いて質問させていただきます。河川内公園等の造成に付いて費用対効果(利用状況)等調査しているのですか。
851	13	72	松原河川敷の倒木を片付けた方が良くと思います。洪水時に木が流れると橋の下で詰まる。
852	13	72	土手のそばに住んでいるので気にはしています。高齢なので避難が難しいので心配は有ります。
853	13	72	私達は耳が不自由なので、警報や放送を流しても全く聞こえません。それから、避難勧告されてもどこへ行けばいいかも分からないし、そこへ行ったとしても食事や毛布を配付しますよと言われても、全く聞こえないからどうすればよいかも分からず、不安になることが大きいと思います。気付くのに間に合わず、手遅れで流されてしまうのではないかと思います。
854	13	72	①沢と沢の間の土地に住んでいる。②集中豪雨で沢の氾らんを心配している。③又、地震の対策はしていない。④地震の可能性と対策を知りたい。
855	13	72	地球温暖化より起きている集中豪雨、市民一人ひとりが豪雨の恐さを認識する必要があります。
856	13	72	側溝の土砂の堆積が多々見受けられる。豪雨の時に、機能しないのでは？
857	13	72	私の家は低いところに建っているのですが、雨が降った日は心配になります。川の所にいますが、今は川の水は流さないように市の方がしてくれていますが、周りの家の雨が、高いところから低いところに流れるのが怖い。行き止まりの家は水が溜まる恐れがあると思います。私の家は、洪水になったときには水が溜まると思います。

番号	区	年齢	自由回答
			だから下には物を置かないようにしています。
858	13	72	桐生川が増水しますと、桐生川の水が畑に逆流して沼になって野菜はめちゃくちゃになり、大雨がない頃はイノシシによりめちゃくちゃになり、市に相談しても何の対策もしてくれません。市に税金を納めるのも嫌になります。
859	13	72	広小の上の高いところなので、水害の恐れはないと思う。けれど強風や地震などが心配ですね。この先、どんなことがあるか分かりませんが、その時はよろしく願います。
860	13	73	今昭和橋付近の土手の工事をしています。今までは余裕があるとあると思っていましたが川に近いですから危険と隣り合わせだと思うのです。ぜひ誰にもわかりやすい方法でお知らせくださいますよう、願います。
861	13	74	自分が住んでいる所は、渡良瀬川氾濫により、山沢の氾濫が怖いです。昭和22年には山沢の氾濫で床上浸水をしました。その後、山沢にダム等が出来ましたので、昭和22年の頃の様なことはありませんが、山沢の沿岸の住民で30年間位、山沢の掃除を年1回行っていきます。皆、高齢になりましたので、昨年からは行政の願っています。住民からの要請がなくても、行政は進んで危険な所を見つけて、住民が安心して住める所にしてもらえる努力をしてもらいたいと思います。
862	13	75	問1、興味があつてはいけません。関心があるが本当でしょう。
863	13	75	昭和45年ごろ建てた家なので、地震対策とか風の対策に心配があります。地震については、屋根が瓦なので重いのですが、その割合に支えている柱が細いと思います。また、台風などの時、東側が田んぼです。東よりの風に屋根瓦が飛ばされないかと案じています。
864	13	76	松原橋した東側の立ち木をなぜ切ったのか、原則的に立ち木は切らずに景観を維持して欲しい。土手の工事を長くしているが、看板には（水を浸みにくくするため）と有ったが、具体的には説明（図示）がないので、何をどうしているのか分からない。無駄な経費、または年末の予算消化事業に見える。
865	13	76	私の家は、広沢公民館と渡良瀬川の堤防の間にあり、大雨で増水した時には、場合によっては2階から濁流や流木を見ることが出来るほど際どい感じがしたことがあります。地区の防災対策の話し合い等の場合も、渡良瀬川から有る程度離れた所に住んでいる方々は、全くとは言いませんが、ほとんど危機意識を持っていないような気がしました。市の高齢者大学で、片田先生の防災に関するお話を伺い、渡良瀬川の堤防の状況が不安一杯である事を知りました。最近、堤防を強化する為の工事が始まり、先生の防災行政の推進への貢献に感謝しております。行政もさることながら、地域住民の危機意識を高める必要があると感じております。
866	13	不明	去る昭和22年の台風の時、私は前橋に住んでおりました。その頃、私は女学生でした。利根川の氾濫で近くの佐久間川があふれ、床上浸水し、家具も畳も浸水のため、翌日片付けるのに大変でした。その日の午前中、警報は出たそうですが、戦災でラジオも失い、知らずに学校へ行き休校を知った帰りには、道路に水があふれていて夕方には災害となりました。気がついた時は、腰までの水で、近くの群大教育学部の学生寮（記念館）に学生さんに、ロープを投げて頂き助けられました。その頃の学生さんは、御自分たちの机やイスを燃やして衣服を乾かしてくださいました。忘れる事はできません。これからも桐生市の防災対策につき、ハツ場ダムは必要と思います。ぜひお力添えをお願いいたします。
867	13	不明	いざ災害が発生してからは間に合わないことだと思いますので、完全とは申しませんが、危ないところのない様、市にお願い致します。危機管理はもちろん自分自身でも、しっかりやろうと思っていますが、桐生市役所が中心になって市民を守って頂きたいと思えます。
868	13	不明	三度の洪水を高校生の時経験した。災害は自然現象が異常な状態になってしまうから起こるのです。これからは地球温暖化の為、必ず10年位の内、起こるでしょう。災害が起ってしまったら、被害を何%でも低くする事は人間の力で出来ると思います。経験から、河川の堤防の決壊する所は、橋の上下の堤防が切れる、又農業用水路の取込口の上、下の箇所がやられ、大事な河川の大増水のときの水の流れが、どこの箇所に強くぶつかって流れているか、科学的に研究すれば決壊場所など高い確率で解るのではないかと。草木ダムの役割は非常に大きいです。作った人は偉いと思います。これこそ、生きたお金の使い方です。広沢町6丁目加茂神社の裏の山を何千坪も造成地が出来たようですが、見てないのでわからない。そこに降った雨水は、どこに行くのか？調査をお願いいたします。人災を防げるかも。
869	13	78	近年、私の家の前の道路（122号）が高くなり、排水が悪く床上浸水するようになりました。（集中豪雨の時など）地域全体の問題ですが、困っております。

番号	区	年齢	自由回答
870	13	78	堤防の補強工事を行っていない中、いざとなったら果たして簡単に決壊してしまうのではないかと不安が大きい。補強工事を行わなくて大丈夫なのだろうか。桐生市はとにかく高齢者が多い。高齢者がもう一度避難場所を周知できるようにしたほうが良いのではないだろうか。また、避難方法についても高齢者には不安が大きいのではないだろうか。自分もその中の一人である。錦桜橋から桐生大橋方面にかけて堤防の上が車通行しているのも、堤防に負担をかけていないのだろうか。懸念するところである。
871	13	79	堤防も河川もよく整備されているお陰で水害はないと思いますが、カスリーン台風のような、あるいはそれ以上の台風がきた場合はどうなるかわかりません。でも心の準備は大切に思います。
872	13	80	避難場所は明確に表示すべきだ。
873	13	80	年寄りに優しい、住みやすい町にして下さい。
874	13	81	川に程遠いのであまり感じませんではいけないと思います。
875	13	82	松原橋の近所に住んでいます。川の近くで、堤防の周辺を毎日散歩しておりますが、最近工事等のため、出入り禁止や、縄が張ってあったりで、かなり長い間、休んでいる期間の方が長く、遅々として進んでいない感があります。
876	13	83	昭和22年、カスリーン台風時に床上浸水で大変でした。平成18年に、ここに越して来ましたが、家の前に広沢川が流れ、大雨が降る度に水量が心配で川の様子を見に行きます。川の半分くらいが湿地帯になっておりますので、川幅が狭くなっています。堤防の位置も向こう岸よりこちら側の方が低くなっています。
8 不明	13	85	私は、カスリーン台風を経験しています。新川沿いに住んでいました。渡良瀬赤岩の決壊で道路は川となり、家は流れてくるし、流されて亡くなった人達、木につかまっていたり池のふちにしがみついていた人、縁の下で亡くなっていた人など。私の家は床上二尺の浸水でしたが、水の引いた後が大変でした。床下は泥水（ヘドロ）、勤めていた会社は休業して、皆さんが手伝いに来てくれました。今は水に懲り山里に住んでいますが、山は激しい雨が続き、山が崩れやしないかと心配です。当地区の渡良瀬川は、水の流れを変える工事をしているようなので、いろいろ研究してくれているのだと思っております。
878	13	87	独居老人ゆえ、記入に悩みました。変なところがありましたらおゆるし下さい。
879	13	不明	できる限りの自然を守るような美しい河川のあり方を進めてほしい。防災対策は、助け合いと備ちくをもっと知らしめ、ご近所の方々や訓練を通してつながりを深めていきたい。昔からの川や町並みや山などの美しさを、どのくらい守れるかに重点を置いて、進めてほしい。
880	13	不明	昭和20年(21)ごろの渡良瀬川氾濫を市民全体に情報を知らせて下さい。上流ダムの放水があれば桐生市は水の氾濫が予測されます。
881	13	不明	降水量が多かったり地震があった場合、山崩れが心配です。私は本町6丁目生まれ育ったのでカスリーン台風に遭遇したのは6才頃です。両親、兄2人、私と5人は浄運寺の塀を乗り越えて雨の中本堂に駆け込みました。多くの方が来ており、ごった返してました。夜、住職の方がローソクを持って本堂に見回りに来た時、町の方から助けてくれと何度も聞こえました。子供心に恐怖を覚えております。何十体の死人を見て、今も大洪水の事は忘れません。先生、ダム、堤防は必要なんです。洪水の恐ろしさを知らない人が自然が壊れるなんて綺麗ごとと言っている場合ではないのです。ぜひ頑張って。カスリーン台風の二の舞になってもらいたくありません。(洪水の後は大変です)
882	13	不明	現在発行されている防災対策パンフレット等、頒布してください。
883	13	不明	現在2月9日、錦桜橋下流の広沢町側の堤防上の工事を進行中の様ですが、雨水浸透を防止する工事の様ですが、具体的にどの様な工事方法で進めているのか、また、完成は何時頃になるのか知りたいと思う。下の道路が幅が狭いので、自転車の人達が困難している様なので少しでも早い完成を望んでいます。
884	15	24	工事などで災害が起きたときの土などを確保しているのを見たりしました。けど、川の整備なども一緒にしてほしい。
885	15	26	引越してきたばかりで何も分からないのが現状です。住民票を移したときに何の説明も資料も無かったのでとても心配になりました。以前住んでいた太田市では防災マップを転入届を出す時に手渡されました。
886	15	27	例え外れたとしても、早め早めに刑法や避難勧告を発表して欲しいです。人騒がせとか絶対に思わないから早めにお願ひします。隣の家の方が「家が低い土地にあるので大雨が心配だが、役場で土嚢を頂いた」と言っておりました。土嚢の配布はとても助かりますね。高齢者や女性は土嚢を用意するのはなかなか困難ですからね。
887	15	32	無駄な公共工事はいりません。市と市民が避難などの災害時の対策意識を共有して、

番号	区	年齢	自由回答
			頭の中でシミュレーションしておくことは大切だと思う。渡良瀬川の景観を良くして欲しい。川への意識も向上すると思う。中洲の植物の荒れ、外来植物、散歩コースの荒れ（雑草伸び放題）などを改善した方がよい。
888	15	33	私の家は、高台にあり浸水の被害を受ける可能性は低いと考えています。しかし、盛土をした上に家を建てているので、長時間大雨が降ったことによる土砂崩れ→家屋倒壊のほうを重視しています。防災に対し完全な備えは、行政・住民どちらも行えないと思いますが、緊急時の情報展開のネットワークの構築などは確実に進めてほしいと願っています。今後ともよろしくお願い致します。
889	15	34	群馬大学の先生方や学生たちにはかなり期待しています。沢山のアンケート結果を元に桐生市や周辺地域を守る術を見出してください。政治家やお役人の方には、正直あまり期待していません。有益な税金の使い方を群馬の先生方に考えて頂きたい。汚い文面、及び文筆で申し訳ございません。頑張ってください！
890	15	35	私は桐生に来る前、子供の頃、洪水を経験しています。（浸水はしていないが）桐生の方は、桐生は絶対に自然災害は起こらないと思っているようで、TVで災害を目にすると、口々に「桐生は大丈夫」といいます。その意識を変えなければ、行政が何をしてくれても効果はないと思います。
891	15	38	豪雨時は、多くの道路が冠水し、車の交通等、不便を感じる。道を歩いていてもこの辺りは排水溝がない。あっても機能していないものが多いと感じるので、もしもの時は怖いと感じる。そういう整備も必要だと思います。
892	15	38	母子家庭で、子供2人を育てています。少ない収入の中から引かれる税金を有意義に使ってほしいです。
893	15	39	他見から嫁ついで来たので、正直、あまり関心がありません。ただ桐生は、橋が多いなあと感じてましたが、イコール、川が多い、生活に密着しているという事でしょうか？
894	15	40	今住んでいるアパートは、高台とまではいわないが、渡良瀬川が氾濫しても浸水などの心配は全くない場所なので、個人的には地震災害のほうに重点を置いてほしい。
895	15	40	関心もって見直すきっかけになりました。
896	15	41	桐生大橋から赤岩橋の間の堤防を是非つくってほしい！！
897	15	42	桐生市が実施している河川整備事業において、誰が検討し、いつ決定予算など明確に知らされているのだろうか。
898	15	42	大雨による水災害があるのならば、桐生は山が多く土砂災害については、どのようになっているのですか。雨が多くても河川整備は進んでいるが、山については？
899	15	42	提出方法が分かりにくかったです。この用紙が「アンケート票」で良かったのだと思いました？マークシートがあるのかな？とも思ってしまいました。
900	15	42	家屋が浸水した時に、すぐ近くに、安全なモノ、場所があるといい。とりあえず、食べ物もなくともいいと思う。命が助かる方が優先だと思うし、歩いて2、3分程のところになんかものがあったら、避難するにしても、気楽に出来るので良いのではないのでしょうか。
901	15	43	桐生川の境野6丁目付近が特に危険なように感じます。以前に一時期住んでいた時がありました。長雨が降るととても不安でした。
902	15	45	災害があったときに、住んでいる地域にどんなリスクがあるか教育して欲しい。
903	15	45	河川堤防の点検、及び強化について、積極的に取り組むべきだと思う。
904	15	45	今のところ、大丈夫な場所に住んでいると思います。でも、もし避難をしなければならぬ場合、小学校に行こうと思いますが。教室なのか、体育館なのか…。どこに行けばいいのかわかりません。
905	15	46	桐生川や渡良瀬川について、河川整備を十分進めているようだが、梅田、川内、黒保根地区がどうなっているかわからない。
906	15	46	自分のところは大丈夫という意識が強い。桐生は大きな災害に遭ったという記憶がなく、水害も遠い過去でその当時の様子を知っている人が少なくなり、語り伝えるという難しさがある様だ。地震にしても同じで、「このあたりは地盤が固い」という定説から備えていない住民が多いのではないかと。阪神淡路の普段あまり大きな地震がない所で起きている。「ここ桐生」もいつ起きるかわからないが、今は桐生川、渡良瀬川の水害対策が先だと思う。
907	15	47	調査ご苦労様です。自宅が東武線の西側の高台にあるため河川氾濫の水害については余り考えた事はありませんでした。短時間に降る強い雨のときに道路を流れる雨水対策に家の盛り土をもう少し高くしておけばよかったと思う程度です。皆様の研究が市民の安全に生かされることをお祈りします。

番号	区	年齢	自由回答
908	15	48	市内には、側溝や用水路など、降雨時に雨水が逆流して溢れ出し道路に浸水する所がたくさんあります。作りっぱなしで後のメンテナンスは住民任せ、労力を用いても十分な整備がされず、現在に至っていると思います。浸水時の避難や避難場所の安全確保には、浸水した水をいかに早く引かせるかに懸かっていると思います。下水を側溝任せにするならば、個々の家庭は高齢や共働きで休日に協力するのはそろそろ限界ですので、行政対応でお願いしたいと思う一方で、今後の気象、天災による被害を100%防ぐ行政対応にも無理があると考えています。起きてしまった災害により早く対応できるよう、官民での組織作りに期待しています。
909	15	49	正直ピンとこないのが現状です。
910	15	50	地盤の低い場所の地域は心配です。
911	15	50	コンクリートによる農業用水のような小川の整備は良いように見えて、深くなった分、もしも小さな子が側溝に落ちたとしたら、かえって危険になったように思えます。また、水の流れも急になりました。(夕立の時はこわいと思う時もあります。フタのされた所に流れ込むと助けようがない) 小川でいた時の方が、のどかで悪臭も少なかったように思います。また、公園が河川の周辺にあります。公園緑地課は自然の木を切るばかりで、緑地の役割を考えているようには思われません。河川周辺に関わる色々な役所の課が一同に話し合い、より有効な防災対策を検討し、住民も地域一丸となり、また個々の責任を自覚し、防災意識を高め、自分達の力である程度の行動を起こす事が出来る事が大切だと思いました。
912	15	50	赤岩橋周辺に堤防が全くない。旧市街地に水が行かないように、堤防や相生2丁目、1丁目に水を逃がすためにこの辺りの人々を犠牲にしても良いと考えているのでは? 台風時など大雨の時、市民広場ギリギリまで増水する広場の端に1軒家がありますが…。また、我が家では大型犬と暮らしている避難場所に指定されているところでは受け入れてもらえないと思う。防災計画の中に動物が管理(衛生)および飼料の需給計画に関する事項を付加して欲しいです。仮定だけでなく、桐生市には動物園もあることから他市に先んじて、しっかりとした防災マニュアルが望ましい。
913	15	51	防災対策は個人の意識がとて重要だと思う。しかし、行政がしっかりとしていれば助かる命も有るだろうから、日頃の整備を手際よく優先順位を良く考えて専門家の指導の下で進めていって欲しいです。川が氾濫しないまでも、日常の強い雨で人や車が通りづらい道は沢山あります。おそらくいざという時に危険な箇所になり易い所でしょうから、行政で調べて直しておくべきだと思います。
914	15	51	橋が心配です。
915	15	52	洪水にせよ地震にせよ、対策を行なった以上の規模のものが来てしまえば被害を皆無にすることはできない。自然に対して人間がどの様に立ち向かって、これを打ち負かすことは不可能と思う。従って、日頃よりできる限り危険が少ない場所と思われる所に住む様、心がけることが、最も効果的な対策であると思う。堤防を高く積み上げるよりは、考えられる危険地域からの移住等を考えて、まちを作り直す方が、本当に被害を減らそうとするなら効果があるだろう。私も以前は堤町に住んでいた。ここは、ハザードマップでは土石流の危険がある沢となっていた。現住所は、渡良瀬川の水位から考えて、関東南部が全滅する様な河道が変わる様な洪水が来なければ、洪水にはならないのではと考えている。
916	15	53	出来るだけ協力しようと思っています。助け合って頑張りましょう。
917	15	53	子供の頃に比べて、渡良瀬川の川底が相当浅くなっています。大雨の降る度に川の増水状況を見ると、大型の雨台風が発生した時に、もしかしたら土手が決壊するのではないかと不安に感じる事が多々あります。治水用のダム建設は、考えとしてわからなくはないが、ダムは貯水量が限界に近づけば放水します。放水した多量の水は、現状の堤防と川底の浅い川とで、どこまで持ちこたえることが出来るのでしょうか? 非常に不安です。
918	15	53	H11年に桐生の洪水ハザードマップができ、何かと参考にしながら大切に使っている。もっと市民にそれを広めてゆくことが大切と思われまます。
919	15	53	のり付き封筒にして下さい。
920	15	54	河川整備等の治水、治山事業は、国、県とも連携の上、実施すべきであると思います。桐生市単独では予算の面からも不可能であり、河川管理者も一級河川では国、県であるので、調整の上、事業を進める必要があります。
921	15	55	問3から問6の回答を行なうのに、判断する情報が有りません。全世帯にハザードマップを配布するなど災害に関する情報を提供し、日頃から市民が災害に対し意識させる必要があると思います。
922	15	55	河川敷の有効利用。遊泳が出来ないので、境目をつくり公園で子供が遊べるように。

番号	区	年齢	自由回答
			非常時のサイレンがわからない。(鳴っているのかいないのか)
923	15	55	私は桐生に生まれ、桐生で55年過ごしています。洪水については、新宿に生まれたので祖母から話はよく聞いています。恐いとも思っていました。草木、桐生川各ダムが出来た事で、また個々40年位渡良瀬川の水量を見続けていると洪水なんて考えてもいません。安全だと思っています。このアンケートの結果、桐生の人の考えがわかればよいと思っています。今後何かの機会にこのアンケート結果を発表してください。
924	15	56	問1に関して、資料が示されていないので、日常的に興味を持って考えている人以外は答えようがないと思うが？この問には、上記の恐れがあるが意味をなさず、記入された答えはミスリードをさそうのみと考えるが…。結果に関する報告を楽しみにしております。
925	15	56	「桐生市の洪水」又は「防災対策」は、私の知っている限り、詳しく説明されたことは無いと思います。又、違いもわからない人が多いと思います。その上、どこに避難場所があるのかわかりません。
926	15	57	私の自宅は明治館付近前であり、水害については安全であると考えている。高台ではないが、渡良瀬川の高さからは高いためです。このアンケートは自宅に対するものと回答させていただきました。職場やショッピング中のことであれば(特に旧市街)もう少し危険を感じるかと思えます。
927	15	57	お世話になっております。前回の調査のときは平屋でしたが現在は3階建ての2世帯に住んでいます。建て替えるとき設計士さんと相談して水害や地震に強い家を作っていただきました。そのため安心してすぎないように気を付けています。
928	15	57	桐生市は2本の河川があり、水害が発生しやすいと思われま。現在、桐生市の水害に対する能力はどの程度か、市民が知る必要があると思われま。アンケートをとる前に、桐生市の能力を知らせる必要があると思われま。例えば雨量が200mmまたは300mmという数字で表現する事はできないでしょうか。
929	15	58	近年桐生市では災害(地震・洪水)に見舞われてなく安心ボケしている様に見える。三〇水害から県内下仁田洪水がおきてからは少しは目を向ける様になったかな。市においては渡良瀬川、山田川、桐生川上流において長雨、集中豪雨が続きと過去の各地で起きたとが市においてもありえることを市民はもっと意識することを持たせることが必要→行政の力で指導。自主防災組織を活発にすることが必要。
930	15	58	昭和22年のカスリーン台風で渡良瀬川が増水し、下流の相生町2丁目目が被害を受けた。しかし、増水して氾濫した上毛電鉄の上の元赤岩橋下流が。未だ当時のままで整備していない。早急にJR両毛線から赤岩橋まで堤防の整備を実現してほしい。また、今後独り住まいの高齢者世帯が増えていく中で、万一避難となった場合に、行政が把握し、組合の連絡を密にし、犠牲者を防ぐ体制を整える。
931	15	59	赤岩橋を毎日通勤で通っていますが、橋の上でゆらゆらする場所があります。その時、この橋が壊れ下に落ちたら死ぬかなと思うことが時々あります。橋の一番中間あたりです。
932	15	60	現在の住まいは洪水に対しては大丈夫だと思う。しかし地震の断層などはわからないので、わからないので知りたい。避難場所が遠いので、老人を連れて行くのが大変。車を使用するしかない。老人の歩きは遅いので、河川が氾濫したらぬかるみでも歩けなくなる。そうなると避難するより家にいたほうが安全かなと思ってしまう。車イス対応の避難場所は？桐生は老人が多いので車イスや歩行器使用などの事を考えてほしいと思います。
933	15	60	桐生市に住んで1年弱、桐生市の事はあまり知りません。今、太田市にある事業所に勤めています。農地等の冠水を防ぐため遊水地などを造る事業所です。太田市や館林市などの下流の市と比較して桐生は上流に位置するため、水害等が発生しても被害は少ないのではと思います。ただ、備えは必要だと思います。異常気象による豪雨や地震等に強い町づくりをお願いしたいと思います。
934	15	60	最近の近所付き合いはあいさつをするくらいで、あまり話しもしないような状態。各家庭の事しか考えていない様である。災害があっても、声を掛け合うことが出来るかどうかわからない。桐生市で防災訓練など、町会単位で行うようになるとよいと思う。その際に、大雨警報、洪水警報の話、地震の話など、専門の人の話などを交えて行くと、自然に耳に入ってくるのではないのでしょうか。
935	15	61	台風などで渡良瀬川や桐生川の氾濫は考えられないと思います。しかし、各民家の小川の氾濫の可能性が高いと予測いたします。家族の水防対策について土のう積み対策を優先に考えています。私の地域のほとんどが高齢者世帯になり、今度町内で防災対策などを検討する集会を開く予定でいます。(自発的で)

番号	区	年齢	自由回答
936	15	61	河川の水の量は常日頃は少なく、まれに降水量が多いと水量が多くなりますが、西高校の右岸に直に当たらないように流れを変えられないでしょうか。川幅の中で出来れば、堤防等を整備する必要が無いのではと考えられます。桐生大橋付近下流でも同様かと。渡良瀬川は十分な幅員があると思います。流れを変えることで、十分堤防整備に匹敵するのではないのでしょうか。なお、当地に洪水が来るようでしたら市内は全滅かと思われます。更に、情報は消防無線で常時得ております。
937	15	62	幸いごとに私の知る限りでは大きな災害は昭和22年以降無かった？と思います。素晴らしい地域に住んでいることに感謝しています。勿論、関係者の方々の種々、色々な対策等の賜物とも思っています。これからも今まで以上に行政と地域（町内会等）が協力して備えが出来れば良いと考えます。私の家族間でもほんの少し非常時の話題が出ますが、話だけで終わって、現在は何も具体的な準備はしていません。
938	15	62	渡良瀬川のサイクリングロードを毎日のように散歩しながら見ているのですが、河をほじくり返し、通行止めにし、不便です。皆言ってます。本当に必要な工事なのか…。疑問です。しっかり調べて考えて矛盾しない工事をお願いしたいです。税金の無駄使いだけはやめて欲しい。
939	15	62	桐生市の防災拠点、避難場所、水・食糧・毛布などのストック場所を示した地図を配布して欲しい。
940	15	62	大雨が発生した場合に、新しく埋め立て大丈夫だろうか不安になる時があります。水の力はものすごいものだと思うので…。
941	15	62	桐生市上流の治水(ダム等)の政策的な建設理由、及び現在の構造上問題点、河の治水に対して上流における降雨量が上流でどの程度で避難勧告を出すのか、市民に知らせたい。気象情報より避難するか判断として必要と思う。
942	15	62	行政が行っている事は「やっつけ仕事」であり、住民の知識と理解には繋がっていないと考えます。もし、お金をもらって仕事をしており、プロフェッショナルな社会人として公務員が働いているのであるならば、自分達が行っている災害についての事業がどの様に地域住民に浸透しているのか確認すべきであり、新規に土木事業を企てるよりも、今あるもので市民にフィードバックできるか考えてもらいたいです。
943	15	63	地域の防災訓練や清掃活動があるのか無いのか分かりません。前に住んでいたところでは年2回位清掃活動がありました。
944	15	63	昭和22年カスリーン台風の時、私は祖母におぶわれて避難したと聞いています。渡良瀬川は赤岩橋のところで急に川幅が狭くなっています。下流の整備は進んでいますが、この地点の回収は昭和22年当時のまま危険だと思います。
945	15	63	渡良瀬川、桐生川以外の中小河川の調査も必要かと思えます。過去の水害では新川の氾濫による災害等があります。また、水門を閉めたときの街中の浸水等も考える必要があるかと思えます。
946	15	63	桐生には美しい山々が沢山ありますが、自然を守ることが災害を起ささないことだと思います。いつまでも清流を残したいと考えます。人間は自然をこわしてはいけないのだと思います。
947	15	63	・自宅より避難場所(指定された)の方が低地にある場合は避難するかどうかわからない。・昭和30年代渡良瀬川が台風の時かなり増水したことをおぼえています。最近ほとんどそのような増水したところを見たことがない。雨量が何mmぐらいになったら危険(桐生の渡良瀬川流域)なのか知りたいと思う。
948	15	63	昭和22年のカスリーン台風以降、渡良瀬川や桐生川の河川整備が大幅に進んだので、現状においてはそのクラスの台風が桐生市に襲来したとしても河川の決壊による大災害が起こるとは考えにくい。そのことよりも、大雨による市内の冠水被害、特に道路の地中化や低い場所を通過する道路での人災が予想される。そのためには、大雨の時にすぐに通行止めにする方策等を考えておく必要があると思う。
949	15	63	山の多い桐生は、沢や川の流れが急です。その沢や川をコンクリートで固めてしまうことも自然ではありません。もっと自然に近い直し方があるかと思えます。100年、200年に一度あるかないか判らない大雨を想定した河川整備はいりません。
950	15	63	かつて渡良瀬川が氾濫して、水死体が街にゴロゴロしていたという話は何度か親より聞いております。その後は、各地で水害が起こる度に、怖いことで大変だと思うのですが、日常の中ですぐに埋没してしまいます。災害が起きてしまっただけで、行政と地域住民が力を合わせ、教育、後方などのリスト面を一層充実していく必要があるかと思えます。
951	15	64	①堤防の整備が不十分。特に、桐生大橋から上毛電鉄富士山下駅までの相生町。②上毛電鉄渡良瀬川鉄橋両側の堤防がなく、全く危険。③上毛電鉄の渡良瀬川鉄橋は増水時の量により通行禁止にすべき。橋の土台が古く、増水時大惨事になる可能性がきわ

番号	区	年齢	自由回答
			めて高い。増水時は必ず心配しております。鉄橋の架替は至急、行なうべきです。
952	15	64	我が家のほうは高台にあるので洪水の心配はあまりないのですが、多量の雨の後は道路の溝から水があふれ出ているのを所々見かけます。それに赤岩橋の下のほうで急に水が増して行くのを見たことがあります。
953	15	65	・まことに勝手ですが防災マップ（水害、地震など）を、もう一度確認する意味で配布してほしいです。家庭の中で見失っている人も多いと思います。ごみカレンダーと同じくらい大切にしたいと思います。・桐生市ほどの位に災害の危険があるのか、もう一度知りたいと思います。桐生市や群馬は安全地帯かと安心しているのですが。
954	15	65	台風が上陸した時や、大雨が降ったときに河川の危険区域の土提を監視カメラで撮影し、水位と危険性を把握し現場現実を直視したうえでシミュレーションし、防災対策を講じてほしい。机上のみのシミュレーションは止めてほしい。また、市内の小川や側溝についても危険性がないか調べてほしい。安全な平和な世の中があつてこそ幸せが継続するもの。ご活躍をお祈り申し上げます。
955	15	65	水害対策にご尽力いただいて、ありがとうございます。災害の無いことを願いますが、これからは少しでも日常の行動を考えながら、生活していきたいと思いました。
956	15	65	市の河川整備や防災対策を積極的に行なっていただきたいと思います。宜しく。
957	15	65	世界各国で現在、温暖化に因る異常気象があり、河川の洪水があるかもしれない現状です。ちなみに私の父親は昭和21年9月のキャサリン台風の被害者です。私は当時10ヶ月位でした。その話を聞いて、河川整備防災は常に必要であり、河川事業をしてほしいです。
958	15	66	カスリーン台風による桐生川、渡良瀬などの氾濫は全く経験がないので、今まで考えたこともありませんでした。地球温暖化による災害等に対しては、行政だけでなく、地域住民も積極的に取り組み、行政と協力していくべきことだと思います。積極的に協力しますのでよろしく御指導下さい。
959	15	66	渡良瀬川の中洲に木が生えているところがありますが、水害のときに流木などで水を塞ぎ止めてしまう可能性があると思いますので、伐採した方がよいと思います。
960	15	66	問23に対してはまったく不明です。今現在市の防災対策について市民がどの程度知っているか疑問です。特にハザードマップにある連絡体制で本当に伝達できるのでしょうか。もちろんすべて行政に頼ると言うことは不可能だと思いますがもう少しきめ細かい連絡体制を構築すべきだと思います。当自治会からもそのような水害時、地震時のときの対応の話は一つもありません。他の自治会はどのようにやっているのでしょうか？
961	15	66	桐生川の観音橋下流は川に入れぬサクをつくってしまいました。川に親しむことが出来なければ市民の川に関する気持ちも薄れてしまいます。渡良瀬川の赤岩橋は周りが見えなくなってしまいました。いつも川を市民から遠ざけて親しみをなくすそのやり方大反対です。川に親しむことこそ水害対策の第一歩なのだよーんオワリ
962	15	66	住んでいる場所が河川から離れていて心配ありませんが、風が心配です。上州名物のカラッ風が強いですね。
963	15	66	昭和22年のカスリーン台風はひどいものでした。現在では、あのような被害にはならないと思いますが、水の勢いは恐ろしいものです。想像以上のものです。子供心にも深く心に残っています。行政の対応もそれなりに向上していると思いますが、水の恐ろしさを甘く見ないように、と心に決めています。
964	15	67	災害は忘れた頃にやってくると昔から言われ、日本国土や外国においても、毎年の様に何かしらの自然災害が起こっています。報道で時々見聞したりしているが、やはり臨場感が無く今回のアンケートで改めて遅くは有りますが、考えさせられました。本市でも大きな災害が暫く無いため、気が緩んでいます。災害は発生し被害を受けてから自然淘汰の現象だなどと言ってはいただけません。不明を恥じてもっと今後は意識的に知足したいと思います。
965	15	67	カスリン台風襲来被害以降の渡良瀬川、桐生川の治水対策の経緯を、広報にて詳細に情報公開をお願いします。草木ダム、桐生川ダムの完成と、桐生川源流林による治水効果についても、ご説明願えればと思います。
966	15	67	現在の居住地は比較的市内でも高地のため、水害についての認識は自分でも甘いと思っています。自然災害について、地震や突風には敏感のため。
967	15	67	河川に木が生えています。小さいうちに抜き取った方が流れに差支えが無いと思います。
968	15	67	桐生市は洪水に対しての経験はあるが、地震に対する経験は無いと思われます。災害は水害ばかりでなく、地震を始めとして色々な災害があると思います。桐生市民は若い人達ばかりではありません。旧市内には独居の後期高齢者が非常に多いと思われま

番号	区	年齢	自由回答
			す。早急にその人達に対する、危機管理の対応策が必要と思われます。まず、行政内にその基本方針をぜひ作って下さい。よろしくお願いします。
969	15	67	対策はされていると思う。桐生川ダムが防災に役立っていると思う。
970	15	68	水害については余り関心がない現状です。地震の時にブロック造りの家が倒壊するのではと思うのです。
971	15	68	①堤防に植樹することは、堤防の機能を弱めますか？弱めないなら桜の木を植えるよう、国に提案してほしい。②アンケートの限界かもしれませんが、どう回答したらよいか判らなかつた分が10%位ありました。③桐生市の行政は硬直している。広報等で載せておけば行政の仕事はOKと思っている。大事なこととメリハリがついた仕掛けになっていない。
972	15	68	河川整備は大切だと思いますが、自然を残しながら川の改修を行ってほしいです。コンクリートで固めた堤防は悲しいです。
973	15	69	私の居住地は高台であり、渡良瀬川、桐生川の氾濫には影響ないと思いますが、集中豪雨により一般的水害には経験なく少々心配はあります。
974	15	69	川の中に雑草等が多く生えていて、水の流れが悪かったりしているところが多々見られます。流れをよくしてもらいたい。いつも川の流れがよくなれば、と通るたびに気持ちの中で思いながらみております。
975	15	70	河川には、個人名義の土地が沢山あるようですが、また、その土地が荒れ放題で放置されている形を見ますが、いざ事が発生した時に対処はどうなるか、心配されることが多々あるように思われるので、現地の確認が必要と思う。
976	15	70	特に桐生川であるが、水害対策を含めて河川整備を日ながら、河川敷を有効利用できるように諸設備を設置して市民の憩いの場所にしてください。(例えば遊歩道を作り、現在一部で出来ているが梅田～境野までが繋がるように更に、樹木を植え、ベンチを置き、水飲設備を作る)
9 不明	15	70	この度のアンケートに対して、市全体の防災対策が、行政から見て何%位達成して居るのか？その様な発表も無い中で渡良瀬川、桐生川が、市中のどの部分が大雨に対して氾濫するのか、或いは氾濫する可能性が有ると思うのか、全く分かりません。大切な内容だと思いますので、むしろ市民が抱えている不安、不満、疑問等、対話の中から拾い集めた方が細かい部分まで解かると思います。山間部住民、川岸住民、そして中心部の方々等、特にキャサリン台風の被害地の浜松町地域の住民、その時の体験者等の話も聞いては如何でしょうか？
978	15	70	地域ごとに防災対策、現状等について会合を開いて、説明があると良い。
979	15	70	関係者の皆様、ご苦勞様で御座います。市民のため、誠にありがとう御座います。
980	15	70	大変遅れた返事で申し訳ありませんでした。
981	15	71	いかにも答えに一貫性が欠けていて申し訳ありません。私が小学生の頃キャサリン台風で桐生の堤防は恐ろしい光景を呈しました。ただいまのプリオパレスの場所が松林になっていて、その松の木が川水で倒され流され。ですからこの書類を記して何かが考えがめっちゃめっちゃになり、正直に答えてる部分と何を答えてよいか分からない部分があります。お役に立てなく申し訳ありません。
982	15	72	高齢化社会への時の流れに、一年毎、毎年、内容にも変化していくものと思われる。本件の対策も大変なることかと思ってます。集計結果楽しみにしています。
983	15	72	桐生は草木ダムや梅田ダムがあり、洪水はないと思います。
984	15	73	桐生市内堤防は良く出来ている。また、草木ダム桐生川ダムがあるので調整している。昭和22年カスリン台風当時はダムもないし堤防も無かった。当市は水害より地震のが怖い。災害は忘れたころにやってくる、気をつけて。
985	15	73	私は東京都大田区(蒲田)でキティ台風に遭いました。六郷川が氾濫して大人の腿位まで水が来ました。土葬でしたので、お墓の中の骨が流れて(高台なのに)それを受けるのに手伝った覚えがあります。また、離れが一軒飛んでしまいました。私の人生わずかですが、これからの人々に宜しく願います。
986	15	73	最近渡良瀬川の JR 鉄橋付近一部の所が不安の所(堤防)、旧赤岩橋の下流の堤防が不安
987	15	73	カスリーン台風時、新宿1丁目で床上浸水に逢っているので友達の中には家族が死亡した者がいて、特に水害には興味があり、防災に関して特に頭にあります。あの台風以来ダムが草木と桐生川に出来たので安心はしていましたが、何時、大雨による被害があるか解らないので対策は大切だと思います。
988	15	73	水害の恐ろしさは、子供の頃真に受けているので、いつも気にしていますが、今は河川整備や防災対策が整っていて、桐生に住んでいて安心しています。昔の桐生川の氾

番号	区	年齢	自由回答
			濫や盛運橋の倒壊も見ていたので、今は情報網がしっかりあって良い時代と思っています。良い時代と思えるのも、河川整備等、いつも携わってくださる方のおかげと感謝しております。
989	15	73	相生町2丁目側の堤防の整備を急いで下さい。(特に市民広場)
990	15	74	幼い頃、桜木町に住んでいたのがカスリン台風の記憶は今も残っています。床上30cm位の水、去った後の泥。その後河川の整備により二度と渡良瀬川は決壊することなく今日を迎えています。世界温暖化、これからの世の中は未知数ですよ。桐生川の整備も、どの程度の完璧さなのか私達にはわかりません。市内の人達はさぞ心配でしょう。今は、幸い相生町に住んでいるので土地は市内から比べるとかなり高所なので洪水の心配は殆ど皆無です。今は地震のほうが怖いです。地震は自然災害で突然来るので…。地震の予知ができればすごいですよね。いろいろ桐生市のために尽力をつくされているプロジェクトがあったなんて。ありがとうございます。今後とも宜しくお願い申し上げます。
991	15	74	相生地区は、地形的に高低があり、私宅はやや高い所にあり、避難場所に行くには側溝整備の行き届かない低地の道路をとおるようになり、道路状況のほうが気がかりです。水害より風と地震の方が心配です。
992	15	74	昭和22年のカスリーン台風の時私は12歳でした。新川グラウンドはくずれ、川下の帝国座跡には何人も人が亡くなりました。大水はこわいです。
993	15	74	私の目では大丈夫と思いますが、ニュースで海外の様子を耳にすると不安になります。
994	15	74	①警報の伝達方法を早く市民に知らせるべく有り方を考えてほしい。②身体の不自由な人、年寄り等の弱者対策をしっかりカバーして下さい。
995	15	75	渡良瀬川、JR鉄橋から桐生大橋にかけて、右岸が低い箇所があるように感じる。岸の高さについて調査してほしい。若し問題有れば護岸工事を実施してほしいと思っています。
996	15	75	問26、知っているが同じ相生地区でも相生小学校では急いで歩いて20分はかかる。相生中学校なら急いで5分で行ける。災害が起きたときに、老人になっているので、相生小学校まで行くのは時間がかかる。車はあるが災害時は道路が混乱して車では危険だと思う。相生中学校は高台にあるし、病院も近くにあるし、何かと良いのではないかと思う。避難場所については再検討していただきたい。
997	15	75	私の住んでいる場所は市内でも高い場所。渡良瀬川の氾濫には関係ないと思っている。むしろ地震のほうが気になっている。市街中心部は氾濫したら大変でしょう。カスリーン台風以降、河川敷が広がっていると聞いており、現在の川幅では、よほどの豪雨がなければ問題ないと思っている。しかし、対策を考えておくのは必要でしょう。行政に期待しています。
998	15	76	私の旧住所は常磐町でしたが、「キャサリン台風」を体験し、風水害の恐ろしさから現在の相生町に転住しております。月日が経つと風水害の恐ろしさは風化…今回のお知らせを機会に水害対策を考え直します。
999	15	76	常に点検を実施し、少しでも危険と思われる箇所があったら早めに対策をとること。さらに市と自治会が連携し、直ぐに対策がとれるように整備することが肝要と思う。何れにしても待ったなしで即対応できる状態にする対策が重要である。
1000	15	不明	市の公園緑地課や渡良瀬川河川管理事務所桐生出張所などと、河川の植生保護について度々話し合っていますが、はかばかしく進みません。私の立場から見ると適当に聞き流されているように思えて、絶望的です。洪水対策、交通手段の増加などのために河川流域を激しく変更するたびに貴重な植物が消えてゆく実態があります。保護を意識した改修、対策が前進することを心から願っています。こんなことも配慮できないのでは情けない政治市民だと思われま。渡良瀬川のことを論じるのなら真っ先に、河川緑地のどこかを環境保護地(植生保存地)に指定して欲しいと思います。このアンケートでもそれらしい質問が無くて驚きました。
1001	15	不明	防災対策については特に意見はありません。私は、桐生工高2年のときにキティ台風により市内の川岸町、浜松町の水害を体験し、屋間に渡良瀬川の増水により鉄橋そばまでの水を見ており、夕方から確か夜7時頃サイレンが鳴り、近所の方が浜松町が洪水により被害が出たと聞き、又自宅の前も道路に水が流れ、自宅も床下浸水の被害を受けました。学生も授業が課外作業で、浜松町地内の被害を受けた家の土砂の取り除きに、2日間従事しました。その後、桐生市消防本部に入署して広報を担当し、時折、台風接近時に市内を広報しており、家族にも災害発生時の避難場所等、いつも話をしております。
1002	15	不明	10年以上も前になりますが、雨上がりに、相生から旧市内に向かって赤岩橋を通過

番号	区	年齢	自由回答
			した際、前方左岸の堤防をあと10cm位で濁流が乗り越えるのではないかと思えるような光景を目にした記憶があります。その時依頼、又、近年の予想もつかない集中豪雨で被害に遭われた方のニュースを見る度、渡良瀬川は大丈夫かなと思います。私たちの近いところに片田教授がいらっしゃる事は流域の住民にとって、とても幸運であり、ありがたいことです。市も住民一体となり協力すべきだと思います。
1003	15	不明	地震の対策や情報が不足していると思います。私の住んでいる所は高台なので浸水の心配はありませんが、地震の心配はあります。
1004	15	不明	桐生市は昭和22年、23年の大水災以来大きな水災はありませんが、だからといって安心はできません。必ず忘れた頃にやってくるので桐生市民が皆で考えて防災対策を立てましょう。
1005	15	不明	カスリーン台風の時に新宿に住み、被害には遭わなかったが、その惨状を体験しました。先生の「居安思危」の観点から、河川整備については行政関係に重点的対策をお願いするにしても、行政、自治会の取組みとして行動面の日常訓練を行うことが大切かと思っています。
1006	15	78	渡良瀬川東側の堤防（市内側）危険ですが、相生側も赤岩橋のところが決壊したこともありました。合わせて注意を！
1007	15	78	河川を安全に使ってください。
1008	15	78	①アンケートの主旨としての住民の意識調査という点では、貴重なものと思いますが、用語の一部にやや不適切と思われるものがあります。問1の「災害の犠牲のニュースに興味がありますか」とありますが、このような犠牲に興味としてみるのはいかがでしょうかと思います。関心とすべきだと思います。②問10の氾濫した場合の桐生市街の水の流速で、大人が歩く早さを基準としていますが、時速km/h又は秒速m/sも併記できるようにした方が良かったと思います。③問11で水の深さを体の部位で表現していますが、個人差も大きく私のカスリーン台風時の経験では足首と膝下の中間「ふくらはぎ」付近で立ち往生しました。この辺りの25cm程度のランクと寸法併記が出来る良かったと思います。
1009	15	79	渡良瀬川流域の水害に強い町づくり研究会が出来、大変心強く思いました。備え有ればの例えのように、日頃から心掛けていきたいと思っています。出来得る限り住民にも早めにお知らせ頂きますよう行政と一緒に考えていきたいと思っています。
1010	15	79	雑木林や下草など、市の公園課の方がよく整備してくださっているのに感謝しております。多くの市民がいろいろな目的で有効に利用しています。赤岩橋の下から石積み の堤防が続いているのですが、文真堂下あたりから堤防が見えなくなり、日本サーボの下あたりには全く堤防がなく、広い駐車場とテニスコートになっています。増水したら、さあどうぞお入りください、みたいな感じで開放されています。日本サーボの道は、たちまち浸水されてしまうように思います。市としては、その辺の所をどうお考えなのでしょうか。それから上にある住宅への高さは、かなりありますけれども…。河川の増水の際、下水道の流れはどうなるのでしょうか！各地で下水道があふれて、床下、床上浸水のニュースを見るのですか。その対策は考えられているのでしょうか。
1011	15	79	台風により、降雨警報や注意報が報じられますが、桐生地域では大きな災害がないように思いますが、個々では床上、床下浸水が報じられますが、雨のたびに不安な気持ちですごされるのではないかと思います。街中の小規模の川も点検、安心安全な環境整備をお願いいたします。
1012	15	80	市役所から河川整備や防災対策について、もっと情報を流して欲しい。現在、渡良瀬川や桐生川の危険箇所はここですとはっきりした情報を流して欲しい。それが無いから、このようなアンケートに答えるの難しいのだと思う。また、安全・安心な桐生市にするために「市民が守って欲しいことは、このことです」と誰にもわかるように年に1度は各家庭に配布してほしい。現在、桐生市で市民の安全を守るために渡良瀬川と桐生川で「このような安全対策工事」をしていますという情報は、だれがどこで市民の皆様には知らせるんですか？
1013	15	80	私の家はほとんど水害の危険はありませんが、仮にあったとしたら、と想定して記入しましたので余り参考になりませんが、よろしく。
1014	15	81	一人暮らしのため判断が難しいです。
1015	15	83	私たちは比較的安全度の高い地域に居を構えていられる故でしょうか、近隣において水害対策などにかかわる話し合いなどがなかなか持てないというのが現状のようです。（家の中や個人的には折々話し合っていますが）やはり行政の方々にお骨折りいただいてこれらの今後に対する会合の場が持てるようにと常々考えておりました。ここに「渡良瀬川流域水害に強いまちづくり研究会」の発足に当たりまして誠に意を強

番号	区	年齢	自由回答
			うするものでございます。有り難いことです。どうぞ宜しくお願いいたします。
1016	15	83	地震火災対策が必要。
1017	15	92	○堤防の整備点検。河川敷の整備を行なう。以上を行政にお願いする。
1018	15	不明	最近の状況を見ると、堤防の強化等進んでおり相当大型の台風、雨等がない限り大災害はないと思っております。むしろ地震対策を強化すべきと思う。地震は突然やってくるので対応は難しいが風水害は予想出来対応しやすいと思う。①まず地震対策の強化、②傾斜地の住宅の移動及び開発の禁止（地すべり対策）
1019	15	不明	平成11年に「桐生市洪水避難地図」が配布されましたが、もう10年以上経ち合併等もあり、新しい地図を配ってもらいたい。そこに、どの地区はどこへ避難するか分かりやすく記入していただけるよう望みます。
1020	15	不明	桐生市在住のものですが、近くの競艇場は避難場所とする指定でしょうか。近くて適所と思います。
1021	15	不明	普段水害についての意識や行動は考えることがありません。然し、テレビ等でのメディアで情報があると自分の地域ではどうかと心配になります。知識の不足している住民のバックアップは行政に指導してもらうほかありません。災害時の対策を思うとき個人ですること、地域ですること、行政ですること、国ですること、を明確にすべきと考えます。桐生市の防災対策を宜しくお願い致します。
1022	15	不明	桐生市は過去に大きな水害を経験しており、先人達が河川整備にも○を注いできていると思う。これからも世代が変わり、考え方も変化していくと思うが、過去の教訓を忘れずに市民に定期的に周知し、住民意識を高めることが、必要と考える。
1023	15	不明	1. 桐生市の河川整備状況について、市の広報でしらせて下さい。2. 山間部(ex. 梅田、川内地区)の日陰部分の対策。3. ガケ部分の対策は細かく行なっているようですが、今後もよく目を光らせて下さい。
1024	15	不明	現在町会役員をやっており、防災活動について町会で取り組むように発言しているが、具体的な形で取り組む動きが出てこない。現在、各地域の町会で防災活動に取り組んでいる情報を集めているが、今後もこの様な資料を充実させ、また、今回のアンケートの集約結果も活用しながら、町会に定着するように努めたい。
1025	15	不明	桐生川については、整備が遅れているように思われる。渡良瀬川については、ある程度出来ているのではないかと考えていた。ハザードマップはどこかで見たように思う程度。近所の人と一諸に勉強する機会があれば、いつでも参加したい。山間部の森林地帯に乱伐や手入れ不足があれば、その手当こそ急を要する課題、とっていた。行政を非難する気持はないが、山や川を大切にしていないのではないかと心配しているのは以前からです。農水省、国土省と良い政策を行なったと考えられないし、国民と自分の事しか考えない状況が続いたと思うが、早く敗戦ボケから脱して公共財にお金を使うようになれば良い。
1026	17	34	日本全国で起きている水害を例に、同じ様な大規模な水害が、起こる事をシミュレーションしてきちんと行なって欲しいです。
1027	17	36	災害になった場合の医療機関への受診はどうしたらよいか。
1028	17	40	・自宅は菱の山中にあるので水害を受けるとは考えにくい。・自力で避難するのは難しいと考える同居家族というのはお年寄りではなく我が家の場合、小さな子供という意味で考えました。・桐生市は財政難と言われている。住民が災害に遭ったとしても、何か助けてくれるとは思えない。もともと当てにしていない。（水害に限らず）
1029	17	40	・正しい情報の伝わり方。・避難場所での安全確保と情報社会を生かした別居家族等の安否の確認。・普段から注意場所の確認と、知ってもらうためにも標示をするなどの呼びかけ。・住んでいる桐生市の地理、危険場所の把握。・実際、雨が降っても、どの位の量なのか知る事が難しい。また、その量が知らせる危険性も感じない。
1030	17	41	私が生まれ育った桐生市は、山や川、自然に恵まれ、とても素敵だと思う。そして、他の県に比べ私が生まれてから今現在まで、これといって大きな災害はほとんどないような気がします。ですが、このアンケートを読み、日頃、あまりに自分では災害対策を考えていなかったと思いました。今後は、家族で防災対策について考えたいと思います。
1031	17	42	実際消防からのアナウンスは聞き取れるか？（8~10年前の豪雨はすごい音でしたので）
1032	17	43	桐生川（幸橋、稲荷橋間）の中州を何年前かに草むしり、花の種まき等を住民参加で行ったのは何だったのでしょうか。その後、大雨で花畑らしきものは水没してしまいました。その様な無駄な作業より、川の近くに住む者としてみれば、水害についての訓練などやっておかなければならないことがあるのではと思います。夏場の大雨など川の水位が高くなるとウチは大丈夫かなと心配することがあるので、何か地域をあげ

番号	区	年齢	自由回答
			てできるものを実施していただければ参加してみたいと思います。ご苦労様です。
1033	17	45	現在住んでいる家は土手のすぐ近くなので、大雨が降ると、(特に長びくと)とても不安になります。大規模な洪水が発生する可能性があるのか、心配になりました。(このアンケートが来たので)ぜひ研究会でしっかりとした水害対策をよろしく願い致します。2/8にシルクホールで子供の発表会のあとの片田教授と清水教授の講演会を聞いてみたいと思いました。
1034	17	46	自宅での洪水被害についてはないものと考えておりますし、地盤も強固なため、地滑りの心配もしておりません。ただ、桐生市街地で洪水が起きるような雨量があれば、自宅周辺の地域が「陸の孤島」のように残されてしまうのではないかと心配があります。昼間は年寄りしかいない地域ですし、避難場所に決められている菱小学校に行く途中にも、「黒川」という小さくて流れの急な川があり、橋が流れるなどで通れなくなったら避難所にも行けません。桐陽台を抜ければ菱公民館までは出られるので、食料や飲み水の備蓄を菱公民館でも出来ないもののでしょうか。何年か前まで、水道もポンプアップしていた地域なので、飲み水の確保が心配です。また、普段から買い物に行くスーパーは、みな桐生川より低い地域ですし、こちらに店もありません。また、長男の通う「清流中」、洪水や大雨の時の避難や安全の確保がとても心配です。学校ですから、流される事はないと思うのですが…。
1035	17	47	独居老人が多く、緊急性の如何に関わらず情報の伝達に時間がかかると思います。地域の行政協力員といっても通常の業務(日常的な広報の配布など)だけでも負担に感じている方も多くいます。安易に町会任せにしないよう願う。この他に防災やパトロールなどの協力事項が増し、やっていけるのか不安です。現在、町会の役員と民生委員を委託されていますが、その中で広報桐生や回覧などに目を通しておられないかたは少なくありません。プライバシーが尊重され、TEL番号や緊急時の連絡先等も人によっては教えていただけません。机の上と現実とでは開きが出ないような施策に期待します。よろしく願います。先日、市分で2/8頃の講演、仕事の為、参加できませんでした。また継続して開催していただきたくります。
1036	17	48	犬の散歩でよく桐生川の堤防を利用します。現在も河川工事が行なわれており、きれいに整備されていく景色が楽しみでもあります。専門的なことは解りませんが、防災対策も含めて河川の有効利用が進められているんだなと感じております。たて看板で危険水位や魚の種類とかいろいろありますが、私も含めて結構立ち止まって呼んでいます。たて看板を増やし、活動内容を掲載するのも防災対策の一環となる用と感じます。私は最下の防災対策はこの意識だと思ひます。桐生のため宜しく願ひ致します。
1037	17	48	このアンケートが、いかにも学者的であり、無幾的な質問紙であるような気がします。優しく対応してくれる市役所の職員がいるのに、何か行政を批判するような材料にならなければいいように思ひます。すいません、勝手ないい分で…。基本的に危機管理は個人にあると思ひます。桐生市は、財政的にも恐らく厳しい状況にあると思ひますので、他とか行政に頼るのではなく、個人や地域の意識が増す必要があると感じます。ただ、このような危機管理意識を早く提供できるように発した研究会には感謝を申し上げます。
1038	17	48	携帯で河川情報が見られるようにブックマークしました。この様な情報ももっとみんなに周知して、いろいろな所から情報が入るようにした方が良いと思ひます。(桐生市のふれあいメールももらっています)
1039	17	49	雨による桐生川の増水が心配でしたが、現在整備が行われており安心しています。川のそばの畑などが水に浸ってしまい、作物が収穫できなかつたりしているのを見てきたので、良かったと思ひます。
1040	17	50	私は市役所に勤務しております。(都市計画課)本市の河川堤防は未だに完成してない箇所があり国土交通省等へ早期の整備を要望しておりますが、個人資産等の関係もありなかなか進んでいません。今後も要望や対策を続けて参りますが、山間部などは実際に災害が発生した場合は市職員の力だけでは困難な状況になりますので、日頃の住民への啓発を行なっていきたいと考えております。
1041	17	50	現在住んでいる菱町4丁目は東に山、西には桐生川智謀があり水害になりやすい地域と考えています。どのような雨であれば被害が出るのか具体的に知っておきたい。又、毅然桐生皮河川を毎年野火焼きをしていたため、河川には木がなかつたが、現在は木が生え、今迄洪水となった時に、せき止められるなど問題が出るのではないかと不安である。
1042	17	50	桐生に関してではないのですが、先日のチリ地震津波で疑問に思つたことがあります。①ラジオで、火災が起こると言っていました。石油コンビナートに何かがあつたか

番号	区	年齢	自由回答
			ると起きるのはすぐ想像がつくのですが、奥尻島でも火災があったそうです。その火災発生のメカニズムは、ラジオでは言っていませんでした。そのメカニズムが知りたいです。②チリでの地震の津波が、太平洋を渡って日本まで来るとしたら、日本で地震が起こった場合、津波は南米にも行くのでしょうか。例えば、阪神淡路の時はどうだったのでしょうか。回答が遅くなって申し訳ありませんでした。
1043	17	51	近年、日本各地、世界の自然災害が頻繁に起きている。それらをTVでは見るが、まだまだ人事の感じはあると思う。実際に起きたらどれだけの対策、対処が出来るのだろうか。このアンケートにより、個人の意識、自分の住んでいる地域に無関心だった事、近所とのつながり、少し怖くなったところも感じ、考えるきっかけになりました。ハザードマップ等もHPで確認する事からはじめようと思います。
1044	17	51	家の裏に小さな河川があり、そこには農業用の溜池か、ゴルフ場の砂防ダムかは分かりませんが小さなダムがあります。古くから住む近所の方から、この川は1級河川だと聞きました。このダムに一部の魚釣りの愛好家の人々が、通常の水位を保つための水抜き穴に煙突状の筒をつけて水位を上げています。あまり迷惑しているとは思っていませんが、私的に改造してもいいものなのでしょうか？また、河川を管理しているのは、市ですか、県ですか。以前、近所の方が市役所に相談したらしいのですが、あまり取り合ってもらえなかったらしいのですが。
1045	17	52	本当に必要な工事をしているのか、疑問である。桐生川の側に住んでいるわけではないので、工事に対する説明を受けているわけではないので、よく解らないが、住民にちゃんと説明しているのですか。川の中ほどの工事だと、わざわざ工事看板を見に行けないので、どんな必要があって工事をしているのか解らない。
1046	17	53	水害対策よろしくお願い致します。
1047	17	53	桐生川の河川敷を整備し、水辺で遊べるように！
1048	17	53	ダムはいらない。魚が住める川やホタルが飛び交う桐生川にして欲しい。渡良瀬川にはグラウンドはいらない。魚の住める水路を多く作り、小平親水公園のように子供が安心して遊べるようにしてほしい。水の流れをいっぱい作って、ダムから流れ出る水を冷たくないようにしてほしい。川本来の流れを取り戻して欲しい。今の堤防の高さがあれば充分だと思う。これからは安心して川で遊べるようにしてほしい。
1049	17	55	菱町には桐生川の他にたくさんの小さな川や堀があります。荒れたままの土地などにより堀が崩れ、動物によりさらに荒らされ、今後大雨があった場合には、やはり道路にまで水が溢れることと思います。いつもそのような事が起きてますので車で通り過ぎて見るのではなく、自分の足で歩き目で感じて頂きたいと思います。小さな水路が集まり小さな川になり、やがて桐生川に合流して大きな川に流れていきます。河川敷の公園も良いけれど、そこまで歩いていくには、ちょっと遠すぎます。それより身近な事が私にとっては大切です。問24、両方の川から離れているので（避難するつもりはない。）
1050	17	55	私の住んでいる城の岡は川にはさまれ、どちらへ出るにも橋が必要です。もし災害にあった時、橋がこわれてしまったら、どうなるのかが心配です。洪水避難地図にある避難場所は実際に災害がおきた時に行けるのかは疑問です。
1051	17	55	インターネットは無理なので、文書で配付をお願いします。一時的ではなく、長期展望を…。
1052	17	56	大変おつかれさまでございます。最近、治水工事についてはとても感心があります。ダムのこと、河川敷の有効利用など、環境を含めて改善されていくことが望ましいと思っています。私が子供のころ、今の coron bus 通りは、新川として桐生川に注いでいました。木造の古い橋が多く架かり、橋すれすれに台風の増水を見学したり綱を持って流れてくる流木やおもちゃをすくっては祖父からしかられた思いでもあります。畳を干したり、家中床下浸水の思いもあり、台風がくると通過する後の大変さを子供の頃に感じてました。 coron bus 通りが暗渠となって今、その安心感と行政のお仕事に感謝しつつ、今すんでいる高台の住いからなつかしく見ているこの頃です。防災は自然災害との戦いのようですし、見通しがわかりにくいところも大変ですね。安心して住みよい街になって欲しいと思っています。乱筆にて失礼します。
1053	17	56	治水整備を万全にしつつ、桐生川の自然をできるだけ守ってほしい。ホタルの飛ぶ桐生川を守ってほしいと思う。
1054	17	57	洪水は無いと思います。
1055	17	57	桐生川の土手が河と同じぐらい低い所があるので、危険な所から整備してほしいと思っています。
1056	17	57	地域ごとに住民を集め、情報の周知を図ることを希望します。全住民とまではいかないにしろ、過半数以上の住民が出席したことにならないと、情報が周知されたことに

番号	区	年齢	自由回答
			はならないと思う。あるいは、行政としての努力を重ねたという成果を残すには「過半数以上の住民が知り得たという結果」にならないと十分に努力したことにならない。洪水情報についても、過半数以上の住民に理解されないと意味がない。また、経年変化による状況の相違も出ると思われるので、変化に対応した情報伝達を希望します。
1057	17	58	桐生川の土手を散歩していると、上流の方は土手が旧型で低い場所があったりして、雨が多く降り続いた場合、その新しい土手と古い土手の間に水が流れてきたらと思うと、台風の時など眠れないことがある。また菱町4丁目のほうでは、土地が一番低くなっているので、急に土手が決壊して水が来たら、逃げるのが不可能なのではとったりしてしまう。堤防のしっかりしたものが欲しい。また、桐生川は昔に比べて川底が浅くなってきている気がする。上流から土砂が流れて来ているのかも。河原に大きな木があったが、去年あたり撤去されたが、大きな木があった方が水の流が木にぶつかって少しは弱くなるのではと思っていた。
1058	17	58	稲荷橋付近の河川が林になっていたのが、きれいになり安心しました。ダムが出来ると水量が減り、土砂がたまり、いざという時の情報伝達はなかなか難しいと思います。雨の音が大きいとマイクでの音は聞こえないし、今でも家の中にいれば聞き取るのも難しい。伝達方法をどうするかが問題だと思う。
1059	17	59	桐生川の広見橋の少し先から八坂橋の菱町側は堤防がないので、堤防を作ってもらいたいです。そして堤防の上は車の通行が出来るようにしていただきたいです。以前に災害が発生しています。堤防が出来るまで現在の山道をもっと広くしていただきたいです。
1060	17	59	現在、清流中近くに橋をかける工事が桐生川で行われております。それに合わせて川岸への整備もされているようです。昨年、八坂橋付近でも川の流れを変える工事をされていました。その際、整備され平地になった所の河川敷を、錦桜橋付近のように(公園等)しておけなかったのか、今はとても残念に思っております。現在は枯れ草が生い茂り、足も踏み入れられない状態なのです。行政の方も、もっと先のことまで考えてくだされば良いのですが、無理なのでしょうね。
1061	17	60	家の近くには、小友川があります。黒川や小さい川の安全は大丈夫なのでしょうかね？
1062	17	60	桐生川の整備状況が管理区分(国交省、桐生市)カナクズ上流で差があり、桐生市側が悪過ぎ不安である。防災対策に取り組み頂きありがとうございます。机上にとどまらず、対策整備を急ぎ実施して下さい。宜しく。
1063	17	61	川と市民がよく暮らせるような桐生市になればと思います。前のアンケートの時にも書いたのですが、川底が浅いことが特に目につきます。また、水の流れを変えて中心にする工事はあまり意味がなかったように見受けられました。これからもよろしくお願ひ致します。有難うございました。
1064	17	61	梅田、菱、川内等の地域では沢と呼ばれる流れがあると思いますが、それらの危険なところは積極的な防災対策を講じて欲しいと思う。
1065	17	61	アンケートに対する感想です。自宅は高台にあるので、水害に関して心配ないので答えにくい項目がありました。同じ町内でも川沿いと山際では答えが異なるので、集計結果について心配があります。
1066	17	61	昨年、突然の雨で床下まで水が入りそうになり、消防署の方に来ていただきました。原因は桐生川堤防横の側溝に、業者が草刈した堤防の草が詰まり、我が家を含む何軒かの家に雨水が流れ込んできました。私の家の横の道路が平らでない為、低いほうの我が家のほうへ車が通る度に流れが押し寄せるので、車庫から床下へ水が入りそうになりました。桐生川、渡良瀬川だけでなく、業者への草刈時の注意や道路や側溝なども整備し、工事の時など住民に意見や希望を聞いて欲しいと思います。(側溝が原因で水害になるとは思いもしませんでした)
1067	17	61	河川整備、これからは完全に着工しなければならない所だけで自然を残しておくのも大事な地球へ未来の贈り物ではないか、親切心ではないかと思ひます。魚等の生き物を残して永久に良い環境で育てて残す、自然を残す、何でも形を崩さないこと。生き物に対して本当に考えていることと思ひます。もうあまり必要以外手を加えない！河川の道路(土手)を整備して車を通行させる(一般)渋滞解消道路が狭い、少ない桐生です。
1068	17	62	洪水ハザードマップを見たことがあるのを、今思い出しましたが、桐生市役所や消防署等、行政があるとところがピンクの色が濃かったのを思い出しました。心配です。
1069	17	62	現在は高台に住んでいます。浸水よりも「鉄砲水」や「崖くずれ」で避難道路がふさがれてしまいます。別の道路がありません。他の地区を見ても桐生市内では他にも多くの同様の状況が有る様です。

番号	区	年齢	自由回答
1070	17	62	上流にダムが完成したり新規の河川整備は不要と思う。定期的なメンテナンスは必要です。
1071	17	62	現在住んでいる菱町は、場所柄、川の氾濫による水害はあまりないのではないかと思います。しかし、川が氾濫するほどの大雨が降った場合、土石流、がけ崩れといった水害が発生する可能性は特に大きいと思います。避難場所とされている菱小学校へ行くには道路の冠水、土砂崩れが発生して通行できなくなる事も予想されます。是非、洪水対策と同様、土石流、がけ崩れ対策をお願いします。
1072	17	62	特に河川内の木の伐採、河原の整備をした方がいいと思います。
1073	17	62	今回は水害に対してのアンケートですので、我が家は高台にあり、あまり関心がありません。
1074	17	62	災害が無いことを切望する。
1075	17	62	自分が住んでいる場所は、少し高い場所にあるので、今までちょっと無関心でした。この機会に考えを少し改めました。やっぱり水害は怖いです。桐生の水害を考えてくださる人々に感謝です。片田先生、その他の人々ありがとうございました。
1076	17	63	100%安全はありえず、気象庁も全能ではない。逃げるのは自分の判断が前提。もし今年氾濫しても60年に一度。その程度は許容範囲。永久に氾濫しない川が理想なのか？川は遊ぶ所。コンクリートの塊の川は悲しくないのか。神戸の地震では、被害を拡大したのはその当時の総理、県知事の何もしないという態度であった。まず知事、市長にトレーニングしたらどうですか？
10 不明	17	63	予防（行政）と訓練（行政+住民）しかない。
1078	17	64	今まで防災のことに関心がありませんでしたが、今回のアンケート調査により、今後行動をとらないといけない、と実感いたしました。もっとお互いに隣近所の付き合いをしないといけない、と思い、良い機会となりました。ありがとうございました。宜しくお願いいたします。
1079	17	65	歩道の整備（土手の整備）自転車と共用できる幅広い歩道と土手。桐女、桐工、群大と自転車を利用するものが多い中、災害時大きな流れとなると想定されるため。
1080	17	65	河川整備についてはそれなりに対策が進んでいると思います。他方、丘陵、崖地等多い割に、山崩れ、土砂災害に備えた対策が不十分ではないかと心配しております。危険地域の指定、広報は、一昨年町会単位で行われましたが、予算の関係からかそれに対する具体的なアクションは何ら起されていないと思われまます。「山紫水明」を誇る以上、山林への対応等も十分考慮されるべきだと思ひます。
1081	17	65	桐生川の近くに住んでいます。川の流れを中央に流す工事を部分的に行なわれていますが、ついでに川の中の木も切っほしいと思ひます。
1082	17	65	渡良瀬川や桐生川の治水については、草木ダムや桐生川ダムの治水調節機能により緩和されているものと思ひるが、温暖化に伴う豪雨の規模が大きくなる可能性がある。200年確率で80mm/hの予測はどう変化するのか、精度の高いシミュレーションが必要と思ひる。桐生市は急傾斜が多く、このエリアの対策が重要。災害情報の伝達については、高齢者や1人暮らしの世帯が多い桐生市では、判り易いツールが不可欠。（せいぜいテレビかラジオまで）地域住民の力が大きいと思ひる。桐生川の河川整備について、左岸に堤防の開口部が点在し、この部分の対策が必要と思ひる。安心して暮らせる街づくりのために、貴研究会の活躍を御期待いたします。
1083	17	65	川幅は昔の2倍くらいになりましたし、堤防も出来ているので、一応は安心しているのですが、台風の後など、いつも濁流が堤防の中ほど（コンクリートで平らな所）まで来ますし、河川敷の木の成長の早さも気になります。
1084	17	65	桐生川八坂橋から宿之島橋までの菱町側は、堤防等防災に関しての施策、実施が全くないと思ひます。早急な実施が必要と思ひます。（市民の皆様の散歩、運動に大変利用されていると思ひます）道路としての整備も必要と思ひます。
1085	17	66	現在、私の住んでいる数百メートル奥には残土を山あいに積み上げており、排水等は全く考えてなく集中豪雨等のときは、土石流が起きる可能性が非常に高く、市、県も放置状態。こういう災害が起きるのを待っているのは何を考えて行政を行なっているのか。全く行政は信頼できない。
1086	17	66	山林の手入れをして保水力を高めた山造りも防災の一方法かなと思ひている。現在の河川は大雨が降ると一気に増水し止ると減水するのも早い、その差が大きく危険を含んでいる。子供の頃、川遊びがしたく増水から平常な水量に戻るまで毎日川面を見てきた。当時1～2週間も日数が掛かったものである。このことはそこに保水力の高かった環境があったという証である。
1087	17	66	北埼玉郡大利根町のカスリーン公園にサイクリング途中に立ち寄ってみました。この

番号	区	年齢	自由回答
			場所が台風時に決壊した為、東京湾まで続く洪水となったそうです。また、加須市の一部ではスーパー堤防の工事が行なわれていました。堤防に沿う民家が移転し、盛り土工事が行なわれていました。大河川はもちろん、中小河川についても、災害歴がわかる簡単な現場モニメントがあればと思いました。カスリーン公園の展示物は立派でした。
1088	17	67	高台で浸水には遭わない。国土交通省の河川整備事業は大変進んでいると思う。今後は、中小河川（公共物）の整備をもう少し進めたほうが良いと思う。
1089	17	67	桐生川の氾濫より、山が近いので大雨が降ると山の崩れ災害が怖いです。
1090	17	67	山に1日ダンプが50台ぐらい土を捨てに来ている。下から見ると山が高くなり、シャベルカーで土を下ろし捨てている。雨が降ると危ないのではないかと考えています。
1091	17	67	河川整備等は自然環境に調和した方策を希望します。
1092	17	68	裏山の沢が約5~600m距離があり、冬は水が無くなり、春夏台風時30~50cmの水が出ます。砂防が無いと、沢が半年掘れています。土石流を心配しております。
1093	17	68	昔は川の砂利を取っていたのに、今は取らないので大水が出た時すぐ上のほうまで水が上がってきている。砂利をある程度取ったほうが良いのではないのでしょうか。
1094	17	68	問24、自宅以外とすれば食料の配布があるので。どちらかというが高台に住んでいて避難するつもりはない。S22他家が避難してきた。このようなアンケートで住民の意識（風水害、地震等）が高まることは大変良いことと思います。又、下欄の先生のご活躍も見聞きました。実際に体験（S22）したものと当時の様子を〇惚していますが橋も幅広く流れも変わり安心です。美しく生まれ変わっていく桐生川、渡良瀬川をうれしく思います。そこに多くの専門家のご意見が十分反映されることを願っています。アンケートの質問が必要事項が網羅されているので読む人に抵抗感はありませんか、又〇用の点もご一考を。
1095	17	68	問24の桐生市の指定避難場所について地域の道路状況によって、柔軟な運用ときめ細かな対応が必要だと思います。菱町4丁目町会は菱小学校ですが、4丁目と3丁目の境界（機神様下）付近は、道路が低く、山からの流水もあり、老人・子供には危険があります。（昭和20~30年代付近に旧芳町・現東3丁目とを結ぶ二州橋が架かっていましたが、いつも最初に流されました）地区の防災組合の避難訓練に何度か参加しましたが各町会の集合場所、集会所から公民館までの歩行時間の制限もなく、人数確認もされないなど改善点が多くあります。形だけの訓練はしないのと同じです。「渡良瀬川流域 水害に強いまちづくり研究会」の発展とその考え方が地域住民、行政に浸透するよう願っています。
1096	17	69	桐生地区は、テレビの天気予報で見ると関東地区の周辺は高い山で囲まれているので、雨が比較的多くはないと思われる。もし、桐生川等が氾濫する時は、千葉県等の太平洋側からの台風が直撃以外には考えられないと思う。（そのため一部回答なし）私の住んでいる場所は桐生川の横の高台にあり、桐生川の氾濫でも全く心配なく、また、土砂崩れの恐れもなく避難場所の菱小学校へ行く途中のほうに危険が大である。洪水対策は行政に任せるのではなく、行政と地域住民が協力し、連絡を密にして行ってほしい。
1097	17	69	自宅は高台にあるので川の水の心配はないが、地すべりや崖ずれはとても危険だと思う。菱小に歩いて行くつもりだが、道路が桐生川と黒川に近いので、菱小に辿り着けるか疑問に感じている。
1098	17	69	桐生川に近くに住んでいます。川の流れを自然な流れでなく、ブルドーザー等で流れを変えていますが、その流れを作るのに、すごく浅く掘って造っています。大水が出た時には、とてもその深さや幅では対応しきれないと思っています。
1099	17	70	絶対に洪水にならない様に早めにきちんと整備するのが一番だと思います。事があってからでは遅いと思います。税金の無駄使いのない様にして下さい。安心安全に！！よろしく願い致します。御苦労様です。
1100	17	70	菱町でも桐生川沿いと山沿いの地域で考え方が違うと思う。身近に感じる災害の危険は、身近の状況で考え方が違います。防災を考える時、行政地区単位で地区の防災を考えた方が良く思う。
1101	17	71	私は、昭和22年9月15日夕方からのカスリーン台風の大雨で桐生市内の水害を経験致しました。現在の桐生川広見橋下流で今は広場になっている所で生活しております。桐生川の水がザブンザブンと家の中に流れはじまり近所の高い空家へ避難しました。昭和13年22年~24年のアイオン、キティ台風の水害のスライド5~60枚持っています。利用下さい。平成9年頃、建設省足利事業所の要請で、カスリーン台風の災害文集作りに協力させて頂き、菱公民館に証言者に集まってもらい、東京

番号	区	年齢	自由回答
			より職員が来桐して録音取って帰られ文集になっております。現物が有ります。
1102	17	71	桐生川の土手をよく散歩しますが、川の中をよく掘り越したり、又、土砂を持出したり、埋めたり何故かよくわからない工事をやって居ります。無駄な事のようにみえます。
1103	17	71	子供の頃より、怖いものは地震、雷、火事、親父と言われ、育てられた年代ですが、天災の怖さは誰もが知るところです。今から30年位前のことでしたが、我が家の東に山があり（普門寺さん）、その山から大雨で大水が出たことがありました。当時、桐生川への流れ込みが悪かったのだと思いますが、我家の床下に入水し、畳を上げたことがありました。今でも大雨が降ると、その時の事が思い出され、怖くなります。桐生川の治水が改良され本当にありがたいことです。群馬県はどちらかといえば災害の少ない所と思います。このように市民の安全を考えていただけることは大変有難い事です。自らもできる事は備えていきたいと考えています。
1104	17	71	今住んでいる所が、災害には関係ないような場所なので、河川整備や防災対策について何も考えないで暮らしていることを改めて知りました。老人二人で暮らしていますので、子供達（成人して一家を構えています）とも何かあった時のことを話し合っておかなければと思いました。遠くの親戚より近くの他人、と言いますが、近所も老人が多くなってきています。
1105	17	72	我家は桐生川より菱小学校近くなので、洪水などの心配はあまりないのですが、家の上の方（裏）に石だらけの山があり（ガッチン山といいます）、いつ石がゴロゴロと落ちてくるのではないかと心配です。
1106	17	73	桐生は自然が一杯だけに、いつ災害がやってくるかもしれません。山と川に囲まれているだけに今の時代どこでも災害が発生するかわからない時代です。防災対策を1年に数回実施することも被害を少なくすることと思います。身のまわりの小さなことから実行することが大切かと思ひます。
1107	17	73	昭和22年、カスリン台風で新川グラウンドが流されて、家の前の道が川となり、一週間水が引かなかった。水が鴨居の上まで上がりました。家族全員2階へ上がり無事。
1108	17	73	洪水対策としてのダムは必要としません。それより砂防ダムの浚渫の方が効果的と思われれます。そして山林の整備、自然林を殖やすのも一考とする。最近の河川工事は一直線的で、早く水を流すことしか頭にない。河川は急流あり、瀬があり、トロ場と共に深い淵がある方が氾濫を少なくするのではないか。河川修理は地方に移管した方が効率的ではないでしょうか。ぜひお願いいたします。
1109	17	74	河川敷の利用、管理が少しずさんな面が見られないか。いざ水害の時影響しないのか、心配な面があるがいかがか。妻の意見、火災対策をお願いします。高齢化による空家や売れ残っている土地には20mもの杉、5mものシノ、その他の木々、下草の枯木、枯葉があり、火がついたらと思うととても恐ろしいです。
1110	17	74	桐生川ですが、川原をいま少しきれいに整備して、子供から大人までが遊ぶことが出来るような場所を多くして、水に親しむことしようと思う。
1111	17	74	終戦時のキティ、キャサリン台風と連続して被害を受けた桐生。私共も、家屋は勿論、土地（現在は河川の中央・橋が〇の長さが倍となる）となり、戦争中の事、疎開して住んだ家、購入にも登記してなかったらしい。ドサクサに紛れ登記など考えられなかったとのことであった。（父）そのまま現在地へ引越する現在では考えられないでしょうが、保障（補償）無し、栃木県から言語、あいさつなし。あってはならないこと。以後、そのようなことは発生しないと思慮されるが、近代的の世の中、心配無用と努力して欲しい。泣き寝入りはゴメンです。
1112	17	74	昭和22年カスリン台風の被害に遭いました。
1113	17	74	菱町1丁目宿の島地区では、未だ堤防が設置されていない。直ちに整備してもらいたい。それが行政の最低限の責務だと思う。
1114	17	75	草木ダム、桐生ダムと多目的の設備がありますが、天災は〇にみて通常は絶対安全といわれる地域に長雨のための大水害、地震等全般出来ません。桐生地域は4分の3が環境の良好な山川に囲まれているだけに山崩れの危険もあり、今後ともに清流に恵まれた地域に住んでいる私たちの安心して楽しい人生を送れるように、絶対安全は無いですので今後ともよろしくお願い申し上げます。
1115	17	75	桐生川が台風で増水した時、農業用水の水門の開け閉めの管理をしておりますが、農家が少なくなり、田んぼがなくなり、菱町4丁目の町会では、水門の維持管理は、大変です。大きい台風の場合は、地元の農業用水の水門は桐生市の担当職員が確認して地元住民の安全を確保して下さい。
1116	17	75	桐生川が近いので堤防が完全なのか心配。大雨でも氾濫しない堤防を完成して欲しい。また、中小河川や道路の冠水に対し、自宅に水が入らない対策を作ってください。

番号	区	年齢	自由回答
1117	17	76	私は、老人部に入る年齢である。S 2 2年の台風に、広沢の新田堀～太田頭首工約200m 右岸で遭遇した。今はあの様な事は絶対にない事を祈りますが、役人の面子で計画せずに、地元の意見を良く聞き取り、未来の世代に誇れる防災を築いてください。深く深くお願いします。なお、山間部の小さな沢も、土が流されて谷が土砂で埋まっています。これが桐生川床を浅くして氾濫の結果になると思います。治山治水は国家百年かなあ。私も百年の先、市民の笑顔見たい。あなたの名が後世に残りますことを祈る。
1118	17	76	一昨年でしたか、桐生川が増水した事があった。八坂橋から宿之島橋の桐生川よりの道が増水のため、道路が陥没水底に。それを知らないで通った人は、田んぼの高いあぜ道を通って橋の上に。毎年の事ながら、この地域はこんな事になっている。一度修理した事があるらしいが、毎年こうなってはコマリモノ。河川の整備、防災工事も完全にしてほしいと思っているこの頃である。川より道路を高く、水底にならない対策をしてほしいと思う。
1119	17	76	足が悪いから歩けなくなると思います。
1120	17	不明	少年期に桐生川が氾濫し床上浸水をした経験がありました。今は堤防がしっかりしているので、ある程度は安心感がありますが今後降水量等で、災害を受ける可能性もありますので市や関係者で防災について高い関心を持ち続けていただければ有難い。勿論、町会、住民等でそれに対応する行事等定期的に関心を高める方策が必要と思われるます。
1121	17	78	私の生涯に二度の水害に遭いS13. 9. 1の又S22のカスリン台風で水害の恐さは身をもって体験しております。昔の桐生川からみるとダムも出来、堤防も良くなり川幅も広くなり大分安心しておりますが、大雨が何日も続いた場合、ダムの放流と堤防の強さが心配です。私共の所急流で決壊すると浸水が早く逃るのが大変です。長雨や台風が来ると川の様子を見ながら生活しております。
1122	17	78	現在の住所は城の岡団地で高台になっているので洪水の心配はないと考えているが、山の斜面に近いので、土砂くずれを心配しているので桐生市の対策を希望する。
1123	17	79	川床が少し高くなっています。少し下げないようにしてください。周りの家や田んぼが水没してしまいます。
1124	17	80	私は菱町4丁目に在住する者ですが、地元の金〇という所だけ堤防がないのですが、一番危険な場所と思います。洪水があると一番危険です。4丁目全体が浸水します。我家も過去の水害で床上まで浸水しました。金〇の所に堤防着工を希望します。
1125	17	81	山の歩道建設で山崩れの方が心配。
1126	17	81	①洪水・氾濫の対策がテーマであるが、昭和10年、20年代に較べると堤防、ダム、川幅、排水溝が改善されているので、豪雨があっても被害は少ないと思うが、森林の減少、山間地の住宅道路の増加により、山崩れの危険箇所が増えていると思うので、桐生市の場合も周辺の地域の、専門家による危険箇所のリストアップ、表示、地域への周知が必要と思います。②現行のハザードマップについて ・大きすぎて扱い悪く、読みにくく利用しにくい。・家庭用としては範囲が広すぎるので、分割して地域周辺のものとし、利用し易く、身近なものとするべきだと思う。・現行のものは公民館や公共機関で展示、利用できれば良いと思う。
1127	17	82	最近、非常に河川の整備がされていますが、菱地区では山間地が多いので、大雨が降った場合には短時間で鉄砲水の恐れがありますので、思いがけない所で土砂崩の起こることが心配されます。地域ごとに小さな危険場所を日頃調べておく必要がありますので、行政と地域で一体となって地域ごとに誰もが地域の危険場所と安全場所を知っていただくことが大切なことと思います。私たちも出来る限り皆で協力できるように頑張りたいと思います。強いまちづくりの皆様、よろしくお願いします。
1128	17	83	大正15年生まれ。桐生川の水害何回か経験しています。渡良瀬川の水害昭和22年経験しております。
1129	17	83	昭和22年のカスリーン台風の時、桐生川の氾濫によって家が流されているのを目撃し、すごいショックを受けました。翌日、隣組の組長さんから道路の片付けに行ってくれと云われ、新宿通りがゴミや家屋の破損材など、道路一杯に散乱していました。(新川の氾濫)各地域から集まった方達と片付け作業をしました。この事は私にとって忘れられない事で、以来、水害には関心を持っています。住まいが桐生川よりかなり高い位置にあるので、次第に水害に対して関心が薄くなってしまいました。桐生川の整備は市議会で承認されましたが、実施にはかなり年月が掛かったようでしたが、平成22年2月、桐生川の整備も終わりに近づいたと思います。桐生川の氾濫は起きないと思って安心しています。
1130	17	83	気象庁からの警報が出た時などに、桐生川に近い所などに警報サイレンを数多く置い

番号	区	年齢	自由回答
			て、警報が出た時点でサイレンを鳴らす方法を行政にてお願い出来れば誠に良いと思います。(数多くのサイレンを置く)出来れば町会ごとに1箇所のサイレンがあれば良いと思います。また、定期的に訓練をすれば、住民も防災に一層関心を持つ事ができるのではないのでしょうか。
1131	17	85	片田先生の水害対策に対する調査に、心より感謝申し上げます。子供の頃より水害については頭から離れません。家が桐生川左岸の土手下にある関係で被害を被っております。昭和11年頃の桐生川の水害では、我が家は床下浸水でしたが、外の道路は急流となり歩行は出来ませんでした。(当時旧中1年生)稲荷橋の右岸側のたもとが切れ、菱町側は助かりました。(当時菱町)22年の水害直後に復帰し、我が家の惨状を見ました。床上1m位の被害で家も工場も少し傾いていました。当時、父も大変な被害だと言っていました。菱町4丁目は17区(菱町全体で5つの町会がある)の中でも、唯一盆地状態の中にある町会なので(他の4つの町会は丘陵地です)常に危険な状態です。私が町会長の時、菱町4丁目自主防災会を設立。(H12.4.1)常に水害の恐ろしさを啓蒙して来ました。(Oで5番目)現在菱町4丁目の居住者は新しく引っ越してきた人が多く水害の恐ろしさは知りません。
1132	17	86	渡良瀬川や桐生川の整備は良く出来てると思います。住居は菱町の山の中腹にあります。
1133	17	86	今後の不時の災害に備えて、今まで以上の河川改修、護岸工事を強化に推進してください。
1134	17	89	カスリーン台風の時は停電により被害地は苦労しました。米軍のジープのライトだけでした。
1135	17	91	・渡良瀬川について 1948年の台風による被害を与えた。錦桜橋の西の石垣部分から崩れ、赤岩水の取入口の決壊は20数人死者を出した。この事実を忘れた県、市は時の経つ間に忘れていった。最近橋及び土手から堤防は良くなっているが一番川の流れが少ないか河の河川敷に運動場が出来たり水害があれば大事故になる。・桐生川について 1948年から見る河川敷は2mも高くなっている。現在は堤防で凌いでいる。川は見渡す限り葦が茂り大雨が来ると至る所、特に小松橋より下流は危険である。運動は早く撤去すべきだ。そして葦の除去、これがなされないと渡良瀬川より危ない水害起きる。
1136	17	不明	桐生は、水害や土砂くずれなど発生しやすい地域です。最近の気候、特に大雨は異常でこわいです。私の住んでいるところは高台にあります。浸水の心配はありませんが山の近くなので(城の岡団地)土砂くずれがおきやすいところです。浸水だけでなく、土砂くずれに対しても避難勧告してほしいですし、避難場所も明確にほしいです。ぜひ、研究をすすめ、私達が安心して住める防災対策をお願いしたいです。それとともに私達市民一人一人が防災を考え行政にまかせるだけでなく協力できるしくみづくりができたと思います。でもその仕組みづくりのきっかけには行政の力が必要です。民間と行政で力をあわせたいです。
1137	17	不明	消防団員です。自分のことより、まず地域住民のことが大切です。家族には話がしてあります。災害が発生したらまず地域の状況を把握して作業にあたりたいと思います。
1138	18	24	アンケートですが、多くの回答を集めるにはとても長く、読みづらい、回答しづらい。もう少しどうにかならなかったのか?
1139	18	35	行政も住民も、防災意識、危機管理が低いと思う。
1140	18	36	以前は境野町に住んでいました。台風が来た時、大雨で道路をすごい勢いで水が流れていたのを見て、すごくこわい思いをしました。桐生川と渡良瀬川に挟まれた地域のため、水の逃げ場がなく、非常に危険な地域であるという事を初めて知りました。桐生市は昔から水害の危険性が高い地域だと思いますので、市民の危機意識を高めていくような活動が必要だと思います。
1141	18	37	河川整備と称してダム建設や護岸工事を行なうのではなく、昔の様に、河畔林の復元や河床を掘り、深い場所を作る等、在来の公共工事を見直す必要があると思う。子供の頃から渡良瀬川で魚釣りをしてきたが、魚が居付く場所が減少しているのが明らかです。なぜ魚が居付かないのは、川の流れが浅く早くなってきた為ではないかと思えます。流れが早いという事は、増水時にも堤防へダメージが強くなると言えると思います。川を水路の様にするのではなく、流れの中に大きな石を置いたり、流れを蛇行させる等、流速を落とす事も重要だと思います。
1142	18	39	国土交通省は、河川管理にかなりの費用を使っているが、災害が発生した場合、個々の家への補償はするのだろうか?管理する者の責任として!もし、しないのであれば、防災費用はムダ金でしかないと思う。避難すれば良い。河川をいじくる金がある

番号	区	年齢	自由回答
			なら、他に利用した方が絶対国民のためである。
1143	18	39	家の近くに川や山などないので、あまり川が増水したと聞いても人事に感じています。(人事でないのはわかっていますが…) 水害について家族と改めて話し合いたいと思いました。
1144	18	43	数年前に桐生青年会議所の集会に参加したことがありました。その時に、桐生地域における水害対策の不備にがっかりしました。行政、地域、大学等が一体となって防災事業に取り組んでいきたいですね。老人人口が多い地域ですので、早めの取り組みを期待したいです。
1145	18	44	興味の無い人や知識の無い人にはきちんとした説明などが必要だと思う。特に家の周りには年配の方が多いので、殆ど知らないし、避難時にはきっと大変なことになると思う。そういう事を行政がどう考えているのか不安だ。
1146	18	47	洪水ハザードマップをなくしてしまった(たぶん見なかった)のでインターネットで調べてみようと思います。出来れば、また配布してもらえるとありがたいです。
1147	18	48	何事も他人様に頼ったり頼られたりしない心持ち。有事に被害が最小極で済む希望。日々の御努力に感謝。
1148	18	48	洪水ハザードマップの最新版を配付してほしい。洪水の災害で、他の災害の時と比べて防災対策に違いはあるのか。特に、備蓄品や避難時の注意など広報活動で知らせてほしい。
1149	18	50	山に囲まれていて、2本の川が流れているので水害はあるかもということで行政の対応を望みます。
1150	18	51	桐生市の防災のために、がんばって下さい。宜しく願います。高齢の方が多くいるので、その方々のために…。
1151	18	51	渡良瀬川のすぐ近くに住んでいるのに、今までそんなに気にせず生活をしていたように思います。もう少し防災等に関心を持って生活をするように心がけたいと思いました。
1152	18	52	幸い、桐生はカスリン台風以来、大きな災害はありませんが、テレビなどで家が流されたり、腰まで水に浸かり歩いている人を見たりすると、とても怖いと思います。「水害に関するアンケート」を記入しながら、こういう事も起こりうるんだと考えさせられました。水害が起きてからでは間に合わないとは思いますが、全く対処法など考えていなかったので、色々教えて欲しいです。
1153	18	54	洪水ハザードマップ等、情報に目を向けてしっかり考えていきたいと思っています。
1154	18	55	渡良瀬川の縁にガードレールをつけてほしいと思います。
1155	18	56	近所の人と親しくなりたくもないし話さない。洪水ハザードマップはうちに届いていない。桐生市での洪水は考えていない。
1156	18	58	住んでいる場所は渡良瀬川より高台にあり、浸水等にはならないと思う。地震が起きたときのほうが怖い。
1157	18	58	私の住んでいる所は相生1丁目の高いところにあります。桜木小に行くより、今のところにいる方が安全と考えています。ただ地震の時はとても心配する。境野地区は大変だから境野地区をもっと見直してはどうだろうか？特に昭和橋付近がとても心配している。
1158	18	59	私は親からよくカスリン台風のことを聞かされた。水害の恐ろしさを実をもって体験した人達の話は強烈だった。それを境に堤防が高さと川幅を確保され強化された。後にダムが渡良瀬川と桐生川に出来、環境の面ではともかく60数年大きな水害は発生していないが、これから自然環境の急激な変化に伴う台風の大型化、想定外の雨量に対処しなければ、これからの水害はいたるところで起きる可能性があると思います。砂防ダムから砂防造林へ、川の生態系を壊すダムから川の源流の山の整備、広葉樹林帯の確保、無理のない循環社会が不可欠だと思います。自然豊かな町で人が地球と共存して行くためにも環境保全を一步も二歩も踏み込んだ気概が必要ではないでしょうか。50年前の美味しい空気、美味しい水、美しい川、空、取り戻したいですね。
1159	18	59	渡良瀬サイクリングロードの充実(特に前橋方面)
1160	18	60	ダムの水量調査は、一時の水不足はクリアできるが、洪水災害は取り返しがつきませんので、洪水対策を優先してやってもらいたい。
1161	18	60	桐生川の川岸については前に手近に水際まで行けましたが、今は草木が繁っているので近づきにくくなっています。
1162	18	60	桐生川が氾濫しそうな時に、何か知らせるものがあるといいと思います。例えばスピーカーなど、桐生市全部が聞けるように。もしも、氾濫しても私は母と二人なので、

番号	区	年齢	自由回答
			家にいると思います。母はもう90歳で足も悪いので、30分もかけて避難場所には行けないので。
1163	18	60	河川整備なども大事ですが、子供たちが遊べる場所や自然を大事に防災対策して欲しい。魚、鳥、虫など住めるような川にして欲しい。
1164	18	61	今回のアンケートにより防災に対して関心があまり無かったと思います。これから防災に対してもっと関心を持っていかなければと実感しました。専門家の先生方が私たちが安心して暮らしていけるようにと取り組んでくださるとの事で大変ありがたく思います。宜しくお願い致します。
1165	18	61	私は昭和23年に広沢町1丁目で生まれ、現在も相生町1丁目に住んでいて、殆どこの地域で災害の経験がないので、実感というものが有りませんので、回答に対して無責任なところが有るかもしれませんが、その様な答え方しか出来ません。申し訳ございません。どうぞ宜しくお願いいたします。
1166	18	61	古い家の壁はブロック塀で、地震のときは危なそう。通学路にも多い。学校が避難場所となっているが地震で倒れそう。自宅のほうが安全と思います。河川大雨のときは、あと1mくらいで水が溢れそうという時もあります。治水対策は県で考えることが必要だと思います。
1167	18	62	渡良瀬川でも市役所側では大分いろいろ手入れをしているように感じますが、反対側では全く手付かず、木、又は草などがあたりかまわず延ばし放題になっています。それを良い事に“ネコ”の赤ちゃんとか“犬”の赤ちゃんを置いて行ったり、又、ゴミなどをほうりなげたりとそんな状態になっています。春になり小さな子供たちが渡良瀬川に行こうと思った時に、いつか、事故につながるのではないかと心病めております。行政は事故がなければ動かないのでしょうか。人ならば自分の子供や孫もいるはず。もっと人間として動いてもらいたいと思います。私共の子供も群大を卒業させていただきました。体を大事になさりながらがんばって下さい。
1168	18	63	災害が起きた時に、少人数の行政の方たちのお世話になることはあまり期待できないと思います。私たちの町を自分たちで守ると言う意識を日頃から情報を多く教えてもらって訓練に参加して意識を持つことが大切だと思っています。その為に大きな単位の集まりでなく皆が(全員とはいえないが)参加できる集会を持つことが行政の仕事として力を入れてもらえたらと考える。避難場所が提示してあるが地域の人が本当に利用できる場所だろうか?自分たちがどこが一番適しているか近所の人が考えることも必要だと思う。災害が起こる前に。
1169	18	64	桐生川の堤防が低い箇所があり、洪水の危険性があるので緊急に整備してほしい。
1170	18	64	この辺ではここが一番高く、渡良瀬川の水害は考えられません。梅田や川内の山間部においては、沢や山崩れ等、その他地域で危険は大きく違うと思います。むしろ、市街地において水害があった場合は、支援体制が考えられます。竜巻で屋根が飛ばされる場合とか、地震に対する対策の方がより重要と思います。非常食は、管理が難しい。水は、井戸があるが、モーター式なので電気が無ければ使えない。ソーラー発電を本年中に設置したい。(日中に水をくみおく)川が増水している中で、草木ダムの非常放水など起きないように、注意願いたい。(今まで1度、放水有り。また、検討に入ったことが一度あったとのこと)また、草木ダムは、あと60年くらいで計画寿命に達すると思いますが、その後どうするのか、強度は落ちないのか心配です。また、断層が動く場合もあります。
1171	18	65	桐生大橋上流下水(用水)が川へ流れ込んでいる。大雨時、川への流入大。水量もかなり多くなる。年に1、2度くらい渡良瀬川も多くの水が大雨で流れ込む。
1172	18	65	以前居住していた市では、町内一斉の側溝の清掃等が行なわれ、側溝内から除去した土砂等は市が回収してました。桐生市では、有蓋側溝が多いようですが、住民による清掃や市による清掃等も行なわれていません。大雨のたびに側溝から雨水が流れず、道路が川の様になっていることが度々あります。現在は側溝の排水不良による浸水の方が気にかかる状況です。町内会等に側溝蓋の取り扱い用具等を貸して、町内一斉の清掃等を実施して水害、防災意識の高揚を図るようにしてはどうかと考えています。
1173	18	65	渡良瀬川と桐生川では、堤防の状態が違うので質問に答えずらかった。分けて質問するとよいのでは!カスリン台風で新川が氾濫したと言いますが、その後、暗渠にしたようですが、大丈夫なのか、不安です。
1174	18	65	渡良瀬川や桐生川の近くではないが、側に用水がありますが、細い川で、少しの雨でも、川から水があふれ出て、道路が、川状態になる事がしばしばあります。一度、市議にお願いをして、見ていただいた事がありますが、災害が起きてからでないと手をつけられないとの返事でした。早急に何らかの手段をお願いしたいです。宜しくお願いします。場所は、桜木小学校の西側で、桐生-伊勢崎線の新桐生駅下の桜並木の上

番号	区	年齢	自由回答
			です。
1175	18	65	水害が少ない町づくりを願います。(カスリーン台風の被害者)
1176	18	66	水の汚染やゴミ流木が堤防を弱体化する様に思います。
11 不明	18	66	桐生市は、高齢者が今後多くなる。河川が氾濫したら、独り身や歩けない方々がどうするかと思うと不安である。早め早めに知らせたい。お願いします。
1178	18	66	渡良瀬川の桐生大橋近辺は護岸工事がなされていて大雨や台風時になってもあまり心配はないのではと思っています。また、桐生川周辺の事はあまりわかりませんが近年では渡良瀬川とおなじように整備はされているようにみうけられます。
1179	18	66	利根川の近くで育って、昭和のカスリン台風を経験しています。桐生に住みだした頃、やはり渡良瀬川があるので、水があふれることはないかと先輩諸氏に話したところ、現在はダム等出来てそんな心配はないと話され、何の心配もなく暮らしており、桐生は地震や台風の被害があっても少ないので、良い所で暮らしておるな、と感じています。行政の力でしてもらうこと等は、一般人には分らないと思います。土木用の看板等で、“なるほど”と思う事はあります。私たちの知らない所で、こんなに研究なされて下さって、誠にありがたい事です。丸を付ける判断が難しかったです。
1180	18	66	河川敷の有効利用を研究してください。
1181	18	66	桐生にも過去にカスリン台風で災害に遭いました。温暖化が進み、最近ではゲリラ雨がどこにやってくるかわかりません。このようなアンケートは考えさせられ、ありがたいです。行政に任せるだけでなく、自分のみは自分で考えておかねばと思いました。
1182	18	68	どんなことをしているのか分からないのでなんともいえない。私どもの家は高台の平地にあるので洪水は心配ないと思っているが、地震とか風(強風)には心配です。
1183	18	68	災害がない事を願っています。
1184	18	69	大橋から錦桜橋までの土手の(本町より側)歩道を歩きやすいように「ほそう」してほしい。
1185	18	69	わからない
1186	18	70	桐生市から堤防が切れることのないように守っていただきたいと思います。
1187	18	71	昭和22年の水害の時私は9歳でした。そのころは本町3丁目に住んでおりましたので災害には遭いませんでしたが、盛運橋が流されたのを覚えています。死者が沢山出たと親や先生たちが言っていたのを覚えています。これからは災害に対して真剣に考えて見たいと思います。私は先の短い人間ですが子や孫のためにどうぞ教授のお力添えで頑丈な桐生市にさせていただきたいと思います。どうぞよろしく願い申し上げます。
1188	18	71	桐生市の範囲(地区?)がどこまでなのか。私の場合相生町1丁目、東武土手下なので(高台?)その場所での感じで丸印。赤城山の下だったら全く違うものになるでしょう。(旧市街、広域市内)アンケート作成の年齢構成によって設問も異なると思う。アンケートの返答の整理が簡単な(パソコン用?)方法になっているような気がして、心が入っていない!両川の水害の経験者がいたのでしょうか?
1189	18	72	まず住民すべてに、大雨気象警報を知らせることが先決だと思います。近所の団地では高齢者や独居老人が多いため、災害時に一人で避難できない人がたくさんいます。時間的に余裕がないとほとんどの人が逃げられません。その為には、避難勧告や避難指示など早めの情報が必要に思います。また、具体的な避難方法の指導も大切だと思います。
1190	18	72	特にありませんが、大変にご苦労様です。
1191	18	72	渡良瀬川、桐生川の堤防はまだ完全ではないと思う。川の水面に対し低いところが何箇所かあります。昔のカスリン台風のことを思うと不安です。もっと災害時に対し、行政が日頃から市民に対し防災対策の知識を高める指導をしてもらいたい。
1192	18	72	高齢者を対象としてより具体的に理解し易い広報活動を継続してもらいたい。現自治会委員としての要望は、地域に密着している自治会を有効に活用し行政側とのコミュニケーションを大切にすることを要望したい。防災対策の広報をお願いします。
1193	18	73	最近よく言われていることですが、確かに昔、今から35年から40年前頃にはよく山登りをしていましたが、今また行ける所で山へ行ってみて山の空気が変わっていることに気付かされます。2000m~3000m級のところでそう思います。群馬の尾根という所は皆登っています。水源の山からの水が少なくなっている。そのためだけでないだろうが、渡良瀬川や桐生川の上流の山は整備されていないし、荒れたままである。もっと山と川を大事にしないと…すでに手遅れかもしれない。
1194	18	73	アンケートに答える必要性を感じられなかった。それよりも、この地はこうですよ、とかこういう注意が必要とかを知りたかった。起きたらと言われても自分の身にどれ

番号	区	年齢	自由回答
			だけ振りかかるのか分からないので答えを考えられない。読むだけで疲れた。歳をとると大変です。もっと簡単にならないの？たとえば、洪水による人的被害の安全性といわれてもわかりません。素人で判断するのは無理ではないですか。なんとなく丸をつけただけです。用紙が立派でびっくりしています。エコ？
1195	18	73	実現してほしい。
1196	18	74	私は現在、74才2ヶ月です。私は中学1年と小学6年の頃だと思いますが、その時は(菱村黒川普門寺と言う場所)現在菱町4丁目に住んでいました。その時はよく台風で橋が流されたり恐い思いをしました。今はダムなどができて水害のことは忘れがちですが、このアンケートを見まして、もう1度水害に対することを考える必要があると思いました。
1197	18	74	相生町1丁目の高台ですので、幸に水害の心配がありません。
1198	18	74	このアンケートを書くのに質問がよく判らなかつたり、どう書いたらいいのか判らなかつた所が何ヶ所かありました。
1199	18	75	大水、台風の時の対策として、床上床下はU字溝、道路が川になる。そこで私は一時的に水をためる池を大雨のとき、たとえば50mm以上降ると、この池に流れて溜まるよう、また、自然に池下に沈むようにする。
1200	18	75	私は桐生市高砂町(現在仲町2丁目)で昭和9年に生まれました。昭和22年のカスリーン台風の被害には自宅は大丈夫でしたが、翌朝家族と本町6丁目の盛運橋(新川架橋)のところで新川に流れる濁流を目の当たりにし、橋のたもとにあった2階建ての家屋が崩れ流されるのを見てしまい、凄いショックを受けた思いがあります。その後、学校で新川沿いの家屋の泥のかき出しに何日も行ったことがありますので、非常に水害に関心を持っております。その後、昭和40年前半に現在地に自宅を建て家族と生活しておりますが、直ぐ近くに渡良瀬川の堤防(錦桜橋右岸上流400メートルぐらい)が有り、台風襲来の際に川の増水に非常に関心があります。現在桐生大橋の右岸下流に川の中に大きな木がどんどん伸びているのが気に掛かります。大丈夫でしょうか？
1201	18	75	河川整備、なるべく早くお願いします。
1202	18	75	今回は洪水についてですが、地震によるダムの決壊による洪水についても、草木ダム等を上流に施している桐生地区では、別に雨だけの対策ではなく考慮を要するのではと思います。種々な発生する要素を考えて計画をするのも必要かと存じますので一言。また、前に堤に住んでいましたが、ちょっと大雨時など山より15から20cm位の石が転がって来たことがあり、住民の方々より、より小さな変化の意見が必要かと思えます。その為には、まず詳細な事を把握できるような市の対策を、基をもっとしっかり調べる必要があるのでは、とまず底辺の把握を以下に泥臭く吸い上げるかが必要と思えます。
1203	18	76	昔は渡良瀬川は石や砂利を取り、川の流れを良くしていましたが、最近は川の中に大雨によって流れてきた流木等が根付き水の流れも変わり、川幅も狭く堤防が高くなっても砂利や石で川が埋まってきている。これらのことをしなければいくら堤防を直しても同じではないですか？足利の河原は綺麗に整備されているのに桐生はなぜ出来ないのか草木ダムも出来水の心配も薄らいでいますが、川の中もきれいにしたいです。川か林かわかりません。渡良瀬川を綺麗に…。
1204	18	不明	質問事項がピンとこないものが多い。私の所は東武電車の線路の下で比較的高台の所の位置しているせいか、市内とはいえ渡良瀬川の被害があった地域よりは離れているので、現実的にあまり水害の危機感を感じないことは否めない。
1205	18	不明	私の住所が相生町1丁目渡良瀬川より桐生市の中ではだいぶ離れており、また、川との標高差も相当あると思うので、今までは水害についてあまり考えたことがなかった。むしろ地震の方が必要です。
1206	18	不明	ご苦労様です。宜しくお願いします。
1207	18	78	草木ダムができて以来、水害は無いと思うが、川底等の対策はやっているのでしょうか。(長い間には砂が堆積すると思うので)
1208	18	79	昨年来、特に新市街化の進んだ当地では、集中豪雨時において現下水道施設の許容量を過分に超えた道路、宅地等に対する雨水の激流現象が発生し、極めて日常生活に危険を感じたことが多かった。これは道路関連施設、特に広い場所に大量の駐車設備を設置した大型スーパー店、同じく密集地域多く発生することが予想される。一案として、大量、広域の駐車場を備い受ける場所に対して、このような危険を避ける目的の規制、例えば、道路以外は大粒砕石、砂等の混合による地下への雨水浸透能力の路面としては如何がなものでしょうか。
1209	18	80	渡良瀬川の河川敷を利用して道路整備が足利市より桐生市のほうが遅れていると思

番号	区	年齢	自由回答
			いますが、効率的な整備をお願いします。
1210	18	80	桐生市の美しい風景をいつまでも残すために頑張ってください。
1211	18	81	私は81歳の老人ですが、桐生川の事は良くわかりません。S22年の台風の様子は良くわかっています。堤防の決壊、こんな〇は私たちには分かりませんが、行政のお力で見守っていただきたいものです。お願いします。
1212	18	81	なし※注！自宅が渡良瀬川右岸の比較的高いところにあるので設問に対する解答が不自然になってしまう。(例)避難場所は？の間に対しては自宅が最適となる等。注2、したがってこのアンケートは私どもには不向き。注3、問い方が難しいので答えられない人やいやになって放棄してしまう人が出るような気がする。
1213	18	82	満〇という事は状況によって難しいと思いますが、行政で出来るだけ早くに状況を知らせてほしいです。
1214	18	82	昭和22年の相生川洪水を目の前で見ましたので、洪水の恐ろしさはよく分かっております。主人もその洪水の時、梅田町で浸水に遭い、宮本町へ転居したそうです。あの頃から見ると、渡良瀬川ともども川幅も広く、堤防もしっかりしたので心配は少なくなったように思います。現在は洪水の心配のない地域に住んでいるせいか、地震や火災についてはよく考え、注意しておりますが、洪水については深く考えていませんので、このアンケートは難しく書けないところが沢山ありました。
1215	18	82	地震に対する安全神話的傾向が市民にはあると考えるが、地震に対する対応も考えておく必要があるのではないのでしょうか。
1216	18	88	現在、我が家は相生町にあり、渡良瀬川と言うと川岸段丘の上当たり、渡良瀬川、桐生川の被害は全く考えてません。被害というと、多くの家が建ち、塀が出来、雨水の逃げ場がなくなっている感じです。昔は畑や田があり洪水の調整弁のような役をしてくれましたが、今は家になってしまい、そこで小さい川が逆流して思わぬところから水が生じるのではないかと、そちらのほうが不安です。
1217	18	93	①渡良瀬川の中洲に生えている大きい木を切って、川の流れをスムーズにして下さい。②桐生川との合流点を水門で災害の時に備えて下さい。
1218	18	不明	河川沿いの家なので、川が氾濫しないことを祈っている。家が浸水したら、避難場所の桜木小は大丈夫なのかちょっと心配な点がある。
1219	18	不明	どのような対策をしているのか知らない人もいると思うので、PRや告知をもっとしてほしい。今回アンケートに参加した事で、「もし洪水になったら…」などと想像し、怖くなりました。「もし」と連想して、関心を持ち、何らかの対処を考えるきっかけになったと思うので、これからもそういう働きかけを頂けるとありがたいです。大体の人が、「自分は大丈夫」と思っているような気がします。関心を持ち、洪水が起こった時の自分や家族や家の状況を想定する事を、まず各自がしなければならぬと思いました。
1220	18	不明	ハザードマップについて。実際自宅が具体的にどの位か良く解らない。家の前の電柱に印があると良いと思います。
1221	18	不明	河川敷を整備して、公園や散歩道にして安心して市民が遊べる場所にして欲しいと思います
1222	不明	34	災害などに関するマニュアルみたいなものがあれば良いと思われれます。各家庭に配布していただくと大変助かります。
1223	不明	40	①桐生市は比較的、水はけが良い場所であると思う。標高も高く、海なし県の特徴である。(だからあまり心配しない?)②水害に限らず、震災になり桐生市の街全体が壊滅し避難所生活になった場合、桐生市民はあまりまとまりがないので(個人主義者、自分本位の人間が多い為)、避難所生活はトラブルが多く大変なものになる可能性がかなり高い。③②のように桐生の街全体が壊滅した場合、桐生は現在でも人口減少が著しいため、さらに人口減少に拍車がかかってしまうだろう。私も間違いなく転出してしまおうだろう。④水害が来て浸水した街になっても避難できるポートなどがあれば便利である。ほとんど必要ないと思うが。
1224	不明	49	・渡良瀬川は草木ダム桐生川には桐生ダムがあり桐生市の治水安全度は他市町村に比べ高いと思う。・水害のうち内水被害が心配される。特に過去の台風等の際に浸水したところや洪水ハザードマップで2m以上の浸水の恐れのある区域は逆に言うと地盤が低く内水被害を受けやすいので対策が必要と思われる。・洪水に対しての意識を高めるために、どのくらいの水位になったら危険なのかがわかる水位表を設置したらよいと思う。
1225	不明	50	防災対策はやはり、個人個人が考えておく事と思っていながらも、なかなかやっていないのが現状です。テレビで他県の避難を見て思うことは、事が起こってから水、食料などが皆の口に入るまでが様々で、早く口に出来る所と、まだまだというところ

番号	区	年齢	自由回答
			ろ、交通の便からだけではないように思えるときがあります。この辺を行政にてしっかり話し合っておいて欲しいですね。このアンケートを記入するにあたり、また家族で話し合い時間を持ってました。有難うございました。乱筆乱文に失礼致します。
1226	不明	52	桐生市には桐生川と渡良瀬川の2本の河川が流れていますが、共に上流にダムが設けられた事で、そのダムが決壊する以外には水害に遭う事はまず考えられると思いますし、そう信じています。万一、ダムが決壊した場合は避難場所も被害に遭いますので意味を持たないと思います。別に私は東久方町に住んでいますので梅田町天神～東久方町との町の東西を山に囲まれていますので、万一梅田ダムが崩壊した場合、その地域の人々は全滅状態になると思います。その為にも梅田ダムの対策管理、定期点検は十分に行なってください。
1227	不明	53	足利に比べて桐生市の河川整備はおくれている感じがします。洪水ハザードマップや避難場所については、もっと市民に周知徹底させて欲しいと思います。
1228	不明	56	桐生川の砂防ダムや堤防や河川改修工事など、災害対策で行なわれてきたと思いますが、あまりにも自然を壊してきた感を否めません。われわれも防災対策に対する認識の甘さもありますが、質問の4～6の様に何を判断基準にして評価し回答してよいか判らないものもあります。行政も我々も、お互いに努力不足ではありますが、何度も繰り返して周知の徹底を図っていくことが、現状の認識を深め、理解と備えにつながってくると思いますので、その辺の事をお願いしたい。また、やたらに防災対策として自然を壊してはいけないと思います。自然には自然で対処していく方法も見つけて欲しい。何百年に1回の災害に対する対策よりも個人の認識を備えに力を注いでいけるような広報と指導、税制面の補助をお願いします。
1229	不明	60	何年か前台風が来た時、赤岩橋、あいかわ橋へ様子を見に行きましたが、普段とは一変していました。河川整備防災対策に過度は無いと思いました。
1230	不明	62	アンケートを作成するにあたり、インターネット等で、防災について調べるきっかけになりました。体験していないので、考えは甘いと思います。
1231	不明	63	現在、錦桜橋から昭和橋に向かう道路の工事が進んでいます。道幅を広げる際に側溝は大きな土管を埋めて、下水や電気、電話、その他の配線を通して（外国でよく見られます）年中道路を掘ったり埋めたりのくり返しをしなくてもよい様に考えたほうが良いと思います。
1232	不明	65	このアンケートにしても、これからの防災対策にしても、現実の市の警報の出し方にしても、全て「わかりにくい」「難しすぎる」一般庶民や年寄りに分りやすい方法で周知徹底しなければ意味がない。役人や学者のものではないので、普段から日常的に色々、放送なり配付なりで市民に知らせてください。
1233	不明	73	広沢側 橋上の道を横切るのがとても危ないので、橋下に散歩しながら横切る道がほしいのです。小さな道でもよりつくってほしい。お願いします。橋の下を通り抜けて反対側の歩道に出られる道がほしいです。
1234	不明	76	桐生市のために、一生懸命働いていただいております。
1235	不明	80	渡良瀬、桐生川より、小川や堀が歩道に変わり、昔云われていた「野水」による被害が大変。思わぬ場所で、被害が出ると思う。小川、堀は必要であった為に現存していたもの、交通を優先してばかりいると、とんだツケが…
1236	不明	不明	避難の場所は家から低いところがあるので怖くていけません。それからいざって時はどこの避難場所でもいいからって飛び込んでくる人やその近辺で働く人も集まってくると思います。その人たちも含めて全員を収容できるのか。優先順位や実際に偉い先生が足で確かめた上での避難場所かなどハザードマップなんか使えない事がたくさんあります。橋が落ちたら町が二つにわかれます。流通経路がなくなることもあるかなって思っちゃいました。孤立するって感じの雨も怖いけどダムのほうがチョーやばい気がするのよね。あと避難したら暇なので図書館や公民館を避難場所に加えてくれろと余計な争いはなくなると思う。それからペットはどうするのでしょうか。連れてくる人が絶対いる。特に高齢で犬を家族とっていたり猫ちゃん連れてくる人いると思います。子供のストレスから来る甲高い声とペットの鳴き声、避難所パニック。それから外国人との生活習慣の違いとか、混乱に乗じてのかっぱらいとか。人間の質もだいぶ変わってきている。言葉が通じない。質問項目に回答者の安全、安心に関する項目が無かったのは回答者を研究の対象としか見ていない感じ。でも「街づくり」人は関係ないか。本当に強い街づくりをするなら…紙が足りない。又今度。
1237	不明	35	近年の全国各地の水害は、危機感を強くもっています。桐生市においても、河川整備を充実させていってほしいと思います。洪水マップや避難場所については、定期的に情報がほしいです。
1238	不明	51	桐生市は市街地と中山間地域が混在しています。「桐生市は」という設問で答えるの

番号	区	年齢	自由回答
			は難しいと思います。また、渡良瀬川・桐生川とその他の中小河川では状況が全く違うと思います。その他の河川の方が数倍危険なのではないでしょうか。
1239	不明	62	このアンケートに対する金額について、どこから出ているのですか？行政からの要望ですか？ボランティアですか？このアンケートをどういう形で公表するのですか？国土交通省からの礼金はあるのですか？このアンケートについて国土省に問えば明確な返答はあるのですか？
1240	不明	67	桐生市は、水害（堤防決壊による）よりも、支流小河川流域の土石流が心配かも知れないと思われませんが、如何なものでしょうか。
1241	不明	84	村松川（宮本町4丁目のダムが）土砂で一杯になって居るのでダム工事を至急して下さい。
1242	不明	不明	私は桐生市に越してきて13年になります。その間に二度ほどの桐生川や渡良瀬川の流れを見て本当に驚きました。堤防は良くなってまいりましたが古老に聞くとところによると桐生川のキャサリン台風の時は死者もあったそうです。今は両国橋が完成して古い橋が防がれば完全な形になるかもしれませんが…。大雨の時の農業水路の近くに家があるので、その管理がどうなっているのか？桐生川の水が私どもの前の水路に流れると大変なことになると心配しています。今でも少し雨がずっとと水路に含み切れなくて農道に流れてきています。どこかに堰があるようですがその管理は？また、水が枯渇していると小魚や虫も全滅の状態なのでそれも悲しい現実です。
1243	不明	不明	錦桜橋の西上流が切れると思う。次に間ノ島馬頭が切れる。今は中通大橋のピーヤが流れを変えたので、150m 低い下流昭和橋上流が危険。今は堤防が改修されたから、切れた所は想像もつかない被害がでるだろう。あれから堤防もよくなったし、ダムも出来たから心配はしていないけれど。
1244	不明	不明	河川整備をし（一部河の流れを変えている場所をお見掛けします）その上、河川敷を運動公園的を場所をもっともっと増やして欲しい。足利市等にはきれいな運動公園が見かけられる。
1245	不明	不明	河川整備や防災対策は桐生市として大変進んでいると思いますが、万が一災害が起きてしまったときには、一人で暮らしている高齢者を助けてくれるシステムをもっと充実して欲しいです。避難勧告を知っても私のような一人暮らしの高齢者はどうすることも出来ず、行政や地域の人たちの助けを借りるしかありません。サポート体制づくりを、ぜひお願いしたいと思います。防災対策とはあまり関係ない意見で申し分ありませんが、書かせていただきました。
1246	不明	不明	堤防やダムなどを整備、設備するよりも、山林の整備を行い、山の保水力に限らず、たくさんの問題解決につながると思います。予算を取って、行政でやれば雇用の保身にもつながったり、害獣対策等に雑木を植えれば里に来なかったりもするので一石二鳥だと考えます。また、河川には並木も植えて観光客も来るように堤防などにしても良いのでは…。
1247	不明	不明	「群馬県気象災害史」（財）日本気象協会前橋支部や「山田郡史」などを見ても、とにかく「カスリーン台風」が、これまでに無い災害をもたらしたものです。実体験した人達もだんだん少なくなっていくと思います。「アンケート」をとっていただき有難うございます。まとまりましたらそれを資料としてなるべく多数の人達に呼びかけていただき、話し合いが出来ると良いと思います。家の中を濁流が走るのを少年時代に見てきた一人。来年は80歳になる老人。
1248	不明	不明	戦前の渡良瀬川の堤防の冠水も体験しました。大体大丈夫だと思います。大きな川よりも局地的な豪雨による土砂災害が大きいのではないかと。例えば、八王子丘陵の裾野の住居を見るといつもそう思う。
1249	不明	不明	宿の島橋上流 300m 位が対策が遅れているように思う。早く対応しないと大変です。
1250	不明	不明	散歩の途中、堤防を壊して補修しているのを見かけますが、まだしっかりした堤防です。事情があると思いますが、市の財政が逼迫しています。長く使用して予算をほかの事に振り替えたらと思います。
1251	不明	不明	洪水ハザードマップでは市民文化会館になっているが、私のように80歳過ぎの者には、近くの南小を通り過ぎて指定された会館まで行くのは、時間的につらい。近くの高台で受け入れてくれる様、お願いしたい。
1252	不明	不明	特記事項なし
1253	不明	不明	カスリーン台風のときは17歳位だと思います。堤町の高い方に住んでいましたので水害にはあいませんでしたが台風が過ぎてから現場のほうに行った様な気がします。友人の家が渡良瀬川の錦桜橋の土手の所にありましたので大変なことだと思いました。カスリーン台風並みの風雨となればまだ危ないところがあると思いますので今後の防災対策について宜しくお願い致します。桐生は住みよい町だといわれるやうにして下

番号	区	年齢	自由回答
			さい。
1254	不明	不明	裏が河で前が山ですが、どちらかと言うと前の石垣が古くて直角なのでいつも心配しております。
1255	不明	不明	この辺りは桐生でも高いところなのでかえって家にいたほうが良いと感じる。
1256	不明	不明	現在 100~150mm程の雨量の対策を経験したことが無いのでカスリン台風の時代と違うことはありますが、今の堤防は完全ではないと思いますので、時期が来ないと被害はわかりません。
1257	不明	不明	水害対策案①上流の山、水源地にブナ等広葉樹の植林を行う。②針葉樹、杉等ばかりでなく、混交林を作成する。③休耕田を廃止し、緑のダムの有効活用。④新しく造るダムは廃止し、古いダムの土砂を撤去処分し、有効水量の確保を行う。⑤河川の整備は堤防の補強ばかりでなく、法律を改正し、川底を下げ流量を増す。砂利は業者に販売し、工事費を無料または減額となる。⑥ダムの新設では水害対策にはなりません。総合的な対策を望みます。宜しくお願いいたします。
1258	不明	不明	河川整備については最近、川のそばにある自然にできた池を埋め立てている。メダカやアメンボなどいて、夏になるとよく見に行っていたのに、埋め立てられてしまい、すごく悲しいです。自然でできているのに、どうして人間が手を加え、壊すのですか？それに加えて、また土手をいじり、木を切っている…。木を切ると鳥が巣を作れない。そのうちトンビや鳥もいなくなってしまうでしょう。こんなことから自然界に報復されるのだと思います。自然と共用しないと、人間も生物も生きてはいけません。防災に必要な整備だとは思われません。防災に携わっている方お願いします。何とか自然を残してください。切にお願い申し上げます。（防災対策なら意見はありませんが、河川整備を見ていると必要以外の工事をしているように見えるので）水害を考えていてくれてありがとうございます。頑張ってください！
1259	不明	不明	昔は、河の底さらいをしたのですが、今では堤防ばかり高くして、川底をさらっている所を見ませんが、川底が大切だと思います。
1260	不明	不明	問 15、問 19 等の設問に理解できません。
1261	不明	不明	河川整備はある程度出来ていると思います。防災対策の具体策を多くの市民はわかっていない。常日頃より行政は市民に広く周知徹底すべきですし、更に多くの市民の声を聞く〇を望む。
1262	不明	不明	私の家は、堤防より高い位置にあるので、防災対策はすすんで行っていません。（いけない事とは思いますが）安心していただけます。
1263	不明	不明	広く危険情報については行政サイド。危険に対し必要な備えと生き延びる準備は自己責任。両者がうまくかみ合うことが必要と考える。
1264	不明	不明	もう疲れた、質問が冗長である。
1265	不明	不明	私の一番心配なのは阿佐美沼です。
1266	不明	不明	これからも先、何百年も安心をして過ごせる町づくりをしてほしい。河川整備や工事を、手抜きなど絶対無い、しっかりした仕事をして下さい。心からそう思います。
1267	不明	不明	昭和橋下流の水処理場入口の土手が、上流や下流よりも低いし、厚み（土手の巾）が無い。なぜですか。その上空に高圧電線が通っているからですか。高圧線の鉄塔を高くして、土手を高く巾を厚くして下さい。川原の樹木をいつも切取って、出水時の水を早く下流へ流して下さい。
1268	不明	不明	桐生川は上流に大きなダムがあり、渡良瀬川が桐生川に入ることがなく、堤防も〇だけ拡充。現在、私が住んでいる場所は水害に対して安全だと思っています。
1269	不明	不明	申し訳ございません。全くわかりません。土地についての知識がありません。
1270	不明	不明	余分な事かと思いますが、私は貧しい農家の 10 人兄妹の次男坊に生れ親弟達を助けて昨年にお袋を百才にて、あの世に送ってやる事が出来ました。群馬に来て 46 年間良い所で喜び承ります。ふるさとの福島は雪深い所で病弱な私に長生き出来る〇でなかったと思い、今は八十才になり、年金生活ですが幸福に思っております。福島では戦災、震災に遭い、天災には逃げるだけの道しかありません。聞けば、岐阜のお生まれとか。岐阜は思い出が有るが、七年間お世話に成る。弟を無くしております。今は下から三人だけに成り〇です。私は一部、4 県金は無く度胸ひとつで生きて来たのも、皆々様に可愛い頂いたおかげと思居りますが、今は水害の問題だけど「白人」にわかる問題ではありません。その時と思い、外か高台に逃げる外に道は無と思う。カーブがゆるやかに振りには V 型深く幅広げる事は出来ない事。専門家をお願いいたします。片田さん頑張ってください。
1271	不明	不明	今の状態で大丈夫と思いますが、若い人たちが組合活動の中に入ってこない人達がだんだん多くなっていくようで心配です。みんなで力を合わせてやろうという気風がなくなっているようです。

番号	区	年齢	自由回答
1272	不明	不明	重要な情報は一度流して終わりではなく、あらゆる手段を使い、情報が知り渡るよう徹底して行なうべきである。

群馬県桐生市民を対象とした
水害に関するアンケート
【クロス集計結果】

生年別集計表

1. 渡良瀬川や桐生川の洪水に対するあなたの考えをお聞かせください。

問1 近年、毎年のように豪雨災害が発生しています。昨年も兵庫県佐用町や山口県防府市で多くの方が犠牲になりました。あなたは自然災害に関するニュースなどにどの程度興味がありますか。

Q1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とても興味がある	1124	37	236	380	242	84	65
2 興味がある	1553	49	320	451	349	167	109
3 どちらかというに興味がある	772	19	101	199	180	125	105
4 どちらともいえない	177	2	19	36	57	28	26
5 どちらかというに興味がある興味がない	42	2	7	10	6	4	11
6 興味がない	7		2		2		2
7 全く興味がない	5			1	1	1	1
999 未記入	24	3	7	6	2		
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問2 自然災害に関するニュースを見聞きした際に、そのような災害が桐生市において発生する可能性や発生した場合の状況について考えたことがありますか。

Q2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 ニュースを見聞きするたびに考える	1064	45	254	341	224	74	45
2 大きな災害が発生した際には考えることがある	1290	36	252	390	285	140	97
3 何度かは考えたことがある	978	21	141	274	238	147	106
4 ほとんど考えたことはない	328	7	34	68	86	45	68
5 全く考えたことはない	18	1		5	5	3	3
999 未記入	26	2	11	5	1		
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問3 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する程度の激しい雨が、今後において降る可能性は、どの程度であるとお考えですか。

Q3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とても高い	206	4	44	67	33	25	13
2 高い	550	28	146	156	114	38	32
3 どちらかという高い	1048	30	185	337	211	114	87
4 どちらともいえない	1159	35	221	325	277	131	102
5 どちらかという低い	557	11	76	150	159	73	60
6 低い	122		12	35	33	21	17
7 とても低い	38		1	9	11	6	8
999 未記入	24	4	7	4	1	1	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問4 現在の桐生市における治水施設の整備状況について、どのようにお考えですか。

Q4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 十分	48		8	16	11	6	3
2 ほぼ十分	325	16	88	93	76	22	9
3 どちらかというと十分	941	31	201	289	202	88	64
4 どちらともいえない	1763	47	294	503	386	227	188
5 どちらかというと不十分	425	12	71	132	113	44	34
6 やや不十分	52	1	6	11	21	5	5
7 不十分	80	2	6	21	20	13	11
999 未記入	70	3	18	18	10	4	5
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問5 洪水による人的被害や浸水被害に対する桐生市の安全性はどの程度であるとお考えですか。

Q5	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とても安全	24		4	9	5	3	2
2 安全	189	10	39	67	33	15	11
3 どちらかという安全	1154	37	260	336	268	105	70
4 どちらともいえない	1598	50	286	458	359	190	159
5 どちらかという危険	558	11	75	165	133	71	61
6 危険	89	1	11	25	26	10	7
7 とても危険	41	1	2	9	9	13	5
999 未記入	51	2	15	14	6	2	4
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問6 大規模な洪水が発生した場合、渡良瀬川や桐生川の堤防が切れる（決壊する）可能性は、どの程度であるとお考えですか。

Q6	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とても高い	117	3	25	28	25	19	9
2 高い	264	14	60	81	49	29	11
3 どちらかという高い	934	25	206	277	200	81	75
4 どちらともいえない	1273	50	229	371	277	147	118
5 どちらかという低い	880	17	147	263	225	99	76
6 低い	160	1	13	43	48	22	21
7 とても低い	40		2	10	9	11	7
999 未記入	36	2	10	10	6	1	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問7 桐生市は、昭和22年のカスリーン台風によって、大きな被害を受けました。あなたはこの台風による被害の様子について知っていますか。

Q7	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 よく知っている	904	61	409	304	36	14	9
2 ある程度は知っている	1581	39	214	560	436	154	70
3 あまり知らない	890	9	52	176	288	188	126
4 そのような台風によって被害を受けたことも全く知らなかつた	309	2	10	40	76	53	113
999 未記入	20	1	7	3	3		1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

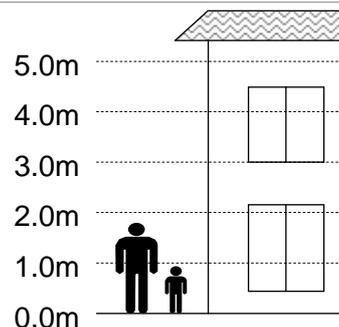
問8 近い将来において、桐生市で渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）するような洪水が発生する可能性は、どの程度であるとお考えですか。

Q8	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とても高い	77	1	17	23	14	7	8
2 高い	235	11	61	62	44	27	13
3 どちらかという高い	837	35	172	245	165	84	72
4 どちらともいえない	1441	42	287	430	316	157	114
5 どちらかという低い	868	20	131	260	231	96	80
6 低い	167	1	16	47	54	22	20
7 とても低い	57		2	12	13	15	11
999 未記入	22	2	6	4	2	1	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

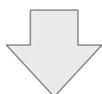
2. 渡良瀬川や桐生川などが氾濫した状況に対するあなたの考えをお聞かせください。

問9 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）するような大規模な洪水が発生した場合、あなたのお宅は浸水被害を受けるとお考えですか。浸水被害を受けないと思う方は1に を、浸水被害を受ける可能性があると思う方は、その浸水の程度を右の絵を参考にして最も当てはまると思うもの1つに を付けてください。

アパート・マンションなどの集合住宅にお住まいの方は、自室がどれくらいの深さまで浸水するのではなく、建物が地面からどのくらいの深さまで浸水するのかを考えて、選んでください。



Q9	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 浸水しないと思う	1437	48	294	461	302	140	94
2 0.5m以下	663	19	123	177	151	76	76
3 0.5-1.0m	729	19	129	200	188	84	62
4 1.0-1.5m	334	7	63	99	80	36	26
5 1.5-2.0m	177	4	25	56	32	30	20
6 2.0-2.5m	86		10	21	23	13	12
7 2.5-3.0m	59	5	6	15	17	3	11
8 3.0-3.5m	53	1	5	7	16	11	9
9 3.5-4.0m	13	1	4	1	5	1	1
10 4.0-4.5m	17		4	5	3	1	2
11 4.5-5.0m	11		2	2	4	3	
12 5.0m-	28		4	6	6	7	3
999 未記入	97	8	23	33	12	4	3
総計	3704	112	692	1083	839	409	319



問9で『2』～『12』とお答えになった方にお聞きします。

問9でお答えいただいた深さであなたのお宅が浸水した状況を想定すると、雨がやんでからどのくらいの時間でその浸水はおさまる（水がひく）と思いますか。

Q9.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 1時間以内	176	4	42	62	36	8	14
2 1-3時間	391	18	85	109	86	42	29
3 3-6時間	438	10	78	130	108	51	39
4 6-12時間	433	9	75	129	96	48	38
5 12-24時間	365	7	56	78	109	47	47
6 1-2日	187	4	8	36	55	41	32
7 2日以上	103	1	9	21	21	25	20
999 未記入	88	4	24	25	17	5	5
77 未該当	1523	55	315	493	311	142	95
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問10 もし、渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）した場合、川の水は桐生市街地をどれくらいの速さで流れると思いますか。

Q10	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 歩く速さの3倍	2236	56	415	693	517	232	181
2 歩く速さの2倍	972	36	170	250	232	133	91
3 歩く速さと同じくらい	269	9	57	78	51	27	25
4 歩く速さの半分	55	3	7	14	12	5	8
5 歩く速さの1/4	51	2	10	12	9	4	11
999 未記入	121	6	33	36	18	8	3
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問11 問10でお答えいただいた速さの水が迫ってくる状況を想定すると、あなたはどれくらいの深さまでなら、水の中を歩いて避難することができると思いますか。

Q11	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 足首	1323	54	275	335	291	165	120
2 膝	1821	41	312	576	434	207	141
3 股下	327	9	60	106	74	23	34
4 腰	127	2	20	35	25	9	21
5 胸	11	1		2	3	1	1
6 首	5			2		1	
999 未記入	90	5	25	27	12	3	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

3.大雨警報や洪水警報などの気象警報について、あなたの考えをお聞かせください。

問12 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する前には、気象庁から大雨警報や洪水警報などの気象警報が発表されることがあります。あなたは、これらの情報を知っていましたか。

Q12	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 よく知っている	836	25	181	260	168	78	60
2 ある程度は知っている	1850	44	355	557	432	198	148
3 あまり知らなかった	668	21	96	169	168	101	74
4 全く知らなかった	258	11	31	70	66	27	37
999 未記入	92	11	29	27	5	5	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問13 これまでに、大雨警報などの気象警報は桐生市にも発表されたことがあります。あなたは、これまでにどのような手段で桐生市に対して発表された警報を見聞きしたことがありますか。

全国向けのテレビ・ラジオ放送から

Q13.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 見聞きしたことがある	2579	65	455	774	597	306	223
2 見聞きしたことはない	715	24	99	183	177	93	93
999 未記入	410	23	138	126	65	10	3
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

群馬テレビから

Q13.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 見聞きしたことがある	848	12	133	257	219	98	72
2 見聞きしたことはない	1591	39	177	381	412	264	224
999 未記入	1265	61	382	445	208	47	23
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

F M群馬・F M桐生から

Q13.3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 見聞きしたことがある	302	3	21	41	68	80	70
2 見聞きしたことはない	1979	46	245	523	540	284	226
999 未記入	1423	63	426	519	231	45	23
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

町内会の役員などから

Q13.4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 見聞きしたことがある	115	6	28	39	27	4	1
2 見聞きしたことはない	2154	42	237	524	578	357	292
999 未記入	1434	64	427	520	234	48	26
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

広報車・消防車から

Q13.5	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 見聞きしたことがある	1526	28	289	479	365	174	102
2 見聞きしたことはない	1157	34	102	244	310	201	193
999 未記入	1021	50	301	360	164	34	24
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

インターネットから

Q13.6	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 見聞きしたことがある	266		9	35	68	63	74
2 見聞きしたことはない	1990	44	252	521	537	299	220
999 未記入	1448	68	431	527	234	47	25
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問14 あなたは過去にこれらの警報が発表された際に、渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する可能性を思い浮かべたり、何らかの対応を行おうと思ったことはありますか。

Q14	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 何らかの対応を行ったことがある	210	14	59	59	40	18	5
2 何らかの対応を行おうとしたことはある	592	21	131	210	110	40	28
3 氾濫の可能性を考えたことはあるが、何か対応を行おうとしなかった	1712	36	321	488	421	207	144
4 特に何か考えたことはない	675	18	95	192	151	91	80
5 発表されたことがあることを知らなかった	394	12	46	103	103	48	60
999 未記入	121	11	40	31	14	5	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問15 気象警報に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きます。

災害が発生する前に、必ず気象警報は発表される。

Q15.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	368	10	81	118	81	27	20
2 そう思う	1362	44	291	440	310	122	73
3 どちらかというと思う	751	13	110	208	180	107	93
4 どちらともいえない	523	17	64	143	126	75	60
5 どちらかというと思わない	206	6	20	48	64	29	28
6 そう思わない	242	3	31	65	59	37	35
7 全くそう思わない	38		5	6	6	9	9
999 未記入	214	19	90	55	13	3	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

気象警報が発表された場合、そのことをすぐに知ることができる。

Q15.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	200	8	48	62	41	12	10
2 そう思う	894	32	205	300	199	58	51
3 どちらかというと思う	701	14	121	212	159	95	53
4 どちらともいえない	870	23	128	252	231	91	90
5 どちらかというと思わない	340	10	37	80	71	75	46
6 そう思わない	376	7	46	85	98	65	58
7 全くそう思わない	70		6	16	22	11	10
999 未記入	253	18	101	76	18	2	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

気象警報が発表されても、災害が発生することはほとんどない(はずれることが多い)。

Q15.3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	45	1	5	16	6	1	5
2 そう思う	296	6	66	101	60	18	17
3 どちらかというと思う	684	27	121	186	180	77	70
4 どちらともいえない	1409	33	225	419	319	186	132
5 どちらかというと思わない	346	8	50	94	79	52	39
6 そう思わない	564	14	93	162	159	67	46
7 全くそう思わない	78	3	11	26	17	5	9
999 未記入	282	20	121	79	19	3	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

気象警報が発表されても、多くの住民は気にしない。

Q15.4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	84	1	9	22	18	12	13
2 そう思う	472	10	86	123	113	56	59
3 どちらかというと思う	873	26	136	250	203	129	86
4 どちらともいえない	855	21	155	257	201	93	74
5 どちらかというと思わない	344	6	47	86	96	40	39
6 そう思わない	698	22	112	234	179	69	42
7 全くそう思わない	79	6	19	23	12	6	5
999 未記入	299	20	128	88	17	4	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

4. 避難勧告や避難指示などの避難情報について、あなたの考えをお聞かせください。

問16 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する前には、市役所から避難勧告などの避難を促す情報が発表されることがあります。あなたは、これらの情報を知っていましたか。

Q16	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 よく知っている	282	10	69	84	60	23	15
2 ある程度は知っている	1307	41	272	427	302	118	67
3 あまり知らなかった	1331	35	213	366	310	179	136
4 全く知らなかった	687	16	108	177	157	87	100
999 未記入	97	10	30	29	10	2	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問17 避難勧告が発表された場合、どのような手段でそのことを知ることができるとお考えですか。

全国向けのテレビ・ラジオ放送から

Q17.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	2480	69	420	747	607	274	207
2 できないと思う	610	11	72	113	157	117	105
999 未記入	614	32	200	223	75	18	7
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

群馬テレビから

Q17.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	1596	30	222	477	394	211	167
2 できないと思う	1035	22	133	229	287	159	141
999 未記入	1073	60	337	377	158	39	11
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

F M群馬・F M桐生から

Q17.3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	924	7	68	189	244	201	160
2 できないと思う	1438	38	200	410	399	163	145
999 未記入	1342	67	424	484	196	45	14
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

町内会の役員などから

Q17.4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	944	35	146	247	229	130	94
2 できないと思う	1494	15	156	382	408	236	212
999 未記入	1266	62	390	454	202	43	13
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

広報車・消防車から

Q17.5	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	2995	79	520	881	717	366	255
2 できないと思う	235	7	21	46	54	29	56
999 未記入	474	26	151	156	68	14	8
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

インターネットから

Q17.6	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	603	1	32	97	166	121	148
2 できないと思う	1694	38	224	479	460	244	155
999 未記入	1407	73	436	507	213	44	16
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問18 避難勧告が発表されたことによって、あなたはどのような情報を知ることができると思いますか。

避難場所

Q18.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	2566	74	435	779	609	295	214
2 できないと思う	710	12	98	158	189	103	104
999 未記入	428	26	159	146	41	11	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

災害が発生する予想時刻

Q18.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	1405	32	239	405	354	148	134
2 できないと思う	1678	45	233	459	414	245	183
999 未記入	621	35	220	219	71	16	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

被害を受ける可能性が高い場所

Q18.3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	2136	48	330	588	535	281	221
2 できないと思う	1005	30	148	301	254	118	97
999 未記入	563	34	214	194	50	10	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

そのときの地域の状況（雨量や水位）

Q18.4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知ることができると思う	2080	48	340	578	513	256	221
2 できないと思う	1125	34	161	345	274	144	97
999 未記入	499	30	191	160	52	9	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問19 避難勧告に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。

災害が発生する前に、必ず避難勧告は発表される。

Q19.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	204	6	52	53	40	18	15
2 そう思う	1056	33	243	350	233	78	49
3 どちらかというと思う	750	20	104	222	173	111	75
4 どちらともいえない	794	23	126	221	203	91	90
5 どちらかというと思わない	306	9	39	75	80	48	36
6 そう思わない	328	8	39	90	84	51	37
7 全くそう思わない	57		3	8	13	9	17
999 未記入	209	13	86	64	13	3	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

避難勧告が発表された場合、そのことをすぐに知ることができる。

Q19.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	118	4	34	30	22	10	6
2 そう思う	709	29	157	223	176	38	35
3 どちらかというと思う	755	25	127	246	165	86	60
4 どちらともいえない	996	23	164	279	257	124	87
5 どちらかというと思わない	439	11	63	103	99	82	61
6 そう思わない	375	6	38	110	91	54	54
7 全くそう思わない	59		4	13	13	9	15
999 未記入	253	14	105	79	16	6	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

避難勧告が発表されても、災害が発生することはほとんどない(はずれることが多い)。

Q19.3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	24	1	4	10	3	3	2
2 そう思う	188	7	37	66	37	10	14
3 どちらかというと思う	541	16	100	155	138	50	49
4 どちらともいえない	1500	41	253	431	351	197	137
5 どちらかというと思わない	404	10	52	98	102	69	49
6 そう思わない	659	15	101	204	172	70	59
7 全くそう思わない	70	2	8	19	18	5	9
999 未記入	318	20	137	100	18	5	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

避難勧告が発表されても、多くの住民は避難しない。

Q19.4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	43	1	7	7	9	9	3
2 そう思う	324	13	64	99	77	23	25
3 どちらかというと思う	726	16	134	223	166	75	73
4 どちらともいえない	1049	28	187	306	253	116	87
5 どちらかというと思わない	448	10	61	108	113	80	46
6 そう思わない	727	21	99	218	185	95	72
7 全くそう思わない	88	3	14	25	19	8	13
999 未記入	299	20	126	97	17	3	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

5. 災害が発生しそうな状況における対応行動について、あなたの考えをお聞かせください。

問20 雨が降り出してから、川が氾濫(はんらん)し、浸水が街中に広がっていくという水害時の一連の状況を想定して、以下の各項目について、もっともあてはまる数字1つずつに を付けてください。

どのような状況になったら、「自宅が浸水するのではないか」と不安になりますか。

Q20.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 普段より降雨が多いと感じた	233	11	59	88	40	12	8
2 大雨警報や洪水警報が発表された	247	4	50	81	47	27	19
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	834	25	155	262	188	94	70
4 市役所から避難勧告が発表された	725	23	114	180	173	97	79
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	609	14	121	157	151	65	64
6 市役所から避難指示が発表された	241	3	44	77	68	16	16
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	289	6	35	88	78	41	25
8 自宅の近くまで浸水してきた	316	10	53	93	66	48	31
9 自宅が浸水し始めた	28	3	5	7	6	1	3
10 どんな状況になっても、不安に思ったりしない	76	5	13	26	15	7	3
999 未記入	106	8	43	24	7	1	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

どのような状況になったら、「家財を高いところに移動する」などの保全行動を開始しますか。

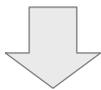
Q20.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 普段より降雨が多いと感じた	25	1	7	4	7	3	
2 大雨警報や洪水警報が発表された	111	3	31	46	12	6	4
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	439	11	78	148	101	34	35
4 市役所から避難勧告が発表された	910	29	132	253	213	132	100
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	621	11	105	168	151	70	68
6 市役所から避難指示が発表された	372	8	57	119	94	46	29
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	307	8	54	87	94	34	17
8 自宅の近くまで浸水してきた	497	15	90	146	106	59	53
9 自宅が浸水し始めた	126	3	37	34	27	14	8
10 どんな状況になっても、何かをしたりしない	120	8	27	35	25	10	4
999 未記入	176	15	74	43	9	1	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q20.3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 普段より降雨が多いと感じた	19		5	6	5	1	
2 大雨警報や洪水警報が発表された	66	4	17	30	9	2	
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	100		18	37	23	4	5
4 市役所から避難勧告が発表された	1022	28	182	290	238	121	97
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	334	11	43	102	83	45	30
6 市役所から避難指示が発表された	928	26	158	277	211	108	95
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	295	10	48	81	75	33	24
8 自宅の近くまで浸水してきた	426	8	80	131	104	46	42
9 自宅が浸水し始めた	273	9	64	68	59	38	22
10 どんな状況になっても、何かをしたりしない	109	7	26	28	26	10	3
999 未記入	132	9	51	33	6	1	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問21 問20の状況に加え、**近所の住民が避難していることを知った場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q21	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 近所の住民が避難していることを知った時点で避難しよう	1607	45	285	490	350	179	154
2 Q20の状況による	1385	41	244	389	346	159	119
3 近所の住民の避難状況とは無関係に避難を判断すると思	532	15	104	152	120	67	43
999 未記入	180	11	59	52	23	4	3
総計	3704	112	692	1083	839	409	319



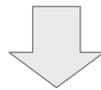
問21で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

Q21_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 普段より降雨が多いと感じた	16		5	5	3	1	1
2 大雨警報や洪水警報が発表された	36		13	13	6		1
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	72	3	11	28	15	8	3
4 市役所から避難勧告が発表された	309	7	53	81	75	43	31
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	178	5	27	55	41	23	16
6 市役所から避難指示が発表された	307	5	49	94	77	36	27
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	118	4	16	28	37	12	11
8 自宅の近くまで浸水してきた	186	9	34	48	46	22	20
9 自宅が浸水し始めた	99	4	18	25	32	11	6
77 未該当	2319	71	448	694	493	250	200
999 未記入	64	4	18	12	14	3	3
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問22 問20の状況に加え、**近所の住民から避難の勧誘（お誘い）があった場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q22	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 近所の住民から避難の勧誘を受けた時点で避難しようと思	1831	51	297	528	411	223	199
2 Q20の状況による	828	22	140	241	204	106	72
3 近所の住民からの避難勧誘とは無関係に避難を判断する	490	12	88	153	121	56	34
999 未記入	555	27	167	161	103	24	14
総計	3704	112	692	1083	839	409	319



問22で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

Q22_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 普段より降雨が多いと感じた	18		3	9	4		1
2 大雨警報や洪水警報が発表された	40		15	12	8	1	1
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	66	2	13	24	14	5	3
4 市役所から避難勧告が発表された	252	5	53	60	62	34	26
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	116		25	37	25	16	5
6 市役所から避難指示が発表された	236	9	34	79	54	26	18
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	98	5	14	30	29	10	5
8 自宅の近くまで浸水してきた	150	6	35	41	36	13	14
9 自宅が浸水し始めた	84	3	19	15	27	12	5
999 未記入	317	18	94	94	46	13	8
77 未該当	2327	64	387	682	534	279	233
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問23 災害の発生する可能性が高まった場合に行うと考えられる対応行動について、その行動を実行するのに、どの程度の時間が必要だと思いますか。

避難勧告が発表されてから、あなたがその情報を取得するまでに要する時間

Q23_1co	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 0-5分	344	10	61	104	89	41	29
2 6-10分	586	9	108	163	152	62	52
3 11-20分	405	11	60	118	99	46	43
4 21-30分	954	13	140	282	232	124	107
5 31-60分	447	11	47	123	115	73	56
6 61-90分	16		2	5	5	2	2
7 91-120分	48		4	9	9	14	11
8 121分以上	15		1	6	3	1	3
99 未記入	889	58	269	273	135	46	16
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

家財を浸水しない場所に移し終わるのに要する作業時間

Q23_2co	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 0-5分	61	1	3	13	15	13	13
2 6-10分	139	8	25	33	25	15	26
3 11-20分	257	3	43	67	59	31	38
4 21-30分	704	10	107	183	189	98	85
5 31-60分	1042	12	136	308	279	135	100
6 61-90分	82	4	8	31	12	10	14
7 91-120分	289	8	39	94	76	39	21
8 121分以上	120	1	16	38	22	25	7
99 未記入	1010	65	315	316	162	43	15
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

避難しようと思ってから自宅を出発するまでに要する準備の時間

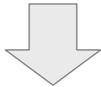
Q23_3co	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 0-5分	145	4	22	51	32	15	13
2 6-10分	442	9	62	135	126	48	42
3 11-20分	532	11	82	142	136	73	50
4 21-30分	948	21	150	261	241	122	107
5 31-60分	676	10	104	196	160	87	71
6 61-90分	79	2	8	24	21	13	8
7 91-120分	106	2	9	35	18	21	12
8 121分以上	64	1	13	21	10	8	8
99 未記入	712	52	242	218	95	22	8
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

身体の不自由な方が自宅外に避難することを支援するのに要する時間

Q23_4co	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 0-5分	59	1	6	18	15	6	10
2 6-10分	200	4	24	70	39	22	28
3 11-20分	414	6	63	104	113	58	49
4 21-30分	819	13	102	222	229	126	87
5 31-60分	812	14	109	225	217	113	90
6 61-90分	63		8	20	12	7	10
7 91-120分	132		13	44	30	22	10
8 121分以上	47	1	9	16	4	9	6
99 未記入	1158	73	358	364	180	46	29
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問24 渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）する可能性が高まり、避難しなければならなくなった場合、あなたやあなたの家族はどこに避難しようと思いますか。

Q24	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 自宅以外に避難	2283	64	406	688	531	255	199
2 自宅の高いところ	1105	29	202	310	246	136	107
3 避難するつもりはない	203	12	55	54	45	15	11
999 未記入	113	7	29	31	17	3	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319



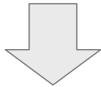
問24で『1.自宅以外の場所』とお答えになった方にお聞きします。

あなたが避難しようと考えている避難場所は具体的にはどこですか。

Q24_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 元宿保育園	29	1	2	15	6	1	
2 北幼稚園	8		1	4	3		
3 昭和小学校	57	2	16	20	11	3	2
4 南小学校	147	6	25	42	35	15	13
5 西小学校	80	3	18	30	12	8	6
6 北小学校	93	4	16	31	17	11	6
7 境野小学校	93	3	12	34	23	9	7
8 桜木小学校	154	5	24	49	30	20	14
9 相生小学校	191	4	37	54	47	15	20
10 菱小学校	119	4	10	39	34	16	9
11 川内南小学校	4				3		1
12 中央中学校	14	1	1	4	6		1
13 南中学校跡地	80	4	10	30	20	9	5
14 北中学校跡地	69	1	10	21	13	10	7
15 境野中学校	65		6	21	11	16	6
16 桜木中学校	78	2	18	34	16	3	1
17 広沢中学校	176	1	19	49	54	22	21
18 桐生工業高校	20	1	6	2	4	3	3
19 桐生西高校	1		1				
20 桐生水質浄化センター	10		1	4	2	2	1
21 地場産業振興センター	14		3	3	5	1	
22 郷土資料展示ホール	6	1	1	1	1	1	
23 市民文化会館	48	1	4	17	10	5	6
24 保険福祉会館	33	1	7	9	7	3	4
25 一本木会館	11	1	2	1	6		1
26 市内の他の場所	452	12	104	121	105	56	32
27 市外の他の場所	33	1	5	8	9	3	5
複数回答 複数回答	156	4	31	40	33	17	24
999 未記入	154	8	45	35	25	9	6
77 未該当	1309	41	257	365	291	151	118
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問24 渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）する可能性が高まり、避難しなければならなくなった場合、あなたやあなたの家族はどこに避難しようと思いますか。

Q24		集計	(%)
1	自宅以外に避難	2262	61.6
2	自宅の高いところ	1096	29.9
3	避難するつもりはない	201	5.5
999	未記入	112	3.1
総計		3671	100.0



問24で『1.自宅以外の場所』とお答えになった方にお聞きします。

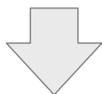
その場所へは、どのような手段で避難しようと思いますか。

Q24.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 徒歩	1349	46	258	431	296	137	96
2 自宅の自動車	651	10	80	167	173	96	83
3 他家の自動車に同乗	20	3	8	7	2		
4 バイク	8		3	3	1		1
5 タクシー	8	1	4	2		1	
6 自転車	53	1	13	17	11	6	3
7 その他	11		4	4	2		
複数回答 複数回答	150	1	27	48	42	13	13
999 未記入	145	9	38	39	21	5	5
77 未該当	1309	41	257	365	291	151	118
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

6. 桐生市の洪水ハザードマップや避難場所について、あなたの考えをお聞かせください。

問25 桐生市では、平成11年に『桐生市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）』を作成し、全世帯に配布しました。また、現在では桐生市ホームページにて閲覧することができるようになっています。あなたは、桐生市の洪水ハザードマップを見たことがありますか。

Q25	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 見たことがある	2051	64	406	647	482	219	110
2 見たことはない	604	19	112	169	144	71	51
3 見たことがあるかどうかわからない	621	16	102	185	139	74	62
4 洪水HMが公表されていることを知らなかった	162	2	27	38	30	19	32
5 洪水HMがどのようなものなのか知らない	211	8	26	33	38	26	64
999 未記入	55	3	19	11	6		
総計	3704	112	692	1083	839	409	319



問25で『1.見たことがある』とお答えになった方にお聞きします。

あなたのお宅では、現在も洪水ハザードマップを保管していますか。

Q25.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 すぐにわかる場所に保管してある	969	41	224	336	194	84	29
2 どこかはわからないが、家のどこかにある	694	13	127	209	195	77	38
3 おそらく紛失してしまった	333	8	46	98	80	47	31
4 もらっていない	48	1	5	5	12	10	12
999 未記入	28	3	8	3	5	4	4
77 未該当	1632	46	282	432	353	187	205
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

あなたのお宅は、洪水ハザードマップ上ではどのくらいの浸水が予想されていますか。

Q25.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 浸水しない	558	29	123	190	108	40	24
2 1m以下の浸水	539	18	125	194	121	42	15
3 1～2mの浸水	259	6	58	85	59	24	8
4 2m以上の浸水	86	2	11	30	29	8	4
5 わからない・忘れてしまった	504	3	57	109	151	101	57
999 未記入	126	8	36	43	18	7	6
77 未該当	1632	46	282	432	353	187	205
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問26 桐生市洪水ハザードマップには、居住地域ごとの避難場所が指定されています。あなたは市役所から指定されている避難場所がどこなのか知っていますか。

Q26	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知っている	1786	59	344	599	422	171	76
2 知らない・わからない	1398	30	221	349	335	192	184
3 避難場所が指定されていることを知らなかった	343	14	58	87	62	44	58
999 未記入	177	9	69	48	20	2	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問27 市役所が指定している避難場所は、洪水時などの風水害のときと地震のときでは異なる地域があります。あなたはこのことを知っていましたか。

Q27	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 知っていた	601	22	150	201	107	53	32
2 知らなかった	2946	81	484	840	710	355	287
999 未記入	157	9	58	42	22	1	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問28 避難場所に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。

自宅周辺に、洪水に対して安全な避難場所が不足している。

Q28_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	323	10	57	98	77	32	32
2 そう思う	870	31	168	252	216	104	42
3 どちらかというと思う	572	12	96	152	124	74	70
4 どちらともいえない	963	24	139	276	232	125	114
5 どちらかというと思わない	266	2	47	89	63	25	29
6 そう思わない	390	15	72	131	86	34	26
7 全くそう思わない	94	6	21	24	17	11	5
999 未記入	226	12	92	61	24	4	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

避難場所に行けば、市が食事や毛布などを準備してくれる。

Q28_2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	129	4	23	29	32	20	13
2 そう思う	995	35	201	311	242	99	48
3 どちらかというと思う	938	27	168	274	208	115	88
4 どちらともいえない	883	17	140	276	215	97	84
5 どちらかというと思わない	254	3	35	58	55	47	40
6 そう思わない	245	11	39	72	50	24	31
7 全くそう思わない	56	3	4	8	15	5	15
999 未記入	204	12	82	55	22	2	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

食事や毛布などが用意されていない場所は、洪水に対する避難場所として使用できない。

Q28_3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	244	5	39	64	64	36	23
2 そう思う	774	30	168	246	157	71	40
3 どちらかというと思う	551	11	95	161	125	76	54
4 どちらともいえない	891	23	128	247	228	115	102
5 どちらかというと思わない	337	7	48	100	78	39	41
6 そう思わない	595	18	94	185	151	64	53
7 全くそう思わない	62	2	12	15	12	6	6
999 未記入	250	16	108	65	24	2	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

7. 防災対策に対するあなたのお考えをお聞かせください。

問29 防災対策は、誰が行うことが現実的かつ効果的だと思いますか。

平常時において、災害の発生に備えた食料や飲料水、日用雑貨品を用意しておくのは・・・

Q29.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 行政が用意しておく	451	17	93	145	101	38	21
2 どちらかという行政が用意しておいた方がよい	586	17	126	170	135	55	49
3 どちらともいえない	644	17	107	183	164	76	58
4 どちらかという住民が各自で用意しておいた方がよい	718	17	126	198	167	91	82
5 住民が各自で用意しておく	1151	37	189	346	254	144	108
999 未記入	154	7	51	41	18	5	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

平常時において、地域の中で災害の危険性が高い場所や避難場所などに関する情報を周知させるのは

Q29.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 行政が住民に知らせておく	1424	43	246	414	313	179	125
2 どちらかという行政が住民に知らせておいた方がよい	1191	32	221	319	305	139	112
3 どちらともいえない	253	9	41	74	63	26	27
4 どちらかという住民が各自で調べておいた方がよい	501	11	90	177	108	44	47
5 住民が各自で調べておく	147	6	24	53	32	14	8
999 未記入	188	11	70	46	18	7	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

災害が発生しそうな状況において、避難をすべきかどうかの判断をするのは・・・

Q29.3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 行政が判断して住民に知らせる	899	19	169	258	203	110	79
2 どちらかという行政が判断して住民に知らせた方がよい	1004	28	159	294	256	116	89
3 どちらともいえない	449	15	59	112	98	74	67
4 どちらかという住民が各自で判断した方がよい	742	21	153	237	166	63	64
5 住民が各自で判断する	437	20	88	140	98	39	20
999 未記入	173	9	64	42	18	7	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問29 防災対策は、誰が行うことが現実的かつ効果的だと思いますか。

災害が発生しそうな状況において、被害を小さくするための土のう積みなどの水防活動は・・・

Q29_4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 行政が行う	900	18	161	242	218	114	90
2 どちらかという行政が行った方がよい	1021	26	185	306	222	129	98
3 どちらともいえない	562	14	83	148	148	70	60
4 どちらかという地域住民主体で行った方がよい	847	29	158	287	192	79	59
5 地域住民が主体となって行う	189	10	39	59	40	10	10
999 未記入	185	15	66	41	19	7	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

災害が発生しそうな状況において、高齢者などの一人で避難することが困難な方への支援は・・・

Q29_5	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 行政が行う	548	17	106	159	106	67	48
2 どちらかという行政が行った方がよい	565	18	100	169	112	70	60
3 どちらともいえない	532	11	55	129	143	86	73
4 どちらかという地域住民主体で行った方がよい	1556	41	299	480	389	159	113
5 地域住民が主体となって行う	336	16	69	105	76	21	24
999 未記入	167	9	63	41	13	6	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

災害が発生した場合、地域住民の安否確認や逃げ遅れた人の救出・救助活動は・・・

Q29_6	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 行政が行う	987	28	167	265	235	140	85
2 どちらかという行政が行った方がよい	964	29	163	274	224	111	106
3 どちらともいえない	596	15	70	163	155	81	80
4 どちらかという地域住民主体で行った方がよい	836	21	199	290	175	65	39
5 地域住民が主体となって行う	154	8	32	53	33	6	8
999 未記入	167	11	61	38	17	6	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問30 あなたのお宅で行っている防災対策について、以下の各項目にお答えください。

非常持ち出し品や水・食料などを用意している

Q30_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 はい	917	30	174	266	202	99	93
2 いいえ	2657	73	468	786	630	306	226
999 未記入	130	9	50	31	7	4	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

家族で状況に応じた災害時の対応行動を決めている

Q30_2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 はい	848	28	179	280	185	78	51
2 いいえ	2674	73	438	757	644	326	267
999 未記入	182	11	75	46	10	5	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

家族で避難場所・避難経路を決めている

Q30_3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 はい	1121	42	223	376	243	107	60
2 いいえ	2409	61	402	660	581	297	257
999 未記入	174	9	67	47	15	5	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

浸水に備えて建築方法を工夫している

Q30_4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 はい	472	11	85	139	102	58	37
2 いいえ	3048	90	533	899	723	345	278
999 未記入	184	11	74	45	14	6	4
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

浸水に備えて家具の配置を工夫している

Q30_5	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 はい	193	7	41	60	27	19	14
2 いいえ	3336	95	584	979	799	383	302
999 未記入	175	10	67	44	13	7	3
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

浸水に備えてご近所と相談している

Q30_6	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 はい	114	10	38	42	9	5	
2 いいえ	3422	93	588	997	818	399	319
999 未記入	168	9	66	44	12	5	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

浸水被害に備えた家屋や家財の保険に加入している

Q30_7	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 はい	1021	24	152	312	256	116	94
2 いいえ	2525	83	480	730	569	285	224
999 未記入	158	5	60	41	14	8	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問31 桐生市の洪水対策について、あなたのお考えやご意見をお聞きます。

洪水災害対策よりも、地震対策を優先して行ってほしい。

Q31_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	203	5	56	67	36	13	7
2 そう思う	530	26	141	189	88	26	24
3 どちらかというと思う	452	9	92	137	107	41	46
4 どちらともいえない	1886	48	288	519	459	261	209
5 どちらかというと思わない	155	5	13	45	45	19	18
6 そう思わない	273	9	39	78	75	36	12
7 全くそう思わない	56	2	4	15	17	7	3
999 未記入	149	8	59	33	12	6	
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

今後は堤防やダムによる治水整備を新規に行うよりも、環境保全を優先してほしい。

Q31_2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	281	3	56	74	69	21	22
2 そう思う	703	35	165	235	151	48	27
3 どちらかというと思う	611	15	106	194	140	74	53
4 どちらともいえない	1367	36	201	366	323	202	170
5 どちらかというと思わない	202	3	21	57	53	29	21
6 そう思わない	290	7	59	93	73	22	17
7 全くそう思わない	68	3	8	22	16	9	7
999 未記入	182	10	76	42	14	4	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

洪水災害を完全に防げるようになるまで、堤防やダムによる治水整備を行ってほしい。

Q31_3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	281	15	73	80	45	18	15
2 そう思う	721	39	214	238	122	42	24
3 どちらかというと思う	724	23	144	223	162	86	55
4 どちらともいえない	1164	21	133	336	301	161	148
5 どちらかというと思わない	290	4	31	63	88	48	36
6 そう思わない	243	2	26	74	74	27	24
7 全くそう思わない	114	2	7	24	35	23	14
999 未記入	167	6	64	45	12	4	3
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問31 桐生市の洪水対策について、あなたのお考えやご意見をお聞きます。

堤防やダムによる治水整備よりも、避難所や情報伝達体制などの避難支援策を優先して行ってほしい。

Q31.4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	275	2	49	81	57	28	25
2 そう思う	693	35	154	205	148	68	37
3 どちらかというと思う	739	13	111	217	185	92	84
4 どちらともいえない	1301	43	198	362	310	177	137
5 どちらかというと思わない	248	5	40	78	63	24	27
6 そう思わない	219	7	58	74	55	9	4
7 全くそう思わない	41	1	5	15	7	6	4
999 未記入	188	6	77	51	14	5	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

たとえはずれたとしても、避難勧告は早めに発表してほしい。

Q31.5	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	550	20	112	139	113	63	55
2 そう思う	1491	55	304	498	318	141	85
3 どちらかというと思う	1066	21	169	293	259	145	122
4 どちらともいえない	365	8	40	90	112	48	49
5 どちらかというと思わない	47	1	6	15	13	6	5
6 そう思わない	30	1	4	8	9	1	2
7 全くそう思わない	7		2	3	1	1	
999 未記入	148	6	55	37	14	4	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

自然災害への備えや対応は、地域住民ではなく、行政が責任をもってやるべきだ。

Q31.6	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 とてもそう思う	485	9	99	143	106	47	34
2 そう思う	790	40	172	279	160	61	39
3 どちらかというと思う	808	18	169	220	185	96	74
4 どちらともいえない	1042	22	141	272	269	148	120
5 どちらかというと思わない	190	9	16	55	57	17	28
6 そう思わない	202	7	30	70	41	25	20
7 全くそう思わない	33		3	8	8	10	3
999 未記入	154	7	62	36	13	5	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

8. ご近所の方とお付き合いの程度についてお聞かせください。

問32 あなたのお住いのご近所には、以下のような方がどの程度いますか。

ご近所で親しい間柄の人

Q32.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 たくさんいる	736	24	194	277	136	49	21
2 少しはいる	2215	72	419	691	533	261	148
3 ほとんどいない	473	7	46	92	140	84	90
4 全くいない	125	3	7	11	26	13	58
999 未記入	155	6	26	12	4	2	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

あいさつをする程度のご近所の人

Q32.2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 たくさんいる	1816	49	345	610	462	190	93
2 少しはいる	1552	44	276	402	357	207	195
3 ほとんどいない	108	2	22	32	13	11	25
4 全くいない	28	4	8	4	4		5
999 未記入	200	13	41	35	3	1	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

顔も知らないご近所の人

Q32.3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 たくさんいる	474	8	58	81	97	81	123
2 少しはいる	1318	28	226	359	356	171	121
3 ほとんどいない	1165	36	218	415	273	128	55
4 全くいない	470	17	112	179	99	26	18
999 未記入	277	23	78	49	14	3	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

災害時に1人で避難することが困難になりそうなご近所の人

Q32.4	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 たくさんいる	275	6	61	82	62	24	20
2 少しはいる	1959	59	364	633	495	226	118
3 ほとんどいない	696	17	120	207	170	79	76
4 全くいない	129	5	31	36	30	14	8
5 わからない	424	14	64	88	75	62	95
999 未記入	221	11	52	37	7	4	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問33 避難勧告や避難指示の発表を知ったとき、ご近所の方などに避難の呼びかけをしますか。

ご近所で親しい間柄の人に対して・・・

Q33_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 と思う	3037	93	587	976	697	333	224
2 しないと思う	188	6	33	37	40	27	34
3 わからない	311	7	47	50	94	45	59
999 未記入	168	6	25	20	8	4	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

あいさつをする程度のご近所の人にして・・・

Q33_2	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 と思う	2199	71	420	727	500	236	148
2 しないと思う	714	15	122	181	177	91	98
3 わからない	578	16	98	143	153	78	71
999 未記入	213	10	52	32	9	4	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

顔も知らないご近所の人に対して・・・

Q33_3	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 と思う	1366	44	267	489	318	124	70
2 しないと思う	1111	24	185	286	271	159	138
3 わからない	986	30	180	262	239	122	110
999 未記入	241	14	60	46	11	4	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問34 あなたは、町内会の役員や班長を担当していますか。

Q34	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 現在、担当している	706	16	140	274	155	62	32
2 過去に担当していたことがある	2029	74	457	638	486	203	83
3 したことはない	846	20	87	162	193	143	203
999 未記入	123	2	8	9	5	1	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問35 あなたは、お祭りや地域の清掃活動などの町内会や地域の活動に参加していますか。

Q35	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 積極的に参加している	1016	31	233	353	215	86	48
2 少しは参加している	1649	39	302	505	391	221	128
3 あまり参加していない	632	26	105	166	164	75	62
4 全く参加していない	293	14	43	54	68	26	80
999 未記入	114	2	9	5	1	1	1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問36 あなたがお住まいの地域では、防災訓練や防災に関する会合を実施したことがありますか。

Q36	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 定期的を実施している	111	4	21	40	26	12	3
2 過去に何度か実施したことがある	587	20	136	222	114	48	13
3 実施したことはない	1763	56	414	556	403	166	92
4 実施したことがあるかわからない	1103	29	105	251	287	183	210
999 未記入	140	3	16	14	9		1
総計	3704	112	692	1083	839	409	319



問36で『1.実施している』『2.実施したことがある』とお答えになった方にお聞きします。

あなたは、防災訓練や防災に関する会合に参加したことがありますか。

Q36_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 毎回参加している	117	4	37	50	17	4	
2 過去に何度かは参加したことがある	453	16	106	168	98	34	8
3 参加したことはない	122	5	14	41	26	22	7
77 未該当	2840	84	515	802	682	346	299
999 未記入	172	3	20	22	16	3	5
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問37 今後、市や町会等で防災訓練や防災の懇談会等が行われた場合、あなたは参加すると思いますか。

Q37	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
必ず参加すると思う							
1 都合がつけば参加すると思う	433	19	133	167	62	13	11
2 あまり参加しないと思う	2194	51	420	718	551	225	144
3 参加するつもりはない	771	28	99	166	180	148	122
4 未記入	156	10	25	21	33	19	36
999 未記入	150	4	15	11	13	4	6
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

9 . あなたやあなたのご家族についてお聞かせください。

問38 あなたの性別・年齢をご記入下さい。

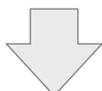
Q38_1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 男	2289	70	475	719	542	227	137
2 女	1296	41	209	361	294	182	182
999 未記入	119	1	8	3	3		
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問39 現在同居しているご家族は、あなたを含めて何人ですか。

Q39	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 1人	683	38	187	239	121	33	38
2 2人	1248	41	308	430	278	79	66
3 3人	789	14	107	229	229	101	77
4 4人	474	6	28	68	132	121	98
5 5人	197	4	24	39	38	53	27
6 6人	133	3	22	48	26	17	11
7 7人	32	1	6	10	8	4	1
8 8人	9			7	1	1	
9 9人	5	2		2			1
10 10人以上	4		1	1	2		
999 未記入	130	3	9	10	4		
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

問40 現在の同居家族の中に、洪水などの自然災害が発生した場合に、自力で避難することが困難になりそうな方はいますか。

Q40	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 いる	837	45	174	176	185	99	112
2 いない	2649	60	470	863	643	308	205
999 未記入	218	7	48	44	11	2	2
総計	3704	112	692	1083	839	409	319



問40で『1.いる』とお答えになった方にお聞きします。

そのような方へのいざというときの支援方法について考えたことはありますか。

Q40.1	総計	明治・大正	S1-10年	S11-20年	S21-30年	S31-40年	S41年-
1 具体的な支援方法を決めている	97	7	23	20	12	9	17
2 具体的な方法は決めていないが、考えたことはある	480	25	113	102	109	55	50
3 これまで支援方法を考えたことはなかった	241	11	32	51	61	35	42
77 未該当	2629	58	468	859	638	305	203
999 未記入	257	11	56	51	19	5	7
総計	3704	112	692	1083	839	409	319

群馬県桐生市民を対象とした
水害に関するアンケート
【クロス集計結果】

地区別集計表

1. 渡良瀬川や桐生川の洪水に対するあなたの考えをお聞かせください。

問1 近年、毎年のように豪雨災害が発生しています。昨年も兵庫県佐用町や山口県防府市で多くの方が犠牲になりました。あなたは自然災害に関するニュースなどにどの程度興味がありますか。

Q1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても興味がある	1124	16	17	50	72	21	103	34	64	33	53	154	43	127	129	95	63
2 興味がある	1553	28	17	68	105	34	145	50	81	32	83	208	48	151	176	124	118
3 どちらかというに興味がある	772	16	15	30	56	14	70	20	38	15	47	101	22	78	97	45	66
4 どちらともいえない	177	4		7	7	4	19	9	7		10	29	5	16	30	8	11
5 どちらかというに興味がある興味がない	42	1	1		4		10		2	2	3	1		4	5	4	3
6 興味がない	7			1		1			1				1	1	1	1	
7 全く興味がない	5					1	1							1			
999 未記入	24	1					2		1			2	1	1	5	2	1
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問2 自然災害に関するニュースを見聞きした際に、そのような災害が桐生市において発生する可能性や発生した場合の状況について考えたことがありますか。

Q2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 ニュースを見聞きするたびに考える	1064	21	15	48	77	23	88	39	51	24	58	155	28	118	115	97	62
2 大きな災害が発生した際には考えることがある	1290	20	16	60	74	30	137	33	81	24	59	185	49	115	137	98	102
3 何度かは考えたことがある	978	16	12	38	73	18	89	28	40	24	59	115	33	101	144	60	74
4 ほとんど考えたことはない	328	8	7	8	18	3	32	12	19	9	18	36	8	41	42	22	22
5 全く考えたことはない	18			1	1	1	4		2	1	1	2	1	1	1	1	1
999 未記入	26	1		1	1			1	1		1	2	1	3	4	2	1
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問3 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する程度の激しい雨が、今後において降る可能性は、どの程度であるとお考えですか。

Q3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても高い	206	2	4	17	13	2	14	8	7	3	14	34	5	19	18	20	16
2 高い	550	5	6	21	36	11	58	14	29	17	28	86	25	66	51	41	27
3 どちらかという高い	1048	22	16	56	63	25	83	37	56	24	54	145	34	106	125	85	66
4 どちらともいえない	1159	22	10	37	71	25	108	36	57	22	57	150	31	121	158	86	99
5 どちらかという低い	557	11	11	20	48	9	65	18	38	10	28	63	19	51	60	31	48
6 低い	122	2	1	4	9		16		6	6	13	12	3	11	20	11	3
7 とても低い	38	2	2		3	2	2		1		1	4	2	5	7	2	2
999 未記入	24			1	1	1	4				1	1	1	1	4	3	1
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問4 現在の桐生市における治水施設の整備状況について、どのようにお考えですか。

Q4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 十分	48	2	1	1	5	2	3		3		3	5	2	7	6	2	3
2 ほぼ十分	325	7	4	18	35	12	38	13	19	3	10	37	9	23	32	32	18
3 どちらかというと十分	941	16	14	39	61	21	109	34	53	21	47	114	35	93	102	64	70
4 どちらともいえない	1763	30	22	76	106	31	154	50	76	47	106	236	54	190	237	128	125
5 どちらかというと不十分	425	8	8	10	28	6	34	11	36	10	24	59	16	41	42	37	35
6 やや不十分	52	1		3	3		2	2	2		1	13		10	6	3	4
7 不十分	80	2	1	6	4	1	6	1	1	1	4	20	1	11	5	8	3
999 未記入	70			3	2	2	4	2	4		1	11	3	4	13	5	4
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問5 洪水による人的被害や浸水被害に対する桐生市の安全性はどの程度であるとお考えですか。

Q5	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても安全	24	2			3	2	2		1			5	2	1	4	2	
2 安全	189	5	2	8	17	1	14	5	12	1	12	21	7	16	22	19	17
3 どちらかという安全	1154	18	19	48	86	32	143	33	62	23	57	135	39	91	143	70	94
4 どちらともいえない	1598	28	22	67	100	29	130	54	79	44	86	217	51	188	193	119	111
5 どちらかという危険	558	11	5	22	28	9	49	20	32	11	35	83	18	63	60	51	28
6 危険	89	1	2	5	5	1	7		7	2	4	15		11	9	7	8
7 とても危険	41	1		3	1	1		1		1	2	12	1	7	4	5	2
999 未記入	51			3	4		5		1			7	2	2	8	6	2
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問6 大規模な洪水が発生した場合、渡良瀬川や桐生川の堤防が切れる（決壊する）可能性は、どの程度であるとお考えですか。

Q6	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても高い	117	2	1	10	8	2	7	3	3	2	3	27	1	14	12	11	7
2 高い	264	5	4	10	19	6	22	11	11	6	15	43	9	26	26	15	19
3 どちらかという高い	934	17	13	46	65	22	97	33	50	20	53	134	26	88	95	78	52
4 どちらともいえない	1273	19	18	47	77	28	118	41	66	31	63	156	48	135	166	94	98
5 どちらかという低い	880	16	10	37	59	14	82	23	49	19	51	112	29	97	106	66	66
6 低い	160	3	3	2	13	1	19	2	11	4	6	15	4	15	26	8	18
7 とても低い	40	3	1		1	2	4		3		4	5	2	3	4	3	1
999 未記入	36	1		4	2		1		1		1	3	1	1	8	4	1
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問7 桐生市は、昭和22年のカスリーン台風によって、大きな被害を受けました。あなたはこの台風による被害の様子について知っていますか。

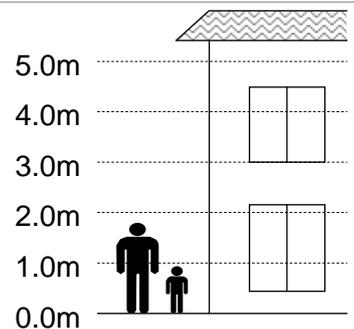
Q7	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 よく知っている	904	14	13	46	82	31	106	34	55	22	41	117	27	72	81	61	57
2 ある程度は知っている	1581	29	25	61	97	28	136	46	88	34	91	235	59	156	182	118	115
3 あまり知らない	890	19	7	41	50	12	82	25	39	20	41	114	23	103	123	73	69
4 そのような台風によって被害を受けたことも全く知らない	309	4	5	7	14	4	24	8	12	6	23	28	10	48	52	24	21
999 未記入	20			1	1		2					1	1		5	3	
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問8 近い将来において、桐生市で渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）するような洪水が発生する可能性は、どの程度であるとお考えですか。

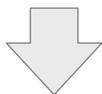
Q8	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても高い	77	2	1	7	7	1	3	3	3	1	3	17	1	7	6	8	4
2 高い	235	2	4	9	16	7	25	7	13	4	13	40	5	28	24	12	14
3 どちらかという高い	837	12	10	41	48	18	78	25	46	20	45	115	33	90	89	75	54
4 どちらともいえない	1441	27	17	57	98	28	138	52	66	33	72	199	38	138	177	101	112
5 どちらかという低い	868	17	15	37	56	18	80	23	51	21	50	96	37	94	108	62	62
6 低い	167	3	2	2	17	2	21	3	12	3	8	16	2	17	24	14	13
7 とても低い	57	3	1	2	2	1	5		2		4	11	2	4	9	4	3
999 未記入	22			1					1		1	1	2	1	6	3	
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

2. 渡良瀬川や桐生川などが氾濫した状況に対するあなたの考えをお聞かせください。

問9 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）するような大規模な洪水が発生した場合、あなたのお宅は浸水被害を受けるとお考えですか。浸水被害を受けないと思う方は1に を、浸水被害を受ける可能性があると思う方は、その浸水の程度を右の絵を参考にして最も当てはまると思うもの1つに を付けてください。
 アパート・マンションなどの集合住宅にお住いの方は、自室がどれくらいの深さまで浸水するのかわけではなく、建物が地面からどのくらいの深さまで浸水するのかわけを考えて、選んでください。



Q9	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 浸水しないと思う	1437	28	19	29	77	13	99	13	132	44	68	74	50	139	257	164	148
2 0.5m以下	663	16	13	35	42	8	97	26	19	20	40	100	17	60	78	25	35
3 0.5-1.0m	729	13	14	37	56	32	90	26	15	10	32	132	27	81	53	49	26
4 1.0-1.5m	334	5	1	21	32	11	29	27	9	3	18	75	7	28	19	17	16
5 1.5-2.0m	177	2		11	14	6	14	5	6	1	12	46	8	21	7	7	8
6 2.0-2.5m	86		1	5	5	1	8	3	3	1	4	17	2	14	6	2	7
7 2.5-3.0m	59			3	4	1	4	4	5		5	14	2	8	3	3	2
8 3.0-3.5m	53		1	2	4	3	3	5	1		6	11	2	4	3	2	5
9 3.5-4.0m	13		1	1								1		3	1	1	3
10 4.0-4.5m	17			2	1		1				1	3	1	4	2		1
11 4.5-5.0m	11			1								5		1			3
12 5.0m-	28			3	1		1	2	1		4	4		8	1		2
999 未記入	97	2		6	8		4	2	3	2	6	13	4	8	13	9	6
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262



問9で『2』～『12』とお答えになった方にお聞きします。

問9でお答えいただいた深さであなたのお宅が浸水した状況を想定すると、雨がやんでからどのくらいの時間でその浸水はおさまる（水がひく）と思いますか。

Q9.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 1時間以内	176	5	3	6	13		25	7	5	3	15	30	7	13	18	10	8
2 1-3時間	391	11	8	23	23	12	46	20	7	6	20	59	12	43	45	16	23
3 3-6時間	438	4	5	21	36	19	50	21	12	13	17	93	8	49	29	23	22
4 6-12時間	433	7	5	22	36	14	56	19	11	3	29	86	15	38	30	24	18
5 12-24時間	365	4	3	25	30	6	39	9	14	2	17	72	12	41	33	20	13
6 1-2日	187	3	3	13	11	7	15	10	4	3	14	36	6	25	10	4	11
7 2日以上	103		1	6	8	1	5	7	5	2	5	22	1	16	7	7	6
999 未記入	88	2	3	5	3	3	12	5	1	4	5	11	5	11	3	4	7
77 未該当	1523	30	19	35	84	13	102	15	135	46	74	86	54	143	268	171	154
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問10 もし、渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）した場合、川の水は桐生市街地をどれくらいの速さで流れると思いますか。

Q10	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 歩く速さの3倍	2236	37	22	101	160	49	176	70	121	53	109	309	81	237	267	182	152
2 歩く速さの2倍	972	17	17	38	61	19	110	26	39	18	59	144	27	97	112	68	66
3 歩く速さと同じくらい	269	9	9	10	10	6	39	11	17	5	13	21	6	26	36	16	22
4 歩く速さの半分	55	2	2	1	6		5	3	2	1	3	4		8	3	2	9
5 歩く速さの1/4	51	1		1			10	1	4		3	5	1	6	4	3	6
999 未記入	121			5	7	1	10	2	11	5	9	12	5	5	21	8	7
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問11 問10でお答えいただいた速さの水が迫ってくる状況を想定すると、あなたはどれくらいの深さまでなら、水の中を歩いて避難することができると思いますか。

Q11	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 足首	1323	23	14	67	81	27	121	31	70	34	67	180	39	129	176	112	81
2 膝	1821	34	30	78	118	35	172	58	91	38	97	248	63	199	203	134	134
3 股下	327	6	3	8	29	9	34	18	20	3	16	43	6	31	34	20	30
4 腰	127	1	3	1	7	4	16	4	8	4	10	15	6	13	13	5	9
5 胸	11	1			1						1	1		2	2	1	1
6 首	5										1			2			
999 未記入	90	1		2	8		7	2	5	3	4	8	6	3	15	7	7
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

3. 大雨警報や洪水警報などの気象警報について、あなたの考えをお聞かせください。

問12 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する前には、気象庁から大雨警報や洪水警報などの気象警報が発表されることがあります。あなたは、これらの情報を知っていましたか。

Q12	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 よく知っている	836	13	14	36	57	17	75	27	55	22	49	120	16	78	99	70	54
2 ある程度は知っている	1850	32	26	83	120	36	180	57	85	38	97	252	65	187	220	147	134
3 あまり知らなかった	668	15	9	27	49	13	64	22	31	14	30	85	25	71	73	38	56
4 全く知らなかった	258	6		7	9	4	22	3	20	7	16	29	9	37	41	17	13
999 未記入	92		1	3	9	5	9	4	3	1	4	9	5	6	10	7	5
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問13 これまでに、大雨警報などの気象警報は桐生市にも発表されたことがあります。あなたは、これまでにどのような手段で桐生市に対して発表された警報を見聞きしたことがありますか。

全国向けのテレビ・ラジオ放送から

Q13.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 見聞きしたことがある	2579	51	42	107	176	56	242	79	147	60	134	351	88	258	295	201	184
2 見聞きしたことはない	715	11	6	34	37	9	65	19	35	15	42	80	22	81	112	46	54
999 未記入	410	4	2	15	31	10	43	15	12	7	20	64	10	40	36	32	24
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

群馬テレビから

Q13.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 見聞きしたことがある	848	15	13	31	57	22	83	25	44	15	39	123	24	101	93	65	51
2 見聞きしたことはない	1591	20	16	67	94	27	145	42	88	38	94	195	49	169	231	120	122
999 未記入	1265	31	21	58	93	26	122	46	62	29	63	177	47	109	119	94	89
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

F M群馬・F M桐生から

Q13.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 見聞きしたことがある	302	5	4	13	19	6	30	9	16	7	20	41	10	30	32	25	19
2 見聞きしたことはない	1979	29	20	83	117	36	174	53	110	46	104	261	61	223	278	152	141
999 未記入	1423	32	26	60	108	33	146	51	68	29	72	193	49	126	133	102	102
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

町内会の役員などから

Q13.4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 見聞きしたことがある	115	2		4	8	1	14	2	4	3	9	19	4	12	4	17	4
2 見聞きしたことはない	2154	32	24	91	127	41	190	61	119	48	117	286	64	236	304	161	155
999 未記入	1434	32	26	61	109	33	146	50	71	31	70	190	52	131	135	101	103
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

広報車・消防車から

Q13.5	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 見聞きしたことがある	1526	21	16	61	103	29	162	39	88	25	79	221	45	167	161	134	107
2 見聞きしたことはない	1157	19	15	50	62	24	93	39	57	32	65	145	40	120	181	71	84
999 未記入	1021	26	19	45	79	22	95	35	49	25	52	129	35	92	101	74	71
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

インターネットから

Q13.6	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 見聞きしたことがある	266	2	3	11	14	4	24	7	16	6	19	36	3	31	41	18	18
2 見聞きしたことはない	1990	33	21	82	121	39	177	56	108	45	108	262	63	218	266	157	140
999 未記入	1448	31	26	63	109	32	149	50	70	31	69	197	54	130	136	104	104
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問14 あなたは過去にこれらの警報が発表された際に、渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する可能性を思い浮かべたり、何らかの対応を行おうと思ったことはありますか。

Q14	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 何らかの対応を行ったことがある	210	3	3	15	16	3	14	7	8	5	9	34	8	26	20	19	13
2 何らかの対応を行おうとしたことはある	592	9	6	29	34	14	66	21	24	9	32	95	17	67	52	51	34
3 氾濫の可能性を考えたことはあるが、何か対応を行おうとしたことはない	1712	32	21	61	116	36	164	59	97	37	96	233	60	163	202	139	119
4 特に何か考えたことはない	675	13	12	30	47	14	60	11	44	15	31	70	17	71	104	33	61
5 発表されたことがあることを知らなかった	394	7	4	17	20	7	37	8	17	13	22	48	14	42	53	29	29
999 未記入	121	2	4	4	11	1	9	7	4	3	6	15	4	10	12	8	6
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問15 気象警報に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。

災害が発生する前に、必ず気象警報は発表される。

Q15.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	368	8	6	18	24	9	35	10	15	10	22	48	8	42	47	29	21
2 そう思う	1362	24	20	59	97	32	135	49	66	25	63	186	51	141	157	111	85
3 どちらかというと思う	751	13	11	34	36	14	77	30	42	24	34	101	20	77	80	55	64
4 どちらともいえない	523	11	5	16	38	11	39	10	33	11	33	68	14	51	67	40	46
5 どちらかというと思わない	206	3	2	12	12	2	26	2	6	5	12	30	9	24	27	9	11
6 そう思わない	242	4	3	8	13	2	18	5	18	5	23	25	8	28	33	20	17
7 全くそう思わない	38		1	3		2	1		3	1		6	2	2	7	6	3
999 未記入	214	3	2	6	24	3	19	7	11	1	9	31	8	14	25	9	15
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

気象警報が発表された場合、そのことをすぐに知ることができる。

Q15.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	200	6	5	6	18	5	18	3	10	6	13	32	3	12	25	15	13
2 そう思う	894	17	18	43	66	18	97	28	45	18	35	124	33	93	85	73	64
3 どちらかというと思う	701	14	7	30	39	13	70	22	40	14	41	83	22	80	93	44	50
4 どちらともいえない	870	12	9	31	56	21	74	30	38	25	50	128	23	85	98	71	66
5 どちらかというと思わない	340	7	3	18	16	3	39	10	15	3	13	41	16	42	46	28	20
6 そう思わない	376	6	3	17	21	9	25	9	30	7	30	47	12	37	56	27	26
7 全くそう思わない	70		2	3	2		5		2	4	2	8	3	7	15	6	10
999 未記入	253	4	3	8	26	6	22	11	14	5	12	32	8	23	25	15	13
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

気象警報が発表されても、災害が発生することはほとんどない(はずれることが多い)。

Q15.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	45			2	3		3	1	2	3	1	9	1	4	8	2	4
2 そう思う	296	8	5	12	29	5	26	9	16	7	12	47	5	19	39	18	21
3 どちらかというと思う	684	9	8	22	43	12	67	27	37	17	41	94	16	93	72	55	36
4 どちらともいえない	1409	28	20	64	81	30	127	44	76	28	76	195	46	123	178	104	118
5 どちらかというと思わない	346	4	8	15	19	9	34	8	17	9	13	46	16	36	37	27	28
6 そう思わない	564	10	4	25	38	13	58	12	29	12	27	63	23	69	74	48	37
7 全くそう思わない	78	2	2	5	2	1	5	1	5		10	10	3	8	7	10	5
999 未記入	282	5	3	11	29	5	30	11	12	6	16	31	10	27	28	15	13
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

気象警報が発表されても、多くの住民は気にしない。

Q15.4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	84	1		2	8	2	7	2	4	1	4	12	5	10	12	2	5
2 そう思う	472	11	7	17	31	9	46	10	30	6	23	69	10	51	61	34	36
3 どちらかというと思う	873	12	12	43	57	17	87	25	51	19	44	118	27	86	106	77	55
4 どちらともいえない	855	22	11	37	44	22	70	20	36	22	52	120	25	91	97	63	67
5 どちらかというと思わない	344	4	5	17	22	6	30	13	21	7	22	39	12	32	45	23	32
6 そう思わない	698	10	9	26	43	12	65	28	35	20	33	87	27	78	86	57	50
7 全くそう思わない	79	1	3	3	5	1	9	3	3	1	5	17	4	5	7	5	3
999 未記入	299	5	3	11	34	6	36	12	14	6	13	33	10	26	29	18	14
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

4. 避難勧告や避難指示などの避難情報について、あなたの考えをお聞かせください。

問16 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する前には、市役所から避難勧告などの避難を促す情報が発表されることがあります。あなたは、これらの情報を知っていましたか。

Q16	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 よく知っている	282	7	3	13	21	4	27	7	13	8	13	30	10	34	37	26	15
2 ある程度は知っている	1307	18	19	63	86	30	121	39	72	25	76	188	38	132	134	118	91
3 あまり知らなかった	1331	28	21	52	91	25	129	37	64	31	74	171	44	129	174	81	97
4 全く知らなかった	687	11	7	24	39	15	64	26	44	17	31	87	25	79	87	47	50
999 未記入	97	2		4	7	1	9	4	1	1	2	19	3	5	11	7	9
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問17 避難勧告が発表された場合、どのような手段でそのことを知ると思いますか。

全国向けのテレビ・ラジオ放送から

Q17.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	2480	47	39	104	170	47	234	70	142	52	121	336	78	256	300	198	180
2 できないと思う	610	9	5	25	29	13	52	21	19	18	41	87	17	62	85	38	52
999 未記入	614	10	6	27	45	15	64	22	33	12	34	72	25	61	58	43	30
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

群馬テレビから

Q17.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	1596	30	22	57	97	38	152	51	80	31	89	213	56	175	211	124	104
2 できないと思う	1035	12	14	40	61	17	90	31	57	28	49	141	33	110	130	81	85
999 未記入	1073	24	14	59	86	20	108	31	57	23	58	141	31	94	102	74	73
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

F M群馬・F M桐生から

Q17.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	924	15	18	38	47	19	86	33	44	17	55	122	26	99	130	76	61
2 できないと思う	1438	19	14	57	92	26	125	38	79	41	71	193	49	160	184	109	111
999 未記入	1342	32	18	61	105	30	139	42	71	24	70	180	45	120	129	94	90
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

町内会の役員などから

Q17.4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	944	13	12	35	59	17	104	33	36	31	75	144	30	106	79	85	52
2 できないと思う	1494	22	19	62	83	30	117	41	90	28	66	179	47	164	240	107	126
999 未記入	1266	31	19	59	102	28	129	39	68	23	55	172	43	109	124	87	84
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

広報車・消防車から

Q17.5	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	2995	48	41	133	193	61	279	97	170	65	158	405	101	317	347	230	206
2 できないと思う	235	3	2	8	7	5	20	3	11	6	11	29	10	26	50	11	18
999 未記入	474	15	7	15	44	9	51	13	13	11	27	61	9	36	46	38	38
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

インターネットから

Q17.6	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	603	8	10	25	41	14	54	16	27	9	39	77	15	73	85	51	37
2 できないと思う	1694	25	20	69	92	30	149	48	94	47	88	230	60	179	229	128	129
999 未記入	1407	33	20	62	111	31	147	49	73	26	69	188	45	127	129	100	96
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問18 避難勧告が発表されたことによって、あなたはどのような情報を知ることができると思いますか。

避難場所

Q18.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	2566	47	37	112	162	46	230	83	127	64	136	358	89	273	303	198	172
2 できないと思う	710	10	9	29	50	19	74	19	41	12	36	77	19	67	97	50	64
999 未記入	428	9	4	15	32	10	46	11	26	6	24	60	12	39	43	31	26
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

災害が発生する予想時刻

Q18.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	1405	26	29	64	102	27	138	42	68	25	66	186	52	143	165	112	90
2 できないと思う	1678	22	14	61	96	36	152	50	97	42	102	228	49	174	213	130	131
999 未記入	621	18	7	31	46	12	60	21	29	15	28	81	19	62	65	37	41
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

被害を受ける可能性が高い場所

Q18.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	2136	38	34	88	140	46	193	61	123	42	118	257	78	233	257	172	156
2 できないと思う	1005	15	9	38	61	19	101	32	47	26	54	159	25	91	127	75	74
999 未記入	563	13	7	30	43	10	56	20	24	14	24	79	17	55	59	32	32
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

そのときの地域の状況（雨量や水位）

Q18.4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知ることができると思う	2080	33	32	86	141	38	203	65	112	42	110	275	68	230	241	166	139
2 できないと思う	1125	20	11	43	65	28	103	30	65	26	63	164	37	101	144	83	84
999 未記入	499	13	7	27	38	9	44	18	17	14	23	56	15	48	58	30	39
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問19 避難勧告に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。

災害が発生する前に、必ず避難勧告は発表される。

Q19.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても思う	204	5	7	11	13	5	18	2	10	6	16	25	7	21	20	18	7
2 そう思う	1056	20	18	41	79	25	109	35	51	17	49	158	39	107	109	70	81
3 どちらかというと思う	750	11	8	31	45	16	73	35	43	16	33	95	18	73	98	60	62
4 どちらともいえない	794	15	7	39	47	15	74	21	41	23	46	100	24	81	100	70	47
5 どちらかというと思わない	306	6	5	7	17	5	22	6	23	8	21	47	11	37	37	17	21
6 そう思わない	328	3	1	14	18	5	31	8	18	8	18	34	13	35	49	27	26
7 全く思わない	57	2	2	5	1	1	7		1	2	2	6	2	5	9	4	5
999 未記入	209	4	2	8	24	3	16	6	7	2	11	30	6	20	21	13	13
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

避難勧告が発表された場合、そのことをすぐを知ることができる。

Q19.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても思う	118	3	4	3	8	2	11	2	7	3	12	14	4	9	15	11	3
2 そう思う	709	18	13	38	52	12	70	22	31	12	32	105	16	69	73	61	53
3 どちらかというと思う	755	11	13	33	45	14	83	33	42	13	49	91	27	78	90	46	56
4 どちらともいえない	996	13	9	35	69	25	83	30	55	27	38	146	33	109	119	75	74
5 どちらかというと思わない	439	9	5	13	25	7	45	9	21	11	32	57	16	49	55	34	27
6 そう思わない	375	3	2	16	19	5	29	11	25	12	18	47	15	36	57	30	29
7 全く思わない	59	1	2	5	1	1	7	1	2		3	5	1	5	12	5	6
999 未記入	253	8	2	13	26	9	22	5	11	4	12	30	8	24	22	17	14
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

避難勧告が発表されても、災害が発生することはほとんどない(はずれることが多い)。

Q19.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても思う	24		2		1		2	1			4	5	1	2	3	3	
2 そう思う	188	3	3	5	13	3	16	5	12	4	8	31	4	19	25	11	12
3 どちらかというと思う	541	11	6	19	37	9	48	21	35	10	30	71	13	59	58	53	31
4 どちらともいえない	1500	25	20	61	84	29	136	49	72	36	77	215	50	138	193	112	118
5 どちらかというと思わない	404	4	9	18	28	13	37	13	25	9	15	52	13	43	44	25	37
6 そう思わない	659	13	5	29	44	12	75	14	33	16	43	72	25	84	79	49	44
7 全く思わない	70	2	2	7	3		8		4	2	5	9	3	5	10	5	3
999 未記入	318	8	3	17	34	9	28	10	13	5	14	40	11	29	31	21	17
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

避難勧告が発表されても、多くの住民は避難しない。

Q19.4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とても思う	43		2	1	1	1	3		1	1	3	4	3	4	9	3	4
2 そう思う	324	6	5	13	22	10	30	10	22	5	9	53	4	33	35	29	20
3 どちらかというと思う	726	13	16	31	46	15	65	28	43	18	44	86	19	72	89	50	54
4 どちらともいえない	1049	18	10	32	72	19	111	35	60	24	46	146	35	109	120	71	70
5 どちらかというと思わない	448	6	7	20	31	13	35	11	19	11	27	54	17	42	65	31	40
6 そう思わない	727	14	7	44	37	8	72	21	33	15	45	96	28	77	87	65	54
7 全く思わない	88	2	1	2	4	1	8	1	4	4	8	15	5	12	10	6	3
999 未記入	299	7	2	13	31	8	26	7	12	4	14	41	9	30	28	24	17
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

5. 災害が発生しそうな状況における対応行動について、あなたの考えをお聞かせください。

問20 雨が降り出してから、川が氾濫(はんらん)し、浸水が街中に広がっていくという水害時の一連の状況を想定して、以下の各項目について、もっともあてはまる数字1つずつに を付けてください。

どのような状況になったら、「自宅が浸水するのではないか」と不安になりますか。

Q20.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 普段より降雨が多いと感じた	233	5	1	11	11	5	12	8	11	6	15	35	10	22	30	22	14
2 大雨警報や洪水警報が発表された	247	4	4	12	20	6	21	6	13	3	16	43	7	30	17	22	13
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	834	19	13	31	48	30	72	28	38	15	44	127	27	85	89	71	58
4 市役所から避難勧告が発表された	725	13	9	41	66	12	78	25	31	16	34	96	20	69	86	44	54
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	609	5	6	32	41	11	70	21	21	13	33	97	15	70	64	45	29
6 市役所から避難指示が発表された	241	3	4	5	14	2	19	4	19	8	14	25	3	25	48	17	17
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	289	5	6	12	19	5	36	9	11	4	16	39	12	24	39	14	25
8 自宅の近くまで浸水してきた	316	8	4	8	15	3	27	4	34	11	19	17	15	34	46	19	39
9 自宅が浸水し始めた	28	1		1	2	1		2	1	1	3			4	5	2	4
10 どんな状況になっても、不安に思ったりしない	76	1	2		2		3		11	2	1	3	5	7	11	17	4
999 未記入	106	2	1	3	6		12	6	4	3	1	13	6	9	8	6	5
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

どのような状況になったら、「家財を高いところに移動する」などの保全行動を開始しますか。

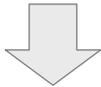
Q20.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 普段より降雨が多いと感じた	25	2				1	2	1	1	1	2	2		4	6	1	2
2 大雨警報や洪水警報が発表された	111	1	2	4	8	1	13	3	8	1	5	17	6	10	12	6	6
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	439	10	4	29	35	16	35	7	24	6	21	72	16	38	43	33	27
4 市役所から避難勧告が発表された	910	15	12	46	59	17	91	32	42	21	55	137	27	99	90	69	60
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	621	14	10	20	42	18	48	28	23	15	26	90	18	76	60	54	44
6 市役所から避難指示が発表された	372	3	5	12	23	7	38	15	19	10	23	47	7	38	52	26	28
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	307	10	2	12	13	4	23	3	13	4	16	44	13	36	55	18	25
8 自宅の近くまで浸水してきた	497	4	11	18	27	6	58	10	40	11	33	42	21	44	78	35	40
9 自宅が浸水し始めた	126	4		2	17	3	12	5	7	3	7	14	1	13	14	9	9
10 どんな状況になっても、何かをしたりしない	120		4	7	6		9	2	10	3	2	10	6	8	17	20	5
999 未記入	176	3		6	14	2	21	7	7	7	6	20	5	13	16	8	16
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q20.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 普段より降雨が多いと感じた	19					1	2		1			3		4	4	3	1
2 大雨警報や洪水警報が発表された	66			2	6		7		2		3	17	2	6	9	3	6
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	100	3	2	2	9	2	6	3	3	4	5	10	6	11	7	10	7
4 市役所から避難勧告が発表された	1022	23	11	62	64	23	98	34	44	20	61	146	34	106	105	82	71
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	334	5	5	10	28	7	27	12	12	3	15	65	6	34	25	33	23
6 市役所から避難指示が発表された	928	18	11	37	65	20	84	32	51	27	45	116	27	106	123	66	55
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	295	2	2	10	16	4	26	9	17	2	17	56	7	24	39	19	26
8 自宅の近くまで浸水してきた	426	7	9	12	19	9	45	9	30	12	22	38	22	40	68	28	37
9 自宅が浸水し始めた	273	5	5	12	21	7	33	7	16	7	19	21	9	30	40	12	22
10 どんな状況になっても、何かをしたりしない	109	1	5	6	10	1	9	2	11	2	3	8	4	8	12	16	3
999 未記入	132	2		3	6	1	13	5	7	5	6	15	3	10	11	7	11
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問21 問20の状況に加え、**近所の住民が避難していることを知った場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q21	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 近所の住民が避難していることを知った時点で避難し	1607	25	16	77	98	28	159	61	77	41	88	225	50	178	187	113	106
2 Q20の状況による	1385	22	25	55	93	34	138	35	73	27	76	198	45	132	165	98	94
3 近所の住民の避難状況とは無関係に避難を判断する	532	15	8	20	39	10	35	10	37	11	28	55	18	58	68	52	48
999 未記入	180	4	1	4	14	3	18	7	7	3	4	17	7	11	23	16	14
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262



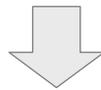
問21で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

Q21.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 普段より降雨が多いと感じた	16						2		4		2	2	2		1	2	1
2 大雨警報や洪水警報が発表された	36	1			3		3	1	1		4	9		2	5	2	3
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	72	3		7	5	2	5	2	1	1	6	13	2	6	7	6	5
4 市役所から避難勧告が発表された	309	5	6	12	21	6	27	8	17	7	15	46	11	33	26	30	23
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	178		10	11	14	5	18	2	8	1	6	31	5	22	16	9	10
6 市役所から避難指示が発表された	307	7	4	9	19	8	32	7	16	4	18	35	6	35	46	23	22
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	118	2		4	5	3	9	6	7	1	5	24	7	5	14	9	8
8 自宅の近くまで浸水してきた	186	2	3	6	8	3	21	4	10	8	8	15	9	19	35	9	15
9 自宅が浸水し始めた	99		2	4	10	6	16	4	7	2	6	10	3	7	9	3	6
77 未該当	2319	44	25	101	151	41	212	78	121	55	120	297	75	247	278	181	168
999 未記入	64	2		2	8	1	5	1	2	3	6	13		3	6	5	1
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問22 問20の状況に加え、**近所の住民から避難の勧誘（お誘い）があった場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

Q22	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 近所の住民から避難の勧誘を受けた時点で避難しよう	1831	29	19	75	112	34	179	52	92	48	104	248	63	187	224	142	125
2 Q20の状況による	828	12	12	39	62	24	77	28	37	15	48	122	24	89	106	51	42
3 近所の住民からの避難勧誘とは無関係に避難を判断	490	13	12	22	31	11	39	13	39	6	24	48	13	54	65	40	46
999 未記入	555	12	7	20	39	6	55	20	26	13	20	77	20	49	48	46	49
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262



問22で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

Q22.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 普段より降雨が多いと感じた	18		1				2	1	2		1	3	1	4	1	1	1
2 大雨警報や洪水警報が発表された	40	1		1	3		4		3		3	9	1	2	2	3	4
3 警報が長らく続き、激しい雨も降り止まない	66	2		5	3		5	3	3	3	5	18	3	6	3	1	5
4 市役所から避難勧告が発表された	252	5	4	12	22	6	20	9	9	4	14	36	5	31	29	26	10
5 堤防が壊れたり、あふれたりしそうな状況を知った	116		2	5	7	2	13	5	2	2	5	18	2	19	13	6	7
6 市役所から避難指示が発表された	236	5	2	10	15	8	21	7	11	4	13	32	5	24	32	16	17
7 堤防が壊れたり、あふれたりしたことを知った	98	2		2	6	3	7	4	4		5	22	4	5	12	7	10
8 自宅の近くまで浸水してきた	150		5	5	8	3	15	4	10	6	5	14	10	16	22	9	10
9 自宅が浸水し始めた	84	1	2	4	9	4	13	2	4	1	7	9	1	9	8	2	4
999 未記入	317	8	3	15	27	4	32	12	15	8	10	37	12	22	32	23	23
77 未該当	2327	42	31	97	144	45	218	66	131	54	128	297	76	241	289	185	171
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問23 災害の発生する可能性が高まった場合に行うと考えられる対応行動について、その行動を実行するのに、どの程度の時間が必要だと思いますか。

避難勧告が発表されてから、あなたがその情報を取得するまでに要する時間

Q23_1co	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 0-5分	344	10	8	16	22	4	38	10	17	3	24	53	7	34	42	24	22
2 6-10分	586	10	8	31	41	16	46	26	26	15	42	69	15	64	62	49	45
3 11-20分	405	9	9	22	37	6	32	12	27	7	15	52	15	48	43	26	31
4 21-30分	954	13	9	43	50	21	90	32	46	20	51	130	36	115	122	69	64
5 31-60分	447	7	6	14	19	11	42	7	16	11	17	66	14	57	61	33	43
6 61-90分	16		1		4		1		1		1	3			2	1	1
7 91-120分	48	1			2	1	3	1	2	2	6	5	3	4	7	4	3
8 121分以上	15		1		1	1	1	2				1		1	4		1
99 未記入	889	16	8	30	68	15	97	23	59	24	40	116	30	56	100	73	52
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

家財を浸水しない場所に移し終えるのに要する作業時間

Q23_2co	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 0-5分	61	2		6	2		5	1	3	1	4	14		7	4	9	2
2 6-10分	139	2	3	10	12	2	17	2	7	3	10	15	2	14	14	13	11
3 11-20分	257	6	8	14	20	7	23	7	11	4	21	32	8	24	25	21	12
4 21-30分	704	15	7	35	39	19	54	27	41	11	35	105	18	70	81	57	63
5 31-60分	1042	16	11	42	52	22	108	39	46	23	57	122	38	127	144	64	78
6 61-90分	82	1	3	1	5	4	5	2	5	2	4	17	3	6	12	6	6
7 91-120分	289	4	3	9	22	4	26	7	10	11	13	39	9	39	31	22	22
8 121分以上	120	3	1	3	7	4	10	3	6	4	7	15	4	14	22	7	8
99 未記入	1010	17	14	36	85	13	102	25	65	23	45	136	38	78	110	80	60
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

避難しようと思ってから自宅を出発するまでに要する準備の時間

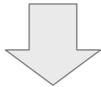
Q23_3co	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 0-5分	145	1	3	10	8	1	8	3	6	5	10	32	5	14	13	12	10
2 6-10分	442	9	9	17	33	7	44	11	20	12	27	59	12	47	60	33	27
3 11-20分	532	9	12	21	31	14	52	20	25	10	29	67	23	57	60	36	43
4 21-30分	948	18	6	43	64	19	82	33	49	19	59	123	29	113	115	73	72
5 31-60分	676	15	11	28	37	17	64	21	33	14	31	94	18	67	83	46	55
6 61-90分	79	1		3	3	2	13	2	3	2	2	10	3	12	12	4	3
7 91-120分	106	1	1	4	5	4	13	1	4	4	5	7	5	12	16	6	10
8 121分以上	64	2	1	2	2	1	5	4	3		3	12	1	6	12	8	1
99 未記入	712	10	7	28	61	10	69	18	51	16	30	91	24	51	72	61	41
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

身体の不自由な方が自宅外に避難することを支援するのに要する時間

Q23_4co	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 0-5分	59	1	2	1	5	1	7	2	4	1	4	10	1	3	5	7	3
2 6-10分	200	5	2	12	11	4	16	5	10	6	10	35	5	19	25	16	12
3 11-20分	414	6	8	14	39	8	39	14	18	11	23	46	21	48	47	31	26
4 21-30分	819	18	9	36	45	15	63	27	50	11	44	116	22	86	118	63	63
5 31-60分	812	14	11	33	51	22	86	25	30	22	49	92	26	96	91	56	75
6 61-90分	63	1		3	5	2	4		4		3	12		4	9	3	6
7 91-120分	132	1	4	4	7	3	12	3	2	4	7	15	6	18	17	10	9
8 121分以上	47	1		2	2	1	3	3	3		4	10	1	5	9	2	
99 未記入	1158	19	14	51	79	19	120	34	73	27	52	159	38	100	122	91	68
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問24 渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）する可能性が高まり、避難しなければならなくなった場合、あなたやあなたの家族はどこに避難しようと思いますか。

Q24	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 自宅以外に避難	2283	46	22	96	160	46	200	65	88	53	141	316	88	241	280	156	185
2 自宅の高いところ	1105	20	22	50	71	28	123	43	67	22	51	158	23	106	123	70	58
3 避難するつもりはない	203		6	7	8		11	2	28	6	2	15	6	22	30	39	13
999 未記入	113			3	5	1	16	3	11	1	2	6	3	10	10	14	6
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262



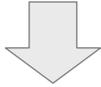
問24で『1.自宅以外の場所』とお答えになった方にお聞きします。

あなたが避難しようと考えている避難場所は具体的にはどこですか。

Q24.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 元宿保育園	29			1					25			1					
2 北幼稚園	8	2		1			2				3						
3 昭和小学校	57			36	2	1	1		12				1				1
4 南小学校	147	1			92	35	3	6	1			2					
5 西小学校	80	5	10				19	7	7	31	1						
6 北小学校	93	32					33			5	19						
7 境野小学校	93												87			2	1
8 桜木小学校	154			1									3		13		133
9 相生小学校	191								1						182		5
10 菱小学校	119						8	4				5				98	
11 川内南小学校	4																
12 中央中学校	14			4	1		4		2			1					2
13 南中学校跡地	80				29		1					46	1	1			
14 北中学校跡地	69							1	2			62					2
15 境野中学校	65												62				
16 桜木中学校	78			1										65	2		8
17 広沢中学校	176												4	157			
18 桐生工業高校	20	1							1		1	13					3
19 桐生西高校	1																
20 桐生水質浄化センター	10				1							5		4			
21 地場産業振興センター	14			12				1									
22 郷土資料展示ホール	6							1	4								
23 市民文化会館	48		1	12	8	3	4	1	6		1	3					3
24 保険福祉会館	33		5		2		10	3	6			1					1
25 一本木会館	11														11		
26 市内の他の場所	452	1	2	11	6	4	85	32	20	13	34	40	13	43	68	38	22
27 市外の他の場所	33		1		1		3	1	2			2		3	8		8
複数回答 複数回答	156	4	3	16	14	3	16	2	6	2	8	51	0	14	4	4	5
999 未記入	154			4	9	1	25	4	11	2	2	15	4	15	14	15	7
77 未該当	1309	20	28	57	79	28	134	45	95	28	53	173	29	128	153	110	71
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問24 渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）する可能性が高まり、避難しなければならなくなった場合、あなたやあなたの家族はどこに避難しようと思いますか。

Q24	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 自宅以外に避難	2283	46	22	96	160	46	200	65	88	53	141	316	88	241	280	156	185
2 自宅の高いところ	1105	20	22	50	71	28	123	43	67	22	51	158	23	106	123	70	58
3 避難するつもりはない	203		6	7	8		11	2	28	6	2	15	6	22	30	39	13
999 未記入	113			3	5	1	16	3	11	1	2	6	3	10	10	14	6
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262



問24で『1.自宅以外の場所』とお答えになった方にお聞きします。

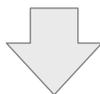
その場所へは、どのような手段で避難しようと思いますか。

Q24.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 徒歩	1349	37	18	71	116	27	131	29	52	44	98	165	57	114	155	80	109
2 自宅の自動車	651	2	1	18	24	12	35	24	28	5	32	102	21	98	95	55	58
3 他家の自動車に同乗	20				1	1	2	1	3			3	2	2	2		3
4 バイク	8				1		1					1		1	3	1	
5 タクシー	8						1	1	2			2		1			
6 自転車	53	1	2	2	6	2	10	5			2	13	1	1	4	2	2
7 その他	11				2		2					2		2	1		1
複数回答 複数回答	150	4	1	4	7	4	13	5	3	1	9	24	7	19	18	12	11
999 未記入	145	2		4	8	1	21	3	11	4	2	10	3	13	12	19	7
77 未該当	1309	20	28	57	79	28	134	45	95	28	53	173	29	128	153	110	71
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

6. 桐生市の洪水ハザードマップや避難場所について、あなたの考えをお聞かせください。

問25 桐生市では、平成11年に『桐生市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）』を作成し、全世帯に配布しました。また、現在では桐生市ホームページにて閲覧することができるようになっています。あなたは、桐生市の洪水ハザードマップを見たことがありますか。

Q25	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 見たことがある	2051	35	20	94	134	47	209	69	119	34	119	301	63	208	217	164	139
2 見たことはない	604	13	10	23	53	3	48	17	28	17	32	73	20	58	87	40	43
3 見たことがあるかどうかわからない	621	9	13	21	38	13	57	23	28	16	23	76	27	57	78	52	48
4 洪水HMが公表されていることを知らなかった	162	2	4	3	9	4	15	1	11	7	13	13	2	24	24	7	13
5 洪水HMがどのようなものなのか知らない	211	5	2	12	8	7	18	3	4	7	8	28	6	26	32	14	16
999 未記入	55	2	1	3	2	1	3		4	1	1	4	2	6	5	2	3
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262



問25で『1.見たことがある』とお答えになった方にお聞きします。

あなたのお宅では、現在も洪水ハザードマップを保管していますか。

Q25.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 すぐにわかる場所に保管してある	969	20	9	41	62	23	100	41	54	15	61	145	22	88	103	84	58
2 どこかはわからないが、家のどこかにある	694	8	4	35	46	17	68	19	45	9	42	105	22	79	73	52	49
3 おそらく紛失してしまった	333	6	4	15	25	6	33	8	14	10	15	45	17	36	37	22	28
4 もらっていない	48	1	3	2		1	7	2	3		1	6	2	4	4	7	4
999 未記入	28			2	3		4		3	1		3		4	5	1	
77 未該当	1632	31	30	61	108	28	138	43	75	47	77	191	57	168	221	113	123
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

あなたのお宅は、洪水ハザードマップ上ではどのくらいの浸水が予想されていますか。

Q25.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 浸水しない	558	8	6	9	20	2	21	1	65	15	30	14	19	65	112	85	63
2 1m以下の浸水	539	13	9	30	48	12	75	16	20	6	37	102	13	43	37	28	31
3 1～2mの浸水	259	2	1	16	16	15	48	25	9	1	12	54	4	19	5	14	3
4 2m以上の浸水	86		1	7	1	3	4	8	2		2	28	2	15	3	3	6
5 わからない・忘れてしまった	504	9	2	22	32	11	53	18	18	10	31	85	21	57	59	29	33
999 未記入	126	3	1	11	19	4	11	2	5	3	7	21	4	12	6	7	3
77 未該当	1632	31	30	61	108	28	138	43	75	47	77	191	57	168	221	113	123
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問26 桐生市洪水ハザードマップには、居住地域ごとの避難場所が指定されています。あなたは市役所から指定されている避難場所がどこなのか知っていますか。

Q26	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知っている	1786	30	19	94	140	44	152	57	75	34	124	270	55	158	190	136	131
2 知らない・わからない	1398	28	21	43	75	21	149	44	92	35	56	156	48	157	183	113	100
3 避難場所が指定されていることを知らなかった	343	4	7	12	14	6	34	9	17	10	13	46	11	48	52	20	21
999 未記入	177	4	3	7	15	4	15	3	10	3	3	23	6	16	18	10	10
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問27 市役所が指定している避難場所は、洪水時などの風水害のときと地震のときでは異なる地域があります。あなたはこのことを知っていましたか。

Q27	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 知っていた	601	11	7	28	32	8	67	27	37	15	54	66	16	64	43	56	45
2 知らなかった	2946	49	40	124	204	63	271	82	147	63	137	413	97	304	380	210	209
999 未記入	157	6	3	4	8	4	12	4	10	4	5	16	7	11	20	13	8
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問28 避難場所に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。

自宅周辺に、洪水に対して安全な避難場所が不足している。

Q28.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	323	2	2	10	23	8	25	26	15	6	17	62	7	45	24	28	9
2 そう思う	870	10	8	20	50	16	105	46	39	9	50	158	27	69	95	69	56
3 どちらかというと思う	572	10	8	22	40	15	66	13	31	9	26	80	15	64	56	49	35
4 どちらともいえない	963	17	19	40	64	22	86	17	44	21	53	101	38	110	127	52	95
5 どちらかというと思わない	266	6	3	19	22	5	22	5	15	7	16	28	11	22	38	19	20
6 そう思わない	390	14	5	30	29	6	20	3	28	19	20	30	15	39	62	28	32
7 全くそう思わない	94	2	2	5	2		4		10	5	6	7	1	10	14	17	4
999 未記入	226	5	3	10	14	3	22	3	12	6	8	29	6	20	27	17	11
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

避難場所に行けば、市が食事や毛布などを準備してくれる。

Q28.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	129	1	3	3	7	2	11	3	7	2	7	13	6	15	21	14	8
2 そう思う	995	13	15	48	84	23	81	38	57	18	47	132	31	98	113	77	76
3 どちらかというと思う	938	16	13	45	54	16	98	36	43	16	41	136	31	89	117	76	65
4 どちらともいえない	883	20	8	33	50	19	91	20	47	23	58	117	37	93	97	56	63
5 どちらかというと思わない	254	3	2	4	19	6	25	7	20	8	13	29	5	26	30	23	21
6 そう思わない	245	7	3	11	16	4	23	3	5	6	17	38	4	36	33	16	13
7 全くそう思わない	56	1	3	4	1	2	4	1	1	3	4	6	2	5	10	5	3
999 未記入	204	5	3	8	13	3	17	5	14	6	9	24	4	17	22	12	13
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

食事や毛布などが用意されていない場所は、洪水に対する避難場所として使用できない。

Q28.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	244	3	4	14	11	5	24	10	11	4	14	28	8	23	36	19	19
2 そう思う	774	12	9	32	49	8	75	34	47	19	41	102	19	72	97	57	57
3 どちらかというと思う	551	7	9	26	33	23	51	21	26	13	28	64	23	61	66	43	37
4 どちらともいえない	891	18	11	37	65	15	87	21	44	16	47	144	28	82	85	61	78
5 どちらかというと思わない	337	8	7	7	21	5	20	9	23	1	17	40	17	36	47	42	14
6 そう思わない	595	12	9	30	47	14	59	11	26	20	36	79	19	70	80	33	34
7 全くそう思わない	62			1	1	2	9		2	2	2	7	2	11	5	8	8
999 未記入	250	6	1	9	17	3	25	7	15	7	11	31	4	24	27	16	15
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

7. 防災対策に対するあなたのお考えをお聞かせください。

問29 防災対策は、誰が行うことが現実的かつ効果的だと思いますか。

平常時において、災害の発生に備えた食料や飲料水、日用雑貨品を用意しておくのは・・・

Q29.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 行政が用意しておく	451	7	4	15	28	11	40	15	24	11	24	65	13	44	64	33	23
2 どちらかという行政が用意しておいた方がよい	586	10	8	28	42	15	53	26	35	14	31	78	17	51	57	45	50
3 どちらともいえない	644	11	8	45	43	16	58	18	29	12	33	84	16	58	69	52	58
4 どちらかという住民が各自で用意しておいた方がよい	718	12	9	18	45	10	77	16	35	16	33	110	28	93	77	48	54
5 住民が各自で用意しておく	1151	22	20	45	82	18	111	34	61	26	71	138	38	120	158	92	69
999 未記入	154	4	1	5	4	5	11	4	10	3	4	20	8	13	18	9	8
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

平常時において、地域の中で災害の危険性が高い場所や避難場所などに関する情報を周知させるのは

Q29.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 行政が住民に知らせておく	1424	26	20	57	91	35	123	48	87	36	63	170	48	153	201	101	90
2 どちらかという行政が住民に知らせておいた方がよい	1191	18	24	52	84	27	111	41	59	29	56	158	39	118	140	83	101
3 どちらともいえない	253	6	10	16	5	28	5	16	3	15	37	8	26	21	22	18	
4 どちらかという住民が各自で調べておいた方がよい	501	10	4	22	34	4	54	11	18	7	46	82	14	49	48	50	28
5 住民が各自で調べておく	147	2	1	8	10	1	12	3	6	2	7	23	3	17	21	14	12
999 未記入	188	4	1	7	9	3	22	5	8	5	9	25	8	16	12	9	13
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

災害が発生しそうな状況において、避難をすべきかどうかの判断するのは・・・

Q29.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 行政が判断して住民に知らせる	899	20	13	42	65	24	71	35	48	29	34	111	30	94	125	53	59
2 どちらかという行政が判断して住民に知らせた方がよい	1004	20	9	46	54	21	97	33	63	22	60	126	32	105	118	62	97
3 どちらともいえない	449	4	6	15	32	11	46	15	22	10	17	64	9	44	54	45	27
4 どちらかという住民が各自で判断した方がよい	742	7	11	26	48	13	87	17	34	7	59	112	24	76	72	71	42
5 住民が各自で判断する	437	10	8	21	33	4	35	8	20	10	20	63	17	43	60	39	25
999 未記入	173	5	3	6	12	2	14	5	7	4	6	19	8	17	14	9	12
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問29 防災対策は、誰が行うことが現実的かつ効果的だと思いますか。

災害が発生しそうな状況において、被害を小さくするための土のう積みなどの水防活動は・・・

Q29.4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 行政が行う	900	15	13	42	61	12	82	31	48	19	52	128	25	87	118	60	66
2 どちらかという行政が行った方がよい	1021	11	18	44	63	27	110	36	52	23	53	132	40	106	112	77	69
3 どちらともいえない	562	15	2	17	47	14	41	22	32	16	24	78	17	58	62	36	45
4 どちらかという地域住民主体で行った方がよい	847	16	13	39	47	17	86	19	46	13	46	105	28	90	116	77	60
5 地域住民が主体となって行う	189	4	2	5	14	3	15	1	8	6	14	32	4	21	20	21	9
999 未記入	185	5	2	9	12	2	16	4	8	5	7	20	6	17	15	8	13
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

災害が発生しそうな状況において、高齢者などの一人で避難することが困難な方への支援は・・・

Q29.5	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 行政が行う	548	7	11	29	45	7	46	12	35	10	23	75	14	51	76	29	36
2 どちらかという行政が行った方がよい	565	9	10	17	34	12	58	18	23	10	32	85	19	60	63	40	45
3 どちらともいえない	532	6	7	24	33	17	41	13	25	14	23	76	15	58	68	40	39
4 どちらかという地域住民主体で行った方がよい	1556	30	17	70	94	28	161	57	82	32	95	200	56	166	177	129	111
5 地域住民が主体となって行う	336	9	3	10	29	8	30	8	22	12	17	39	9	30	42	35	19
999 未記入	167	5	2	6	9	3	14	5	7	4	6	20	7	14	17	6	12
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

災害が発生した場合、地域住民の安否確認や逃げ遅れた人の救出・救助活動は・・・

Q29.6	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 行政が行う	987	20	15	46	59	20	100	30	49	20	43	135	33	105	131	60	69
2 どちらかという行政が行った方がよい	964	12	14	36	65	25	84	33	59	15	42	131	35	82	125	85	76
3 どちらともいえない	596	9	6	29	42	9	53	18	25	18	41	76	17	74	62	48	40
4 どちらかという地域住民主体で行った方がよい	836	15	13	31	59	17	84	25	41	20	54	113	24	91	90	65	60
5 地域住民が主体となって行う	154	5		9	9	2	14	2	14	5	7	20	4	13	20	14	6
999 未記入	167	5	2	5	10	2	15	5	6	4	9	20	7	14	15	7	11
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問30 あなたのお宅で行っている防災対策について、以下の各項目にお答えください。

非常持ち出し品や水・食料などを用意している

Q30.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 はい	917	13	11	43	66	15	88	26	51	29	42	124	27	96	112	68	66
2 いいえ	2657	51	38	107	171	58	254	85	138	50	152	350	86	271	315	206	190
999 未記入	130	2	1	6	7	2	8	2	5	3	2	21	7	12	16	5	6
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

家族で状況に応じた災害時の対応行動を決めている

Q30.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 はい	848	15	15	52	55	17	87	28	44	26	59	119	19	71	88	61	60
2 いいえ	2674	48	34	97	174	55	250	80	140	52	132	352	92	290	337	211	192
999 未記入	182	3	1	7	15	3	13	5	10	4	5	24	9	18	18	7	10
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

家族で避難場所・避難経路を決めている

Q30.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 はい	1121	24	18	70	82	20	101	40	54	30	86	136	36	106	113	86	83
2 いいえ	2409	40	30	81	147	54	238	69	131	47	104	334	74	256	311	186	170
999 未記入	174	2	2	5	15	1	11	4	9	5	6	25	10	17	19	7	9
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

浸水に備えて建築方法を工夫している

Q30.4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 はい	472	10	7	22	36	13	43	14	25	12	21	62	16	59	55	22	34
2 いいえ	3048	54	41	130	196	60	293	93	161	65	167	409	95	297	371	249	216
999 未記入	184	2	2	4	12	2	14	6	8	5	8	24	9	23	17	8	12
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

浸水に備えて家具の配置を工夫している

Q30.5	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 はい	193	2	3	11	17	3	17	7	12	5	6	29	4	22	18	10	14
2 いいえ	3336	62	45	140	215	71	320	100	175	72	185	442	107	335	411	263	234
999 未記入	175	2	2	5	12	1	13	6	7	5	5	24	9	22	14	6	14
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

浸水に備えてご近所と相談している

Q30.6	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 はい	114	2	7	7	3	13	4	10	1	5	17	3	10	7	9	12	
2 いいえ	3422	64	47	144	223	71	325	104	177	77	186	454	110	350	421	264	237
999 未記入	168	2	1	5	14	1	12	5	7	4	5	24	7	19	15	6	13
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

浸水被害に備えた家屋や家財の保険に加入している

Q30.7	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 はい	1021	10	11	42	70	22	91	28	59	24	47	149	24	108	137	78	71
2 いいえ	2525	53	36	110	162	51	249	80	129	54	142	323	90	253	291	196	181
999 未記入	158	3	3	4	12	2	10	5	6	4	7	23	6	18	15	5	10
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問31 桐生市の洪水対策について、あなたのお考えやご意見をお聞きます。

洪水災害対策よりも、地震対策を優先して行ってほしい。

Q31_1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	203	4	3	4	12	3	22	19	5	3	29	2	18	28	23	13	
2 そう思う	530	14	7	19	38	10	45	19	38	12	24	52	15	39	90	38	40
3 どちらかというと思う	452	9	9	20	25	5	48	12	31	16	22	38	13	46	72	29	38
4 どちらともいえない	1886	29	23	83	130	44	184	57	82	43	109	267	69	201	202	142	136
5 どちらかというと思わない	155	1	2	1	8	3	12	13	8		13	23	6	21	9	15	12
6 そう思わない	273	5	3	18	18	6	25	7	9	1	18	58	10	31	22	18	12
7 全くそう思わない	56	1	1	5	3	2	3		1		2	8		9	6	8	4
999 未記入	149	3	2	6	10	2	11	5	6	5	5	20	5	14	14	6	7
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

今後は堤防やダムによる治水整備を新規に行うよりも、環境保全を優先してほしい。

Q31_2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	281	6	3	11	20	2	18	4	11	8	13	34	8	31	40	31	15
2 そう思う	703	10	11	30	48	11	75	22	41	18	36	91	26	72	82	41	53
3 どちらかというと思う	611	11	9	20	34	14	74	19	45	13	34	47	24	64	76	49	45
4 どちらともいえない	1367	23	17	66	97	36	123	40	63	28	74	200	36	135	164	108	99
5 どちらかというと思わない	202	4	4	7	13	4	13	14	10	2	12	42	8	18	18	11	15
6 そう思わない	290	5	4	12	16	6	20	8	12	10	19	39	9	35	37	26	21
7 全くそう思わない	68	3		4	2	1	7	1	3		3	17	3	7	9	5	3
999 未記入	182	4	2	6	14	1	20	5	9	3	5	25	6	17	17	8	11
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

洪水災害を完全に防げるようになるまで、堤防やダムによる治水整備を行ってほしい。

Q31_3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	281	6	3	14	21	5	19	10	10	4	15	50	13	34	17	22	18
2 そう思う	721	10	12	34	60	8	73	20	32	15	35	118	25	74	69	54	46
3 どちらかというと思う	724	8	9	27	47	15	71	27	44	13	40	96	28	72	85	62	58
4 どちらともいえない	1164	27	13	54	70	35	114	41	56	26	55	137	28	112	152	93	89
5 どちらかというと思わない	290	9	5	10	12	3	30	4	20	8	19	23	13	35	41	24	21
6 そう思わない	243	1	5	8	17	5	17	3	19	9	19	38	5	24	41	12	12
7 全くそう思わない	114	1	1	4	6	3	10	2	5	3	7	16	2	14	20	5	8
999 未記入	167	4	2	5	11	1	16	6	8	4	6	17	6	14	18	7	10
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問31 桐生市の洪水対策について、あなたのお考えやご意見をお聞きします。

堤防やダムによる治水整備よりも、避難所や情報伝達体制などの避難支援策を優先して行ってほしい。

Q31.4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	275	5	3	15	22	5	21	7	10	7	19	26	11	36	34	22	15
2 そう思う	693	16	13	26	51	10	80	22	40	20	33	93	19	57	95	44	40
3 どちらかというと思う	739	13	12	30	36	14	75	24	49	15	40	85	27	75	104	44	64
4 どちらともいえない	1301	20	12	66	86	31	118	39	54	27	72	180	43	133	143	112	98
5 どちらかというと思うわない	248	1	3	3	12	6	27	7	14	6	13	54	5	29	20	23	15
6 そう思わない	219	6	3	10	18	7	11	7	13	3	13	27	7	25	26	21	17
7 全くそう思わない	41	1	2	1	1	1	3	1	3		1	9		6	4	4	2
999 未記入	188	4	2	5	18	1	15	6	11	4	5	21	8	18	17	9	11
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

たとえはずれたとしても、避難勧告は早めに発表してほしい。

Q31.5	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	550	9	6	24	40	11	33	12	25	14	41	69	13	74	68	50	30
2 そう思う	1491	28	25	64	114	30	149	46	87	33	77	216	59	147	157	104	91
3 どちらかというと思う	1066	18	12	49	50	26	110	41	56	21	56	129	30	97	146	84	93
4 どちらともいえない	365	6	3	10	27	4	32	10	17	9	14	49	13	39	47	28	33
5 どちらかというと思うわない	47		1	5	3		6	1	1	1	2	5		5	6	4	5
6 そう思わない	30	1			1	2	6		1	1		6		3	4	2	1
7 全くそう思わない	7		1								1	4				1	
999 未記入	148	4	2	4	9	2	14	3	7	3	5	17	5	14	14	7	9
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

自然災害への備えや対応は、地域住民ではなく、行政が責任をもってやるべきだ。

Q31.6	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 とてもそう思う	485	13	7	17	27	9	45	14	16	15	21	68	20	45	60	40	32
2 そう思う	790	16	11	36	54	13	78	31	47	15	34	124	20	89	78	55	57
3 どちらかというと思う	808	9	12	49	47	23	88	35	45	16	48	96	19	84	91	51	58
4 どちらともいえない	1042	17	13	31	78	24	93	15	51	21	61	135	45	101	134	94	80
5 どちらかというと思うわない	190	4	4	6	14	1	15	9	13	5	10	23	5	20	24	21	9
6 そう思わない	202	3	1	10	13	3	16	5	12	6	15	24	5	22	33	11	12
7 全くそう思わない	33			2	2		3		2		2	4		4	8	1	4
999 未記入	154	4	2	5	9	2	12	4	8	4	5	21	6	14	15	6	10
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

8. ご近所の方とのお付き合いの程度についてお聞かせください。

問32 あなたのお住いのご近所には、以下のような方がどの程度いますか。

ご近所で親しい間柄の人

Q32_1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 たくさんいる	736	11	14	34	64	11	77	26	37	15	46	116	21	79	58	63	41
2 少しはいる	2215	46	30	88	138	49	211	76	115	53	115	297	88	225	298	165	164
3 ほとんどいない	473	7	4	21	30	8	43	7	34	11	21	67	8	55	59	45	38
4 全くいない	125	1	2	9	7	2	15	2	7	2	10	11	2	14	20	3	12
999 未記入	155	1		4	5	5	4	2	1	1	4	4	1	6	8	3	7
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

あいさつをする程度のご近所の人

Q32_2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 たくさんいる	1816	38	21	73	135	37	180	60	84	40	101	254	59	196	226	161	107
2 少しはいる	1552	25	25	64	93	33	147	45	94	39	85	203	56	160	197	103	136
3 ほとんどいない	108		3	9	3	1	11	2	10	2	4	18	1	12	9	10	6
4 全くいない	28	1		3			2	3			1	6	1	1	4	2	3
999 未記入	200	2	1	7	13	4	10	3	6	1	5	14	3	10	7	3	10
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

顔も知らないご近所の人

Q32_3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 たくさんいる	474	6	8	24	27	10	50	9	30	5	21	54	14	52	75	31	36
2 少しはいる	1318	23	15	51	87	29	130	41	73	31	79	171	42	153	167	103	97
3 ほとんどいない	1165	19	18	43	80	26	106	40	52	27	63	177	44	110	133	98	91
4 全くいない	470	16	9	31	32	5	43	14	29	16	22	64	16	50	53	40	21
999 未記入	277	2		7	18	5	21	9	10	3	11	29	4	14	15	7	17
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

災害時に1人で避難することが困難になりそうなご近所の人

Q32_4	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 たくさんいる	275	3	4	15	23	6	46	7	20	14	17	28	7	22	18	23	10
2 少しはいる	1959	41	26	94	143	44	196	78	103	47	112	261	66	196	236	139	126
3 ほとんどいない	696	13	8	18	33	7	46	14	35	11	35	112	29	78	103	73	60
4 全くいない	129	1	3	7	8	3	8	1	10	1	6	17	4	18	15	11	14
5 わからない	424	6	9	17	24	11	39	10	21	6	20	59	11	52	60	30	37
999 未記入	221	2		5	13	4	15	3	5	3	6	18	3	13	11	3	15
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問33 避難勧告や避難指示の発表を知ったとき、ご近所の方などに避難の呼びかけをしますか。

ご近所で親しい間柄の人に対して・・・

Q33.1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 すると思う	3037	56	44	122	203	63	296	91	158	70	164	423	103	326	381	242	216
2 しないと思う	188	3	4	11	15	2	21	3	13	3	10	28	7	14	14	13	18
3 わからない	311	7	2	17	20	7	27	17	21	6	19	40	8	33	36	19	21
999 未記入	168			6	6	3	6	2	2	3	3	4	2	6	12	5	7
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

あいさつをする程度のご近所の人にして・・・

Q33.2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 すると思う	2199	42	27	86	156	46	225	63	113	51	119	309	76	236	271	174	142
2 しないと思う	714	12	15	35	48	15	70	18	45	16	33	88	21	78	86	55	58
3 わからない	578	11	7	28	33	11	43	28	33	13	36	77	19	56	75	43	49
999 未記入	213	1	1	7	7	3	12	4	3	2	8	21	4	9	11	7	13
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

顔も知らないご近所の人に対して・・・

Q33.3	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 すると思う	1366	32	20	59	102	25	135	34	66	24	77	202	47	156	149	124	76
2 しないと思う	1111	17	19	51	68	23	109	36	64	27	55	133	39	122	149	82	84
3 わからない	986	16	10	38	62	24	90	37	60	26	56	135	31	91	132	67	86
999 未記入	241	1	1	8	12	3	16	6	4	5	8	25	3	10	13	6	16
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問34 あなたは、町内会の役員や班長を担当していますか。

Q34	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 現在、担当している	706	19	16	26	48	20	83	30	36	20	44	119	16	67	58	55	40
2 過去に担当していたことがある	2029	27	15	92	149	39	165	59	118	42	94	267	78	206	290	164	156
3 したことはない	846	19	19	35	44	15	100	23	39	19	58	106	25	103	91	60	61
999 未記入	123	1		3	3	1	2	1	1	1		3	1	3	4		5
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問35 あなたは、お祭りや地域の清掃活動などの町内会や地域の活動に参加していますか。

Q35	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 積極的に参加している	1016	21	20	36	58	24	98	33	60	20	68	196	24	103	116	70	49
2 少しは参加している	1649	28	17	69	117	31	136	55	81	41	82	206	57	179	210	147	137
3 あまり参加していない	632	15	7	33	49	13	79	15	37	17	29	55	24	50	84	48	55
4 全く参加していない	293	2	6	17	19	6	34	8	15	3	16	36	13	47	30	13	20
999 未記入	114			1	1	1	3	2	1	1	1	2	2		3	1	1
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問36 あなたがお住まいの地域では、防災訓練や防災に関する会合を実施したことがありますか。

Q36	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 定期的実施している	111			6	11		6	2	2	2	4	32	1	6	1	31	2
2 過去に何度か実施したことがある	587	14	6	16	56	14	53	36	31	8	34	141	11	44	17	73	16
3 実施したことはない	1763	34	26	89	108	34	163	47	103	39	95	172	67	202	292	99	150
4 実施したことがあるかわからない	1103	17	16	43	65	25	124	26	56	32	59	143	39	125	131	74	92
999 未記入	140	1	2	2	4	2	4	2	2	1	4	7	2	2	2	2	2
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262



問36で『1.実施している』『2.実施したことがある』とお答えになった方にお聞きします。

あなたは、防災訓練や防災に関する会合に参加したことがありますか。

Q36_1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 毎回参加している	117	2		2	10		10	6	5	5	9	29		11	2	21	3
2 過去に何度かは参加したことがある	453	10	4	11	48	10	36	27	25	5	19	123	10	34	14	56	10
3 参加したことはない	122	2	2	9	9	2	13	5	3		10	19	2	5		27	6
77 未該当	2840	51	42	131	173	59	285	73	159	70	154	309	106	322	417	170	241
999 未記入	172	1	2	3	4	4	6	2	2	2	4	15	2	7	10	5	2
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問37 今後、市や町会等で防災訓練や防災の懇談会等が行われた場合、あなたは参加すると思いますか。

Q37	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
必ず参加すると思う	433	7	8	16	32	4	50	19	23	10	32	67	14	45	45	34	24
1 都合がつけば参加すると思う	2194	36	27	90	150	56	206	66	117	44	125	304	76	236	273	174	159
2 あまり参加しないと思う	771	16	10	39	49	13	74	24	45	22	26	92	23	88	101	56	61
3 参加するつもりはない	156	6	5	8	11	2	15	1	7	5	10	24	5	7	14	12	14
4 未記入	150	1		3	2		5	3	2	1	3	8	2	3	10	3	4
999 未記入	150	1		3	2		5	3	2	1	3	8	2	3	10	3	4
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

9. あなたやあなたのご家族についてお聞かせください。

問38 あなたの性別・年齢をご記入下さい。

Q38_1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 男	2289	37	29	103	154	44	215	76	132	47	121	334	71	235	285	190	167
2 女	1296	29	21	51	88	30	134	36	62	35	75	157	48	144	155	87	94
999 未記入	119			2	2	1	1	1				4	1		3	2	1
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

age2	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
2 明治・大正	112	4		4	9	2	16	3	8	7	7	16	4	7	8	8	8
3 S1-10年	692	12	10	40	56	19	96	30	44	18	40	82	27	42	81	40	43
4 S11-20年	1083	22	22	48	77	21	97	31	64	25	53	146	43	114	123	88	91
5 S21-30年	839	14	10	30	59	13	78	24	38	18	37	121	28	105	93	78	62
6 S31-40年	409	8	3	15	19	10	33	14	15	7	25	68	8	44	58	39	28
7 S41年-	319	2	3	12	13	7	19	5	15	3	23	47	5	55	55	22	18
99 未記入	250	4	2	7	11	3	11	6	10	4	11	15	5	12	25	4	12
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問39 現在同居しているご家族は、あなたを含めて何人ですか。

Q39	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 1人	683	11	14	29	49	15	84	20	49	21	43	90	29	65	72	33	47
2 2人	1248	22	17	56	83	25	127	42	69	37	68	163	41	123	144	110	88
3 3人	789	24	12	36	53	13	66	29	44	11	41	106	19	79	107	63	59
4 4人	474	4	5	21	31	15	38	9	20	5	20	74	17	62	69	35	37
5 5人	197	2	1	6	16	4	13	7	7	5	11	35	6	18	29	14	15
6 6人	133	3	1	5	8	2	9	5	4	2	6	18	6	21	14	15	12
7 7人	32			1	1		3	1	1		3	6	1	6	4	4	1
8 8人	9				2		1				2	2				1	1
9 9人	5					1	2							1	1		
10 10人以上	4				1										2		
999 未記入	130			2			7			1	2	1		2	4	4	2
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問40 現在の同居家族の中に、洪水などの自然災害が発生した場合に、自力で避難することが困難になりそうな方はいますか。

Q40	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 いる	837	14	11	36	64	26	81	27	42	19	45	117	24	96	90	62	56
2 いない	2649	50	36	115	171	48	252	81	146	56	145	367	93	272	340	213	196
999 未記入	218	2	3	5	9	1	17	5	6	7	6	11	3	11	13	4	10
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262



問40で『1.いる』とお答えになった方にお聞きします。

そのような方へのいざというときの支援方法について考えたことはありますか。

Q40_1	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
1 具体的な支援方法を決めている	97	2	1	4	3	2	9	5	5	1	5	14	4	11	11	13	6
2 具体的な方法は決めていないが、考えたことはある	480	6	7	22	45	19	46	9	24	13	28	63	14	51	54	35	30
3 これまで支援方法を考えたことはなかった	241	6	3	9	14	4	20	13	12	4	12	37	6	33	23	14	19
77 未該当	2629	50	36	114	170	48	250	81	146	55	145	363	93	270	335	211	195
999 未記入	257	2	3	7	12	2	25	5	7	9	6	18	3	14	20	6	12
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

問41 あなたは、いつ頃から桐生市にお住いですか。

Q41co	総計	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	15区	17区	18区
2 大正	93	2		6	9	3	14	2	7	3	7	14	4	7	6	6	2
3 S1-10年	306	2	6	12	36	10	52	15	21	8	16	38	7	20	25	20	16
4 S11-20年	653	11	15	33	45	15	70	24	39	11	36	83	27	75	62	55	51
5 S21-30年	713	12	7	31	51	16	82	23	35	21	36	106	25	70	71	55	59
6 S31-40年	524	10	4	24	37	9	36	17	23	16	33	73	25	46	83	41	37
7 S41-50年	348	3	4	14	18	3	24	11	17	5	17	56	14	49	51	25	29
8 S51-63年	213	4	1	7	9	3	12	6	9	2	9	28	7	31	39	25	12
9 H1-11年	133	2	1	2	9	4	12	1	9	2	8	21	1	15	26	7	10
10 H12-21年	163	4	5	7	4	2	10	2	12	4	13	16	1	27	28	8	10
99 未記入	558	16	7	20	26	10	38	12	22	10	21	60	9	39	52	37	36
総計	3704	66	50	156	244	75	350	113	194	82	196	495	120	379	443	279	262

調査票

水害に関するアンケート(住民意識調査)調査票

水害に関するアンケート

にご協力おねがいします

研究会では、今後の桐生市の水害対策を考えるために、地域住民の皆さんの水害に対する意識を把握させていただくことになりました。お忙しいところ、大変恐縮ですが、ご協力をお願いします。

アンケートへのご記入について

アンケートのご記入は、原則として世帯主の方をお願いしますが、それ以外の方にご記入いただいても結構です。

質問をお読みいただき、該当する番号一つに を付けてください。また、()には具体的な内容をご記入ください。

アンケートの提出について

ご記入いただきましたアンケート票は同封の返信用封筒に入れて、2月21日(日)までにポストに投函してください。

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記連絡先までお願いします。

(渡良瀬川流域水害に強いまちづくり研究会事務局)

国土交通省 関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所 調査課
TEL: 0284-73-5558 (担当: 内堀・大島)

群馬大学 工学部 社会環境デザイン工学科 災害社会工学研究室
TEL: 0277-30-1652 (担当: 金井・児玉・島)

地球温暖化の影響で増加する豪雨災害に備えて、

渡良瀬川流域水害に強いまちづくり研究会

を発足しました！

- 桐生市、群馬県、国、群馬大学が連携して、桐生の水害対策を考えていきます -

私たちの住む桐生市は、渡良瀬川と桐生川に囲まれた自然豊かな地域です。しかし、一方では水害に対する危険性も存在する地域ともいえます。桐生市では、昭和22年のカスリーン台風以来、大きな水害は発生していませんが、最近のゲリラ豪雨と呼ばれる集中豪雨の多発や巨大台風による被害が全国各地で発生している状況を見ると、人ごととはいえません。

そこで、水害による犠牲者がゼロとなることを目指し、群馬大学、桐生市、群馬県および国土交通省が連携して桐生市の水害対策を考える研究会(渡良瀬川流域水害に強いまちづくり研究会)を立ち上げました。この研究会の活動内容は、今後、市民の皆さんに随時報告していきます。



昭和22年カスリーン台風によって倒壊した新川グラウンドのスタンド
(稲荷町: 現在の新川公園)

研究会の最初の取り組みとして、3月中旬に桐生市立中央公民館において、桐生市の洪水特性やそれを踏まえた防災対策を考えるシンポジウムを開催する予定です。このアンケート結果についても、シンポジウムの中で報告させていただきます。詳細は後日、広報きりゅうなどでご案内させていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 渡良瀬川や桐生川の洪水に対するあなたの考えをお聞かせください。

問1 近年、毎年のように豪雨災害が発生しています。昨年も兵庫県佐用町や山口県防府市で多くの方が犠牲になりました。あなたは自然災害に関するニュースなどにどの程度興味がありますか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7
とても 興味 どちらかという どちらとも どちらかという 興味 全く
興味がある がある 興味がある いえない 興味がない がない 興味がない

問2 自然災害に関するニュースを見聞きした際に、そのような災害が桐生市において発生する可能性や発生した場合の状況について考えたことがありますか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
ニュースを見聞き 大きな災害が発生した 何度かは考えた ほとんど考えた 全く考えた
するたびに考える 際には考えることがある ことがある ことはない ことはない

問3 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する程度の激しい雨が、今後において降る可能性は、どの程度であるとお考えですか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7
とても 高い どちらかという どちらとも どちらかという 低い とても
高い 高い いえない 低い 低い 低い

問4 現在の桐生市における治水施設の整備状況について、どのようにお考えですか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7
十分 ほぼ どちらかという どちらとも どちらかという やや 不十分
十分 十分 十分 いえない 不十分 不十分

問5 洪水による人的被害や浸水被害に対する桐生市の安全性はどの程度であるとお考えですか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7
とても 安全 どちらかという どちらとも どちらかという 危険 とても
安全 安全 いえない 危険 危険 危険

問6 大規模な洪水が発生した場合、渡良瀬川や桐生川の堤防が切れる（決壊する）可能性は、どの程度であるとお考えですか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7
とても 高い どちらかという どちらとも どちらかという 低い とても
高い 高い いえない 低い 低い 低い

問7 桐生市は、昭和22年のカスリーン台風によって、大きな被害を受けました。あなたはこの台風による被害の様子について知っていますか。

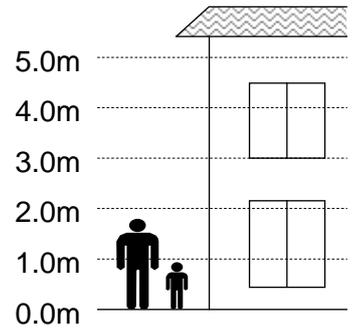
1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
よく ある程度は あまり そのような台風によって
知っている 知っている 知らない 被害を受けたことも全く知らない

問8 近い将来において、桐生市で渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）するような洪水が発生する可能性は、どの程度であるとお考えですか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7
とても 高い どちらかという どちらとも どちらかという 低い とても
高い 高い いえない 低い 低い 低い

2. 渡良瀬川や桐生川などが氾濫した状況に対するあなたの考えをお聞かせください。

問9 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）するような大規模な洪水が発生した場合、あなたのお宅は浸水被害を受けるとお考えですか。浸水被害を受けないと思う方は1に を、浸水被害を受ける可能性があると思う方は、その浸水の程度を右の絵を参考にして最も当てはまると思うもの1つに を付けてください。
 アパート・マンションなどの集合住宅にお住まいの方は、自室がどれくらいの深さまで浸水するのではなく、建物が地面からどのくらいの深さまで浸水するのかを考えて、選んでください。



1	2	3	4	5	6
浸水しないと思う (0.0m)	0.5m以下	0.5m～1.0m	1.0m～1.5m	1.5m～2.0m	2.0m～2.5m
	7	8	9	10	11
	2.5m～3.0m	3.0m～3.5m	3.5m～4.0m	4.0m～4.5m	4.5m～5.0m
					12
					5.0m以上



問9で『2』～『12』とお答えになった方にお聞きします。

問9でお答えいただいた深さであなたのお宅が浸水した状況を想定すると、雨がやんでからどのくらいの時間でその浸水はおさまる（水がひく）と思いますか。

1	2	3	4	5	6	7
1時間 以内	1時間 ～3時間	3時間 ～6時間	6時間 ～12時間	12～24時間 (1日)	24～48時間 (1～2日)	48時間以上 (2日以上)

問10 もし、渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）した場合、川の水は桐生市街地をどれくらいの速さで流れると思いますか。

1	2	3	4	5
健康な大人が 歩く速さの 3倍くらい	健康な大人が 歩く速さの 2倍くらい	健康な大人が 歩く速さと 同じくらい	健康な大人が 歩く速さの 半分くらい	健康な大人が 歩く速さの 1/4くらい

問11 問10でお答えいただいた速さの水が迫ってくる状況を想定すると、あなたはどれくらいの深さまでなら、水の中を歩いて避難することができますか。

1	2	3	4	5	5
足首くらいの 深さまでなら 歩いて 避難できる	膝下くらいの 深さまでなら 歩いて 避難できる	股下くらいの 深さまでなら 歩いて 避難できる	腰くらいの 深さまでなら 歩いて 避難できる	胸くらいの 深さまでなら 歩いて 避難できる	首から下の 深さであれば 歩いて 避難できる



3.大雨警報や洪水警報などの気象警報について、あなたの考えをお聞かせください。

問12 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する前には、気象庁から大雨警報や洪水警報などの気象警報が発表されることがあります。あなたは、これらの情報を知っていましたか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
 よく知っていた ある程度は知っていた あまり知らなかった 全く知らなかった

問13 これまでに、大雨警報などの気象警報は桐生市にも発表されたことがあります。あなたは、これまでにどのような手段で桐生市に対して発表された警報を見聞きしたことがありますか。以下の各項目にお答えください。

- | | |
|------------------|--|
| 全国向けのテレビ・ラジオ放送から | 【 1 . 見聞きしたことがある 2 . 見聞きしたことはない 】 |
| 群馬テレビから | 【 1 . 見聞きしたことがある 2 . 見聞きしたことはない 】 |
| F M群馬・F M桐生から | 【 1 . 見聞きしたことがある 2 . 見聞きしたことはない 】 |
| 町内会の役員などから | 【 1 . 見聞きしたことがある 2 . 見聞きしたことはない 】 |
| 広報車・消防車から | 【 1 . 見聞きしたことがある 2 . 見聞きしたことはない 】 |
| インターネットから | 【 1 . 見聞きしたことがある 2 . 見聞きしたことはない 】 |

問14 あなたは過去にこれらの警報が発表された際に、渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する可能性を思い浮かべたり、何らかの対応を行おうと思ったことはありますか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 警報を聞いて、何らかの対応を行ったことがある 警報を聞いて、何らかの対応を行おうとしたことはある 警報を聞いて、氾濫の可能性を考えたことはあるが、何か対応を行おうとしたことはない 警報を聞いても、特に何かを考えたことはない 警報が発表されたことがあることを知らなかった

問15 気象警報に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。以下の各項目にお答えください。

とてもそう思う そう思う どちらかというところ どちらかといえない どちらともそう思わない どちらかというところ そう思わない そう思わない 全く

災害が発生する前に、必ず気象警報は発表される。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

気象警報が発表された場合、そのことをすぐ知ることができる。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

気象警報が発表されても、災害が発生することはほとんどない（はずれることが多い）。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

気象警報が発表されても、多くの住民は気にしない。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

4. 避難勧告や避難指示などの避難情報について、あなたの考えをお聞かせください。

問16 渡良瀬川や桐生川などが氾濫（はんらん）する前には、市役所から避難勧告などの避難を促す情報が発表されることがあります。あなたは、これらの情報を知っていましたか。

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
 よく知っていた ある程度は知っていた あまり知らなかった 全く知らなかった

問17 避難勧告が発表された場合、あなたはどのような手段でそのことを知ることができると思いますか。以下の各項目にお答えください。

- | | |
|------------------|--------------------------------------|
| 全国向けのテレビ・ラジオ放送から | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |
| 群馬テレビから | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |
| F M群馬・F M桐生から | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |
| 町内会の役員などから | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |
| 広報車・消防車から | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |
| インターネットから | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |

問18 避難勧告が発表されたことによって、あなたはどのような情報を知ることができると思いますか。以下の各項目にお答えください。

- | | |
|-------------------|--------------------------------------|
| 避難場所 | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |
| 災害が発生する予想時刻 | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |
| 被害を受ける可能性が高い場所 | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |
| そのときの地域の状況（雨量や水位） | 【 1 . 知ることができると思う 2 . できないと思う 】 |

問19 避難勧告に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。以下の各項目にお答えください。

とても そう 思う	そう 思う	どちら かとい うと そう 思う	ど ちら か とい う と い え な い	ど ち ら か と い う と ど ち ら か と い う と い え な い	そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	全 く
-----------------	----------	------------------------------	--	--	----------------------------	----------------------------	----------------------------	--------

災害が発生する前に、必ず避難勧告は発表される。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

避難勧告が発表された場合、そのことをすぐ知ることができる。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

避難勧告が発表されても、災害が発生することはほとんどない（はずれることが多い）。

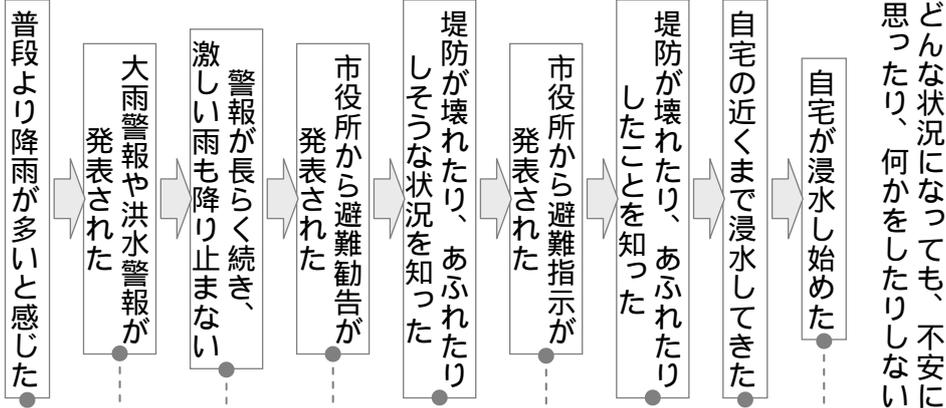
1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

避難勧告が発表されても、多くの住民は避難しない。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

5. 災害が発生しそうな状況における対応行動について、あなたの考えをお聞かせください。

問20 雨が降り出してから、川が氾濫(はんらん)し、浸水が街中に広がっていくという水害時の一連の状況を想定して、以下の各項目について、もっともあてはまる数字1つずつに付けてください。



どのような状況になったら、「自宅が浸水するのではないか」と不安になりますか。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

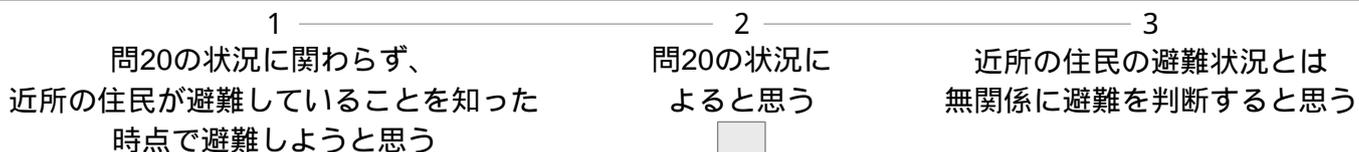
どのような状況になったら、「家財を高いところへ移動する」などの保全行動を開始しますか。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

問21 問20の状況に加え、**近所の住民が避難していることを知った場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。



問21で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

近所の住民が避難していることを知り、問20の()番の状況だったら、避難すると思う



5. 災害が発生しそうな状況における対応行動について、あなたの考えをお聞かせください。

桐生市街地周辺の洪水特性について

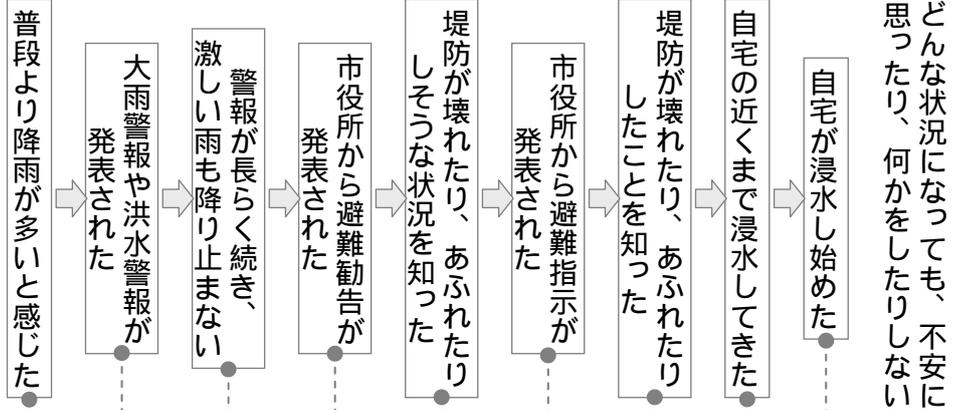
激しい水の流れにより、家屋が破壊されてしまうことがあります。

渡良瀬川や桐生川の堤防が切れた場合、桐生市の市街地周辺では、深いところでは2メートル程度の浸水となることから、建物の1階部分は使えなくなってしまうことが予想されます。また、非常に流れの速い洪水がやってくるので、2階建て以上の家屋であっても、古い木造の場合には破壊されてしまう可能性があります。そのため、そのような住宅にお住まいの方は、洪水が発生する前に早めに自宅外の安全な場所へ避難することが必要です。



平成16年7月新潟豪雨災害によって市街地が浸水した旧中之島町(現:長岡市)の様子

問20 雨が降り出してから、川が氾濫(はんらん)し、浸水が街中に広がっていくという水害時の一連の状況を想定して、以下の各項目について、もっともあてはまる数字1つずつに付けてください。



どのような状況になったら、「自宅が浸水するのではないかと不安になりますか。」

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

どのような状況になったら、「家財を高いところに移動する」などの保全行動を開始しますか。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

問21 問20の状況に加え、**近所の住民が避難していることを知った場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

1 問20の状況に関わらず、近所の住民が避難していることを知った時点で避難しようと思う

2 問20の状況によろと思う

3 近所の住民の避難状況とは無関係に避難を判断すると思う

問21で『2.問20の状況によろと思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

近所の住民が避難していることを知り、問20の()番の状況だったら、避難すると思う

5. 災害が発生しそうな状況における対応行動について、あなたの考えをお聞かせください。

桐生市街地周辺の洪水特性について

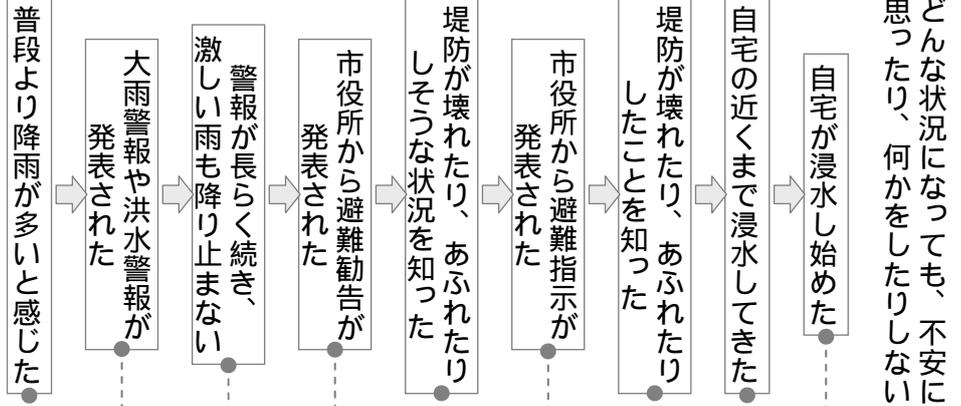
浸水した中を避難するよりも、
浸水していない建物の上層階で待機した方が安全な場合もあります。

渡良瀬川や桐生川の堤防が切れた場合、桐生市の市街地周辺には、非常に流れの速い洪水がやってくるので、浸水が始まってから避難するのは、とても危険です。しかし、浸水の深さは深くても2メートル程度で、一部の場所を除いては数時間で水も引いていきます。そのため、2階建て以上の頑強な家屋にお住まいの方については、自宅外に避難するよりも、自宅の高いところにとどまっていた方が安全な場合もあります。



平成16年7月福井豪雨災害によって
浸水した市街地を避難する様子

問20 雨が降り出してから、川が氾濫(はんらん)し、浸水が街中に広がっていくという水害時の一連の状況を想定して、以下の各項目について、もっともあてはまる数字1つずつに付けてください。



どのような状況になったら、「自宅が浸水するのではないかと不安になりますか。」

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

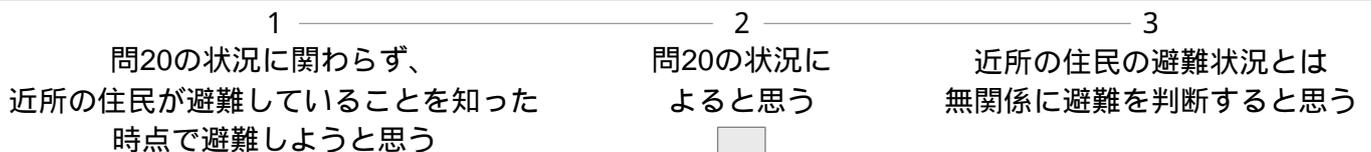
どのような状況になったら、「家財を高いところへ移動する」などの保全行動を開始しますか。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10

問21 問20の状況に加え、**近所の住民が避難していることを知った場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。



問21で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

近所の住民が避難していることを知り、問20の()番の状況だったら、避難すると思う

問22 問20の状況に加え、**近所の住民から避難の勧誘（お誘い）があった場合**、どのような状況になったら、避難することを決意しますか。

- | | | |
|---|------------------|------------------------------------|
| 1 | 2 | 3 |
| 問20の状況に関わらず、
近所の住民から避難の勧誘を受けた
時点で避難しようと思う | 問20の状況に
よると思う | 近所の住民のからの避難の勧誘とは
無関係に避難を判断すると思う |



問22で『2.問20の状況によると思う』とお答えになった方にお聞きします。

避難しようと思う状況を問20の1～9の中から選んで、その番号を記入してください。

近所の住民から避難の勧誘があり、問20の()番の状況だったら、避難すると思う

問23 災害の発生する可能性が高まった場合に行うと考えられる対応行動について、その行動を実行するのに、どの程度の時間が必要だと思いますか。以下の各項目にお答えください。

- 避難勧告が発表されてから、あなたがその情報を取得するまでに要する時間・()分くらい
 家財を浸水しない場所に移し終わるのに要する作業時間・()分くらい
 避難しようと思ってから自宅を出発するまでに要する準備の時間・()分くらい
 身体の不自由な方が自宅外に避難することを支援するのに要する時間・()分くらい

問24 渡良瀬川や桐生川が氾濫（はんらん）する可能性が高まり、避難しなければならなくなった場合、あなたやあなたの家族はどこに避難しようと思いますか。

- | | | |
|---------|----------------|------------|
| 1 | 2 | 3 |
| 自宅以外の場所 | 自宅の高いところ（2階など） | 避難するつもりはない |



問24で『1.自宅以外の場所』とお答えになった方にお聞きします。

あなたが避難しようと考えている避難場所は具体的にはどこですか。

- | | | |
|----------|----------------|--------------------|
| 1. 元宿保育園 | 11. 川内南小学校 | 21. 地場産業振興センター |
| 2. 北幼稚園 | 12. 中央中学校 | 22. 郷土資料展示ホール |
| 3. 昭和小学校 | 13. 南中学校跡地 | 23. 市民文化会館 |
| 4. 南小学校 | 14. 北中学校跡地 | 24. 保険福社会館 |
| 5. 西小学校 | 15. 境野中学校 | 25. 一本木会館 |
| 6. 北小学校 | 16. 桜木中学校 | 26. 市内の他の場所
() |
| 7. 境野小学校 | 17. 広沢中学校 | 27. 市外の他の場所
() |
| 8. 桜木小学校 | 18. 桐生工業高校 | |
| 9. 相生小学校 | 19. 桐生西高校 | |
| 10. 菱小学校 | 20. 桐生水質浄化センター | |

その場所へは、どのような手段で避難しようと思いますか。

- | | | | | | | |
|----|------------|--------------|-----|------|-----|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 徒歩 | 自宅の
自動車 | 他家の
自動車に乗 | バイク | タクシー | 自転車 | その他
() |

6. 桐生市の洪水ハザードマップや避難場所について、あなたの考えをお聞かせください。

問25 桐生市では、平成11年に『桐生市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）』を作成し、全世帯に配布しました。また、現在では桐生市ホームページにて閲覧することができるようになっています。あなたは、桐生市の洪水ハザードマップを見たことがありますか。

- 1 見たことがある
2 見たことはない
3 見たことがあるかどうか 忘れた・わからない
4 洪水ハザードマップが公表されていることを知らなかった
5 洪水ハザードマップがどのようなものなのか知らない

問25で『1.見たことがある』とお答えになった方にお聞きします。

あなたのお宅では、現在も洪水ハザードマップを保管していますか。

- 1 すぐにわかる場所に保管してある
2 どこかはわからないが家のどこかにある
3 おそらく紛失してしまった
4 もらっていない

あなたのお宅は、洪水ハザードマップ上ではどのくらいの浸水が予想されていますか。

- 1 浸水しない
2 1m以下の浸水
3 1m～2mの浸水
4 2m以上の浸水
5 わからない 忘れてしまった

問26 桐生市洪水ハザードマップには、居住地域ごとの避難場所が指定されています。あなたは市役所から指定されている避難場所がどこなのか知っていますか。

- 1 知っている
2 知らない・わからない
3 避難場所が指定されていることを知らなかった

問27 市役所が指定している避難場所は、洪水時などの風水害のときと地震のときでは異なる地域があります。あなたはこのことを知っていましたか。

- 1 知っていた
2 知らなかった

問28 避難場所に対するあなたのお考えやイメージについてお聞きします。以下の各項目にお答えください。

自宅周辺に、洪水に対して安全な避難場所が不足している。

避難場所に行けば、市が食事や毛布などを準備してくれる。

食事や毛布などが用意されていない場所は、洪水に対する避難場所として使用できない。

- とてもそう思う
そう思う
どちらかという
そう思う
どちらかという
いえない
どちらとも
そう思わない
どちらかという
そう思わない
そう思わない
全くそう思わない

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

7. 防災対策に対するあなたのお考えをお聞かせください。

問29 防災対策は、誰が行うことが現実的かつ効果的だと思いますか。以下の各項目にお答えください。

行政が対応
行政が対応
どちらか
どちらとも
いえない
住民や地域
とどちらか
で対応
住民や地域
で個々に
対応

平常時において、災害の発生に備えた食料や飲料水、日用雑貨品を用意しておくのは……

1 — 2 — 3 — 4 — 5

平常時において、地域の中で災害の危険性が高い場所や避難場所などに関する情報を周知させるのは……

1 — 2 — 3 — 4 — 5

災害が発生しそうな状況において、避難をすべきかどうかの判断をするのは……

1 — 2 — 3 — 4 — 5

災害が発生しそうな状況において、被害を小さくするための土のう積みなどの水防活動は……

1 — 2 — 3 — 4 — 5

災害が発生しそうな状況において、高齢者などの一人で避難することが困難な方への支援は……

1 — 2 — 3 — 4 — 5

災害が発生した場合、地域住民の安否確認や逃げ遅れた人の救出・救助活動は……

1 — 2 — 3 — 4 — 5

問30 あなたのお宅で行っている防災対策について、以下の各項目にお答えください。

非常持ち出し品や水・食料などを用意している・・・【 1. はい 2. いいえ 】

家族で状況に応じた災害時の対応行動を決めている・・・【 1. はい 2. いいえ 】

家族で避難場所・避難経路を決めている・・・【 1. はい 2. いいえ 】

浸水に備えて建築方法を工夫している・・・【 1. はい 2. いいえ 】

浸水に備えて家具の配置を工夫している・・・【 1. はい 2. いいえ 】

浸水に備えてご近所と相談している・・・【 1. はい 2. いいえ 】

浸水被害に備えた家屋や家財の保険に加入している・・・【 1. はい 2. いいえ 】

問31 桐生市の洪水対策について、あなたのお考えやご意見をお聞きします。以下の各項目にお答えください。

とても
そう
思う
そう
思う
どちらか
という
と
そう
思う
どちらか
という
と
い
え
な
い
ど
ち
ら
と
も
そ
う
思
わ
な
い
ど
ち
ら
か
と
い
う
と
そ
う
思
わ
な
い
そ
う
思
わ
な
い
そ
う
思
わ
な
い
全
く

洪水災害対策よりも、地震対策を優先して行ってほしい。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

今後は堤防やダムによる治水整備を新規に行うよりも、環境保全を優先してほしい。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

洪水災害を完全に防げるようになるまで、堤防やダムによる治水整備を行ってほしい。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

堤防やダムによる治水整備よりも、避難場所や情報伝達体制などの避難支援策を優先して行ってほしい。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

たとえはずれたとしても、避難勧告は早めに発表してほしい。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

自然災害への備えや対応は、地域住民ではなく、行政が責任をもってやるべきだ。

1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7

8. ご近所の方とのお付き合いの程度についてお聞かせください。

問32 あなたのお住いのご近所には、以下のような方がどの程度いますか。各項目にお答えください。

たく
いさ
るん
少
いし
るは
ほと
いん
んど
い
な
全
い
く
わ
な
か
ら

ご近所で親しい間柄の人.....

1 — 2 — 3 — 4

あいさつをする程度のご近所の人.....

1 — 2 — 3 — 4

顔も知らないご近所の人.....

1 — 2 — 3 — 4

災害時に1人で避難することが困難になりそうなご近所の人.....

1 — 2 — 3 — 4 — 5

問33 避難勧告や避難指示の発表を知ったとき、ご近所の方などに避難の呼びかけをしますか。以下の各項目にお答えください。

と
思
う
す
る
と
し
な
い
わ
な
か
ら

ご近所で親しい間柄の人に対して.....

1 — 2 — 3

あいさつをする程度のご近所の人にして.....

1 — 2 — 3

顔も知らないご近所の人に対して.....

1 — 2 — 3

問34 あなたは、町内会の役員や班長を担当していますか。

1 — 2 — 3
現在、 過去に したことはない
担当している 担当していたことがある

問35 あなたは、お祭りや地域の清掃活動などの町内会や地域の活動に参加していますか。

1 — 2 — 3 — 4
積極的に 少しは あまり 全く
参加している 参加している 参加していない 参加していない

問36 あなたがお住まいの地域では、防災訓練や防災に関する会合を実施したことがありますか。

1 — 2 — 3 — 4
定期的 過去に何度か 実施したことはない 実施したことが
実施している 実施したことがある あるかわからない

問36で『1.実施している』、『2.実施したことがある』とお答えになった方にお聞きします。

あなたは、防災訓練や防災に関する会合に参加したことがありますか。

1 — 2 — 3
毎回参加している 過去に何度かは参加したことがある 参加したことはない

問37 今後、市や町内会等で防災訓練や防災の懇談会等が行われた場合、あなたは参加すると思いますか。

1 — 2 — 3 — 4
必ず 都合がつけば あまり 参加する
参加すると思う 参加すると思う 参加しないと思う つもりはない

9. あなたやあなたのご家族についてお聞かせください。

問38 あなたの性別・年齢をご記入下さい。

1. 男 2. 女 () 歳

問39 現在同居しているご家族は、あなたを含めて何人ですか。

() 人

問40 現在の同居家族の中に、洪水などの自然災害が発生した場合に、自力で避難することが困難になりそうな方はいますか。

1. いる 2. いない



問40で『1. いる』とお答えになった方にお聞きします。

そのような方へのいざというときの支援方法について考えたことはありますか。

1	2	3
具体的な支援方法を 決めている	具体的な方法は決めていないが、 考えたことはある	これまで支援方法を 考えたことはなかった

問41 あなたは、いつ頃から桐生市にお住いですか。

【 1. 大正 2. 昭和 3. 平成 】 () 年頃から住んでいる

問42 現在のあなたの住居はどこですか。

桐生市 () 町 () 丁目

問43 あなたは、いつ頃から現在の住居がある場所にお住いですか。

【 1. 大正 2. 昭和 3. 平成 】 () 年頃から住んでいる

問44 あなたのお住いはどのような形式に当てはまりますか。

1. 平屋建て	2. 2階以上の 戸建て	3. アパート・マンション (1階に住んでいる)	4. アパート・マンション (2階以上に住んでいる)
---------	-----------------	-----------------------------	-------------------------------

問45 あなたのお住いの構造をお答えください。

1. 木造 2. 鉄筋や鉄骨など

問46 あなたが現在お住いの家屋はいつ頃建てられましたか。

【 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 】 () 年頃

10. 最後に、桐生市の河川整備や防災対策について、何かご意見がありましたら、ご自由にお書き下さい。

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。
いただいた貴重なご意見は、今後検討していく防災対策の参考にさせていただきます。

私たちが桐生市の水害対策をサポートします！

渡良瀬川流域水害に強いまちづくり研究会 発起人
群馬大学大学院教授 片田 敏孝

地元桐生市の皆様には日頃より、大変お世話になっております。

この度、『水害による犠牲者ゼロ』を目指して、私たち専門家と桐生市、群馬県、国とが連携して桐生市の水害対策を考える研究会を立ち上げました。今後、市民の皆様と一緒に、具体的な水害対策に関する様々な取り組みを実施していく予定です。

その一環として、まずは現状を把握するためのアンケート調査を実施させていただくことになりました。実は10年前にも同様の調査を実施させていただいております。最近の豪雨災害の多発を受けて、桐生市の皆さんの意識や備えはどの程度なのかを把握し、今後の水害対策を検討する参考にさせていただくのが、今回の調査の目的です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



略歴 昭和35年、岐阜県生まれ。専門は災害社会工学。災害への危機管理対応、災害情報伝達、避難誘導策のあり方等について研究。その研究成果を用いて、住民とのワークショップを通じた地域防災活動を全国各地で展開しており、その功績が認められ、平成19年には文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞している。また、内閣府や国土交通省などの国や地方自治体の多数の委員会、審議会に携わり、研究成果を紹介しながら防災行政の推進にも貢献している。最近では、NHK『ためしてガッテン』、『追跡！A to Z』、『生活ほっとモーニング』などに防災研究の専門家として出演している。

桐生地区における住民意識調査結果
ー水害に関するアンケートー

平成22年3月

発行 桐生地区水害に強いまちづくり研究会

編集 群馬大学災害社会工学研究室
〒376-8515 群馬県桐生市天神町1-5-1
TEL 0277-30-1653 / FAX 0277-30-1601